

3065

癸  
二十二

福田永直譯

名ツケシ  
ボス氏  
合衆國史官譯全

東京 小川尚榮堂藏





ELEMENTARY HISTORY  
OF  
THE UNITED STATES:

BY  
G. P. QUACKENBOS. LL. D.

福田永直譯

ボス氏  
合衆國史直譯全

東京 小川尚榮堂藏

W. KELEY

MARY

CALIFORNIA

4-5-230

凡例

一 此書ハ原名ヲ「エレメンタリー、ヒストリー、オフ、ゼ、ユー、ナ  
イテ、ト、ステート」ト題セル米國博士ク、ケンボス氏著書  
ニテ一千八百五十七年改正新板刊行ニ係ルモノヲ直譯  
セシモノニシテ初學者獨修スルニ便利ノ爲メ供セシモ  
ノナレハ成ルベク譯語ヲ平易ニシ其ノ左側ニハ原音ヲ  
丁寧ニ付セシモノナリ

一 地名人名等ハ記スルニ或ハ國字ヲ用非或ハ漢字ヲ用ユ  
例ヘハ「新約克」地名「コロンバ」人名「弗」名「華盛頓」人名「伊太利」國名  
如シ

一 一語ニシテ再度讀ム時ハ其ノ右側ニ線一ヲ附ス

E  
178  
213  
EAST

クワッケ  
ノボス氏 合衆國史直譯

東京 福田 永直 譯述

第一章  
レツロンフォルスト

四百年前  
フオールハンドレツド イヤルズエゴ

(一)地球ハ球ノ如ク圓クアル○其レが大陸ト呼バレタル陸ノ二ツノ大ヒナル別チヲ保ツ○  
アース ポール ライク ラヴンド イット コンチイナツ コールド ランド フラー テーシ アイワイシヨンス コンデーニス

一ツハ東ニ於テ在ル而シテ東大陸ト呼バル、○他ハ西ニ於テ在ル而シテ西大陸ト呼バル、○是  
ラン イースト ライス イーストシヨナチント コールド アザー ゲエスト ライスゲエストコンチナントコールド ゴー  
等ノ二大陸ハ一方ニハ廣キ大西洋ニ由テ分タレ而シテ他(方)ニハ尙ホヨリ廣クアル所ノ大平  
ウーコンチナツツランサイド ブロードアトランチックチーシヨンセバレーテツド アザーサイド スチールブローダー

洋ニ由テ分タル、○上ニ與ヘラレタル地圖ハ是等ノ大陸及シテ大洋ヲ示ス  
シヨン キケン マップ ゴーシヨンス

(二)合衆國其レノ内ニ我等ガ住ム所ノ合衆國ハ北亞米利加一ノ部分デアアル而シテ西大陸ノ内  
ユウナイテツステーフホワイツチイン ワイー リウ フォーム ラン コンチイナントアザー

ニ在ル○歐羅巴亞細亞及シテ亞非利加ハ東大陸ヲ形造ル○一ツノ大陸ヨリ他ノ(大陸)ニ行ク  
ヲト要スル所ノ其レ等ハ大西洋若クハ大洋洋ヲ横切テ多クノ里數ヲ帆駛ルベシ持ツ  
ウオント セーロース サッチ ヴォユエーシ アクロッス マイルス セール

(三)今我等ノ勇敢ナル水夫ハ箇様ナル航海ヲ爲スヲニ就テ何事トモ思ハヌ○然シナガラ其  
ガルランド セーロース サッチ ヴォユエーシ シンイ ナミンク

處ニ最モ剛勇ナル者テサヘモ大洋ノ上ニ遙ニ出テ試ムヘク恐レテ有リシキノ時ガ有リシ○  
ブレウエスト イグス フアー ウエンチユー アフルエード ホツエンタイム

彼等ノ船ハ我等ノ如ク左様ニ大キク或ハ左様ニ善ク形造ラレテアラザリシ、而シテ彼等ハ若  
ウエセルスアブアース ヌーラーシ ヴェル セーブド

シ彼等ガ陸カラ餘リ遙ニ去リシナラバ彼等ハ決シテ歸路ヲ見出サヌデアアラフヲ恐レシ  
ランド ツー フアー ウエンツアブエー トラニー ヴェル セーブド ヴィード フライアード

如何地球  
ガ形造レ  
ルカ  
二大陸ハ  
如何ニ名  
稱サルカ  
合衆國ハ  
何レノ地  
位ニアル  
ヤ  
如何ナル  
國ガ東大  
陸ヲ形造  
リシヤ  
昔時ノ人  
ハ大洋チ  
航海スル  
ニ就テ如  
何ナル感  
情ヲ起セ  
シヤ





亞米利加  
國ニ如何  
ナル景況  
ノ變動ヲ  
生セシヤ

世人ハ米  
國發見チ  
誰ニ歸セ  
シカ

コロンバ  
スハ何處  
ノ地ニ生  
レシヤ  
壯年ニコ  
ロンパス  
ハ如何ナ  
ル事業ヲ  
ナセシヤ  
コロンバ  
スハ多ク  
ノ航海ノ  
後如何ナ  
シ

(七)而、何が左様ニ國ノ景況ヲ變シタカ○歐羅巴人ニ因テ其レノ發見ナリ○彼等ハ豐饒ナル而ノ愉快ナル陸ト夫レヲ見出セシ○彼等ハ大數ニ於テ其レニ迄越ヘ來リ○彼等ハ森ヲ伐リ倒セシ園圃ヲ設クシ地ヲ耕セシ而ノ村落及日都府ヲ建テシ○彼等ハ荒地ヲシテ藪薈ノ如ク花咲カシメシ

(八)然シナガラ若シ其レガ一人ノ賢才ガ有ラナンダリキナラハ西大陸ハ今日迄歐羅巴人ニ知ラレズニ残り得タ○亞米利加ノ發見者ナル其英傑ハ「クリストフアル、コロンパス」人デアリシ

### 第二章

「クリストフアル、コロンパス」

(一)「コロンパス」ハ歐羅巴ノ一國ナル以太利中ノ「ゼノア」地コテ生レテアリ○彼ノ兩親ハ貧シクアリシ然ナガラ善ク彼ヲ教育シタリキ○若年ニ於テ彼ハ航海セシ而ノ種々ノ國チ

見舞セシ○或時船其レノ上ニ彼ガ務メシ所ノ船ガ燒取リ而ノ彼ハ彼ノ生命ノ爲ニ海ニ彼自身ヲ投ケ而ノ泳グベク持チシ

(二)多クノ航海ヲ爲スノ後「コロンパス」ハ地球ガ圓クアリ而ノ海ニ帆駛ルコトニ因テ彼ハ終ニ陸ニ達スルデアラフコトヲ證據立テラレテナセシ○若シ汝ガ楫ニ記印付テ而シテ反對シタル方ニ於テ汝ノ指ヲ置クナラバ汝ハ何レノ方ニ汝ガ汝ノ指ヲ回送ストモ記印ニ達スル

シタル方ニ於テ汝ノ指ヲ置クナラバ汝ハ何レノ方ニ汝ガ汝ノ指ヲ回送ストモ記印ニ達スル

四百年以前ノ人民ハ地球ガ如何ナル形状ト考想セラレシヤ

四百年以前アラザリシ物ニシテ當時如何ナル物事ヲ發見セシヤ

歐羅巴植民ハ如何ナル事業ヲナセシヤ

(四) 四百年前ニ人ハ彼等ガ今爲ス如ク左様ニ多ク地球ニ就テ知り爲サマリシ○彼等ハ其レガ圓キコノ代リニ平坦デアリシコトヲ考ヘシ○彼等ハ西大陸ニ就テ何事モ知ラザリシ○彼等

ハ廣キ大洋ニ就テ恐レテアリシ○彼等ハ西ニ帆駛リツ、續ケシ所ノ其レ等ハ地球ノ端ニ達シ而ノ落ツルデアラフカ若クハ恐ロシキ強風及日渦ニ出逢フデアラフコトヲ想像セヨ○或者

ハ西ニ遙知レザル水ガ恐ロシキ怪物ヲ以テ滿タサレシ而ノ其處ニ帆駛ルコトヲ試ムルコトノ其レガ惡シクアリシコトヲ考ヘシ○夫故ニ彼等ハ大概吟味セズニ大西洋ヲ殘セシ○西ノ方ニ知

ラレシ所ノ最モ遠キ陸ハ葡萄牙ノ西大凡八百里ノ「アジュールス」ト呼バレタル島ガアリシ

(五) 四百年前ニ我等ガ住ム陸ハ其レガ今爲ス所ノ者トハ甚タ差フテ見ヘシ○其處ニ然ル時其レノ内ニ一ツノ大ナル都府ガ有ラザリシ、波立ツ所ノ穀物ノ畑ヲ持タル一ツノ大ナル耕

地、彼等ノ煙筒ノ頂上カラ卷上ル所ノ煙ヲ持タル一ツノ快キ家、牧場ニ於テノ一ツノ馬或ハ家畜、一ツノ垣、一ツノ橋、一ツノ道路、河ノ上ニ一ツノ蒸氣船或ハ風走船、總体ニ生活ヲ與

フ可キ一ツノ白人ガアラザリシ

(六) 是等ノ代リニ其處ニ丈高キ樹、茂リタル森及日溶轉ル所ノ廣原ガアリシ○鹿、熊、及日

狼ガ充滿セシ○其處ニ奇麗ナル流レガアリシ然シナガラ多忙キ海狸ノ外彼等ノ上ニ生活ノ

一ツノ徵ガアラザリシ○此處彼處ニ樹皮或ハ獸皮ヲ以テ覆ハレタル粗ナル小舎ガアリシ、

而ノ黒キ半裸ノ形像ガ紛亂タル矮樹ヲ通フシテ潜込シ

ダーグハーフ、チーク、フイキ、エニアス、ス、シ、ル、ド、ブル、シ、ニ、ウ、ド、ス、ル、ウ、

カウ、ア、ド、ル、ド、ハ、ド、

カウ、ア、ド、ル、ド、ハ、ド、

此時スベ  
イン國王  
及皇后ハ  
如何ナル  
事ニ關係  
セシナリ  
シヤ

コロンバ  
スハ結果  
ニ於テ如  
何ナル  
チ生セシ  
カ

此發論ニ  
就テスベ  
イン國ノ  
賢士等ハ  
如何ナル  
説ヲ吐露  
セシヤ彼  
等ノ説ノ  
一ニナラ  
示セヨ

ペラ」人ニ依テ支配サレシ所ノ西班牙ニ向ヒシ○彼ハ此時ニ由テ朝廷ニ彼ノ途上ニテ彼ガ彼  
自身及彼ノ小サキ息子ノ爲ニ麵包ヲ乞フベク持チシ程左様ニ貧窮ニナツタリキ○彼ノ到  
着ニ於テ彼ハ「ムールス」人ト大ナル戦争ニ於テ關係タル王及女王ヲ見出セシ○彼等ハ貧  
窮ナル水夫其レニ於テ各人が笑ヒシ所ノ貧窮ナル水夫ニ傾聴スベキ一ツノ時ヲ持タザリシ

○尙ホ「コロンパス」ハ見捨テヌデアラフ○彼ノ大ナル思考ニ就テ充分ナル彼ハ地圖及日海  
圖ヲ造ルルニ依テ彼自身ヲ支ヘツ、尙ホ都合好キ時機ヲ待チシ

（六）終ニ彼ハ「フエルディナント」人ノ耳ヲ得シ而シテ彼ハ殆ンド王ヲ説服セシコホド左様ニ  
熱心ニ彼ノ味方ヲ懇願セシ○然シナカラ長キ戦争ガ國庫ヲ消費シタリキ而シテ錢貨ガ不撻ナ  
ルコトニ於テ危險ヲ冒サルベク餘リ乏シクアリシ○夫故ニ「フエルディナント」ハ彼ノ王國ノ賢

人ノ助言ヲ取ルルコトニ決定セシ○「コロンパス」ハ彼ノ宿望ノ考察ヲ顯ハス爲ニ「サラマンカ」  
地名ニ於テ彼等ノ前ニ現ハレシ

（七）評議官ノ前ニ○然シナガラ西班牙ノ賢人ハ彼等ガ爲セシヨリ尙ホ多ク貧シキ水夫ガ知リ  
シコトヲ信用シ能ハザリシ○如何ニ地球ガ圓クアリ能ヒシカト彼等ガ問ヒシ○若シ其レガ有  
リシナラバ然ルキハ反對ノ方ニ於テ雨ガ上ノ方ニ降ルデアラフ樹ガ下ニ彼等ノ枝チ以テ生

長スルデアラフ、而シテ各物ガ倒マニアルデアラフ○是レノ表面ニ於テ物ハ體カニ反對ノ  
方ニ落デアラフ而シテ若シ船ガ西ニ帆駛ルルコトニ由テ其處ニ周リシナラバ其レガ決シテ地球ノ

西ニ落デアラフ而シテ若シ船ガ西ニ帆駛ルルコトニ由テ其處ニ周リシナラバ其レガ決シテ地球ノ  
方ニ落デアラフ而シテ若シ船ガ西ニ帆駛ルルコトニ由テ其處ニ周リシナラバ其レガ決シテ地球ノ

方ニ落デアラフ而シテ若シ船ガ西ニ帆駛ルルコトニ由テ其處ニ周リシナラバ其レガ決シテ地球ノ  
方ニ落デアラフ而シテ若シ船ガ西ニ帆駛ルルコトニ由テ其處ニ周リシナラバ其レガ決シテ地球ノ

方ニ落デアラフ而シテ若シ船ガ西ニ帆駛ルルコトニ由テ其處ニ周リシナラバ其レガ決シテ地球ノ  
方ニ落デアラフ而シテ若シ船ガ西ニ帆駛ルルコトニ由テ其處ニ周リシナラバ其レガ決シテ地球ノ

方ニ落デアラフ而シテ若シ船ガ西ニ帆駛ルルコトニ由テ其處ニ周リシナラバ其レガ決シテ地球ノ  
方ニ落デアラフ而シテ若シ船ガ西ニ帆駛ルルコトニ由テ其處ニ周リシナラバ其レガ決シテ地球ノ

方ニ落デアラフ而シテ若シ船ガ西ニ帆駛ルルコトニ由テ其處ニ周リシナラバ其レガ決シテ地球ノ  
方ニ落デアラフ而シテ若シ船ガ西ニ帆駛ルルコトニ由テ其處ニ周リシナラバ其レガ決シテ地球ノ

方ニ落デアラフ而シテ若シ船ガ西ニ帆駛ルルコトニ由テ其處ニ周リシナラバ其レガ決シテ地球ノ  
方ニ落デアラフ而シテ若シ船ガ西ニ帆駛ルルコトニ由テ其處ニ周リシナラバ其レガ決シテ地球ノ

デアラフ○夫故ニ「コロンナス」ハ西ニ帆船ルヲ由テ彼ハ彼ガ東ニ行クニ由テアラフ如ク丁度左様ニ慥カニ亞細亞ニ到着スルデアラフヲ考ヘシ○彼ハ西大陸ニ就テ何事チモ知ラザリシ然シナガラ彼ハ其レガ爲スヨリ亞細亞ハ餘程遙カ東ニ廣ガリシヲ想像セシ而シテハ吟味サレザル大洋ノ上ニ乗り出スヲ由テ其レニ遠スルヲ試ルヲ決定セシ

(二)我等ガ云フタ如ク「アヴェールス」地ハ當時知ラレタル最モ西方ノ陸デアリ○倅烈シキ西風ノ後根ニ由テ引裂カレタル樹ガ時トシハ是等ノ嶋ノ上ニ洗ハレテアリシ○歐羅巴及ヒ亞非利加ノ人民トハ容貌ニ於テ甚ダ差フタル二人ノ艤ガ亦其處ニ投ゲラレタリキ○是等ノ實事ガ彼ノ信用ニ於テ「コロンナス」ヲ慥カメシ而シテ彼チシテ發見ノ航海ニ於テ出立スベク猶更ニ切願セシメシ

(四)然シナガラ何處ニ彼ハ方便ヲ得ベクアリシカ○彼ハ貧シクアリシ而シテ彼自身ノ船ヲ持タザリシ彼ハ唯歐羅巴ノ種々ノ國ノ前ニ彼ノ企圖ヲ置キ而シテ彼等ノ助ケヲ請願ヒ能ヒシ○最初ニ彼ハ彼ノ國人ナル「ゼノア」人ヲ試ミシ然シナガラ成功アラナシタリキ○然ル後彼ハ葡萄牙ニ行キシ○是國ノ王ハ彼ノ論說ヲ傾聴セシ、然シナガラ總テ彼自身ニ發見ノ名譽ヲ持ツヲ願フテ彼ハ鄙劣ニ「コロンナス」ヲ欺キシ而シテ他ノ指揮官ノ下ニ申シ陳ベラレタル針路ニ於テ船ヲ送り出セシ○然レモ遠征ハ其レガ爲スベク應セシ如ク失敗リシ

(五)「コロンナス」ハ次ニ西班牙其レハ然ル時ニ有名ナル「フェルディナント」名及彼ノ妻「イサ

ベリウ

ベリウ

ベリウ

ベリウ

ベリウ

ベリウ

ベリウ

ベリウ

米國發見ノ航海ニ付テ港ヨリ何月可日ニ抜錨セシヤ

米國發見ノ爲メ航海中ニ水夫ハ如何ナル感覺ヲ起セシヤ

如何ナル約束ヲ水

(二)「コロンパス」ノ最初ノ航海○三ツノ簡様ナル船其レノ二ツハ甲板ヲ持タザリシ所ノ三ツノ簡様ナル船ヲ以テ「コロンパス」ハ發見ノ彼ノ航海ニ於テ出立セシ○彼ハ彼ノ船ニ乗リ組マセルベク十分ノ水夫ヲ辛クシテ得能ヒシコホド左様ニ危ク其レガ考ヘラレシ○終ニ九十八人が得ラレシ而ノ是等ト共ニ彼ハ一千四百九十二年八月三日ニ於テ「西班牙ノ港」「パロス」「テイーメン」ヲアテーンド  
エナツ セーロルス ハードリー ゲット クレイド ゲット ツー デーニン シルアス コンシ シルルド アトラス トナイシカラ出帆セシ○「コロンパス」ハ今五十七歳デアリシ  
セーロルド

(三)彼等ノ船ノ一ツヲ修復スル爲ニ「カナリー」島ニ止ルコトノ後ニ「コロンパス」及ビ彼ノ人ハ大胆ニ大洋ノ上ノ西方ニ立チ出デシ○連日彼等ハ空天及日海ノ外見エニ於テ何ニモ持

タズニ彼等ノ進ミニ於テ續キシ○水夫ハ陸ニ向テ氣遣フテ見張リシ、然レモ一ツモ見ヘザリシ故ニ彼等ハ恐ロク恐レテナリシ而メ歸ルベク要セシ○是ヲ「コロンパス」ハ爲サヌデア

アラフ○彼ハ若シ彼等ガ成功セシナラバ彼等ガ得ルデアラウ名譽ト而メ若シ彼等ガ彼ノ願ニ反シテ歸ルデアラフナラバ女王「イサベラ」ノ怒リヲ彼等ノ前ニ置キシ○然シナガラ時ガ

クチシ故ニ彼等ガ益々恐レテナリシ○彼等ハ彼等ガ決シテ歸路ヲ見出サヌデアラフヲ恐レシ○彼等ハ加之「コロンパス」ヲ船外ニ投ケ而メ彼等自身西班牙ニ船ヲ取リ歸ルコトニ就テ語り

(四)終ニ「コロンパス」ハ若シ陸ガ三日ノ内ニ發見サレザリレナラバ彼レハ歸ルデアラフコトヲ約束スベク持チシ○其時ノ間彼ハ如何ニ氣遣フテ氣付ケシカ而メ陸ノ徴ガ實ニ見エシ時

約束スベク持チシ○其時ノ間彼ハ如何ニ氣遣フテ氣付ケシカ而メ陸ノ徴ガ實ニ見エシ時

此時スベ  
イン國王  
ハ如何ナ  
ル如何ナ  
取リシカ

コロンバ  
スガスペ  
イン國チ  
退去セン  
トセシ時  
如何事實  
チ生セシ  
ヤ

コロンバ  
ス時代ノ  
船船ト當  
時ノ船船  
ナル如何  
アルヤ

側ヲ登リ而ノ再ビ歸ルベク適當シテアラヌデアラフ○如何ニ船カ岡ノ上ニ帆駛リ能ヒシカ  
サイド ツイクタイムア エグレン ツーゲットアアグエーブル シップ エル アツア セール  
(八) 斯様ナルモノガ賢人ノ理論デアリシ○彼等ノ助言ニ依テ王ハ彼ガ要セシ船チ「コロ  
スツチ ワイズモン ルイーズニシテ アドヴァイス キング ヴォンチツドシツプス

「ア」ニ供給スルヲ嫌ヒシ○左様ニ多クノ年ヲ待ツトノ後ニ誰ガ彼ノ失望ヲ記シ能フカ  
○其處ニ尙ホ一ツノ機會ガアリシ○恐クハ女王「イキペラ」ガ尙ホ多クノ患ミヲ以テ彼ニ傾  
ゼヤ イエツトラン チヤンス パルハアスクロイーン モーア フェーヴァー  
總スルデアラフ○彼ハ彼女ト應接ヲ得○嗚呼彼女モ亦彼ヲ嫌ラフベク説キ勸メラレ

(九) 殆ンド失墜ニ於テ「コロンバス」ハ永ク西班牙チ見捨ルトノ點ニ於テアリ然ル片女王ガ  
スン  
オールモストデスベア  
フオールエヴァリスバインクウイツテイニシテ  
彼女ノ心ヲ變ジタトノ喜バキ告知ヲ以テ「イサペラ」カラノ便リガ朝廷ニ彼ヲ呼返セシ○  
マイインド チエーニシテ ショット ダイヂイグ  
彼女ガ必要ナル錢ヲ募リ爲ニ彼女ノ寶玉ヲ抵當ニスベク持チシカデキヘモ企圖ノ爲ニ二三ツ  
子セツサリー モネー ルエーズ シューエルス プレツシ  
ノ船ヲ用意スルトニ決定シタリキ  
ヴェスセルフイット アウト デスターミント

### 第三章

#### 亞米利加ノ發見

(一) 西班牙ノ船○反對ノ枚葉ニ於テ大ナル發見者彼自身ノ畫像ト共ニ「コロンバス」ノ時ニ於  
レツツンカード  
グレート デイスカヴェルアー ホルトルエイト  
テノ三艘ノ船ノ畫ガアル○彼等ハ當今ノ船トハ全ツ差フテ見ユル○船體ハ近代ノ船ノ其レ

等ヨリハ水カラ餘程高ク出デ、アル而ノ前面ニ於テ左様ニ鋭クアラヌ○網具ガ又差フテア  
スルイー シツプス ビクテユアー プレセントデーウツセルスウイトテイイツフエント ハルス モーデルンシツプスアリス  
ル○汝ハ前桅ノ頂ニ近ク小サキ圓キ箱ヲ見ル○此處ニ水夫ガ見張ヲ保ツベク置カレシ而ノ

戰争ニ於テ人が敵ノ甲板上ニ現ハレシ所ノ其レ等ヲ射ル爲ニ其處ニ置カレシ  
フオーアマスト トツブ ニア リットル ラウンド ホツクス ヒヤ セーラー ルックアウトキーブ フチャーシヨンド  
マツトル エキミースアツク アツピアーア シヤト プレーニド

第二ニハ如何ナル島ヲ發見サル而シテ(ヘ)テニ於テ如何ナル事情ヲ起セシヤ

スペイン國ニ就テ如何ナル事實カ起リ其結果ハ如何

スペイン國ニ到リシコロンブス及ビ水夫等ヲ如何取扱シカ

米國發見ノ月日ヲ問フ

(八)「キユバ」ノ發見○「コロンブス」ハ其他ノ發見ヲ爲スタメニ速ニ「サン、サルヴァドル」ヲ去リシ其レノ進ミニ於テ彼ハ「キユバ」及ビ「ヘテ」ニ達セシ○終リノ島ニテ彼ハ彼ノ船ノ一

レフト ホワイツチ フールス ツチ失ヒシ而シテ殖民トシテ彼ノ人ノ或ルモノヲ殘セシ○物産ノ見本ヲ集メ而シテ彼ト共ニ乘

船スベク土人ノ數人ヲ導クコトノ後ニ彼ハ西班牙ニ彼ノ進ミヲ返スベク出立セシ

(九)歸航ニ於テ恐ロシキ暴風ガ起リシ○破船ヲ恐レテ「コロンブス」ハ彼ノ發見ノ話ヲ書キ

シ而シテ若シ彼及彼ノ人ガ夫ハレシナラバ其レガ拾ヒ上ゲラレ而シテ世界ニ知ラシメラル、デ

アラフコトヲ望ムデ桶其レヲ彼ガ海ニ投ゲシ所ノ桶ノ内ニ夫レヲ隠クセシ○然シナガラ彼ガ

簡様ニ死スルデアソフコトノ其レハ神ノ意デアラザリシ○彼ノ船ハ破碎ケシト雖モ港ニ安全

ニ彼ヲ携ヘシ○彼ハ大砲ヲ發射ノ間ニ上陸セシ而シテ「フェルディナント」及ビ「イサベラ」ニ彼

ノ成功ノ新聞ヲ擔フベク急ギシ○數千ガ朝廷ニ彼ノ旅行ニ於テ彼ノ周圍ニ集リシ○市街及

ビ窓ガ人民ヲ以テ覆ハレシ而シテ彼ガ彼ト共ニ攜ヘタリキ印度人ハ恰モ彼等ガ月カラ來タリ

シカノ如ク左様ニ多クノ驚キヲ以テ眺メラレシ○少ナカラザル驚キヲ以テ彼等ハ彼等ノ周リ

ノ奇異ナル光景ヲ注視爲セシ

(十)亞米利加ノ發見ノ月日ハ千四百九十二年十月十二日ナルヲ記憶セ

### 第四章

「コロンブス」ノ其後ノ航海「カボット」

レフソフオース

レフソフオース



夫ニ向テ  
コロソバ  
シガ結ヒ  
シカ擧示  
セヨ

何年何月  
何日陸ヲ  
發見セシ

曉ニ於テ  
陸ガ如何  
ナル景況  
ヲ以テ現  
レシヤ

土人等ハ  
船船ヲ目  
撃シテ如  
何ナルモ  
ノト感セ  
シヤ

コロンバ  
スカ印度  
人ヲ擧示  
スルニ當  
テ如何ナ  
ル名稱ヲ  
下セシヤ  
且ソ何故  
ニ斯ク稱  
セシヤ

ニ彼ノ心ハ如何ニ高ク望チ以テ打チシカヨ○水ガ更ニ淺クナリシ○小サキ鳥ノ群ガ船ノ周  
園ニ來リシ○新ラシキ子實ヲ持ツ所ノ枝ガ海ノ上ニ浮ンデ見出サレシ○嚴密ナル見張ガ保  
タルシ○第十月十二日ニ於テノ夜半後二時ニ陸ヨ陸ヨノ喜バシキ叫ビガ船ノ一ツヨリ聞カ  
レシ○其レガ他ノモノ、上ニ響カサレシ○水夫ハ今喜悅ヲ以テ狂氣シテアリシ○彼等ハ彼  
等ガ暫時前ニ海ニ投ゲルコトニ就テ語リタリキ所ノ「コロンナス」ナ拜スベク準備シテアリキ」  
リツトルホワイルビフォアスルオーイング  
エコード トークド  
セーロルス デライト  
フルアンデツク  
ウアルシツプ ルエデー

(五)日ガ曉シキ陸ガ明白ニ見ラレシ○其レガ快キ陸デアリシ○其處ニ華麗ナル花ト而シテ彼  
等ガ決シテ前ニ見ナンザリキ所ノ箇様ナル葉及ビ果實ヲ持タル丈高キ樹木ガアリシ○岸ノ  
上ニ西班牙ノ船ヲ驚キニ於テ直視ル所ノ衣服ヲ着ザル銅色ノ人デアリシ○彼等ハ縮チ大ヒナ  
ル鳥ニ白キ帆ヲ彼等ノ翼ニ而シテ西班牙人ヲ彼等ノ脊ニ於テ天カラ擲下サレタル上位ノ人體ニ  
バルツ ホワイトセールス  
ラインクス  
パックス (ヘン) ブロードダウ  
シヴィーリホル ビーイングス

考ヘシ  
ツークフオー  
(六)「コロンナス」及ビ彼ノ人ハ上陸スベク急ギシ○跪テ彼等ハ地ヲ嘗メシ而シテ彼等ノ成功  
アル航海ニ向テ謝詞ヲ報ヒシ○然ル後ニ「コロンナス」ハ西班牙ノ王及ビ女王ニ代リテ國ヲ領  
セシ  
ヴオーエーシ  
チンクス ルイダランド  
ツエシ  
キング  
クワイーンインゼーテムカントワー

ツークボセイシヨシヤ  
(七)箇様ニ發見サレタル陸ハ北及ビ南亞米利加ノ間ナル大西洋中ノ「バハマ」島ノ一ツデア  
リシ○彼ハ其レチ「サン、サルヴァドル」ト名付シ○彼ハ今東印度ノ内ニ在リシコト考ヘテ彼  
ハ土人ヲ印度人ト呼ビシ○此地方ノ總テノ島ハ尙ホ西印度トシテ知ラル、  
チーデーヴス インデヤニス コールド  
デスリシヨシ  
アイランド スティル  
ノーン

コロンバ  
スガ如何  
ナ策略ヲ  
以テ自身  
ノミナラ  
ス水夫等  
ヲ救濟セ  
シカ

コロンバ  
スガスベ  
イン國ニ  
到着ノ上  
如何ナル  
事ヲ見出  
セシヤ

シ○彼及ビ彼ノ人ハ斯様ニシテ印度人ノ慈悲ニ殘サレシ○印度人ハ最初ニ甚ダ親切デア有リ  
タリキ、然シナガラ「コロンパス」ノ不在ノ間ニ西班牙人ガ彼等ヲ打ち、働クベク彼等ヲ壓制シ  
而ノ彼等ノ金カラ彼等ヲ強奪シタリキ○斯様ナル取扱ガ復讐ニ向テ渴望ヲ引起セシ○夫故  
ニ「コロンパス」ガ破船サレシ時彼等ハ彼及ビ彼ノ人ヲ餓ユベク殘セシノミナラズ尙ホ又彼  
等ヲ襲フベク脅カセシ○此危急ニ於テ「コロンパス」ハ天文ノ彼ノ知識ニ由テ彼ノ味方ヲ救  
フツタツク スルイツツド 作スクライシス アストロノミー ノーレツツシ  
ハシ

(五) 彼ハ或ル夜ニ於テ月蝕ガ起ルデアラフヲ知リシ○時ノ少シ前ニ彼ノ周圍ニ土人ヲ集  
メテ彼ハ彼等ガ西班牙人ヲ助ケヌデアラフ故ニ神ガ怒テ有シト而シテ彼ガ其眞夜ニ彼等カラ  
彼ノ面ヲ蔽フデアラフヲ知リシ○月ガ次第ニ暗クナリシ、而シテ土人ハ神ガ斯様ニ  
シテ彼ノ不快ヲ示シツ、アリシヲ信ジテ跪キ澤山ノ供給ヲ「コロンパス」ニ約束シ而シテ彼  
ガ今一度彼ノ面ヲ顯スヲ神ニ請フヲ祈リシ○蝕ガ過ギテアリシ時ニ彼等ハ彼等ノ言ヲ  
守リシ○彼等ノ扶助ヲ以テ「コロンパス」ハ「ヘテ」ニ歸ルヲ於テ倣遂ゲシ

(六) 西班牙ニ彼ノ歸リニ於テ「コロンパス」ハ彼ノ親友ナル女王「イサベラ」ガ死シテアリシヲ  
見出セシ○其處ニ今此ノ英傑ニ尊敬ヲ爲ス可キ誰モガアヲザリシ○彼ハ一千五百六十年  
ニ於テ貧シク而シテ顯ミラレズニ死セシ○彼ガ發見セシ大陸ヲサヘモ他ノ者ニ從テ名付ケラ

レシ

子クレケテツド 日イド デイスカワアード コンチチント イーウン アナサー アフター コーネ

子クレケテツド 日イド デイスカワアード コンチチント イーウン アナサー アフター コーネ

コロンバ  
スガ米國  
發見ノ新  
聞ノ爲メ  
ニ世人ハ  
如何勳動  
サレシカ

其他幾度  
ノ航海チ  
ナセシヤ  
第何度目  
ノ航海ニ  
何レノ大  
陸ニ到着  
セシヤ

スペイン  
國王及ヒ  
皇后ハコ  
ロンパス  
チ如何取  
扱ヒシヤ  
亞米利加  
國發見第  
四航海ニ  
就テコロ  
ンパス身  
上ニ如何  
事件ガ起  
リシカ

(一)「コロンパス」ノ發見ノ新開カ全歐羅巴チ動搖ニ投ケシ○驚クベキ說話カ西ニ於ケル新

地ニ就テ話サレシ○多クハ黄金ガ樹上ニ生長セシヲ而シテ金剛石ガ也ノ國ニ於ケル石ノ如ク

其處ニ左様ニ一般ニアリシヲ信ゼシ○以前「コロンパス」チ笑フタリキ所ノ其レ等ハ今若

シ彼等ハ彼ガ發見シタリシ陸ニノミ達シ能ヒシナラバ彼等ノ幸運ガ爲サル、デアラフヲ

考ヘシ○西ニヨ西ニヨカ船ヲ用意シ能ヒ所ノ各ノ航海者ノ叫ビデアリシ

(二)「コロンパス」ハ彼自身西世界ニ三ツノヨリ多クノ航海ヲ爲セシ○一千四百九十八年ニ

於テ彼ノ第三航海ニ於テ彼ハ最初南亞米利加ニ於ケル「オリノコ」ノ河口ニ近キ大陸ニ達セ

シ

(三)其時ニ不平ガ彼ガ擣出シタリシ其レ等ノ中ニ起リシ如何トナレバ彼等ハ彼等ガ期望シ

タリシ如ク左様ニ澤山ニ金ヲ見出シ爲サトリシ故ニ○「コロンパス」ノ敵ガ亦西班牙ニ於テ彼

ニ就テ虚妄ノ風説ヲ擴メシ○此等ノ說話ニ由テ動カサレ而シテ彼ガ爲シタリキ總テチ忘却シ

テ王及ビ女王ハ不正ニ彼ノ指揮ヲ彼ヨリ奪ヒシ、而シテ彼ノ繼續者ハ鎖ニ於テ西班牙ニ彼ヲ送

リ返スベキ通り左様ニ遙カニ行キシ○此忘恩ガ心ニ「コロンパス」ヲ切リシ○彼ガ何處ニ行

キシトモ彼ト共ニ彼ノ鎖ヲ持チ廻リシ而シテ彼ガ死セシ時ニ彼等ハ彼ト共ニ埋メラル、デア  
ラフヲ命ゼシ○假令彼ガ彼ノ無罪ヲ證據立シトハ雖モ決シテ彼ノ權威ニ恢復サレザリシ  
(四)彼ノ第四ノ航海ニ於テ今老入ナル「コロンパス」ハ「シヤマイカ」ノ海岸ニ於テ破船サレ

「バルボア」「マゼラン」「コルテツ」

(一)大平洋ハ「ダーロン」ノ地峽ニ於ケル西班牙ノ殖民地ノ奉行「バルボア」ニ依テ一千五百十三年ニ於テ發見サレシ○南方ノ水ノ大ナル体ニ就テ聞テ彼ハ大凡二百人ヲ募リシ而シテ土地

ノ案内者ト共ニ其レニ達ス可ク出立セシ○「バルボア」及彼ノ人ハ重キ鎧ヲ着シ而シテ道ヲヤ

クアスデス  
森チ通フシ而シ及ヒ山ヲ越ヘテ辛クシテ彼等ノ道ヲ爲シ能ヒシ○印度人ノ猛烈ナル種族

ガ彼等ノ進ミニ抵抗セシ、然シナカラ彼等ノ火器及ヒ獵犬ノ助ケヲ以テ是等ヲ敗リテ彼等

ハ突進ミシ○然レモ多クノ者ハ病及ヒ疲勞カラ途ニ由テ止マルベク持チシ、而シテ彼ノ仲間

ノ半バロリハ僅カチ以テ「バルボア」ハ峰其レノ頂上カラ案内者ハ大水が見ラレ能ヒシトチ

言ヒシ所ノ峰ニ登ル彼自身ヲ見出セシ

(二)頂上ニ近キ時ニ「バルボア」ハ止ルヲチ彼ノ人ニ命ゼシ而シテ唯獨ノ頂上ニ登リシ○其處

ニ彼ハ眼ガ遠シ能ヒシ丈ケ左様ニ遠ク彼方ニ捲ク所ノ廣大ナル大平洋ヲ見シ○彼ノ最初ノ

行爲ハ發見ニ向テ神ニ謝スベクアリシ○彼ハ其後海濱ニ下リシ而シテ一ツノ手ニ於テ彼ノ劍

ヲ持チ而シテ他ノ(手)ニ於テ彼ノ國旗ヲ持チ水中ニ膝ノ深サ丈ケ入り行キテ西班牙ノ王ニ代

テ其レノ持チモノヲ取リシ而シテ彼ガ彼ノ証器ヲ以テ其レヲ守禦デアラフヲ公告セシ

(三)「パシフイツク」ハ平如ノヲ示ス○「バルボア」ニ由テ發見サレタル大洋ハ大西洋ト比較

サレテ暴風カラ其レノ自由ノ譯ニ於テ此名ヲ受ケシ○其レハ其レノ水ノ上ニ船ヲ駛ラスベ

何故ニ西  
大陸ヲ亞  
米利加ト  
名稱サレ  
ル

南亞米利  
加ニ第一  
ニ到着セ  
シモノハ  
誰ソヤ

セバスチ  
アン航海  
ノ説話ヲ  
擧示セヨ

(七)新世界ノ名○其レノ發見ノ少シ後ニ新世界ヲ見舞シ所ノ其レ等ノ中ニ「アメリカ」エ、ヴェ  
スプースイト名付ラレタル以太利人ガアリシ○歐羅巴ニ彼ノ歸着ノ後彼ハ許多ノ面白キ然  
レ氏僞リノ話ヲ保ツ所ノ彼ノ航海ノ説話ヲ書シ○他ノモノ、中ニモ彼ハ伴リテ「コロ  
ス」ノ前ニ大陸ニ達シタリ主張セシ○彼ノ書物ガ多クノ者ニ因テ讀マレ而シテ信ゼラレシ、  
而シテ新世界ガ其レノ實ノ發見者ノ名譽ニ於テ「コロソプス」ト名付ラル、キムド「ヒリスド」代リニ此以太  
利人ニ從テ「アメリカ」ト呼バレシ  
アムド「アムド」  
アムド「アムド」

(八)「カポツ」○北亞米利加ニ達セシ所ノ最初ノ航海者ハ英吉利ノ王「ヘンリー」第七世ノ  
勤務ニ於テアリシ所ノ「ジョン、カポツ」人デアリシ○一千四百九十七年ニ於テ「コロソプス」  
ガ大陸ニ達セシ殆ンド一年前ニ「カポツ」ハ「ニューファウンドランド」ノ海岸ヲ吟味セシ○彼  
ハ「コロソプス」ガ記シタリキ所ノ快キ陸トハ甚タ差フタル塞キ而シテ荒果タル海岸ヲ見出セ  
シ  
アムド「アムド」  
アムド「アムド」  
アムド「アムド」

(九)曾テ歐羅巴ニ於テ見ラレシ所ノ最初ノ吐綬鳥ハ彼ノ歸リニ於テ「ポツ」ニ依テ持來サ  
レシ○彼ノ鳥子「セバスタアン」ガ其後直ニ新世界ニ數度ノ航海ヲ爲セシ而シテ北「カロラ  
イナ」ダケ左様ニ遙カ南ノ海岸ノ種々ノ點ニ達セシ英吉利王ノ利益ニ於テ國ヲ持物トシテ  
取リシ  
アムド「アムド」  
アムド「アムド」  
アムド「アムド」

### 第五章 レフソフイフス



大平洋ノ名ハ如何ナル事實ヲ以テ誰ガ稱セシヤ

マゼランノ身上ニ付テ如何ナルカ起リシカ

墨西哥人ト國王トノ事情ヲ記述セヨ

ク最初ノ者デアリシ所ノ葡萄牙人「マゼラン」ニ依テ左様ニ名付ラレシ○彼ハ其後「マゼラ  
ン」ノ海峽ト彼カラ呼バンタル南亞米利加ノ南ニ於ケル海峽ヲ通りテ其レニ入リシ  
フアースト ストラエイト

(四)「マゼラン」ハ此航海ニ於テ彼ノ生命ヲ失ヒシ○然レモ彼ノ船ノ一ツハ西ニ駛ルコトヲ續  
ケ喜望峯ヲ周リ而シテ三年ノ不在ノ後本國ニ達セシ○此ガ曾テ地球ヲ周航セシ所ノ最初ノ船  
ケイプラフグールドホープルアウンデツツド アフセンス ホーム エウアー  
デアリシ○此航海ハ地球ノ形狀ニ就テ何ヲ證據立テ爲セシカ  
デスウカエーゾアルス エーリアン ルエスベクアインゲムルウツ デイツツド  
マアウンデツツド

(五)次ニ一千五百十九年ニ於テ「メキシコ」ノ征服ガ次ギシ○墨西哥ハ大ナル帝國デアリシ  
○其レノ人民ハ北亞米利加ノ他ノ部分ニ於テノ土人ヨリハ遙ニ多ク開化シテアリシ○彼等  
ハ法律及ビ裁判所、公立學校、壯麗ナル殿堂、及ビ大ナル都府ヲ持チシ○彼等ノ地ヲ耕シ彼  
ロス パグリツクススクールス スフレンデット デムブルス ラーダ レタイニス  
等ノ金及ビ銀ノ富タル鑛山ヲ働キ而シテ技術及ビ學問ノ多クニ達シテアリシ○彼等ノ帝ハ墨  
ギョルド レムウアーリツツナ マイニス ウアーリット サイユニス メニー アツクウエーシテツツド  
西ゴノ都府ニ於テ壯麗ナル宮殿ノ内ニ住ミシ○彼ハ六百ノ貴族ニ由テ陪侍サレシ○彼ノ皿  
キトノ レタイニ マグニフイセント バレイニス リウツ  
及ヒ孟ハ金ノモノテアリシ○彼ハ彼自身ヲ全世界ノ主君ト稱セシ而シテ近隣ノ種族ヲシテ年  
エスゴアレツツ ゴールドナウ  
貢ヲ彼ニ拂ハシメシ○墨西哥人ハ眞神ヲ拜シ爲サバリシ然シナガラ木及ビ石ノ偶像ニ屈身  
ビエート ベー メケレカニス トルウゴツツド ウルシツツ  
セシ○是等ノ偽神ニ彼等ハ殘忍ニ彼等ガ戰爭ニ於テ取りシ所ノ俘囚ヲ供ヘシ  
ダウシ スイス フォールスゴツツド カルウエーリ ウオーア  
聞キシ而シテ其レヲ征服スベク決定セシ○彼等ハ殆ンド六百人ヲ募リシ而シテ「コルテツ」ト名  
付ラレタル剛勇ナル然シナガラ殘忍ナル人ヲ彼等ノ頭ニ置キシ○然レモ十六ハ馬ヲ持チシ  
ハイド コンクアル ルエソルウツド アバウト  
付ラレタル剛勇ナル然シナガラ殘忍ナル人ヲ彼等ノ頭ニ置キシ○然レモ十六ハ馬ヲ持チシ  
ハイド コンクアル ルエソルウツド アバウト  
付ラレタル剛勇ナル然シナガラ殘忍ナル人ヲ彼等ノ頭ニ置キシ○然レモ十六ハ馬ヲ持チシ  
ハイド コンクアル ルエソルウツド アバウト

付ラレタル剛勇ナル然シナガラ殘忍ナル人ヲ彼等ノ頭ニ置キシ○然レモ十六ハ馬ヲ持チシ  
ハイド コンクアル ルエソルウツド アバウト  
付ラレタル剛勇ナル然シナガラ殘忍ナル人ヲ彼等ノ頭ニ置キシ○然レモ十六ハ馬ヲ持チシ  
ハイド コンクアル ルエソルウツド アバウト

付ラレタル剛勇ナル然シナガラ殘忍ナル人ヲ彼等ノ頭ニ置キシ○然レモ十六ハ馬ヲ持チシ  
ハイド コンクアル ルエソルウツド アバウト  
付ラレタル剛勇ナル然シナガラ殘忍ナル人ヲ彼等ノ頭ニ置キシ○然レモ十六ハ馬ヲ持チシ  
ハイド コンクアル ルエソルウツド アバウト

付ラレタル剛勇ナル然シナガラ殘忍ナル人ヲ彼等ノ頭ニ置キシ○然レモ十六ハ馬ヲ持チシ  
ハイド コンクアル ルエソルウツド アバウト  
付ラレタル剛勇ナル然シナガラ殘忍ナル人ヲ彼等ノ頭ニ置キシ○然レモ十六ハ馬ヲ持チシ  
ハイド コンクアル ルエソルウツド アバウト

付ラレタル剛勇ナル然シナガラ殘忍ナル人ヲ彼等ノ頭ニ置キシ○然レモ十六ハ馬ヲ持チシ  
ハイド コンクアル ルエソルウツド アバウト  
付ラレタル剛勇ナル然シナガラ殘忍ナル人ヲ彼等ノ頭ニ置キシ○然レモ十六ハ馬ヲ持チシ  
ハイド コンクアル ルエソルウツド アバウト

付ラレタル剛勇ナル然シナガラ殘忍ナル人ヲ彼等ノ頭ニ置キシ○然レモ十六ハ馬ヲ持チシ  
ハイド コンクアル ルエソルウツド アバウト  
付ラレタル剛勇ナル然シナガラ殘忍ナル人ヲ彼等ノ頭ニ置キシ○然レモ十六ハ馬ヲ持チシ  
ハイド コンクアル ルエソルウツド アバウト

付ラレタル剛勇ナル然シナガラ殘忍ナル人ヲ彼等ノ頭ニ置キシ○然レモ十六ハ馬ヲ持チシ  
ハイド コンクアル ルエソルウツド アバウト  
付ラレタル剛勇ナル然シナガラ殘忍ナル人ヲ彼等ノ頭ニ置キシ○然レモ十六ハ馬ヲ持チシ  
ハイド コンクアル ルエソルウツド アバウト

付ラレタル剛勇ナル然シナガラ殘忍ナル人ヲ彼等ノ頭ニ置キシ○然レモ十六ハ馬ヲ持チシ  
ハイド コンクアル ルエソルウツド アバウト  
付ラレタル剛勇ナル然シナガラ殘忍ナル人ヲ彼等ノ頭ニ置キシ○然レモ十六ハ馬ヲ持チシ  
ハイド コンクアル ルエソルウツド アバウト

付ラレタル剛勇ナル然シナガラ殘忍ナル人ヲ彼等ノ頭ニ置キシ○然レモ十六ハ馬ヲ持チシ  
ハイド コンクアル ルエソルウツド アバウト  
付ラレタル剛勇ナル然シナガラ殘忍ナル人ヲ彼等ノ頭ニ置キシ○然レモ十六ハ馬ヲ持チシ  
ハイド コンクアル ルエソルウツド アバウト

付ラレタル剛勇ナル然シナガラ殘忍ナル人ヲ彼等ノ頭ニ置キシ○然レモ十六ハ馬ヲ持チシ  
ハイド コンクアル ルエソルウツド アバウト  
付ラレタル剛勇ナル然シナガラ殘忍ナル人ヲ彼等ノ頭ニ置キシ○然レモ十六ハ馬ヲ持チシ  
ハイド コンクアル ルエソルウツド アバウト

付ラレタル剛勇ナル然シナガラ殘忍ナル人ヲ彼等ノ頭ニ置キシ○然レモ十六ハ馬ヲ持チシ  
ハイド コンクアル ルエソルウツド アバウト  
付ラレタル剛勇ナル然シナガラ殘忍ナル人ヲ彼等ノ頭ニ置キシ○然レモ十六ハ馬ヲ持チシ  
ハイド コンクアル ルエソルウツド アバウト

付ラレタル剛勇ナル然シナガラ殘忍ナル人ヲ彼等ノ頭ニ置キシ○然レモ十六ハ馬ヲ持チシ  
ハイド コンクアル ルエソルウツド アバウト  
付ラレタル剛勇ナル然シナガラ殘忍ナル人ヲ彼等ノ頭ニ置キシ○然レモ十六ハ馬ヲ持チシ  
ハイド コンクアル ルエソルウツド アバウト

可處ニテ  
ソトガ仿  
復セシカ  
又印度人  
ヲ何如取  
扱ヒシカ  
西班人ノ  
發跡ノ詩  
過ノ結果  
如何

ソト」ト名付ラレタル「キユバ」ノ奉行ニ由テ率ラレシ彼八十分ナル鎧ニ於ケル六百八ヲ以

テ「フロリダ」ノ海岸ニ上陸セシ○「デ、ソト」ハ彼ト共ニ鍛冶房ヲ携ヘシ夫故ニ彼ノ武器ガ

盡キシ時ニ彼ハ新ラシキモノヲ作り能ヒシ○彼ノ人が食物ニ向テ缺ケ得ザリシヲ爲ニ彼

ハ林子通シテ彼ノ前ニ家猪ノ許多ヲ率井シ○斯様ニ用意シタル而ノ能ク馬及日充備ヲ以テ

備ヘラレタル「デ、ソト」及日彼ノ仲間ハ發見ノ彼等ノ旅ニ於テ出立セシ

(四)多クノ月ノ間彼等ハ今「アラバマ」及ビ「ジョールジャ」デアアル所ノモノヲ越ヘテ此處彼

處ニニ彷徨セシ○彼等ハ多クノ印度人其レハ若シ西班牙人ガ「コルテツ」ノ如ク彼等ヲ殘忍ニ

取扱ハナンタリキナラバ親切デ有リタデアアラフ所ノ多クノ印度人ニ出會セシ○彼等ハ彼等

ガ或ル金ヲ見出シ能ハザリシ故ニ失望シテアリシ而ノ彼等ハ無罪ノ土人ノ上ニ彼等ノ怒ヲ

蒙ラセシ○彼等ハ彼等ガ要セシ總テノ物カラ彼等ヲ強奪セシ而ノ最モ些細ノ理由ノ爲メニ

彼等ノ村ヲ燒キ彼等ノ手ヲ斬リ離シ而ノ切レ々ニ裂ク爲ニ彼等ノ獵犬ニ彼等ヲ與ヘシ

(五)簡様ナル待遇ガ印度人ヲ怒ラセシ而ノ遂ニ戰爭ガ戰ハレシ○西班牙人ハ彼等ノ火器及ヒ

馬ノ助ケヲ以テ勝利シテアリシ而ノ土人ノ許多ヲ殺セシ○其後數月ニ西班牙人ハ今「ミス

ツビー」デアアル所ノモノ、北ニ於ケル種族ノ村ヲ取りタ所デア土人ハ夜中ニ彼等自身ノ小舎

ニ放火スルコトニ依テ彼等自身ニ復讐セシ○「デ、ソト」ハ火焰ノ中ニ多クノ馬及ヒ家猪彼ノ

荷物ノ大概及ヒ彼ノ人ノ十一ヲ失ヒシ



一千五百  
二十四年  
誰ガ米  
利加海  
ヲ吟味  
シカ

何處ニ佛  
蘭西人カ  
殖民スベ  
ク企テシ  
カ又西ニ  
故ニ歸國  
スベクナ  
セシカ

誰人カ著  
明ナル遠  
征ヲナセ  
シカ

ノ領地ニ殘リシ  
アロウインズ  
ルイメーンド

### 第六章

レツァンシヤス

佛蘭西人ノ發見 「デ、ソト」

(一)他ノ國ガ今西班牙及ビ英吉利ノ如ク左様ニヨク新世界ニ船ヲ送り出スヲ始メシ〇一千

五百二十四年ニ於テ佛蘭西ノ王ノ勤仕ニ於ケル航海者ガ「カロライナ」カラ「ニューファウン

ドランド」マデノ海岸ヲ吟味セシ〇彼ハ全キ土地ヲ新佛蘭西ト呼ビシ〇其後十年ニ「カーテ

ア」ト名付ラレタル佛蘭西人ガ亞米利加ニ種々ノ航海ヲ爲セシ〇彼ハ「シント、ローレンス」

河ニ入り而シテ「モントリール」ガ其後建テラレタ所ニ立チシ所ノ大ナル印度ノ村落マデ溯リ

シ〇印度人ハ最初甚タ親切デアリシ然シナガラ彼ハ彼等ノ酋長ヲ擒ヘ去ルヲニ因テ彼等ヲ

敵ニ爲セシ

(二)此後程ナク佛蘭西人ノ許多ガ新世界ニ航セシ而シテ「シント、ローレンス」河ニ居住セシ〇

然レモ彼等ハ其處ニ一冬ヲ經過スヲ後彼等ハ歸ルヲ喜ンデアリシヲホド左様ニ塞ク而

シテ頼ミナク其レヲ見出セシ〇種々ノ他ノ殖民ガ南ニ於テ佛蘭西人ニ由テ企テラレシ然ナガ

ラ成功ナシニ「企テラレシ」

(三)「デ、ソト」〇其時國ノ内地ニ於テ澤山ニアリシト彼等ガ聞キシ所ノ金ニ向テ熱心ナル西

班人ハ絶エズ吟味スル仲間ヲ送り出シツ、アリシ〇是等ノ最モ有名ナルモノ、一人ハ「デ、

ゴッスタントリー、エクスプローリシヤ、バイティス、セシデイン、グアット、チニス、モスト、アエ、マヌ、



デソト氏ノ大ナル如クハ如何ナル有様ニ於テ水夫ヲ出見セシカ

デソト氏ノ水夫等ハ如何ニヤ

(六)「ミスシツピー」ノ發見○彼ノ進ミヲ續ケテ「デ、ソト」ハ數日ニ於テ今「ミスシツピー」ト呼

バレタル廣大ナル河ノ堤ノ上ニ彼自身ヲ見出セシ  
マイテイー、リヴァー、バンク、フアラウド、マリーチ、コンチネンツイニシ

(七)彼ハ驕傲ナル人デアリシ而シテ成功ナク歸ラヌデアラフ○西北ニ於ケル金ニ就テ聞  
アンサク、ミツスフル、ゴーパーツク、ゴールド、ヒールランド

テ彼ハ「ミスシツピー」ヲ渡リ而シテ其方向ニ於テ進ミシ○多クノ退屈スル里數ヲ彼ガ旅行セ  
クロフツド、ダイレクシヨニ、マリーヤド、メニー、ウイラー、マールズ、ドワグエルド

シ○彼ノ印度人ノ案者ハ茂リタル森及日危険ナル沼ニ彼ヲ導キシ○彼ヲ免カル、爲ニ彼  
ガイダス、シツク、ウツツ、デインダラス、スリオンブス、レツド、ツィゲトライド

ガ見舞ヒシ種族ハ金ガ澤山デアリシ所ノ僅カ遙カノ或ル他ノ國ニ就テ奇異ナル說話ヲ彼ニ  
ワイダフツド、トライアス、ゴールド、ブレンデー、ウツトル、フアサー、サム、カントリー、ウオンダーフル、ストリス

話スデアラフ○斯様ニシテ彼ハ唯欺カレ而シテ失望シテ彼自身ヲ見出スノミニテ進ミ廻リテ  
マリーヤド、マリーヤド、マリーヤド

保タレシ  
ケプト、マリーヤド

(八)「デ、ソト」ノ人ハ今身ヲ露ス、及ヒ疲勞カラ彼ノ周リニ死シテアリシ○彼ハ富裕及ヒ  
エクス、ボジ、ユーア、フアテイ、アラシンド、ダイ、シ、ウイールス

榮譽ノ彼ノ望ガ無益ヲ有リシヲ見シ而シテ失心シテナリシ○熱病ガ彼ヲ圍ミシ而シテ彼ハ彼  
ホーブス、ウエー、メイ、ヂイス、ハー、ウツド、フエ、ア、シ、ズ

ノ末期ニ於テ僅カノ安慰ヲ以テ死セシ○彼ノ人ハ上着ニ於テ彼ノ鉢ヲ纏ヒ而シテ小舟ノ中ニ  
ラスト、ア、ウ、ア、ス、ウツトル、コン、フ、ア、オ、ト、ダイ、ド、ホ、デー、ラ、ツ、ブ、ト、ホ、ト

其レヲ取り出シテ彼ガ發見シタリシ所ノ大ナル「ミスシツピー」ノ中ニ深夜ニ其レヲ沈メシ  
アイ、キ、ン、グ、ア、ウ、ト、ヂ、イ、カ、ウ、ア、イ、ド、ゲ、レ、イ、ト、エ、ト、チ、ド、フ、ナ、イ、ト、セ、ン、グ

(九)「デ、ソト」ノ死ノ後ニ彼ノ人ハ彼等ノ遍歴ヲ續ケシ○彼等ハ最初陸ニ由テ「メキシコ」  
ウ、オ、ン、ダ、ア、リ、ン、グ、ス、コ、ン、チ、ネ、ユ、イ、ド、フ、ア、イ、ス、ト、ラ、ン、ド、ウ、エ、ー、ゼ、ン

ニ達スルヲ試ミシ而シテ「テキサス」ノ廣草地ダケ其レ丈ケ遙カ彼等ノ道ヲナセシ○然ル時  
ウ、イ、ン、グ、ア、ウ、ト、ト、ラ、イ、ド、ブ、ル、エ、ー、リ、ス、ア、ズ、フ、ア、ー、ウ、エ、ー、マ、ウ、ス、セ、ル、ウ、ア、ン、セ、ン、ス

將ニ没セントスル彼等ハ「ミスシツピー」ニ向キ歸リ而シテ其レノ河口ニ航下シ而シテ其處ヨ  
レ、デ、イ、ー、ン、グ、ダ、ー、ン、ド、バ、ツ、ク、マ、ウ、ス、セ、ル、ウ、ア、ン、セ、ン、ス

リ海岸ニ沿フテ或ル西班牙ノ殖民地ニ航スルヲ決定セシ○鉄ノ各ノ片切ガ彼等ノ脆キ船ヲ  
コ、イ、ス、ト、ア、ロ、ン、グ、セ、ツ、トル、メ、ン、ト、セ、ール、ウ、ソ、ル、ウ、ア、ン、ド、フ、レ、イ、ル、ウ、エ、ル、ス

印度人ハ互ニ如何ナル關係ヲ持シヤ

印度人ハ如何ナル目的ヲ以テ戰爭ヲナスヤ

戰爭ノ爲メニ殺傷サレタル數ハ如何處置ヲ取リシヤ

サレシ○若シ或ルモノガ彼等ニ惠ミヲ爲セシナラバ彼等ハ數年間其レヲ記憶シ而シテ其レガ彼等ノ力ニ於テアリシ時ニ夫ヲ返報スルデアラフ○印度人ハ白人其レハ其レニ就テ總テヲ忘レタコトノ如ク左様ニ久シク前ニ食物或ハ飲物ヲ彼ニ與ヘタリシ所ノ白人ノ生命ヲ救フベ

ク知ラレタ○彼等ハ亦害ヲ記憶セシ而シテ彼等ノ復讐ニ於テ容赦ナクアリシ

(六)印度人ノ兵事○印度人ハ絶ズ相互ヒト戰爭ニ於テ關係サレシ○彼等ノ戰爭ノ顔料ニ於テ飾リタル彼等ハ卓越ノ酋長ノ下ニ小隊ニ於テ集リシ○彼等ハ輜重モ兵糧ヲモ荷ハザリシ

○各人ハ彼ガ途ニ由テ射能ヒシ所ノ野獸ニ依頼セシ

(七)彼等ノ目的ハ彼等ノ敵ヲ襲フコト成ル可ク丈ケ左様ニ多クヲ殺スコト而シテ無難ニ逃ルコトデアリシ○彼等ハ決シテ廣野ニ於テ戰ハザリシ○彼等ノ舉動ハ成ルベクタク秘密ニ爲サレシ○酋長ハ道ヲ導キシ而シテ各ハ彼ノ足跡ニ於テ靜カニ歩ミシ○敵カラ彼等ノ足跡ヲ隠

クス爲ニ組ノ最後ノ者ハ時トシテ木葉ヲ以テ其レヲ蔽フデアラフ○然シナガラ此仕方ニ於テ老練ノ敵ヲ欺クコトノ其レハ難クアリシ○印度人ハ大ナル距離ニ於テ見而シテ聞キ能ヒシ而

シ白人ノ注意ヲ遁ルハデアラフ所ノ僅カノモノヲ氣付シ

(八)戰爭ニ於テ殺サレタル敵ハ直チニ腦蓋ヲ剝ガレシ此レ無シニ其處ニ勝利ニ於テ一ツノ榮譽ガ有ラザリシ○卓越ノ酋長ハ彼ノ帶ニ於テ或ハ彼ノ小舎ノ内ニ懸ル所ノ十二ノ乾カシ

タル腦蓋皮ニ指示シ能ヒシ○總テノ囚虜ハ耻ニ於テ殺サル、カ又ハ凱旋ニ於テ家ニ取ラレ

印度人ハ如何光陰ヲ消費スルヤ又食物如何得ルヤ

印度人ハ獵行如何シテ眠臥スルヤ

印度人ハ如何取扱外國人ナシ如何取扱ヒナセシヤ

(三) 印度人ノ生活 ○ 印度人ハ田獵ニ於テ彼ノ時ノ大概ヲ費セシ ○ 彼ハ狩リスルヲ及ビ漁リ

スルヲニ依テ彼ノ食物ヲ得シ而シテ僅カノ玉蜀黍即チ玉蜀黍ノ外何モノモ作ラザリシ ○ 是ヲ

女ガ植エ而シテ培養スルヲニ餘儀ナクサレシ ○ 勇者ハ勞働スルヲ其レヲ彼ノ下ト考ヘシ而

シテ妻即チ彼ガ彼女ヲ呼ビシ如ク「スクウオー」チシテ總テノ仕事ヲ爲サシメシ ○ 彼女ハ

彼等ノ小舎ヲ建テ彼等ノ食物ヲ用意シ石臼ニ於テ乾キタル玉蜀黍ヲ碎キシ而シテ彼等カ場所

カラ場所ニ移轉セシ時ニ荷物ヲ運送サヘモセシ

(四) 印度人ガ出デ、獵シテアリシ或ハ敵ノ足跡ニ於テアリシキ彼ハ野獸ヲ嚇シ避ケル爲ニ

彼ノ側ニ燃ユル所ノ火ヲ以テ野原ニ於テ睡リシ ○ 家ニ於テ彼ハ版行畫ニ於テ示サル、如キ

箇様ナル小舎即チ小舎ヲ占メシ ○ 其レガ地中ニ刺サレタル棹ノ上ニ木皮或ハ獸皮ヲ張ルヲ

ニ依テ作ラレシ ○ 是處ニ汝ハ彼ノ妻ガ晝飯ヲ調理シツ、アル間彼ノ休息ヲ取ル所ノ酋長ヲ

見ル ○ 小サキ酋長ハ彼ノ父ノ弓ヲ以テ遊ビツ、アル ○ 彼ヲ靜カニ保ツ爲ニ結付ラレタル赤

子即チ「パツプース」ハ小舎ノ棹カラ掛リツ、アル ○ 印度ノ女ハ屢々此仕方ニ於テ彼女ノ背

ノ上ニ固着サレタル彼女ノ赤子ヲ以テ幾里ヲ旅ヒシ ○ 種々ノ種族ノ小舎ガ通例村ノ中ニ一

緒ニ建テラレシ

(五) 印度人ハ一般ニ用心ヨク而シテ疑ヒ深キトハ雖モ親切ニ而シテ愛相好クアリシ ○ 彼等ハ彼

等ガ持チシ最モ善キモノヲ客人ノ前ニ置キシ而シテ若シモ彼レガ食ハヌデアラフナラバ心痛

ハツト

印度人ハ  
死後如何  
成行ト信  
ジナセシ  
カ

印度人ノ  
國語ハ如  
何

當時ノ合  
衆國ト云  
フ處ニハ  
何年開白  
人ノ殖民  
ガアラザ  
リシカ又  
誰カ其開  
ニ殖民ナ  
ルニ付  
何日且  
ケシカ

シ或ハ地ノ上ニ其レチ置キ而シテ其レノ上ニ木皮ノ小サキ家ヲ建テシ○母ハ時トメハ木ノ  
枝カラ彼女ノ死シタル小供ノ體ヲ掛ケ而シテ其レガ微風ニ於テ動搖セシ時其レニ謠フデア  
ラフ○彼等ノ祖先ノ墓所ヲ彼等ハ最も大ヒナル勇氣ヲ以テ防ギシ

(十二) 印度人ハ總テノ人ガ死後ニ再ヒ生キルデアラフヲ信ゼシ、惡シキ者ハ苦ミノ場所  
ニ於テ、然シナガラ善キ者ハ鹿、水牛及ビ野獸ノ總テノ種類ガ充滿セシ所ノ幸福ナル獵場ニ  
於テ○彼等ハ「メキシコ」人ノ如ク偶像ヲ拜シ爲サバリシ○彼等ハ大ナル神ニ於テ信仰セシ

而ノ彼等ガ要セシ各ノ物ニ向テ彼ニ祈リシ

(十二) 印度ノ國語ガ數語ヲ保チシ○話サル、片彼等ハ柔カニ而シテ調子好クアリシ○彼等ノ  
一ツモ文字ガ知ラレズアリシ故ニ書カレザリシ然レモ實學ハ繪畫及ビ樺樹皮或ハ用意サレ  
タル獸皮ノ上ニ畫カレタル時トシテハ岩ノ上ニ彫刻サレタル記號ニ依テ記錄サレシ○反對

シタル葉ニ於ケル木皮字ノ抄寫ハ印度人ノ書法ノ思想ヲ與ヘルデアラフ

最初ノ殖民地

最初ノ殖民地

最初ノ殖民地

最初ノ殖民地

最初ノ殖民地

最初ノ殖民地

最初ノ殖民地

最初ノ殖民地

最初ノ殖民地

最初ノ殖民地

最初ノ殖民地



第二ライ  
レハ何  
處一植  
人ナリ  
シト如  
ナル處  
ノ酋長  
リ愛ケ  
シヤ

ライレ  
カ送リ  
遠ニ如  
大ニ結  
テ持ル  
シヤ

ライレ  
ハ如何  
ル者ニ  
リシヤ

(四) 斯様ニ鬪マサレタル「ライレ」ハ移住人ノ許多ヲ送り出セシ○彼等ハ「ロアノーク」島  
ノ快キ野ニ於テ居住セシ然シナガラ彼等ノ奉行ハ不謹慎デアリシ○彼等ノ一人ハ印度人ノ  
村ヲ燒キシ如何トナレバ銀ノ益ガ彼ノ人カラ盜マレシ故ニ○他ノ者ハ敵デアルトト彼等ヲ  
考ヘテ親切ナル印度人ノ組ヲ襲ヒシ而メ彼ガ彼ノ誤謬ヲ見出セシ前ニ數人ヲ殺セシ○斯様  
ナル行爲ガ土人ヲシテ怒ラシメ而メ復儲チ思ハシメシ○殖民ノ或ルモノハ失心ザレテナリ  
シ面ノ英吉利ニ歸リシ○自餘ハ殺サレシ

(五) 南水「ライレ」ハ失心サレサリシ○彼ハ「ロアノーク」ニ尙ホ多クノ殖民ヲ送り出セシ  
其レハ「ライレ」ノ都府ヲ建テシ○彼等ノ奉行ハ充備ノ爲ニ英吉利ニ歸リシ而メ二年不在  
テ有シ○島ニ彼ノ歸リニ於テ其處ニ見ラレバク白人ガアラザリシ○彼等ハ印度人ニ依テ殺  
サレタカ又ハ携レ去ラレタリキカ何レカ決シテ見出サレザリシ

(六) 「サーウルターライレ」ノ方便ガ今盡キテアリシ面シテ彼ハ「ヴォオルシニヤ」ニ殖民ス  
ルヲノ彼ノ企圖ヲ打捨ベク持チシ○タトヘ彼ガ其後大逆ノ罪科ニ於テ斬首ラレシトハ雖モ  
彼ハ彼ノ日ノ最も大ナル人ノ一人トシテ警察サル、○北「カロイナ」ノ州ハ彼レノ名譽ニ於  
テ其レノ首府ヲ「ライレ」ニ稱シタ

(七) 「ライレ」ハ歐羅巴ニ馬鈴薯ヲ輸入スルヲ最初ノ者デアリシ○彼ハ彼ノ愛蘭ノ領地  
ニ於テ或ルモノヲ植エシ○他ノ者ハ彼カラ種ヲ得シ面シテ今馬鈴薯ハ愛蘭ニ於テ貧民ノ重

ニ於テ或ルモノヲ植エシ○他ノ者ハ彼カラ種ヲ得シ面シテ今馬鈴薯ハ愛蘭ニ於テ貧民ノ重

ニ於テ或ルモノヲ植エシ○他ノ者ハ彼カラ種ヲ得シ面シテ今馬鈴薯ハ愛蘭ニ於テ貧民ノ重

ニ於テ或ルモノヲ植エシ○他ノ者ハ彼カラ種ヲ得シ面シテ今馬鈴薯ハ愛蘭ニ於テ貧民ノ重

ニ於テ或ルモノヲ植エシ○他ノ者ハ彼カラ種ヲ得シ面シテ今馬鈴薯ハ愛蘭ニ於テ貧民ノ重

ニ於テ或ルモノヲ植エシ○他ノ者ハ彼カラ種ヲ得シ面シテ今馬鈴薯ハ愛蘭ニ於テ貧民ノ重

ニ於テ或ルモノヲ植エシ○他ノ者ハ彼カラ種ヲ得シ面シテ今馬鈴薯ハ愛蘭ニ於テ貧民ノ重

ニ於テ或ルモノヲ植エシ○他ノ者ハ彼カラ種ヲ得シ面シテ今馬鈴薯ハ愛蘭ニ於テ貧民ノ重

ニ於テ或ルモノヲ植エシ○他ノ者ハ彼カラ種ヲ得シ面シテ今馬鈴薯ハ愛蘭ニ於テ貧民ノ重

ニ於テ或ルモノヲ植エシ○他ノ者ハ彼カラ種ヲ得シ面シテ今馬鈴薯ハ愛蘭ニ於テ貧民ノ重

ニ於テ或ルモノヲ植エシ○他ノ者ハ彼カラ種ヲ得シ面シテ今馬鈴薯ハ愛蘭ニ於テ貧民ノ重

ニ於テ或ルモノヲ植エシ○他ノ者ハ彼カラ種ヲ得シ面シテ今馬鈴薯ハ愛蘭ニ於テ貧民ノ重



其後四十  
年ニシテ  
植民ガ留  
サレシカ

誰ガ西班  
國領ト佛  
國領ト佛  
ノ土地ヲ  
要求セシ

初ノモノデアリシ○一千五百六十五年ニ於テ彼等ハ「フロリダ」中ニ「シント、オーグウスタ  
スト  
イン」ヲ建テシ○同シ名ニ由テ尙ホ知ラレタル此場所ハ合衆國ニ於テ最モ蓄キ殖民地デア  
ル  
フアンデッド セーム オーム スマイルノーン  
ブリーフ  
オールデスト セントルメント

(二)四十年尙ホ後ニ佛蘭西ノ移住民ガ「ノヴァ、スコシヤ」ニ於テ住ミシ○其後速ニ「シヤム  
レーター  
コロニー

プレト」ト名付ラレタル佛蘭西人ガ「クウエベック」ガ今立ツ所ノ地ニ於テ「カナダ」ノ内  
ネームド  
スタンダ  
スボット

ニ彼ノ國人ノ移住民ヲ植エシ○汝ハ其處ニ新約克ノ州中ニ「シヤムブレト」ト呼バレタル  
カントリーメンコロニー  
ブランアツド  
ゼア ニューヨーク  
ステートイン

奇麗ナル湖ヲ記憶スル○其レハ印度人ニ對シテ遠征ニ於ケル間ニ其レヲ發見セシ所ノ此佛  
ビビタイフル  
レーク  
リメンズ  
イット  
エグレンスト  
エクスぺディション  
ホリイル  
デイスカゲアード

蘭西人カラ其レノ名ヲ受ケシ○此時佛蘭西人ハ西班牙人ガ南部ヲ爲セシ如ク大陸ノ北部ヲ持  
ネーム  
リネー  
ウド  
ヂスタイム  
コンサメント  
ヘルド

チシ  
(三)「レリー」及ビ彼ノ殖民地○佛蘭西人及ビ西班牙人ノ所領ノ間ニ英吉利ニ依テ主張サレタ  
ル大ナル地方ガアリシ○女王「エリザベス」ノ愛人「サー、ウオルター、レリー」ガ其レニ殖民  
トラクト  
クワイーン  
フエグ・リット  
ホセ・シレヨンス  
イングラント  
クレムド  
コロナイズ

スルヲ企テシ○彼ハ北「カロライナ」ノ海岸ニ達セシ所ノ二艘ノ船ニ於テ一隊ヲ送り出セ  
アンダー・トウク  
フレインドリー  
トライフ  
コースト  
リーワード  
シッフス  
ペーテューセント  
アウト

シ○彼等ハ親切ナル種族ニ依テ占有サレタル富メル而シテ快キ陸ヲ見出セシ○印度ノ女王  
フレインドリー  
トライフ  
オッフキユバイド  
ラツチ  
ブレザント  
ランド  
シッフス  
ペーテューセント  
アウト

ハ「ロアノーク」島ニ於テ彼等ヲ饗應セシ○彼等ニ伴フベク二人ノ土人ヲ説キ勸メテ彼等ハ  
アイランド  
エンターテエメント  
アツコペニー  
ネーデイゲス  
バルスウエー  
チーディング  
クワイーン

英吉利ニ歸リシ而シテ清潔ナル女王「エリザベス」ガ喜ンデアリシ而シテ彼女自身ノ名譽ニ於テ  
マタード  
ヴァルジ  
クワイーン  
デラニテツト  
ネーデイゲス  
バルスウエー  
チーディング  
クワイーン

「ヴォルジニヤ」ト其レヲ名付ケシコホド彼等ガ見舞フタリキ國ノ說話ヲ左様ニ輝カシテ與  
マタード  
ヴァルジ  
クワイーン  
デラニテツト  
ネーデイゲス  
バルスウエー  
チーディング  
クワイーン

カントリー  
アツカウ  
ント  
ネー  
グロ  
イ  
ン  
グ  
グ  
ー  
ヴ

カントリー  
アツカウ  
ント  
ネー  
グロ  
イ  
ン  
グ  
グ  
ー  
ヴ



ライイノ要ナ  
ル物品ヲ  
歐洲カラ  
其歸タル  
其地如何  
ナルモノ  
ヲ持歸リ  
タル

何日且ツ  
何人ニ由  
リテ最初  
英國人ノ  
植民ハ留  
サシカ又  
何處ニ上  
陸セシヤ

ボーゲン  
ガ如何ナ  
ルヲ言  
ヒシヤ

モナル食物デアル○彼ハ他ノ物其レ無シニ羅歐巴ノ人民ガ爲シ能フタ所ノ他ノ物ヲ亞米利

加カラ持來リシ而シテ即テ煙草ナリ○彼ハ印度人カラ其レヲ喫スルヲ學ビシ○或曰決ノ

用ヒラレタル煙草ヲ見ナンダキ所ノ彼ノ僕ガ彼ノ主人ノ室ニ入りテ煙ヲ以テ取卷カレタ

ル彼ヲ見出セシ而シテ彼ガ火ニ於テアリシト考ヘテ彼ノ上ニ麥酒ノ杯ヲ濺ギシ

八「シエームスタウン」○最初ノ永久ノ英國ノ殖民ハ甲比丹「ニューボート」名ノ下ノ組ニ

依テ一千六百七年ニ於テ爲サレシ○彼等ハ會社其レニ「ヴォルジニヤ」ガ與ヘラレタリキ所

ノ會社ニ依テ送リ出サレシ○彼等ガ上陸スベク目的セシ所ノ「ロアノーク」島ヲ過キテ暴風

ニ依テ送シレテ彼等ハ彼等ガ彼等ノ王ニ從テ「シエームスタウン」ト呼ビシ所ノ貴キ河ニ入りシ○

其レノ口ノ上數里ニ彼等ハ都合好キ土地ヲ撰ビシ而シテ「シエームスタウン」ノ都府ヲ建テシ

○此ノ地方ハ三十ノ種族ノ頭ナル有名ナル印度人ノ酋長「ボーハタン」八名ニ屬セシ○印度

人ノ或者ハ白人ノ是處ニ居住スルヲ好ミ爲サマリシ○然シナガラ「ボーハタン」ハ言ヒレ

彼等ノ捨テ措ク○彼等ハ汝ヲ害セヌ○彼等ハ只僅カノ荒地ヲ取ルノミト○前禁ニ於テノ地

圖ニ於テ見ヨ○如何ニ「シエームスタウン」ガ置カレハカ○其レガ「ロアノーク」島カラ如何

ナル方向ニ於テアルカ

(九)「ニューボート」ハ速ニ英吉利ニ歸リシ殖民ハ病ヲ以テ襲ハレテアリシ片彼ガ急ニ行テ

アリシ一時ニ於テハ陸十人ガ立ツヘク適當シテアリシ數週間ニ唯半組ガ生キテ殘サレシ面



スミスガ  
阿字ニテ  
アリシト  
如何ナル  
取扱フ受  
ケシヤ且  
ツ如何シ  
テ因縁ヲ  
逃レシカ  
ラ聞フ

スミスガ  
還征中如  
何ナル事  
變ガ起リ  
レヤ且ス  
ミスノ死  
スヘキ處  
ヲ如何シ  
テ救助セ  
シヤ

彼ハ囚人ニ取ラレ而メ奴隸トシテ賣ラレシ

(三)「スミス」ハ今物凄キ國ニ里數ノ數百携レ去ラレシ○彼ハ鎖ヲ以テ負ハサレ而シテ苛酷ニ

取扱ハレシ○夫故ニ彼ハ逃レルコトニ決定セシ○彼ノ機會ニ乘ツテ彼ハ彼ノ壓制者ニ對シテ

起リシ而シテ馬ニ乘リテ道ヲキ森ヲ通りテ魯西亞ニ逃ケシ○是レヨリシテ或ル他ノ危險ノ後

ニ彼ハ「ニエーボート」ノ組ニ結付クベク時ニ於テ英吉利ニ彼ノ歸路ヲ爲セシ

(四)「ヴォルジニヤ」ニ於テ彼ノ吟味スル遠征ノ一ツニ於テ出デ、ノ時ニ「スミス」ハ突然ニ

印度人ニ依テ襲ハレシ○彼ハ彼ガ斥候ナル爲ニ出テ行キシ間ニ小舟ニ由テ止ルコトヲ彼ノ人

ニ命シタリキ然ナカラ彼等ハ遠ク道遙ゼシ而シテ賢人ニ由テ殺サレシ○彼ノ敵ノ三人ヲ殺

コノ後「スミス」ハ逃ルコトヲ試ムル間ニ沼ノ中ニ沈ミシ而シテ服従スベク持チシ○然ル時テサ

ヘモ印度人ハ彼ガ彼ノ武器ヲ投棄テタリキ迄ハ彼ニ觸レルコトヲ恐レテアリシ○彼ハ今若シ

彼ガ印度人ノ性質ヲ曉ラナンダリシナラバ彼ノ生命ヲ失フテアラフ○彼ノ衣囊カラ彼ノ羅

針盤ヲ取出シテ彼ハ如何ニ針ガ常ニ北ヲ指スカヲ彼等ニ示セシ而シテ地球ノ形チ及ビ天体ニ

就テ彼等ニ話セシ

(五)僑民ノ驚キヲ増ス爲ニ「スミス」ハ翌日彼等ハ彼ガ名指セシ所ノ或ル品物ヲ森ノ中ノ或

ル場處ニ於テ見出スデアラフコトヲ彼等ニ話セシ○彼ハ然ル後其處ニ品物ヲ置ク爲ニ「ジエ

ームスダウン」ニ於ケル彼ノ國人ニ書キシ○彼等ハ左様ニ爲セシ而シテ彼ノ書クコトヲ知り爲

其音誰ガ  
バーシニ  
ヤノ支配  
人トナリ  
ヤシ

スミスカ  
ボイハタ  
ンカヲ殺  
物ヲ得ル  
爲メニ知  
何ナル若  
ヘラナセ  
シヤ

充備及ヒ人ヲ以テ送り出サレシ○船ノ大半ハ安全ニ「シエームスクウン」ニ着セシ然ナガラ  
組ノ頭人ヲ保チシ所ノ一ツガ破船サレシ面ノ彼等ガ殖民地ニ達セシ前ニ其レハ數月デアリ  
シ○其間「スミス」ハ事務ヲ取扱フベク強キヲ持チシ○終リニ到着シタリキ所ノ夫レ等  
ハ怠惰ニ面ノ爭論好キデアリシ面ノ彼ハ彼等ヲ指揮スベキ一ツノ權理ヲ持ダザリシド云ヒ  
シ  
ソコ  
三餓死スル時○其處ニ亦餓死スルコノ危難ガアリシ○英國人ノ増加スル所ノ數ニ由テ驚  
カサレタル「ホーハタン」ハ彼ガ一ツモ餘計ノ穀物ヲ持タザリシト云ヒシ面ノ少シモ彼等ニ  
與ヒ又賣ラヌデアラフ○然シナガラ「スミス」ハ此レヨリ尙ホヨク知リシ○天故ニ彼ト共ニ  
或ル大ナル膏キ飾玉ヲ携ヘテ彼ハ「ボーハタン」ヲ見ル爲ニ行キシ○恰モ不意ノ事ニ依テノ  
如ク彼等ヲ示シテ彼ハ彼ノ國ニ於テ王ノ外誰レモ斯様ナル裝飾ヲ着クルコトヲ許サレザリシ  
トナ會長ニ話セシ○「ボーハタン」ガ是ヲ聞キシ時ニ彼ハ喜ンケ飾玉ノ僅カニ向テ穀物ノ數  
百「ブツセル」ヲ與ヘシ○他ノ時ニ彼ハ小キ銅ノ藥罐ニ向テ穀物ノ殆ト百「ブツセル」ヲ與ヘ  
シ○汝ハ彼ノ國人ノ生命ヲ救フ爲メデアサヘモ此レ方ニ於テ質樸ナル印度人ヲ欺クコトノ其レ  
ガ「スミス」ニ向テ正シクアリシト考ヘ爲スカ  
シ  
四總テ是等ノ難儀ニモ拘ハラズ甲比丹「スミス」ハ彼ガ火藥ノ破裂ニ由テ害サレシ迄善ク  
殖民地ヲ管轄セシ○然ルニ彼ハ英吉利ニ歸ルベク持チレ○彼ガ行テアリシヨリ速ニ於テ各

充備及ヒ人ヲ以テ送り出サレシ○船ノ大半ハ安全ニ「シエームスクウン」ニ着セシ然ナガラ  
組ノ頭人ヲ保チシ所ノ一ツガ破船サレシ面ノ彼等ガ殖民地ニ達セシ前ニ其レハ數月デアリ  
シ○其間「スミス」ハ事務ヲ取扱フベク強キヲ持チシ○終リニ到着シタリキ所ノ夫レ等  
ハ怠惰ニ面ノ爭論好キデアリシ面ノ彼ハ彼等ヲ指揮スベキ一ツノ權理ヲ持ダザリシド云ヒ  
シ  
ソコ  
三餓死スル時○其處ニ亦餓死スルコノ危難ガアリシ○英國人ノ増加スル所ノ數ニ由テ驚  
カサレタル「ホーハタン」ハ彼ガ一ツモ餘計ノ穀物ヲ持タザリシト云ヒシ面ノ少シモ彼等ニ  
與ヒ又賣ラヌデアラフ○然シナガラ「スミス」ハ此レヨリ尙ホヨク知リシ○天故ニ彼ト共ニ  
或ル大ナル膏キ飾玉ヲ携ヘテ彼ハ「ボーハタン」ヲ見ル爲ニ行キシ○恰モ不意ノ事ニ依テノ  
如ク彼等ヲ示シテ彼ハ彼ノ國ニ於テ王ノ外誰レモ斯様ナル裝飾ヲ着クルコトヲ許サレザリシ  
トナ會長ニ話セシ○「ボーハタン」ガ是ヲ聞キシ時ニ彼ハ喜ンケ飾玉ノ僅カニ向テ穀物ノ數  
百「ブツセル」ヲ與ヘシ○他ノ時ニ彼ハ小キ銅ノ藥罐ニ向テ穀物ノ殆ト百「ブツセル」ヲ與ヘ  
シ○汝ハ彼ノ國人ノ生命ヲ救フ爲メデアサヘモ此レ方ニ於テ質樸ナル印度人ヲ欺クコトノ其レ  
ガ「スミス」ニ向テ正シクアリシト考ヘ爲スカ  
シ  
四總テ是等ノ難儀ニモ拘ハラズ甲比丹「スミス」ハ彼ガ火藥ノ破裂ニ由テ害サレシ迄善ク  
殖民地ヲ管轄セシ○然ルニ彼ハ英吉利ニ歸ルベク持チレ○彼ガ行テアリシヨリ速ニ於テ各



ホカホン  
タンスノ  
一身上ニ  
如クナル  
變事ガ起  
リシヤ

ロフハ  
何處ノ國  
ヨリ妻ヲ  
迎ヘシヤ

ポーハタ  
ンノ英國  
ヘ送リシ  
軍人ノ説  
法ヲ聞フ

ヲ爲ス<sup>フ</sup>ノ代リニ老ヒタル酋長ハ戰爭ニ於テ決定セシ○此極處ニ於テ美麗ナル印度人ヲ以  
テ色ノ爲メニ溺レシ所ノ「ロルフ」ト名付ケラレタル若キ殖民ガ婚禮ニ於テ彼ノ手ヲ彼女ニ  
供セシ○彼女ハ其レヲ受ケ彼女ノ以前ノ宗教ヲ廢止シ而シテ耶穌教徒ニナリシ○「ポーハタ  
ン」ハ婚姻ヲ承諾セシ而シテ其時カラ永ク英吉利人ニ信實ニ止マリシ

(八)「ロルフ」ハ其後英吉利ニ彼ノ妻ヲ携ヘシ○彼女ハ多クノ親切ヲ以テ接迎サレシ○室ガ  
宮殿ニ於テ彼女ニ與ヘラレシ而シテ國中ノ最モ貴キ者ガ彼女ヲ見ル爲ニ集リシ○他ノ中ニモ  
其レノ生命ヲ彼女ガ救フタリシ所ノ彼女ノ舊キ朋友ナル甲比丹「スミス」ガ來リシ○總テガ  
彼女ノ柔和ナル作法ヲ歎美セシ○然ナガラ英吉利ノ氣候ハ彼女ニ向テ餘リ寒クアリシ○彼  
女ハ將ニ「ヴオルシニヤ」ニ歸ラントシテアリシ其時彼女ハ唯一人ノ息子ヲ殘シテ死セシ○

種々ノ「ヴオルシニヤ」ノ家族ハ此印度ノ王女ニ彼等ノ苗裔ヲ淵源スル  
(九)「ポーハタン」ハ國ヲ見而シテ如何ニ多クノ人民ガ其處ニ在リシカヲ見出ス爲ニ「ボカホン  
タス」ト共ニ彼ノ勇者ノ一人ヲ英吉利ニ送リシ○彼等ガ英吉利ニ達セシ時ニ此印度人ハ彼

ガ見シ各ノモノニ向テ其レノ上ニ切り目ヲ爲ス<sup>フ</sup>ニ由テ人民ヲ數フルデアラフト考ヘテ長  
キ杖ヲ得シ彼ハ速ニ止メテバナラナシタ○彼ノ歸リニ於テ「ポーハタン」ハ彼ニ多ク疑問ヲ  
問ヒシ而シテ自餘ノ内デ如何ニ多クノ人民ヲ彼ハ英吉利ニ於テ見タリシカヲ「問ヒシ」○空天

ニ於テノ星樹ノ上ノ葉或ハ濱ニ於ケル砂ヲ計ヘヨ如何トナレバ箇様ナルモノガ英國人ノ數  
ヲ知ラシム





リシ時ニ  
印度ナハ  
如何ナル  
感情ヲ起  
セシヤ

ホトソソ  
ト印度人  
ト台合フ

シ○彼等ハ遠近カラ彼等ノ伴侶ヲ呼ビ集メシ而シ其レガ近寄シ時ニ寄異ナル物ヲ見付ケシ  
○或ル者ハ其レガ浮ブ小舎デアリシト考ヘシ他ノ者ハ其レガ大ヒナ魚デアリシヲ考ヘ  
シ○遂ニ彼等ハ其レガ將ニ彼等ヲ見舞ハントシテアリシ所ノ「マニト」即チ神ヲ保ツ所ノ  
巨大ナル獨木舟デアリシヲ決定セシ

(四)大ナル震慄ガ準備サレシ而シ酋長ハ大ナル躍リニ係ハリシ○遂ニ船ガ止リテ端舟ガ下  
口サレシ而シテ「ヘンロー、ホドソン」ハ赤色ニ於テ裝フテ彼ノ人ノ數多ヲ以テ其レニ入リ  
シ○今彼等ハ神ガ來テアリシヲ確カメテアリシ而シ彼ヲ接持スベク圈ヲ形作りシ

(五)「ホドソン」ガ陸ニ遠セシ時ニ彼ハ土人ニ挨拶セシ而シ然ル後飲物ノ瓶ヲ出セシ○彼自  
カラ一杯ヲ飲ムコトノ後彼ハ他ノモノヲ洒キ出セシ而シ其レヲ最モ近キ酋長ニ渡セシ○其レ  
ヲ飲ムコトヲ恐レテ印度人ハ只飲物ヲ嗅キ而シ其レヲ次ノ者ニ讓リシ其レハ同ジモノヲ爲セ

シ○斯櫛ニシテ盃ハ全キ圈ヲ廻リ過キシ而シ將ニ當メラレズニ返却サレントシテアリシ然  
ルレ酋長ノ一人ハ神ガ怒テアルデアラフコトヲ恐レテ其レヲ取リシ而シ彼ハ結果ガ何デアリ  
得シカニ拘ハラズ其レヲ飲ムデアラフト云ヒシ

(六)彼ハ酒ヲ飲ミ乾セシヨリハヨリ速ニ於テ彼レハ透進スルコトヲ始メシ而シ遂ニ彼ハ地ニ  
倒レシ○彼ノ朋友ハ彼ガ死シテアリシト考ヘシ然シナカラ彼ハ速カニ再日起キシ而シ彼ハ

決メ前ニ左様ニ幸福ニ感シナンダリキト告ゲシ○彼等ハ總テ今驚クベキ火水ヲ試ムルコトニ  
マウアーセフオーフ

デアアル故ニト彼ガ答ヘシ

### 第十一章

和蘭人ノ殖民地

「ヘンリー、ホドソン」

「ホドソン」ノ發見○次ノ殖民地ハ和蘭人ニ由テ今紐育ノ州デアアル所ノモノニ於テ爲サレ

シ○此國民ハ東印度ト廣ク貿易セシ○彼等ハ其處ヘノ航海ハ若シ通路ガ大西洋カラ亞米利

加ノ北ノ太平洋ニ見出サレ能ヒシナラバ餘程短縮ラル、デアアラフヲ考ヘシ○夫故ニ彼等

ハ西北ノ通路ヲ發見スル爲ニ「ヘンリー、ホドソン」ト名付ラレタル航海者ヲ送り出セ

(二)汝ガ記憶スル紐育中ノ重トナル河ハ「ホドソン」デアアル○其レハ其レヲ發見セシ所ノ此

同シ航海者カラ左様ニ名付ラレシ○「メーン」ノ海岸ニ近寄りテ「ホドソン」ハ彼ガ搜索シ

テアリシ跡ヲ見出スト無シニ「ゾオルジュヤ」又ケソレダケ遙ク南ニ駛リシ○然ルモ向キ歸

リ而シ密ニ海岸ヲ吟味シテ彼ハ「ニュー、ゼルセイ」及ビ「ロング、アイランド」ノ間ノ入口ヲ

發見セシ○彼ハ其レニ入り而シ速カニ今紐育ノ貴キ港デアアル所ノモノニ於テ彼自身ヲ見

出セシ

(三)島其レノ上ニ紐育ノ都府ガ一分立ツ所ノ島ハ「マンハツタン」ト呼バル、○是レハ島上

ノ市府ヲ意味スル所ノ印度語デアアル○「ホドソン」ノ船ガ灣ニ來リツ、アリシ時ニ漁リツ、

アリシ所ノ或ル印度人ハ距離ニ於テ其レヲ見シ而シ其レガ何デアリシカヲ了解シ能ハザリ

第二種民  
ハ河日而  
シテ何人  
ニ由リテ  
ナサレシ  
ヤ

ホドソン  
氏ノ航海  
ノ説話テ  
聞フ

ホドソン  
ノ船舶ガ  
近海ニ來

ニユーヨ  
ルクハ如  
何ナルモ  
ノナルヤ  
和蘭人ハ  
如何ナル  
如質ナル  
性質ナル  
人種ナル  
ヤ

何日誰ニ  
由テ新英  
蘭士ハ第  
一ニ殖民  
セラレシ  
カ又誰レ  
ガ此國ニ  
名ケ與ヘ  
シヤ

ニ依テ「ニユー、ネザールランド」ト呼バレシ

(十)和蘭人ハ靜カナル正直ノ人民デアリシ○彼等ハ彼等ノ煙筒ヲ喫スルヲ愛セシ而シテ彼

等ガ助ケ能ヒシヨリハ尙ホ多クテ語ラサリシ○彼等ハ縱ヒ彼等ガ好キ商業ヲ爲セシ而シテ甚

ク低價ニ其レヲ得シトハ雖モ彼等ノ土地ニ向テ印度人ニ拂ヒシ○今數百萬ヲ價スル「マン

ハタン」ノ全キ島ハ唯二十四弗ヲ彼等ニ價セシ○錢ガ土人トノ貿易ニ由テ得ラレベクアリ

シ何處ヘモ彼等ノ陣ヲ建テシ曲ノ彼等ノ商人ハ速カニ「ロング、アイランド」「ズターツン

アイランド」及ビ「ニ、ー、セルセ」ニ於テ擴ガリシ○然シテガノ家族ガ「ニユー、ネザール

ンド」ノ中ニ居住スル爲ニ渡來セシヲ其レハ一千六百二十一年迄ハアラザリシ

### 第十一章

「ゼ、ビルグリム、フアーザルス」

(一)新英吉利ノ殖民地○甲比丹「ジョン、スミス」ハ彼ノ吟味ノ航海ノ一ツニ於テ今「メーン」

及ビ「マサチユセツ」テ有所ノモノ、海岸ヲ見舞シ○此北方ノ地方ニ彼ハ新英吉利ノ名ヲ

與ヘシ○其レハ「ビルダリム、フアーザルス」トシテ屢々話サル、所ノ英吉利カラノ組ニ由テ

一千六百二十年ニ於テ始メテ永久ニ定住サレシ、彼等ハ彼等ガ彼等自身ノ仕方ニ於テ神ヲ

拜スルヲ願ヒシ故ニ英吉利ニ於テ惡シク取扱ハレシ所ノ「ビュリタンス」ト呼バレタル

宗徒ニ屬セシ





何ニ故ニ  
ビタニ  
人ハ米國  
ニ来リシ  
ヤ

吟味人ニ  
付テ如何  
ナル事カ  
記セシヤ  
且ツ彼等  
ハ此地ニ  
於テ何等  
ノ物ヲ見  
出セシヤ

吟味人ノ  
危險ナル  
事實ヲ聞  
フ

(二)「ビューリタン」家族ノ誅多ハ亞米利加ニ移住スベク決定セシ其レハ苦メラレズニ彼等ガ

彼等ノ宗教ヲ受ケ得ンコノ爲メニ○一百人ガ「メーフローアル」ト呼バレタル小キ船一乘リ

込ミシ○彼等ハ「ホドソン」河ニ近ク住居スベク目指セシ、乍然入シキ而シテ暴風多ノ航船

ガ「マサチユセツ」海岸ニ於ケル「ケーブ、コッド」ノ物凄キ濱ニ彼等ヲ携ヘシ

(三)組ハ海岸ヲ吟味スル爲ニ送り出サレシ○彼等ハ或ル印度人ノ墳墓及ビ穀物ノ小サキ堆

ノ外何モノモ見出サザリシ○地ハ雪ヲ以テ覆ハレシ而シテ多クハ巖シキ感胃其レカラ彼等ガ

其後死セシ所ノ感胃ヲ取リシ○小舟ガ然ル所海岸ニ沿フテ駛リ而シテ上陸スルコトニ向テ好

處ヲ見出ス爲ニ重モナル人ノ或ル者ヲ以テ送ラレシ

(四)小サキ組ハ嚴シク寒ク其レヲ見出セシ○水煙ガ彼等ノ上着ニ於テ凍リシ而シテ彼等ヲ

テ怡モ彼等ガ銅鐵ノモノデ有リシカノ如ク左様ニ傾ク而シテ輝カシメシ○一度彼等ガ上陸

タリキ時或ル印度人ガ近ク來タシ而シテ恐ロシキ鯨波ヲ揚ゲテ彼等ニ矢ノ飛ビヲ放チシ然ナ

ガラ巡禮者ノ小銃ノ響キガ速カニ蠻民ヲ逃避ニ置キシ○彼等ノ航海ヲ更ニ作シテ彼等ハ烈

シキ暴風ニ由テ追及カレ而シテ殆ント破船サレシ○然レモ島ノ上ニ隠レ所ヲ見出セシ○其處

ニ程近キ大陸ノ内ニ善キ港ガアリシ而シテ國ハ彼等ガ前ニ見タリキ或ルモノヨリハ尙ホ多シ

饒カデアアルベク見ニシ故ニ彼等ハ其處ニ上陸スルコトニ決定セシ而シテ「メイフロラアル」ニ於

ケル彼等ノ伴侶ヲ呼ビニ遣リシ





アロイン  
人トグ  
ドマント  
ノ説話チ  
問フ

如何シテ  
ビルグリ  
ム人ハ多  
期ヲ經過  
セシヤ  
シテ此  
ノ四月頃  
ノ景況ヲ  
問フ

然ナガラ其處ニ彼等ハ彼等ハ衣服ヲ刺徹シ而シテ彼等ヲシテ寒戰シメシ所ノ寒キ風ニ露サレシ○彼等ハ彼等ガ運動ニ於テ續クニ非レバ疎ヘルデアアラフヲ見出シテ彼等ハ樹カラ下リシ而シテ夜明ケマテ彼等ガ能ヒシダケ其速ク夫ヲ周リ周リテ歩ミシ

九朝ガ現ハレシ時ニ二人ノ迷者ハ悦ンデアリシ○彼等ハ彼等ノ道ヲ求ムルヲニ於テ一ツ

ノ時ヲ失ハザリシ而シテ終日速ク歩ミ或ハ走ルヲノ後彼等ハ夕ニ於テ「プリマウス」ニ達スル

ヲニ於テ仕遂シ○彼等ノ仲間ハ成功ナク彼等ニ向テ搜索シタ所テ損失ニ向テ彼等ヲ見捨テ

リキ而シテ彼等ハ印度人ニ依テ殺サレタリシカ或ハ運ビ去ラレタリキヲ想像セシ○「ブラ

ウン」及ビ「グアドマン」ハ永ク獅子ノ吼ルヲト而シテ其ノ凍ヘル所ノ夜ヲ記憶シ爲

### 第十三章

#### 「プリマウス」ノ殖民地

(一)冬ハ巡禮者ニ向テ十分悲クアリシ○彼等ハ困難及ヒ疾病カラ多ク苦ミシ○四月ニ由テ

半バ彼等ノ數ガ死シタリキ○然ナガラ天氣ハ今温和ニナリシ○鳥ガ見ヘルヲ始メシ○野

ガ音クナリシ○病人ハ遠ガニ尙ホ善クナリシ

(二)土人ニ由テ迎接サレサレタル○「プリマウス」ノ周リノ國ハ縱ヒ巡禮者ガ其處ニ住ミシ

トハ雖モ以前住マハレタルヲノ徴ヲ示セシ○煙ガ冬ヲ通シテ數度遙カ離レテ見ラレシ而シ

如何ナル  
事實ニ由  
リテ其禮  
者カ困難  
ヲシヤ

五四年ニ  
テア殖民  
有權ノ如  
何ナリシ

何ヨ而シ  
ヤ誰ニコ  
リテマサ  
チコセツ  
灣ツハ植

八)或ル時ノ間巡禮者ハ殊コ饑ヘカラ苦ムベク續キシ○彼等ハ彼等チ支エルベク十分ヲ作  
リ能ハザリシ○其處ニ灣ニ於テ魚ガアリシ然シナガラ彼等ハ一ツノ小舟或ハ網其レヲ以テ  
彼等チ取ルベキ所ノ一ツノ小舟或ハ網ヲ持クザリシ○彼等ノ到着ノ二年後テサヘモ彼等ハ

屢バ朝ノ爲メノ食物ノ一片ナシニ夜ニ於テ寢床ニ行キシ○若シ彼等ノ舊友ノ僕カ、彼等ニ  
結付シナラバ水ノ一杯ノ外或ル麵包或ハ其他或ル物ナシニ海老或ハ魚ノ一尾ハ彼等ガ彼等  
ニ供スベク持チシ給テマアリシ

九)然ナカラ二四年ノ中ニ事物ガ尙好クアラザリシ○各ノ殖民ハ彼自身ノ土地ヲ持チシ  
○彼等ハ強ク働キシ而シテ穀物ハ澤山ニ於テ作ラレシ○彼等自身ノ信徒ノ尙多クガ英吉利カ  
ラ渡來セシ○一千六百三十年ニ於テ彼等ノ數ガ二百ニ増シタリキ○此時カラ殖民地ハ榮シ

### 第十四章

他ノ新英吉利ノ殖民地

(一)マサチュセツツ(灣)○一千六百三十年ニヨイテ英國ノ(ピュートルタン)宗徒ノ大ナル隊ガ

(プリマウス)ノ西北ナル(マサチュセツツ)灣ニシテ陸ノ賜モノヲ得テ所テ渡來セシ而シテ

(カムブリツチ)(ボストン)及ビ他ノ場處ヲ建テシ彼等ハ(マサチュセツツ)灣殖民地ト呼

バレシ所ノモノヲ形作リシ○縦ヘ此等ノ殖民ハ自餘ノ如ク寒氣及ヒ饑渴カラ最初ニ多ク苦

ミシトハ雖モ彼等ハ速ニ榮ヘルベク始メシ○製造所ガ建テラレシ而シテ貿易ガ他ノ殖民地ト

フアード

ブルグ  
ムハハ  
ツソイト  
人ヲ如何  
取扱ヒシ

巡禮者ニ  
ノハマツ  
イリ一人  
迄如何ナ  
ル費用ヲ  
ナセシヤ

如何著  
シタル印  
度人ノ軍  
使カ當體  
者ノ所へ  
来リシヤ

一ツノ住ム所ノ印度人ヲ見ナンダリキカノ道理デアリシ

(五) 印度人トノ條約○巡禮者ハ「サモセツト」ヲ親切ニ遇セシ面ノ其後速ニ彼ノ酋長「マツサ

ソイト」ガ彼等ニ見舞ヲ拂フベシ来リシ○彼等ハ大ナル尊敬ヲ以テ「マツサソイト」ヲ接迎

セシ○彼等ハ二ツノ小刀及ビ銅ノ鎖ヲ彼ニ贈リシ而メ強キ水ノ一壺及ビ或ル乾麵包及ビ牛

酪ヲ彼ノ兄弟ニ與ヘシ○條約ガ爲サレシ而メ(マツサソイト)及ビ彼ノ種族ハ常ニ白人ノ信

實ナル朋友ニ殘リシ

(六) 巡禮者ノ二人ハ其後速ニ(マツサソイト)ノ見舞ヲ返セシ○彼等ハ甚々病メル酋長及ヒ恐

ロシキ騒キ及ビ愚カナル踊リヲ以テ彼ヲ治療スルコトヲ試ムル所ノ彼ノ醫者ヲ見出セシ○小

舎カラ彼等ヲ退ケテ英吉利人ノ一人ガ或ル簡單ナル藥劑ヲ酋長ニ與ヘシ而メ彼ヲ健康ニ恢

復セシ○彼ハ決シテ此ノ親切ナルコトヲ忘レザリシ

(七) 然レ巨總テノ印度人ハ左様ニ懇親デアラサリシ○(マツサソイト)ト戰爭ニ於テアリシ

所ノ種族ハ響尾蛇ノ皮ニ於テ捲カレタル矢ノ一束ヲ巡禮者ニ送リシ○是レハ戰ヲ告グルコト

ノ彼等ノ方法デアリシ○(ビユーリタン)ノ奉行ハ火薬及ビ彈丸ヲ以テ充タシタル皮ヲ送リ

返セシ○印度人ハ彈丸ガ魔物デアリシト告ヘシ而メ彼等ハ白人ヲ棄テ置クコトニ決定セシコト

ホド左様ニ恐怖サセラレシ○然レモ巡禮者ハ攻撃ヲ待チ望ンデ彼等ノ殖民地ノ周リニ杭ノ

列即チ彼等ガ名付ラレシ如ク柵ヲ建テシ

其後如何ナル殖民カナサレシカ

何日ニユ

一公ブミ

ミヤノ州

ニ最初植

シガ且ツ

民セラレ

四十一年

ニハ植民

人ヲ以テ

如何ナル

事實ガ起

リシヤ

コソ子ク

ナカツド

川ハ誰ニ

由テ發見

セラレシ

カ和蘭人

ハ何處ニ

築キシヤ

ノ美麗ナル島ガアル○「プロヅ、デンス」ガ建テラレシ後速カニ「マサチユセツツ」灣ノ「ピユ

リタン」宗徒ト共ニ困難ヲ持チシ所ノ他ノ組ガ印度人カラ此島ヲ買ヒシ而シテ其レノ上ニ居

住セシ○彼等ハ其レヲ「ローデス」ノ島ト呼ビシ○其レノ南方ノ海濱ニ近ク今「ロードアイ

ランド」ノ首府ノ一ツナル「ニユーボート」ノ府ガ建テラレシ

○「五」ニユー、ハムプシヤ○殖民地ガ一千六百二十三年ダケ其ダケ早ク今「ニユー、ハムプ

シヤ」ノ州デアル所ノモノ、中ニ成去シ○貿易及漁獵ノ役所ガ其後其處ニ設ケラレシ

○是等ノ殖民地ハ彼等自テノ願望ニ於テ「マサチユセツツ」灣ノ殖民所ニ侵取ラレシ○然ナガ

ラ殆ンド四十年ノ後彼等ハ「ニユー、ハムプシヤ」ノ名ノ下ニ大英國ノ王ニ依テ別々ノ州ニ

成サレシ

「六」コンネクチカット○「コンネクチカット」即チ名ガ印度ノ語ニ於テ示ス如ク長キ河ハ新

「アムステルダム」ノ和蘭人ニ依テ發見サレシ○彼等ハ「ハートフォールド」ガ今立所ニ若ク建

テシ而シテ印度人ト有益ナル貿易ヲ開キシ○然シテナガラ一時ノ後「ブリマウス」及ビ「マサチ

ユセツツ」灣ノ人民ハ此長キ河其レノ水ガ魚ヲ以テ充タサレシ而シテ其レノ堤ガ海狸及ビ水獺

於テ充満セシ所ノ此長キ河ニ就テ聞キシ○一千八百三十三年ニ於テ一日和蘭人ノ皆ニ於ケ

ル商人ハ同チ潮リテ來ル小サキ船ヲ見ル爲ニ憐カサレシ○彼等ハ彼等自カラニ是快愉ナル

國ヲ保ツヲ要セシ○夫故ニ大砲ニ裝藥シテ彼等ハ船ニ數ノ如ク散チシ而シテ止ルコト否ラ

カントリーキープ

カントリーキープ

カントリーキープ

カントリーキープ

カントリーキープ

氏地トナ  
サレシカ

離ガロー  
ド島ノ創  
立者ナハ

ヒーガー  
ウィリヤ  
ムノ彷徨  
ヲ聞フ

始マリシ○汝ガ記憶スル「ボストン」ハ今「マサチューセツツ」ノ首府而シテ新英吉利中ノ最大ナル  
都府ナル○前立ツ學士云テ「マサチューセツツ」ノ東部ノ地圖ガアル○汝ハ「ケーブ、ユツド」  
「プリマウス」「ボストン」「サレム」ヲ見出能フカヲ見ヨ

(二)「ロード、アイランド」○「サレム」ノ人民ハ「ローガル、ウイルレムト」名付ラレタル若キ説

教者ヲ持チシ○彼ノ信仰ハ他ノ「ピューリタン」宗ノ法皇師ノ其レトハ稍ヤ差フテアリシ、然  
ナガラ彼ハ彼ガ彼自身ノ仕方ニ於テ拜シ而シテ經典ノ真理デ有リシト彼ガ考ヘシ所ノモノ  
ヲ説教スベキ權利ヲ持チシコトヲ主張セシ○然レトモ之レヲ「マサチューセツツ」灣ノ人民ハ許スコト

欲セザリシ、而シテ夫故ニ彼等ハ福音利ニ彼ヲ送り歸スコトニ決定セシ

(三)「彼等ノ企圖ヲ聞テ」インテンション「ローガル、ウイルレム」ハ「サレム」カラ荒地ニ逃ゲシ○彼ハ「ピューリ  
タン」宗徒ガ彼ヲ拒ミシ所ノ其自由ヲ彼ガ受ケ能ヒシ所ノ或ル場所ヲ見出スコトニ決心セシ

○三月ヨリ多ク彼ハ麵包或ハ寐床ナシニ雪及ヒ雨ノ中ニ逼歴セシ○途ニ彼ハ或ル印度人ノ  
小舎ニ達セシ其處ニ彼ガ親切ニ迎ヘラレシ○彼ハ「ナラガンセツト」灣ニ於ケル土地ヲ印度

人カラ買シ而シテ殖民地ヲ始メシ○神ノ恵ミニ向テ感謝スル彼ハ此場所ヲ「プロヴィデンス」  
ト稱セシ○四十七年ノ地圖ニ於テ「ロード、アイランド」中ノ最初ノ殖民地ナル「プロヴィデ  
ンス」ヲ指シ示セ

(四)「其處ニ」ヒューズ「ナラガンセツト」灣ニ於テ美麗ナル島ガアル其レヲ印度人ガ平和ノ島ト呼ビシ所

ニ於テ「ヒューズ」島ガアル其レヲ「アイランド」ト呼ビシ所

由テ最切ニ殖民セラルシカ  
且其後ニ年ニシテ如何ナル人此處ニ來リシカ

其明年ノ夏ニハ如  
何ナレトモ  
カアリシ  
ヤ且ツ如  
何シテ植  
民人ハ生  
シヤ

コレ子ク  
チカワト  
ノ大部カ  
ハ部カ  
付テシヤ  
ビクハツ  
ハ何處  
ニ生  
レヤ

ナガラ彼等ハ餘リ遅ク出立セシ○河ハ彼等ガ到着セシ前ニ凍リテアリシ○彼等ノ家畜ハ死  
セシ而シテ彼等ハ食物ノ欠乏カラ冬ヲ通フシテ多ク苦ミシ  
二「次ノ夏ニ殆ンド一百人ノ男女及ビ小供ノ他ノ組ガ」コンネクチカツト」ノ谷ニ向テ出立  
セシ○彼等ハ大概彼等ガ彼等ト共ニ携ヘシ所ノ彼等ノ牝牛ノ乳汁ニ於テ生活セシ○徐々ニ  
次第ニ行ク所ヲ彼等ハ今三回時間ニ於テ鏡道ニ依テ爲サレ能フ所ノ旅行ヲ往途ゲルニ  
テ殆ンド二週間デアリシ○彼等ハ安全ニ到着セシ而シ「ハートフオールド」及ビ「ウエザルスフイ  
ールド」ヲ建テシ○四十七葉ノ地圖ニ於テ是等ノ場所ヲ見出セ

三「ピクウオツド」トノ戦争○「コンチキチカツト」ハ印度人ノ多クノ勢強キ種族ニ依テ住マ  
ハレシ○此等ノ中ニ「テームス」河ノ口ニ近キ今州ノ東南ノ部ガアル所ノモノハ内ニ住ミ  
シ所ノ「ピクウオツド」ガアリシ○「ピクウオツド」ハ彼等ノ愉快ナル獲地ニ莫絶スリ所ノ白人  
ヲ見シト彼等ハ嫉ミ及ビ驚キヲ以テ充タサレシ而シ白人ハ如何ニ印度人ガ感セシカヲ見テ

應番ニ彼等ヲ疑ヒシ○此時ニ至ルマデ其處ニ白人及ビ印度人ノ間ニ平和ガアリシタリキ然  
レト此疑ヒガ直ニ戦争ヲ生ゼシ  
（四）一日商人ハ海岸ヲ離レテ駛ル所デ「オルダム」ト名付ラレタル殖民ノ一人ニ屬セシヲ彼

ガ知リシ所ノ小舟ヲ見シ○其レハ印度ニ就テ充チテアリシ而シテ彼ハ其處ニ思シキ或モノガ  
アリシト疑ヒシ○夫故ニ彼ハ彼ト共ニ唯二人ノ童子ヲ持チシトハ離レ彼ハ小舟ニ趣キシ○

「ピクウオツド」ガアリシ○「ピクウオツド」ハ彼等ノ愉快ナル獲地ニ莫絶スリ所ノ白人  
ヲ見シト彼等ハ嫉ミ及ビ驚キヲ以テ充タサレシ而シ白人ハ如何ニ印度人ガ感セシカヲ見テ

應番ニ彼等ヲ疑ヒシ○此時ニ至ルマデ其處ニ白人及ビ印度人ノ間ニ平和ガアリシタリキ然  
レト此疑ヒガ直ニ戦争ヲ生ゼシ

（四）一日商人ハ海岸ヲ離レテ駛ル所デ「オルダム」ト名付ラレタル殖民ノ一人ニ屬セシヲ彼

ガ知リシ所ノ小舟ヲ見シ○其レハ印度ニ就テ充チテアリシ而シテ彼ハ其處ニ思シキ或モノガ

アリシト疑ヒシ○夫故ニ彼ハ彼ト共ニ唯二人ノ童子ヲ持チシトハ離レ彼ハ小舟ニ趣キシ○

「ピクウオツド」ガアリシ○「ピクウオツド」ハ彼等ノ愉快ナル獲地ニ莫絶スリ所ノ白人

ヲ見シト彼等ハ嫉ミ及ビ驚キヲ以テ充タサレシ而シ白人ハ如何ニ印度人ガ感セシカヲ見テ

應番ニ彼等ヲ疑ヒシ○此時ニ至ルマデ其處ニ白人及ビ印度人ノ間ニ平和ガアリシタリキ然

レト此疑ヒガ直ニ戦争ヲ生ゼシ

（四）一日商人ハ海岸ヲ離レテ駛ル所デ「オルダム」ト名付ラレタル殖民ノ一人ニ屬セシヲ彼

ガ知リシ所ノ小舟ヲ見シ○其レハ印度ニ就テ充チテアリシ而シテ彼ハ其處ニ思シキ或モノガ

アリシト疑ヒシ○夫故ニ彼ハ彼ト共ニ唯二人ノ童子ヲ持チシトハ離レ彼ハ小舟ニ趣キシ○

ホムス  
人ハ如何  
ナル車業  
ヲナセシ  
十

セイバ  
ドハ誰  
ニ由テ  
處ニ建  
セシカ

コン子ク  
チカツト  
ハ何日而  
シテ誰ニ

ザレバ彼等ガ彼ニ獲射スルデアラフト船將ニ話セシ

(七)小サキ船ハ甲比丹「ウイルレム、ホルムス」人ニ屬セシ○彼ハ「コン子クチカツト」ノ谷ニ

於テ住ム爲ニ「ブリマウス」カラ來リシ而シテ彼ガ上陸スルデアラフ所ニ建テル爲ニ家ノ整造

ヲ彼ト共ニ携ヘタリキ○彼ハ和蘭人成ハ彼等ノ大砲ニ就テ恐レテアラザリシ○夫故ニ風ガ

好ニアリシ故ニ彼ハ彼等ノ脅迫ニ就テ一ツノ注意ヲ取ラザリシ然ナガラ彼ノ道ニ於テ續キ

シ○彼ハ安全ニ碇ヲ過ギシ而シテ今「ウインドゾル」ト呼バレタル處ニ於テ數里尙ホ高ク上

ニ住居セシ○汝ハ地圖ニ於テ其レヲ見爲スカ

(八)英吉利ニ遷スルベク「コンネクチカツト」ノ美キ谷ニ就テ風説ニ向テ夫レガ長ク取り爲

サ、リシ○大ナル貴族ハ其レノ賜モノヲ得シ而シテ殖民ノ組ガ越ヘテ送ラレシ○彼等ハ河ノ

口ニ於テ碇ヲ建テシ而シテ其レヲ「セーアルツク」ト名付ケシ

### 第十五章

「コン子クチカツト」 「ピクウオツド」ノ戰争

(一)「マサチニセツ」カラノ移任人○彼等ガ前章ニ於テ學ビシ如ク「コン子クチカツト」ハ

甲北丹「ホルムス」ニ依テ始メテ永久ニ「ウインドゾル」ニ於テ居住サレシ○其後二年ニ「マ

サチニセツ」灣カラノ組ハ○其處ニ居住スルコトニ決定セキ○彼等ハ家畜モ又白人モ曾テ前

ニ横切ラナンダリキ所ノ森ヲ通フシ彼等ノ前ニ彼等ノ家畜ヲ進メテ陸ヲ越ヘ行キシ○然シ

英國民種  
八トセク  
オスト  
人トノ戰  
争ノ景况  
ヲ問フ

何日而シ  
テ融ニ由  
リテニユ  
一ニエウ  
ンノ地殖  
民セラレ  
シカ

(七)殖民ハ今(ピクワオツド)ニ對シテ人ノ一隊ヲ送りシ○丁度日出前ニ彼等ノ營ノ一ツニ達シテ彼等ハ其レノ住人ヲ襲ヒ而シテ彼等ノ小舎ニ放火セシ○彼等ハ然ル後小舎ノ周リニ圍ヲ形造リシ而シテ火燭ガ印度人ヲ追ヒ出セシ○此ニ慈悲ナシニ彼等ヲ射斃セシ○六百ノ(ピクワオツド)ガ一時ニ於テ死ヒシ○翌朝他ノ營ニ於テアリタ所ノ種族ノ自餘ハ出現セシ而シテ戰爭ヲ更ニ爲セシ○彼等ハ勇敢ニ戰ヒシ然ナカラ英國人ニ由テ敗ラレシ○生キ殘リシ所ノ僅カ

マ場所カラ場所ニ追ハレシ而シテ全キ種族ガ滅亡サレシ

(八)(ピクワオツド)ノ戰爭ノ翌年一千六百三十八年ニ於テ(ニュー、ヘーヴン)ガ英吉利カラノ

(ビュリータンス)宗徒ノ組ニ由テ異ナル殖民地トシテ建テラレシ○新シキ殖民ハ彼等ノ公

專ノ唯一ツノ規則トシテ經典ヲ採用ヒシ

(九)新英吉利ノ殖民地ハ成長シ而シテ榮エシ○一千六百四十二年ニ於テ彼等ハ五十餘ノ村ヲ

保チシ○此時ニ於テ印度人ニ依テ而シテ又和蘭人及ヒ佛蘭西人ニ於テ脅カサレテ彼等ハ戰

争ノ場合ニ於テ彼等ノ双方ノ守護ニ向テ結合スルコトノ其レヲ最モ善ク考ヘシ○夫故ニ

「アリマウス」「マサチニセツツ」及ヒ「ニュー、ヘーヴン」ハ新英吉利ノ

合衆殖民地ノ名ノ下ニ同盟ヲ作リシ○此契約ハ四十年續キシ而シテ總テニ大ナル利益ノモ

トデアリシ

レ、ソ、ン、レ、キ、デ、ン、ス

第十六章

第十六章



ガムダム 人ノ殺害  
ハ如何ナ  
ル事ヲヨ  
シヤ  
如何ナル  
法ヲ以テ  
テ人ハ殺  
害ラ攻伐  
シテ其果  
精ハ如何  
離ニヨリ  
テビクウ  
ハ英國人  
抗セシヤ  
人ハ如何  
シテ之ヲ  
放御セシ

印度人ハ彼等ガ彼ヲ見キニ驚怖サレシ而シテ彼カ近寄シ時ニ彼等ハ水ニ飛ビ込ミシ○商人ハ船中ニ行キシ而シテ魚網ノ下ニ彼ハ纏テ寸斷ニサレタリ而シテ流血スル所ノ「オルダム」ノ跡ヲ見出セシ

(五)新英吉利ノ人民ハ殺害人ヲ罰スルコトニ決定セシ○人ノ一隊ガ「ピクウオツド」ノ村ニ向テ

出立セシ○印度人ハ逃ケタリキ然ナガラ其處ニ彼等ノ小舎及ビ穀物ノ畑ガアリシ○此等ニ放火シテ殖民ハ廣大ニ國ヲ荒セシ○是レガ殘忍ナル復讐ニマデ「ピクウオツド」ヲ引起セシ

○小サキ組ニ分レテ彼等ハ孤立ノ家ヲ圍ミ族人ヲ斬倒シ彼等ガ畑ニ於テ働キシ時ニ人ヲ射斃シ而シテ彼等自ラノ邊邊ニ於テ女及ビ小供ノ腦膜ヲ割ギシ○彼等ハ何モヲ助ケザリシ

(六)總テノ英國ノ殖民ヲ斷絶スルコトニ決シテ「ピクウオツド」ハ彼等ニ結付クベク「ナラガンセツツ」ナル他ノ種族ヲ導クコトヲ試ミシ○「ボストン」ノ人民ガ是ニ就テ聞キシ時ニ彼等ハ大

ニ驚怖サレシ○彼等ガ少シ以前ニ遷ヒ出シタリシ所ノ「ローガル、ウイルレム」ハ「ナラガンセツツ」人ニ依テ多ク愛サレシコトヲ知テ彼等ハ「ピクウオツド」ニ連結スルコトカラ彼ノ朋友ヲ

勸止ルコトヲ彼ニ請テ彼ニ送リシ○此善ギ人ハ彼等ノ使ナククルコトニ於テ「ナラガンセツツ」ノ村ニ向テ烈シキ暴風雨ニ於テ彼ノ獨木舟ニテ唯獨リ出立セシ○彼ハ既ニ其處ニ「ピクウ

ツド」ノ酋長ヲ見出セシ、然シナガラ彼ハ數日猶豫スルコトノ後「ナラガンセツツ」ハ「ピクウオツド」連合スルコトヲ嫌シ而シテ英國人ノ友ト彼等自ラ布告セシコト程左様ニ只管ニ請願セシ

ツド)連合スルコトヲ嫌シ而シテ英國人ノ友ト彼等自ラ布告セシコト程左様ニ只管ニ請願セシ

誰ニ由テ  
而シテ何  
日マリー  
ハソント  
ハ殖民ヤ  
ラレンヤ  
且ツ英人  
ハ印度人  
ニ如何ナ  
ル物ヲ與  
ヘシヤ

引起サレシ○彼ハ種々ノ一揆ヲ煽動セシ然ナカラ終ニ鎮制サレシ○「マリーラント」ニ於テ  
最モ大ナル都府ナル「バルチモール」ハ是殖民地ノ創建者ニ從テ名付ケラレシ

「四」「デラワール」○「デラワール」ハ次ニ一千六百三十八年ニ於テ「スウィーツ」及ビ「フィンズ」ノ

隊ニ依テ建ラレシ○「スウィーツ」ハ瑞典ノ住民デアアル而シ「フィンズ」ハ芬蘭ノ住民デアアル、

歐羅巴ノ北ニ於ル二國ナリ○是等ノ國民ハ新世界ニ於テ一ツノ發見ヲ爲サナンダリキトハ

雖モ彼等ハ其處ニ殖民地ヲ持ツコト要セシ而シテ移住人ノ組ヲ整備セシ○「デラワール」灣ノ海

濱ニ上陸シテ瑞典人ハ印度人カラ土地ヲ買ヒ而シテ其レニ新瑞典ノ名ヲ與ヘシ○彼等ハ種

々ノ岩ヲ建テシ而シテ彼等ノ國人ノ尙ホ多クニ依テ連合サレシ

「五」瑞典人が到着セシ前數年ニ「ニユー、チザルランド」カラ和蘭人ノ組ガ此地方ニ於テ住居

シタリキ○彼等ハ印度人ニ依テ鹹ボサレタリキ然レモ今和蘭人が持物ヲ取ル處ノ他國人ヲ

見シ時彼等ハ彼等ガ其レヲ占有スベキ最初ノ者デアツタリキ其ノ主意ニ於テ國ヲ求メシ○

爭ガ斯様ニシテ起リシ其レハ(一千六百五十五年ニ於テ)和蘭人ニ由テ新瑞典ノ勝利ニ於テ

結果セシ○名ハ其稱「デラワール」ニ變ゼラレシ

「六」英國人ニ依テ新「ネザルランド」ノ勝利○新「ネザルランド」ノ和蘭人ハ縱ヒ彼等ガ一時

ノ間彼等ノ奉行ノ一人ノ殘忍ナルコトニ依テ怒ラサレタル印度人トノ戰争カシ多ク苦ミシト

ハ難ニ貿易シ而シテ策エテ進ミタリキ○此後速カニ戰争ニ於テ脚ヲ失フタリキ所ノ勇敢ナル

フスニア ガリアナエストラン クロウエルアイー アロウオーグザ アロウオーグザ マツチ サツファード  
トレイディング イロスベラウングーン ユーニオンズ ヲニス ヲニス ヲニス ヲニス ヲニス  
レフタ ロスト ヲニス ヲニス ヲニス ヲニス ヲニス

一千六百  
四十三國  
ニハ英國  
殖民地ニ  
ハ何ノ村  
落ガアリ  
シヤ

當今マ  
リーラン  
ドト稱ス  
ル所ハ誰  
ガ誰ニ與  
タル地ナ  
ルヤ

「マリーランド」「デラワル」「コネー、ゼルシー」

(一)「マリーランド」○建テラレタル次ノ殖民地ハ「マリーランド」デアリシ○今左様ニ呼バ

レタル土地ハ英吉利ノ王ニ依テ「バルテイモール」侯「ジョールヂ、カルヴァアト」ニ與ヘラ

レシ○「カルヴァアト」ハ總テガ民事及ヒ宗旨ノ自由ヲ受ケ得シ所ノ殖民地ヲ建ルコトヲ願ヒ

シ○彼ノ特許狀ハ英國ノ政府ガ殖民地ニ稅ヲ課シ或ハ其レノ事務ニ關涉セメデアラフコトヲ

前約セシ○斯様ニ與ヘラレタル土地ハ英吉利ノ女王「ヘンリエツタ、マリア」ノ名譽ニ於テ

「マリーランド」ト名付ラレシ

(二)「バルテイモール」侯ハ彼ガ彼ノ殖民地ニ殖民シ能シ前ニ死セシ然シナガラ彼ノ息子「セ

シル、カルヴァアト」ガ賜モノニ續キシ○一千六百三十四年ニ於テ彼ハ英吉利ヨリ二百ノ移

住人ヲ送リ越セシ○彼等ハ「ゾオルシニヤ」カラ「マリーランド」ヲ分ツ所ノ「ボトマツク」河

ヲ溯リ土人カラ或ル陸ヲ買ヒ而メ小サキ村ヲ建シ○彼等ハ印度人ニ小刀鍬及ビ斧ヲ與ヘシ

○而メ印度ノ女ハ返禮ニ於テ如何ニ數麵包及ビ玉蜀黍ノ餅ヲ作ルヘキカヲ教ヘシ

(三)「マリーランド」ノ殖民ハ他ノ殖民地ヲ建テシ所ノ其レ等ノ如ク苦ミ爲サマリシ○彼等

ハ都合好キ時候ニ於テ到着セシ而メ「ゾオルシニヤ」ノ人民ニ由テ助ケラレシ○彼等ハ自由

ニ而メ幸福デアリシ而メ許多ガ英吉利カラ彼等ニ結付シ○彼等ノ唯一ノ困難ハ彼等ノ到着

ノ前ニ彼等ノ境界ノ内ニ貿易所ヲ建テタダリキ所ノ「クレイボルン」ト名付ラレタル人ニ依テ

ノ前ニ彼等ノ境界ノ内ニ貿易所ヲ建テタダリキ所ノ「クレイボルン」ト名付ラレタル人ニ依テ

ニユーゼ  
ルセーハ  
元來如何  
ナル者ニ  
テアリシ  
カヲ開フ

千六百七  
十六年ニ  
ハ如河ナ  
ル如シマ  
起リシマ

ヒツブ王  
ノ戦争ヲ  
開フ

〔干〕新「ゼルシー」○我等ハ既ニ和蘭ノ商人ノ或ル者ガ「ホドリソ」ノ西ニ蔓延シ而ノ種々ノ

村ヲ建タリキコトヲ見タ○約克侯ガ彼ノ賜者ヲ占有セシ時彼ハ彼ノ朋友ノ二人ニ其ノ此部分

ヲ與ヘシ其人ハ其レヲ新「ゼルシー」ト名付ケシ○彼等ハ其處ニ居住スルデアラフ所ノ總ニ

自由ノ非常ナル度ヲ約束セシ而ノ結果ハ新「ゼルシー」カ速ニ殖民サレテナリシコトデアリシ

フリードム

### 第十七章

#### 「ファイリツプ」王ノ戦争

〔一〕「ファイリツプ」王○「ピクウオット」ノ戦争ノ為數年間新英吉利ノ殖民地ハ印度人ト一ツ

ノ困難ヲ持タザリシ○然シナガラ一千六百七十五年ニ於テ「ファイリツプ」王ノ戦争ガ起リシ

其レハ最初ニ「マサチユセツ」ニ於ケル各ノ白人ヲ撃掃フベク脅カセン○「ファイリツプ」ハ英

國人ノ朋友ア有タリヤ所ノ「マツサソイト」ノ息子デアリシ○彼ハ今「ナラガンセツ」灣ノ

東ナル「ロード、アイランド」ノ州デアル所ノモノ、内ニ住ミシ所ノ「ワムパノーグス」ノ酋

長デアリシ○四十五葉ノ地圖ニ於テ彼等ノ國ヲ見出セ○汝ガ見ルデアラフ「ナラガンセツ

ツ」ハ灣ノ反對ノ方ニ於テ住ミシ

〔二〕白人ハ今甚タ多ク蔓延シタリキ○印度人ハ一度彼等ノ獵地デアツタリキ所ノ者ガ榮エ

ル所ノ村ヲ以テ蔽ハレタルヲ見テ彼等ハ彼等ノ祖先ノ地カラ一緒ニ追ヒ出サレ、デアラフ

コトヲ恐レシ○夫故ニ彼等ハ彼等自身ヲ防クベク用意セシ、而シテ親切ナル印度人ガ「ブイマ

ウス」ノ人民ニ彼等ノ企ヲ顯セシ時ニ彼等ハ彼ヲ殺セシ○「ワムパノーグス」ノ三人ハ此罪

ヒツブ王ノ戦争ヲ開フ

ヒツブ王ノ戦争ヲ開フ

スチユー  
ヘサント  
ガ此地ノ  
支那人デ  
アリシト  
ハ英國王  
如何ナル  
ヲ許可  
セシヤ

若兵(スチ、ウエサント)ガ奉行ニナリシ○新瑞典ガ征服サレシトノ其レハ彼ノ下ニアリシ

(七)スチユーベサント)ガ奉行デアリシ間英吉利ノ王ハ彼ノ兄弟ナル(ヨルク)公ニ和蘭人

ニ依テ占メラレタル全キ土地ヲ與ヘシ○勿論與フルコノ其レハ彼ノデアラザリシ然ナガラ

彼ハ其レヲ頼着ナサベリシ○強キ艦隊ガ領取スル爲ニ送り出サレシ○英國人が新(アムス

テルム)ダヲ離レテ到着セシキニ彼等ハ降服スルベク(スチヅエサント)ヲ促セシ○然レモ彼

ハ大胆ニ切々ニ彼等ノ書翰ヲ裂キシ而シテ砲臺ノ上ニ彼ノ位置ヲ取リテ彼等ガ近寄シ時ニ

彼等ニ發砲スルベク準備セシ

(八)是ニ依テ新「アムステルダム」ノ人民ハ若シ彼ガ英國人ト戰ヒシナラバ彼ハ唯獨リ其レ

ヲ爲スベク持ツデアラフコトヲ「スチヅエサント」ニ告ケシ○彼ハ餘リ多ク彼等ヲ壓制シタリ

キ○夫故ニ今彼等ハ彼等ガ曾テアツタリキ丈ケ丁度左様ニ好ク英國人ノ下ニ離レテ有ルデ

アラフト考ヘシ而シテ彼等ハ彼等ノ老ヒタル奉行ヲ代理スルコトヲ嫌ヒシ○夫故ニ彼ハ大胆デ

アリシトハ雖モ彼ハ降ルベク持チシ○總テノ和蘭ノ領地ハ新瑞典デアツタリキ所ノモノヲ

包括テ斯様ニシテ一彈丸ノ發放ナシニ英國人ノ手ニ移リシ

(九)是レハ一千六百六十四年ニ於テ起リシ○英國人ハ今「メーン」ガラ「フロリダ」迄全キ大

西洋ノ海岸ノ領主デアリシ○約克侯ノ名譽ニ於テ新「アムステルダム」ノ殖民地并ニ新「ネ

ザラランド」ノ全キ殖民地ガ英國人ニ於テ彼等ノ勝利ノ後新約克ト名付ラレシ

ザラランド」ノ全キ殖民地ガ英國人ニ於テ彼等ノ勝利ノ後新約克ト名付ラレシ

(六) 沼澤ノ戰争○數度英國人ハ渡ルコトヲ試ミシ然レモ損失ヲ以テ追ヒ歸サレシ○遂ニ彼等ハ皆ニ入ルコトニ於テ成功セシ○其レハ五百ノ小舎ヲ保チシ其レハ速ニ陷ニ於アリシ○印度人ハ縱ヒ彼等ガ剛勇一戰ヒトハ難ニ全ク打敗フレシ○彼等ノ數多ガ殺サレシ、然ナカラ「フ

イリツブ」及ヒ(ナラガンセツツ)ノ酋長ナル(カノンチエツト)ヘ安全ニ去リシ○逃レシ所ノ其レ等ノ運ハ實ニ辛クアリシ○隠レ處ナシニ而シテ殆ンド食物ナシニ彼等ハ嚴シキ冬ノ烈キ暴風

雨ニ露サレシ  
雨ニ露サレシ  
雨ニ露サレシ

(七) 沼澤ノ戰争ノ後三四ヶ月ニ(カノンチエツト)ガ捕ヘラレシ○尙ホ彼ハ常ノ如ク左様ニ驕傲アリシ○若キ兵士ガ彼ニ或ル間ヒヲ問ヒシ時ニ彼ハ答ヘシ子供ヨ汝ハ戰争ヲ理會シ爲

サメ○汝ノ首領ヲシテ來ラシメヨ、私ハ彼ニ答ルデアラフト○彼等ハ若シ彼ガ平和ヲ爲スコトナ印度人ニ説キ勸メルデアラフナラバ彼ノ生命ヲ彼レニ供セシ、然レモ彼ハ輕視テ以テ嫌ヒシ○彼ハ然ルモ銃殺サルベク宣告サレシ

(八) 此時(ファイリツブ)ハ都邑ヲ燒キ而シテ彼ノ囚人ヲ苦メテ休マサリシ○然レトモ彼ノ人ハ時トシテ彼等ガ得ル爲ニ數里行クベク持チシ所ノ海濱ニ於ケル蛤ノ外食フベキ何ニ物ヲ持

タスシテ餓エカラ多ク苦ミシ○彼等ノ多クハ今斃レシ而シテ他ノ者ハ戰場ヲ取リタリキ所ノ

甲比丹(チャーチ)ニ依テ殺サレ或ハ捕ヘラレシ○囚人ニ爲サレタル其レ等ノ中ニ(ファイリツブ)ノ妻及ビ息子ガアリシ○是レガ(ファイリツブ)ノ心ヲ破リシ○僅カノ忠實ナル從者ノ外総

アノ妻及ビ息子ガアリシ○是レガ(ファイリツブ)ノ心ヲ破リシ○僅カノ忠實ナル從者ノ外総

如何ナル  
原因ヲ以  
テ野蠻人  
ハ闘争ヲ  
始メシヤ

印度人ニ  
就テ船長  
チヤチー  
氏ノ説話  
ヲ舉示セ

如何シテ  
ヒリツカ  
メ數月ニ  
シテ數多  
ノ數人ヲ  
得シヤ

ニ向テ吟味サレ有罪ニ見出サレ而シテ殺サレシ

(三)交兵ノ發端○「フィリッブ」ハ英國人ノ力ヲ知リシ而シテ戰爭ヲ避クルコトヲ勉メタリキ、然

シナガラ彼ハ今最早彼ノ從者ヲ抑ヘ能ハサリシ○二三十ノ組ニ別レテ、彼等ニ「マサチユセツ

」ノ境界ノ村落及ヒ農家ヲ襲ヒシ、彼等ヲ地ニ燒キ、彼等ノ住人ヲ殺シ而シテ或ル助ケガ到

着シ能ヒシ前ニ森ニマデ離レテアリシ○彼等ニ對シテ送り出サレタル組ニ向テ埋伏所ノ内

ニ在リテ彼等ハ殖民地ノ精兵ヲ滅ボシ而シテ各處ニ恐怖ヲ擴ケシ

(四)戰爭ガ始マリシ後數日ニ「甲比丹」チヤーチー」ハ三二十六人ヲ以テ三百ノ印度人ニ依テ海岸

ニ於テ襲ハレシ○彼等ハ或リ岩ノ後ロニ彼等ノ陣營ヲ取リシ而シテ六時間彼自身ヲ防ギシ○

遂ニ夜ヲ始リテアリシ時、彼等ノ彈藥ガ盡キシ○若シ小船ガ丁度此時ニ於テ來リ而シテ彼等ヲ

取り去ラナンダリキナラバ其レハ大胆ナル「ピユーリタン」宗徒ヲ以テ惡シク出逢ハレシテ

アラフ○甲比丹「チヤーチー」ハ纒ヒ彈丸ガ彼ノ頭髮ヲ通リ過キシトハ雖モ逃レシ

(五)此時ニ當テ總テ彼ノ勢力ヲ以テ戰爭ニ彼自身ヲ投グシ所ノ「フィリッブ」ハ近隣ノ種族ノ

中ニ行キ而シテ彼ニ合体スルコトヲ彼等ニ説キ勸メタリキ○數月ノ内ニ彼ハ三千人ノ頭ニ於テ

彼自身ヲ見出シ○寒キ天氣ガ始リシ時、是等ヲ以テハ彼ノ同盟ナル「ナラガンセツ」ノ國ニ

於テノ大ナル沼ニ往シ而シテ皆ヲ建テ、其處ニ冬ヲ過スベク用意セシ○今ガ英國人ニ向テ時

ヲ有シ○千人ガ「フィリッブ」土ニ對シテ十二月ニ於テ送ラシ○彼等ハ沼ノ内ノ嶋ノ上ニ印度  
人ノ砦ヲ見出セシ○其レニ達スベキ唯一ツノ道ハ一點ニ於テ深キ動カザル水ヲ横切テ投グ  
ラレタリキ所ノ樹ヲ渡ルコトニ依テマアリシ

ワオルシ  
ニヤ他ノ  
殖民ノ就  
キ如何ナ  
ル事ガ起  
リシカ

一千六百  
四十四年  
ニハ如何  
ナル變動  
ガ生ゼシ  
ヤ

當時ウオ  
ノ知事ハ  
如何且ツ  
バ如何レ  
ソニ就  
テ如何  
ナル感情  
ヲ起セシ  
ヤ

ク伴リシ而ノ野獸ノ贈物ヲ彼等ニ携ヘシ○然ナカラ定メタル日ニ於イテ總テ一度ニ彼等ハ  
聲及ビ戰斧ヲ以テ殖民地ニ於ケル各居住地ヲ襲ヒシ  
ゲーム プレゼンツ フロート アホインテツド オール アドワニス

(二) 前夜ニ親切ナル即度人ガ「ゼームスタウン」ノ人民ニ企テ顯ハシタリキ而ノ是處ニ蠻民  
ビブオーアナイトアレンドリ  
トマホーク コロニー エウアリーセツトルメントフエラシ  
ヒブアル テイスクローズド ヒヤ ナウエイジス

ガ逐ヒ返サレシ然シナカラ其他ノ各處ニ彼等ハ成功シテアリシ○殖民ハ彼等ノ番兵ヲ取リ  
ドライゲンバツク エルズ エウアリーホウエヤ サクセツスフル セツトラーズ  
ゴアード

去ラレシ彼等ノ家及ビ小屋ガ燒カレシ○殘酷ナル戰爭ガ斯様ニシテ起リシ○誰モ畑ヲ耕シ  
ハウス バインズ バールンド プラントメイ  
オツフ

能サリシ○食物ガ乏シクナリシ而ノ縱ヒ印度人ガ終ニ鎮メラレシトハ雖モ殖民地ガ虐殺  
フリード スターズ セケム  
アトワストアプトダワン コロニー マツサクル

ノ結果ヨリ恢復セシ前ニ其レハ永クアリシ  
エウフェクツ リルカワート ビフオーア ロング  
クラフター チーフ  
ブラザ

(三) 一千六百四十四年ニ於テ同シ狡猾ナル酋長ナル「ポーハタン」ノ兄弟ハ「ヴオルジニヤ」  
人ヲ殺スコトニ向テ彼ノ人民ノ中ニ他ノ企ヲ起セシ○彼ハ今百歳餘デアリシ然シナカラ例  
モルダリーング ビーブル  
アロウツ

ノ如ク左様ニ狡猾デアリシ○彼ハ殖民ガ襲ハレ而ノ數百ガ殺サレシ一程左様ニ善ク彼ノ企  
カニシテ  
セツトラーズ  
アライズト

ヲ置キシ○然レ巴組ガ印度人ニ對シテ送り出サレシ而ノ老ヒタル酋長ハ彼自身捕ヘラレシ  
ハウエアーバーターイ  
エケインスト  
\*ヤアチニエリ

○彼ハ「ゼームスタウン」ニ囚人ニ携ヘラレシ而ノ其處ニ殘酷ニ彼ヲ守リツハアリシ所ノ番  
ブリンナープロト  
ダフアーディンク

兵ニ由テ銃殺サレシ  
セコト

(四) 此時ニ於テ「バーケリー」ハ「ヴオルジニヤ」ノ知事デアリシ○最初ニ彼ハ多ク好カレシ  
ガウアー  
アドフアースト

然シナカラ人民ハ彼ガ彼等ヲ壓制シ而メ彼自身ヲ富ス爲ニ彼等ニ課稅セシヲ見出セシ時  
ビーブル ケフトダワン  
インリツク  
ダツキスト  
フアンロ

ニ彼等ハ彼ニ抵抗セシ○彼等ガ愁訴セシ重モナル事ノ一ツハ彼ガ土人カラ彼等ヲ保護スル  
ダンデエガニスト  
コンブレイン  
レンダス  
ヨーティウス  
プロデグ



フトヤシ  
ヤ且ツ知  
何ナル事  
情ニヨリ  
テハ困難  
セシヤ  
ヒリツフ  
ノ死去ノ  
時ノ景況  
ナホセ

ヒリツフ  
子ノ競争  
ハ英ニ  
如何ナル  
影響ヲ及  
ボセシカ

ヴオルジ  
ニヤニ於  
テボリハ  
グノ死後  
誰ガ経シ  
カ其系續  
人ガ何ニ  
故ニ英國  
ノ敵トナ

テニ依テ<sup>デアールラッド</sup>令アレ英國人ニ由テ<sup>ハラシラントド</sup>壓着ラレタル後ハ唯印度ノ勇者ノ如ク死シ能ヒシ

(九) 戦リタル(ワイリツプ)王ノ戰等○彼ノ僅カノ殘ル所ノ人ヲ以テ(ワイリツプ)ハ今(ナラガ

セツト)海ノ頭ニ遊キ沼ノ内ニ隱レ所ヲ取リシ○四十五葉ノ地圖ヲ見ヨ○是處ニ甲比丹(チ

ヤーチ)ハ彼ヲ囚ミシ○英國人ノ組ハ沼ニ入りテ日出ニ於テ印度人ノ陣營ニ達セシ○逃ル

ルコト勉ムルコトニ於テ(ワイリツプ)ハ樹木其レノ後ニ英國人及ビ印度ノ脱走人ガ番シテアリ

シ所ノ樹木ニ<sup>アツアロード</sup>登リシ○英國人ハ彼ニ<sup>トルイーホウイツチ</sup>狂ヒシ然ナガラ露ガ彼ノ火薬ヲ濕シタリキ而シテアリ

銃ハ<sup>ミンスドフノイヤ</sup>廢セザリシ○印度ノ脱走人ハ然ル<sup>アサイター</sup>心膽ヲ通シテ彼ノ以前ノ酋長ヲ射撃セシ

(十) 斯様ニシテ酋長ナル酋長ガ死セシ而シテ<sup>ハート</sup>彼ノ死ト共ニ戰争ガ止ミシ○新英吉利ノ最モ良

キ人ノ六百ガ殺サレタリキ、六百ノ家ガ<sup>ベリシユ</sup>蠻民ニ依テ<sup>フオーア</sup>燒カレタリキ○印度人ハ尙ホ更ニ多ク

苦ミタリキ○二ツノ全キ種族ガ滅ボサレシ○是後數年間新英吉利ハ平和ヲ受ケシ

### 第十八章

(ヴオルジニヤ)印度人ノ困難(ペーコン)ノ謀反

(一) 我等ハ今(ヴオルジニヤ)ニ歸ラヌバナラヌ○(ポーハタン)ガ死セシ特ニ彼ノ兄弟ガ彼ニ續

キシ○彼ハ直ニ英國人ニ敵ト成シ而シテ理由ナシニアラヌ、如何トナレバ殖

民ノ或ルモノガ彼等自ラノ小舎カラ彼等ヲ追ヒ出シ而シテ<sup>フオーア</sup>彼等ノ穀物カ

ラ彼等ヲ強奪シテ甚タ惡シク印度人ヲ取扱ヒシ故ニ○印度人ハ復讐ニ於

テ決心セシ○彼等ハ英國人ニ就テ常ヨリ尙ホ好マテアル(ヴェンシアンズ)

數年間

オランダ

支那

支那

支那

支那

支那

支那

支那

支那

支那

支那

支那

支那

支那

支那

支那

支那

支那

支那

支那

支那

支那

支那

支那

支那

支那

レシ而ノ遂ニ虐政者ガ英吉利ニ向テ出帆セシ時ニ憐バサレシ○其處ニ彼ハ彼ガ相繼セシ賤  
シミヲ以テ待遇レシ而ノ彼ハ遠ニ鬱悶スルヲニ於テ死セシ  
タイランド  
セイロン  
マラタ

(八)「ヴルジニヤ」ノ人民ハ知事ノ變換ニ依テ多ク利益シ爲サ、リシ○數年ノ間彼等ハ彼等  
ガ能ヒシ總テヲ彼等カラ逼取ルヲ勉メシ所ノ人ニ依テ支配サレシ○彼等ハ彼等ノ權利ニ  
オランダ  
セイロン  
マラタ

向テ勇敢ニ爭ヒシ然シナガラ一時ノ間成功ナシニ(爭ヒシ)  
セイロン  
マラタ

(九)「シニームス、タウン」ハ決シ再建サ去レシ○其處ニ此時ニ於テ「ヴオルジニヤ」中ニ一ツノ  
他ノ都府ガアラザリシ如何トナレバ殖民地ハ大ナル耕地其レニ於テ穀物及ヒ煙草ガ作ラレ  
セイロン  
マラタ

通テ單純ノ馬路デアリシ○旅人ガ流レニ來リシ時彼ハ其レヲ越ヘテ彼ノ馬ヲ泳ガセベク  
持チシ如何トナレバ其處ニ一ツノ渡船モ又橋ガアラザリシ故ニ○家ハ大概大木片ノモノデ  
セイロン  
マラタ

而ノ高サ一階デアリシ○窓ハ硝子ノ欠乏ニ向テ蓋ヲ以テ閉サレシ○其處ニ一ツノ新聞紙ガ  
アラザリシ而ノ若シ或ル學校ナラハ僅カバアリシ○如何ニ事物ガ二百年ノ内ニ變シタカヨ  
セイロン  
マラタ

(十)版行書ニ於テ汝ハ解明サレタル「ヴエームタウン」ニ於ケル古昔ノ英國人ノ形勢及ヒ「ヴ  
ルジニヤ」ノ印度人ノ村ニ於ケル形勢ヲ見ル○我等ノカラ左様ニ違フタル英國人ノ男及ヒ女  
セイロン  
マラタ

ノ奇異ナル服式低キ家及ビ大ナル壓境器ノ如ク市街ヲ換回サレタル彼等ヲ穿チタル木ノ樺  
ヲ以テノ煙草ノ大丸圓キ塊ヲ見ヨ○印度人ノ村ハ敵ノ不意ノ襲撃カラ柵ニ依テ防ガル、住  
セイロン  
マラタ

ウオルジ  
ニヤノ風  
俗ヲ開フ

ポーハタ  
兄弟ノ死  
ノ如ク擾  
事ガ起リ  
シヤ

千六百七  
十六年ノ  
大部分ハ  
如何シテ  
經過セシ  
ヤ

ペーコン  
ノ身上ニ  
就テ如何  
ナル實事  
ガ起リシ  
カ

一ノ處置ヲ取ラヌデアラフデアリシ○彼ハ印度人ト貿易スベキ免狀ヲ賣ルコトニ因テ錢ヲ  
贏ケシ而シテ戦爭ヲ挑ムコトヲ嫌フデアリシ如何トナレバ其ガ彼ノ利得ヲ妨グルテアラフ故ニ  
メイト  
フロアオーグ アンヴィルリシグ  
「五」「ペーコン」ノ謀反○上ニ話サレタル「ポーハタン」ノ兄弟ノ死ノ後殆ンド三十年ニ印度

人ハ再ビ困難ニナリシ○再ビ彼等ハ白人ノ事ニ於テ殘忍ナルコトニ於テ挑マレタリキ○無益  
ニ人民ハ奉行(パーケリー)ニ境界ヲ防グベキ軍勢ヲ送り出スコトヲ請ヒシ○其處ニ此時ニ於  
テ殖民地ノウチニ近頃英吉利カラ渡來シタリキ所ノ「ペーコン」ト名付ケラレタル勇猛テ而  
ノ才幹アル若キ人ガアリシ○彼ノ朋友ニ由テ勸迫サレ而シテ彼自身ノ權附所ニ於テ印度人ニ  
由テ行ハレタル種々ノ人殺シニ就テ聞テ彼ハ人ノ一隊ヲ募リ蠻民ヲ追ヒ而シテ彼等ヲ打敗シ

「六」「ペーコン」ハ知事ノ許可ナシニ之レヲ爲セシ而シテ「パーケリー」ハ大道トシテ行爲ヲ見  
做スコトヲ撰テ軍勢ヲ募リ而シテ彼ニ對シテ進ミシ○一千六百七十六年ノ大部分ハ「ペーコン」  
及ビ奉行ノ間ノ争鬪ニ於テ費サレシ○終ニ「ペーコン」ハ著明ナル勝利ヲ得シ○「パーケリー

「ハ」ジームズタウン「カラ逃ハレシ、而シテ再ビ彼ノ手ニ落ツルコトカラ其レヲ妨グル爲ニ其  
レハ地ニ燒カレシ  
「七」彼ノ成功ノ最中ニ於テ「ペーコン」ハ死セシ○「パーケリー」ハ一度ニ於テ重モナル權威

ヲ取返セシ○其レカ稱セラレシ如ク「ペーコン」ノ謀反ニ於テ場處ヲ取タリキ所ノ其レ等ハ  
慈悲ナシニ害メラレシ○二十人餘ガ死ニ迄置レアリシ○人民ハ常ヨリ年尙ホ多ク壓制サ

レハ地ニ燒カレシ  
「七」彼ノ成功ノ最中ニ於テ「ペーコン」ハ死セシ○「パーケリー」ハ一度ニ於テ重モナル權威

ヲ取返セシ○其レカ稱セラレシ如ク「ペーコン」ノ謀反ニ於テ場處ヲ取タリキ所ノ其レ等ハ

慈悲ナシニ害メラレシ○二十人餘ガ死ニ迄置レアリシ○人民ハ常ヨリ年尙ホ多ク壓制サ

レハ地ニ燒カレシ  
「七」彼ノ成功ノ最中ニ於テ「ペーコン」ハ死セシ○「パーケリー」ハ一度ニ於テ重モナル權威

如何ナ難  
事ガカロ  
リナ州ノ  
知事ノ身  
上ニ起リ  
シヤ

南カカリ  
ナ州ノ重  
ナル産物  
ヲアゲヨ

ベンシル  
ウニヤニ  
最初殖民  
セリ時ノ  
最盛ヲ

直チニ廢セラレシ

(三) 一時ノ間北并南「カロライナ」ノ人民ハ彼等ノ知事ト或ル困難ヲ持チシ○是等ノ奉行ハ

最モ大ナル部分ニ付テ殖民ノ利益ニ向テアリシ所ノモノヲ知リモセズ又氣付ケザリシ然レ

ナガラ彼等ガ能ヒシ總テノ錢ヲ彼等カラ逼取ルヲ試ミシ○然レモ人民ハ服從セヌデア有フ

○永キ争ノ後彼等ハ彼等ノ權利ヲ確定スルヲ於テ成功セシ○兩方ノ殖民地ガ然レ幸福ニ

而ノ繁榮シテアリシ

(四) 米及ビ木棉ハ今南「カロライナ」ノ重モナル産物ノ中ニアル○米ハ亞非利加ノ海岸ニ於テ

ノ島ナル「マダカスカル」カラ持來タサレシ所ノ或ル種子ヨリ來リシ○木棉ハ「シエームス

タウン」ニ近く作ラレシ其後速ニ其レガ建テラレシ、然シナガラ煙草ノ收納ガ尙ホ多ク有益

デアアルベク試ミラレシ而ノ多クノ注意ガ木棉ニ佛レシヲ其レハ千七百年頃迄ハアラザリ

(五) ペンシルヅニヤ「デラワル」ニ住居セシ所ノ瑞典人ハ北ノ方ニ蔓延セシ而ノ今「ペン

シルアウニヤ」ト呼バル、所ノモノ、境ノ内ニ或藥ル所ノ耕地ヲ持チシ○彼等ハ汝ガ記憶

スル和蘭人ニ依テ打勝タレシ而シ和蘭人ハ順番ニ英國人ニ從ヒシ○一時ノ間新約克ノ政府

ノ下ニ止マルコトノ後ニ「デラワル」ノ西ノ地方ハ「ウイニベムペン」ニ讓ラレ而シ

ウアニヤト呼バレシ

コールト





ウイリヤ  
ムベンハ  
何船ナ  
物カ

クエツカ  
ハ如何  
ナル取  
チ英國  
リ受ケ  
ヤ

ウイリヤ  
ム及ヒク  
ハ園ニ  
到着タル  
明年如何  
起リシヤ

(六)「ウイリヤム、ベン」ハ「クエツカー」宗徒ア在シ○「グツカー」宗徒ハ潔白ナル善キ人民デア

アリシ然ナガラ或ルモノニ於テ特別デアリシ○彼等ハ彼等ガ貴族或ハ裁判官或ハ加之王自

カラノ前ニ脱セヌデアラフ所ノ廣キ綠アル帽子ヲ着セシ○彼等ハ一ツノ人ヲ「ミスター」ト

呼バザリシ○彼等ハ「ユーア、マゼステイ」トノ王ニ對話セヌデア有フ然シナガラ在リ得ル

格級ノ如ク(フレンド、チャーレス)或ハ(フレンド、ゼームス)ト彼ヲ呼ビシ○彼等ハ戰爭ガ

惡シクアリシト考ヘシ而シテ總テノ人ト共ニ平和及ビ親愛ニ於テ暮ラスコトヲ願ヒシ

(七)「クエツカー」宗徒ハ英吉利ニ於テ殘酷ニ窮メラレシ○(ウイレルム、ベン)ハ彼自ラ牢ニ投

グラレタリキ而シテ彼ノ説ノ譯ニ於テ多ク苦ミシ○彼ハ(クエツカー)宗徒ガ自由ニ而シテ幸福

デアリ能ヒシ所ニ殖民地ヲ建テルコトノ其レハ大事デアラフト考ヘシ○今王ハ有名ナ

ル水師提督デアリシ所ノ彼ノ父ニ錢ノ大ナル總計ヲ借リタリキ、而シテ(ベン)ハ借金ノ拂ヒニ

於テ上ニ記載サレタル通り新世界ノ内ニ土地ノ賜モノヲ得シ

(八)(ベン)ハ(クエツカー)宗徒ノ大ナル仲間ト共ニ一千六百八十二年ニ於テ亞米利加ノ海濱

ニ達セシ○翌年彼ハ今合衆國ニ於テ大サニ於テハ第二ノモノナル(ヒラデルフィヤ)ノ奇麗

ナル都府ヲ(デラワル)ニ於テ建デシ○(ベン)ハ總テノ人ヲ篤實ニ待遇セシ○彼ハ瑞眞入及

ビ印度人カラ彼ノ土地ヲ買ヒシ○大ナル輪ノ下ニ印度人ヲ呼ビ集メテ彼等ニ贈物ヲ爲

シ彼ノ親愛ニ就テ彼ニ請合ヒ而シテ返報ニ於テ彼等ノ交際ヲ請ヒシ○赤人ハ親切ニ彼ニ會セ

シ

シ

印度ニ於  
テ佛人ハ  
一千六百  
八年ニ如  
何ナル部  
會ヲ設立  
セシヤ

佛國ノ傳  
教ハ如  
何ナル報  
酬ヲ受ケ  
シヤ

フアーザ  
ーグ  
ノ歴史  
ヲ開ク

ハ佛蘭西人が早キ時限ニ於テ「シントローレン」ス河ヲ吟味セシヲ學ビシ〇一千六百八年

ニ於テ彼等ハ其レノ左ノ堤ニ於テクウベツクヲ建テシ〇印度人ト毛皮ニ於テノ貿易ガ有益

ニ見出サレシ而シテ種々ノ佛蘭西ノ殖民人ガ今「カナダ」ト呼バル、所ノモノ、種々ノ部分ニ

於テ爲サレシ〇商人ト共ニ羅馬カ「ソリック」宗ノ僧侶及ビ「シエシユート」宗徒ノ數多クガ來

リシ其レハ北西ニ於テ遙カニ旅出シ而シテ印度人ニ説教セシ

(五)種々ノ小キサ砦ガ此等ノ佛蘭西ノ僧徒ニ依テ今「ミチガン」及ヒ「イリノイス」ノ州テア

ル所ノモノニ於テ建テラレシ〇其レハ然ルハ勿論荒原デアリシ〇苦難及ビ死ハ屢バ信心ナ

ル傳教師ノ返報デアリシ〇一度多ク苦ミ而メ逃レタリノ後デサヘモ彼等ハ彼等ヲ惡シク待

遇シタリキ所ノ同シ蠻民ニ説教スル爲ニ歸ルデアラフ

(六)是ハ「フアーザーゾーグ」ヲ以テノ場合デアリシ〇和蘭人ハ彼ガ殆ント死ニ窟メラレタ

リキ後ニ「モホークス」カラ彼ヲ贖ヒシ〇彼ハ加奈陀ニ彼ノ歸路ヲ見出セシ然シナガテ暫時

後ニ傳教師ガ此等ノ同シ「モホークス」ニ送ラルベクアリシトキニ彼ハ業ニ向テ彼自身ヲ呈

セシ而シテ私ハ決シテ歸ラテアラフト云フテ行キシ〇彼ノ言ハ仕途ケラレシ〇彼ノ到着ノ後直

ニ蠻民ハ彼ガ彼等ノ收納ヲ害シタリキト告ゲ而シテ彼ヲ死ニマテ置キシ

(七)「マーケット」及ビ「ソールヤ」ナル二人ノ信心ナル佛蘭西ノ傳教師ハ彼等ノ遍歴ノ間ニ

「デ、ソト」ガ百年ヨリハ尙ホ以前ニ下部ヲ持チシ如ク「ミシシツピー」ノ上部ヲ發見セシ〇



ピユリタ  
ン人ハ米  
國ニ於テ  
勢力ヲ得  
シトハ如  
何ナルヲ  
ヲ實行セ  
シヤ

印度人ニ  
對シビユ  
リタ人ハ  
ハ如何ナ  
ル精神ヲ  
顯セシヤ

園ニ畫像或ハ版畫カ掛リシ而シテ低キ頂格カラ屢ハ駝鳥ノ卵カ懸ケテラレシ○其レノ初リタル  
硝子及ビ銀ヲ以タル奇麗ナル傍架直背ノ椅子戸帳ヲ以テ覆ハレタリ四脚ノ窓臺孔隙ヲ通フ  
シテ鳴ル所ノ風ヲ防クベク高背ノアル腰掛鏡架火遞火管風櫃ヲ以テタル開キタル竈ガ竈儀デ  
アリシ○又家族部屋トシテ用ヒラレタル庖厨ニ於テ示サル、所ノモノヲ記載セヨ

(二)「ピョリタン」宗徒ハ窘メテ逃ル、爲ニ英吉利カラ逃ケタリキ○然レニ彼等ガ新世界ニ  
於テ權力ヲ得シ時ニ彼等ハ他ノ者ヲ窘メシ○汝ガ記憶スル(マサチセツツ灣ノ殖民地ハ「ロ  
ーカル、ウイルレム」ヲ逐ヒ出セシ○彼等ハ殖民地ノ境ノ内ニ見出サレシ所ノ斯様ナル者ニ

過料ヲ命シ而シテ鞭ウチテ尙ホ惡ク「クヰツカー」宗徒ヲ待遇セシ○遂ニ彼等ハ加之種々ノ「グ  
ヰツカー」宗徒ヲ死ニマテ置キシ○如何ニ彼等ハ斯様ナル慘酷ノ所業ガ神ニ氣ニ叶フテ有シ  
トチ考ヘ能ヒシカ

(三) 印度人ノ中ニ傳教○印度人ノ方ニ「ピユリタン」宗徒ハ尙ホ善キ精神ヲ示セシ○「ジロ  
ン、コリオット」及ビ他ノ善キ人ハ彼等ノ中ニ行キシ而シテ彼等ヲ耶蘇教徒ト爲スヲ試シ○

「エリオット」ハ經典ヲ彼等ノ國語ニ譯セシ而シテ印度少年ノ爲ニ學校ヲ開キシ○彼ハ女ニ紡  
クヲ而シ男ニ掘ルヲ教ヘシ○彼ノ親切ナルトハ彼等ノ心ヲ得シ而シテ「マサチセツツ」ニ  
於ケル土人ノ多クハ彼ガ教ヘシ眞理ヲ受ケシ

(四)「ピョリタン」宗徒ガ唯獨リ印度人ヲ改宗スルヲ務ムルヲニ於テアテザリシ○我等ハ

於ケル土人ノ多クハ彼ガ教ヘシ眞理ヲ受ケシ

(四)「ピョリタン」宗徒ガ唯獨リ印度人ヲ改宗スルヲ務ムルヲニ於テアテザリシ○我等ハ

ニサーレ  
ハ如何  
結果ヲ取  
リシカ

英國ト佛  
國トノ間ニ  
如何ナル  
如事ガ起  
リシヤ

如何ナル  
謀計ナド  
ニ於テ  
印度カ爲  
セシヤ

後速カニ死セシ而ノ組ノ僅カハ加那太ニ遠スルコトニ於テ仕遂ケシ○縱ヒ「ラーサル」ハ永久  
ノ殖民ヲ植エルコトヲ仕損ゼシトハ雖モ彼ノ遠征ハ「ミシシツピー」ノ全キ谷ニ迄ノ要メラ佛  
蘭西ノ王ニ與ヘシ

## 第二十一章

### 維廢王ノ戰爭

(一) 佛國人ハ今加那太及ビ遙カノ西ニ於テ多クノ陣ヲ有セシ而シテ土人種ノ或ル者ト共ニ大

ナル威權ヲ持チシ○英國人ノ殖民地ハ尙ホ一層數多ク而シテ尙水強クアリシ○夫故ニ二ツノ

組ガ互ヒニ就テ嫉テアリシコト其レハ奇異デアラサリン○一千六百八十九年ニ於テ騷擾ガ

佛蘭西及ヒ英吉利ノ王ノ間ニ起シ而シテ敵對ガ一度ニ新世界ノ内ニ始リシ○維廢三世ガ今英

吉利ノ王位ヲ持シ故ニ是レガ維廢王ノ戰爭ト呼バレシ

(二) 佛蘭西人ガ爲セシ最初ノモノハ英國人ニ對シテ彼等ノ印度ノ同盟ヲ勵スコトデアリシ○其

處ニ新ハ「ムブシャール」ノ「ドーヴァル」ニ於テ住ム所ノ「メーシヨル」ハ「ワルドロト」呼バレタ

ル老人ガアリシ其レハ一度土人ヲ殘忍ニ取扱ヒシ而シテ其レニ彼等ノ或ル者ガ貨物ニ向テ負

債ニ於テアリ○一夜暗キ頃ニ土人ノ妻ノ二人ガ彼ノ戸ヲ扣キシ而シテ彼等ハ甚ダ疲レテアリ

シ故ニ終夜其處ニ止マルコトヲ請ヒシ○「メーシヨル」ハ「ワルドロン」ハ彼等ガ得シコトテ彼等ニ

告ゲシ然ナガラ家族ガ眠テアリシヤ否ヤ彼等ハ戸ヲ開キシ而シテ印度人ノ一隊ヲ入レシ

ミズレツ  
ビノノ上  
部ノ地ハ  
部ガ見虫  
セシカ且  
ツツ吟味  
ノ吟味ヲ  
關フ

佛蘭西ノ  
吟味人ノ  
貴重ナル  
者ヲ問フ

ラサレト  
ハ次ニ如  
何ナル事  
ヲナセシ  
カ

彼等ハ大ナル河ヲ下リテ或ル距離ヲ駛リシ○其レノ岸ニ沿フテノ印度人ハ懇切デアリシ而

ノ玉蜀黍ノ飯及ビ魚ヲ以テ彼等ヲ饗應セシ○「マーケット」ハ其後他ノ遠征ヲ企テシ○彼ハ

「ミチカン」ニ於ケル流レノ堤ノ上ニ彼ノ神拜ヲ言フ爲ニ上陸セシ而シテ彼ノ信心ニ於テ係リ

シ尙ニ其處デ死セシ

(八)是等ノ佛蘭西ノ吟味人ノ最モ大ナル者ハ「ラーサルデ」アリシ○彼ハ曾テ「オンタリチ

湖ヲ渡リシ所ノ最初ノ帆船ニ於テ西ニ向テ出立セシ○彼ハ多クノ危険ニ出逢ヒ咎ヲ建ラ

印度人ト貿易シ而シテ白人ガ決シテ前ニアラナシタリキ所ヘ行キシ○彼ノ仲間ノ一部分ハ

「ミシシツビー」ニ於ケル「セーンドアンソニー」ノ瀑布ヲ發見セシ○一千六百八十二年ニ

於テ彼ハ「メキシコ」灣マデ「ミシシツビー」ヲ航下セシ而シ佛蘭西ノ王路易十四世ニ從テ國

チルイシヤナト呼ビシ

(九)「ラーサミー」ハ然ル後「ミシシツビー」ノ口ニ於テ殖民地ヲ建ルコトノ方法ヲ得ル爲ニ

佛蘭西ニ行キシ○彼ハ種々ノ船及ビ貯藏ノ大ナル總計ヲ以テ委任サレシ○然ナカラ彼ノ貯

藏船ハ今「テキサス」ト名付ラル、所ノモノ、海岸ニ於テ破船サレシ○彼ハ大ナル河ノ口チ

見出シ能ハザリシ○「テキサス」ニ於テ居住スベキ彼ノ人或ル者ヲ殘シテ彼ハ大陸ヲ經テ

「カナダ」ニマデ彼ノ道ヲ見出ス爲ニ自餘ノ者ト共ニ出立セシ

(十)「ラーサル」ハ彼ガ彼ノ組ノ一人ニ依テ殺サレシト遙カニ行キタリキ○殺者ハ彼自カラ



如何ニメ  
1ジヨル  
バルドロ  
ンチ印度  
人ヲ救  
ヒナセシ  
カ

セ子クタ  
デーヲ  
人ガ攻撃  
セシ時ノ  
景況ヲ問  
フ

英國ニテ  
ハ如何ナ  
ル遠征隊  
ヲ送  
シヤ

(三) 彼等ハ檀ノ上ニ老人ヲ匿キシ○彼ハ管轄人デ有リタリキ而シテ彼ヲ嘲弄シテ彼等ハ叫

口出セシ汝ガ爲スヘク慣レシ如ク今印度人ヲ裁判セヨト○然ルキ彼ニ錢ヲ借りシ所ノ殘忍

ナル蠻民ハ斯様ニシテ彼等ガ彼等ノ勘定ヲ濟セシヲ云フテ彼ノ胸ヲ横切テ彼等ノ小刀ヲ

引キシ○「メーシヨルウアルドロ」ヲ殺スノ後彼等ハ彼等ガ能ヒシ所ノ總テヲ死ニマテ

置キツ、近隣ノ家ヲ襲ヒシ

(四) 翌冬佛國人及ビ印度人ノ一隊ガ「セ子クタデー」ヲ襲ヒシ○是レハ「アルパニー」カラ十

六里ノ繁昌スル所ノ村デアリシ○其處ニ其レノ周リニ柵ノ壁ガアリシ然シナガラ番兵ガ眠

ルベク行キタリキ而シテ襲撃者ハ門ヲ通シテ入りシ○住民ハ恐ロシキ黥波及ビ彼等ノ家ノ爆

響スル所ノ焰ニ由テ起サレシ○或ル者ハ彼等ノ寢床ニ於テ殺サレシ○他ノ者ハ彼等ノ寢服

ニ於テ荒原ヲ逃ケシ○自餘ハ因俘トシテ連レ去ラレシ而シテ都邑ハ墟址ニ變ゼラレシ○境界

ニ於ケル他ノ場所ハ同シ仕方ニ於テ苦ミシ

(五) 是等ノ暴悪ガ遂ニ英國人ヲ起セシ○彼等ハ「モントリール」及ビ「クエベツ」ニ於ケル

佛國人ニ對シテニツノ遠征ヲ送りマ○一ツハ撃チ退ケラレシ而シテ他ノ者ハ何ニ事モ仕遂ゲ

ルコトナシニ歸リシ○八年續キシ所ノ此戰爭ヲ全ク通フシテ佛國人及ビ彼等ノ印度ノ同盟

者ハ英國人ニ勝利ヲ得タリキ

(六) 「ハンナーダステイン」○「ダステイン」氏ハ勇敢ナル氣象ヲ顯ハセシ○彼女ハ彼女ノ側ニ

「ハンダー」

「デアリング」

「スベリワト」

デイヤー  
 フイール  
 ドノ如何  
 ナル結果  
 アリシヤ  
 ウイリヤ  
 ム君及ビ  
 其家族ニ  
 就テ如何  
 ナル珍事  
 ガ起リシ  
 ヤ  
 ウイリヤ  
 ム君ノ少  
 女ノ履歷  
 チ聞フ

如何ナル  
 種氏カ佛  
 人ニ由リ  
 テ方由ニ  
 開シヤ

イルレム」彼ノ妻及ヒ五人ノ子供ガアリシ○彼等ハ雪ヲ通フシテ多クノ里數追立ラレシ而

ノ遂ニ病ンテアリシ所ノ「ウイルレム」氏ノ妻ハ疲勞カラ倒レシ而シテ彼女ノ良人ノ眼ノ前ニ

殺サレシ○多クノ月四人ニ殘ルコトノ後「ウイルレム」氏ハ購ハレシ而シテ七歳ノ女子ハ外總テ

彼ノ子供等ヲ以テ彼ノ明友ニ歸リシ

(五)年ガ運リシ而シテ「デイヤーファイールド」ガ再建サレシ○一日土人ノ妻ノ如ク裝フタル女

ガ都府ニ入りシ○彼女ノ面ハ印度人ノニ異ナリテアリシ而シテ人民ガ誰レデアリシカチ彼女

ニ問ヒシ○彼女ハ彼女ガ「ウイルレム」氏ノ失ハレタル娘デアリシコトヲ答ヘシ彼女ハ印度人

ニ嫁ジテアリシ而シテ加那太ニ於テ數人ノ子供ヲ持チシコトヲ答ヘシ○人民ハ彼等ト共ニ止マ

ルコトヲ彼女ニ請ヒシ然シナカラ彼女ハ彼女ノ夫及ヒ子供等ヲ見捨テヌデアラフ而シテ加那太

ニ歸リシ

(六)南西ニ於テ佛人ノ殖民地○佛蘭西ノ王ハ「ラーサル」ノ惡キ結果ニ依テ失心サセラレザ

リシ○彼ハ尙多クノ移住人ヲ送り出セシ其レハ「ミシシツピー」ノ口ヲ見出シ河ニ溯ボリ而

シ「ナチエツ」ガ今立ツ所ニ「フオールト、ロサリー」ヲ建テシ○一千七百十八年ニ於テ「オル

レンス」ノ都府ガ建テラレシ○最初ニ其レハ唯徐々ニ成長セシ然レモ今其レハ南西ノ大ナ  
 ル都府デアアル

(七)此全キ地方ガ然ルモニ名付ラレシ如クルイシヤナノ殖民ハ速カニ土人ト共ニ騷擾ヲ

チスホール  
 リモヨ  
 コールト  
 バットスローリー

一千七百〇二年ニ於テ如何ナル戰爭ガ起リシヤ

佛人ト西班牙人ノ兩國途次如何ナル戰爭カ起リシヤ

如何シテ印度人及佛人ハ城外ニ送リテ得ヤ

英吉利ノ女王カラ女王「アン」ノ戰爭ト稱セラレシ○新世界ニ於テ戰爭ガ南西ニ於テ始リテ

○南「カロライナ」ノ奉行「ハフロリダ」ノ「シントオーポステイン」ニ於ケル西班牙人ニ對シテ

進ミシ○彼ガ城ヲ取リ能ヒシ前ニ二ツノ西班牙ノ船ガ海岸ヲ離レテ現ハレシ而シテ彼ハ彼ノ貯

藏ヲ殘シ而シテ去ルベク持チシ○彼ハ其後佛國人及ビ西班牙人ノ印度ノ同盟ニ對シテ出發

セシ而シテ彼等ノ村ノ數個ヲ燒キ而シテ囚人ノ數多ク取ルコトニ於テ遂ゲシ

○佛國人及ビ西班牙人ハ返報ニ於テ「チャーレストン」ニ於テ攻撃ヲ爲セシ○(七十二葉ノ

地圖ヲ見ヨ)○彼等ハ彼等ヲ逐ヒ歸シ而シテ港ニ於テ佛蘭西ノ中軍艦ヲ取リ所ノ住民ニ由テ

剛勇ニ會セラレシ○縱ヒ斯様ニ成功シタトハ雖モ「カロライナ」ノ殖民ハ佛國人及ビ西班牙人

ニ於テ彼等ニ對シテ煽動サレシ所ノ蠻民ノ撃入りカラ數年ノ間多ク苦ミシ

(二)「デューアフィールド」ガ燒ケシ○一千七百四年ノ冬ニ於テ加奈陀カラ或ル佛國人及ヒ

西班牙人「ガマサチユセツ」ノ北部ニ於ケル「デューアフィールド」ノ上ニ攻入ヲ爲セシ○彼

等ハ待テ望マレシ而シテ番兵ハ各夜置カレシ○然シナガラ狡猾ナル佛蘭西人ハ番兵ガ罷メテ

レシキ○夜明ケマテ森ノ中ニ彼ノ人ヲ保チシ○然ルキニ柵ノ頂上ニマテ積上ケラレシ所ノ

雪ニ登リテ彼等ハ忽チ都府ノ内ニアリシ

(四)「デューアフィールド」ニ於ケル各ノ家ガ一ツノ外燒カレシ而シテ其レハ彈丸ヲ以テ射穿

サレシ○多クガ殺サレ而シテ尙ホ多クガ囚人ニ爲サレシ○終ノモノ、中ニ場所ノ法教師「ウ

サレシ○多クガ殺サレ而シテ尙ホ多クガ囚人ニ爲サレシ○終ノモノ、中ニ場所ノ法教師「ウ

- 第二 新約克ハ一千六百十四年ニ於テ新「アムステルダム」ニ於テ和蘭人ニ依テ建テラレシ
- 第三 新「セルシー」ハ一千六百十八年ニ於テ「バルゲン」ニ於テ和蘭ノ商人ニ依テ建テラレシ
- 第四 「マサチュセツツ」ハ一千六百二十年ニ於テ「ブリマウス」ニ於テ英國ノ「ピューリタ  
ン」宗徒ニ依テ建テラレシ
- 第五 新「ハムプシヤー」ハ一千六百廿三年ニ於テ「ドーヴァー」及ビ「ポーツマウス」ニ於テ英國人ニ於テ建テラレシ
- 第六 「マリランド」ハ一千六百三十四年ニ於テ「パルチモール」侯ノ下ニ英國人ニ依テ建テラレシ
- 第七 「コンネクチカット」ハ一千六百三十五年ニ於テ「マサチュセツツカラ」ノ「ピューリタ  
ン」宗徒ニ於テ建テラレシ
- 第八 「ロード、アイランド」ハ一千六百三十六年於テ「プロヴィデンス」ニ於テ「ローガー、  
ウイルレム」ニ於テ建テラレシ
- 第九 「デラワル」ハ一千六百三十八年ニ於テ瑞典人及ビ芬蘭人ニ依テ建テラレシ
- 第十 「ペンシルヴァニヤ」ハ一千六百四十二年ニ於テ「デラワル」カラノ瑞典人ニ於テ、一  
千六百八十三年ニ於テ「フィラデルフィヤ」ニ於ル英國ノ「クエツカー」宗徒ニ由テ建テラレシ



如何ナル原因ニヨリテ佛國ノ城策ハ攻襲シタルヤ

サヴァンナ街ノ繁況ヲ問フ

オゲルリ  
イブ人ハ  
印度人ヲ  
如何取扱  
シヤ

何ソ而シテ離レニ依リテ十  
三ノ殖民  
ガ爲サレ  
シ順次建  
コ

受ケル○「ナチエツ」ノ印度人ハ佛國人ノ砦ニ近ク村ヲ持チシ其レチ佛國人ハ取り而シ耕地面ニ

變ズルヲ要セシ○此レガ「ナチエツ」人ヲ鼓舞セシ其レハ砦ヲ襲ヒ而シ女及ヒ小供ノ外總

テヲ死ニマテ置キシ○新「オルレン」スノ殖民ハ全キ種族ヲ滅スヲニ因テ此虚殺ニ報ヒシ

(八)殖民地ノ中ノ最後ニ殖民サレタルモノハ「ジョールジャ」デアリシ○一千七百三十三年ニ

於テ「オゲルソープ」ハ大貌列頭ノ王其レノ爲ニ彼ハ彼ノ殖民地ヲ名付シ所ノ大貌列頭ノ王

「ジョールシ」ニ世カラ賜モノヲ得タ所テ移住人ノ組ヲ以テ「サヴァンナ」河ニ遠セシ○「サヴァ

ンナ」ノ美麗ナル都府ハ廣キ而シ正シキ街衢ヲ以テ而シ家ノ周リニ大ナル園ヲ以テ建テラ

レシ○尙ホ多クノ移住人ガ渡來セシ而シ「オゲルソープ」ノ賢キ管理ニ因テ殖民地ガ榮エシ

(九)「オゲルソープ」ハ親切ニ印度人ヲ待遇セシ而シ彼等ハ同シ精神ニ於テ彼ニ應ゼシ○彼

ノ到着ノ後直ニ種々ノ酋長ガ彼ヲ接迎スル爲ニ來リシ○彼等ハ彼等ノ交際ノ徴ニ於テ驚ノ

頭及ヒ弱ヲ以テ飾ラレタル水牛ノ皮ヲ彼ニ携ヘシ而シ彼等ノ家族ヲ愛シ而シ守護スルヲ

彼ニ請ヒシ

(十)我等ハ今十三ノ殖民地ヲ建テルヲノ説話ヲ持タ○汝ハ各ノ年紀ト共ニ順序ニ於テ彼等

ヲ記憶シ能フカチ見ヨ

第一 「ゾルシニヤ」ハ一千六百七年ニ於テ「ジュームスタウン」ニ於テ英國人ニ依テ建テ

ラレシ

ワシントン此  
時何處ニシ  
テアリシテ  
何處ニ出  
生セシヤ  
且ツ誰ニ  
依テ養育  
セラレシ  
ヤ

如何ナル  
事ヲヨリ  
ウオルシ  
ニヤノ知  
事ガジコ  
トテ使  
ヤ

然ルキニ英國人ト條約ヲ爲セシ、而シテ「ヴォオルシニヤ」ノ奉行ハ彼ガ英吉利ニ屬セシト云ヒシ所ノ領地ニ於テ彼等ノ侵入スルコトヲ禁ズル爲ニ佛國人ニ使者ヲ送ルベク決定セシヒロシグド

(二)此使ノ爲ニ撰バレタル人ハ「ジョージ」シ、ワシントン「デアリシ然ルキ」ニ二十一歳ノ若者ナシチスミスシロ、セレクタツドトレスバツシシ

ル彼ノ國ノ父ノ大ナル華盛頓ナリ○華盛頓ハ「ポトマック」河ニ近キ「ヴォオルシニヤ」ノ農家ニ於テ生レデアリシ○彼ハ眞實ニ貴クアリシ所ノ者ヲ愛スルコトヲ彼ニ教ヘシ所ノ善キ母ボールド

ニ因テ養育サレシアロート

(四)「ジョージ」ハ勝レタル騎者デアリシ○彼ノ母ハ二ツノ愛シタル馬ヲ持チシ其ノ一ツハ鞍ニ用ヒラレザリシ○此馬ガ一日草地ニ於テ食ヒツ、アリシ片ニ或ル若キ人ガ其レニ乗ルエホセルシ

ヲ云ヒ出セシ○然レモ彼等ハ空シク試ミシ其レハ總テ彼等ヲ輕蔑ニ於テ置キシ○其場ノ最モ若キ者ノ一人デアリシ所ノ「ジョージ」ハ然ルキニ試ミテ爲セシ○其レノ跳ブコト及ヒ蹴アロート

ルコトニモ拘ラズ彼ハ其レノ背ニ乗ルコトニ於テ遂ゲシ而シテ烈シキ駈ノ後ニ動物ガ疲レテ倒レシマデ其處ニ彼ノ座ヲ保チシハツクテツインゾオン

(五)學校ニ於テ「ジョージ」ハ遊戯并ニ勉強ニ於テ總テノ男兒ノ頭人デアリシ○彼ハ善キ測量者ニナリシ而シテ學校ヲ去ルコトノ後速ニ「ポトマック」ニ於ケル荒地ノ大ナル土地ヲ測量ススツル

ル爲ニ備ハレシ○彼ハ森ニ於テ陣取り彼自身ノ野獸ヲ射撃シ彼自身ノ爲ニ其レヲ料理シ彼ノ血ノ代リニ木片ヲ用ヒ而シテ肉又ノ代リニ彼ノ指ヲ用ヒシ○彼レハ速ニ彼ノ勇氣及ヒエホスホース

シマデ其處ニ彼ノ座ヲ保チシハツクテツインゾオン

(五)學校ニ於テ「ジョージ」ハ遊戯并ニ勉強ニ於テ總テノ男兒ノ頭人デアリシ○彼ハ善キ測量者ニナリシ而シテ學校ヲ去ルコトノ後速ニ「ポトマック」ニ於ケル荒地ノ大ナル土地ヲ測量ススツル

ル爲ニ備ハレシ○彼ハ森ニ於テ陣取り彼自身ノ野獸ヲ射撃シ彼自身ノ爲ニ其レヲ料理シ彼ノ血ノ代リニ木片ヲ用ヒ而シテ肉又ノ代リニ彼ノ指ヲ用ヒシ○彼レハ速ニ彼ノ勇氣及ヒエホスホース

シマデ其處ニ彼ノ座ヲ保チシハツクテツインゾオン

(五)學校ニ於テ「ジョージ」ハ遊戯并ニ勉強ニ於テ總テノ男兒ノ頭人デアリシ○彼ハ善キ測量者ニナリシ而シテ學校ヲ去ルコトノ後速ニ「ポトマック」ニ於ケル荒地ノ大ナル土地ヲ測量ススツル

ル爲ニ備ハレシ○彼ハ森ニ於テ陣取り彼自身ノ野獸ヲ射撃シ彼自身ノ爲ニ其レヲ料理シ彼ノ血ノ代リニ木片ヲ用ヒ而シテ肉又ノ代リニ彼ノ指ヲ用ヒシ○彼レハ速ニ彼ノ勇氣及ヒエホスホース

シマデ其處ニ彼ノ座ヲ保チシハツクテツインゾオン



ワシント  
慰如何遊  
ワヲナセ  
シヤト賞  
セラレシ  
ヤ

ワシント  
シノ忠告  
ヲ以テ英  
國ハ何處  
ニ城堡ヲ  
築シヤ

ワシント  
ノ成功  
ノ后速ニ  
如何ナル  
勝利ヲナ  
セシヤ

辛アジテ瀾ル、イチ道レシ  
ドローニンク  
エストニアド

(九)道ノ總テノ危難ヲ通シテ華盛頓ハ天ノ力ニ依テ擁護サレシ○彼ハ「ヴォルジニヤ」ノ知事  
デラウジニス  
ブリザウド

ニ彼ノ報知ヲ爲セシ而シテ勇氣其レヲ以テ彼ガ彼ノ職分ヲ務メタリキ所ノ勇氣ニ向テ總テニ  
ガライボート  
ガラントリーホワイツチ  
デユアイー

依テ賞美サレシ○佛人及ビ英人ノ間ニ永キ戰爭ガ續キシ其レハ佛國人及ヒ印度人ノ戰爭ト  
ブレイスド  
ヴォーア  
フオード  
ホワイツチ

シテ知ラル、

### 第二十四章

佛國人及ヒ印度人ノ戰爭 「アラッドク」ノ敗北

(一)華盛頓ノ勸言ニ依テ英國人ハ「ペンシルヴァニア」ニ於テ「ピッツボルク」ガ今立ツ所ニ砦  
アドウアイス  
コペンスタド  
コニアリニヨリ  
スタニス  
ホウエヤ

ヲ始メシ○其レノ落成ノ前ニ其レハ佛國人ニ由テ取ラレキ其レハ其レヲ成就セシ而シ其レ  
コニアリニヨリ  
キヤブアニアド  
フイニシユド

チ「フールト」デユケーント呼ヒシ  
コールド

(二)華盛頓ニ依テ指揮サレタル軍勢ハ此陣ヲ守ル爲ニ送り出サレタリキ○其レヲ救フベシ  
コニヤンアツド  
ボーストガイヤン  
セント  
アウ

餘リ遅キトハ雖モ彼等ハ夜襲ニ依テ佛人ノ一隊ヲ驚カシ而シ十分ニ彼等ヲ敗リシ○華盛頓  
ナイトアツダツク  
サイブライズド  
コニアリトリ

ハ後速ニ彼ガ建造シタリキ所ノ柵ノ内ニ佛人及ヒ印度人ノ大ナル軍勢ニ由テ圍マレシ○彼  
アフタース  
コニストラクアツド  
ストツケド  
サルラウケアツド

ハ降ルベク持チシ然シナガラ彼ノ糧食ヲ保チ而シ戰爭ノ禮ヲ以テ進ミ出ルベク許サレシ  
セイレンダー  
スライズ  
ヴォーア

(三)一千七百五十五年ニ於テ大將「アラッドク」ハ佛人襲フ爲ニ強キ軍勢ヲ以テ大親列頭カ  
アラッドク  
ベウア  
フル

ラ渡來セシ○彼ハ荒原ヲ通シテ彼自カラノ道ヲ爲スベク持ツ「ニ就テ唯徐々ニ動テ」フオ  
ソイルター  
ワズ  
インコンスクエンス  
ムーブイニシ

佛國城第  
ハ何處ニ  
アリシヤ

誰ニ由リ  
テワシシ  
トシニ誘  
レシヤ

浮水ノ中  
ヨリ如何  
ニシテワ  
シントシ  
ハ逃レシ  
ヤ

忠義ニ向テ知レテナリシ而メ是レガ佛國人ニ彼ノ使節ニ向テ彼ヲ撰ムベク「ヴオルジニヤ」  
ノ知事ヲ導キシ  
ガブアナルレツド  
メセンビナー  
テウイス

(六)旅行ノ危難○佛人ノ若ハ「ペンシルウニア」ノ西北ニ於テアリシ○彼處ヘノ道路ハ森及  
ツフホリス  
ベリカス  
ヒ沼ヲ通フシ而ノ雨及ヒ雪ニ依テ溢レタル河ヲ越ヘテ通リシ○華盛頓ガ其レニ達セシ其レ

ハ大ナル困難ヲ以テ有シ○彼ハ功績ナシニ彼ノ公書ヲ交付セシ○佛國ノ大將ハ總テ出立  
スルコトニ向テ用意シテ彼ノ小舟ニ指向シ而メ春ニ於テ彼ハ(オハイオ)ヲ航下シ而メ彼ガ出  
逢ヒシ各ノ英國ノ陣營ヲ滅スルコトヲ企テシコトヲ彼ニ告グシ  
ボースト  
ボースト  
ボインデアツト  
セリンタタヒン

(七)種々ノ懇親ナル印度人ハ華盛頓ニ同伴シタリキ而メ是等ヲ佛國人ハ燒酒及ヒ贈物ヲ以  
テ彼カラ誘入ルコトヲ務メシ○華盛頓ハ辛クシテ彼等ヲ除キ能ヒシ○遂ニ彼ハ何事モ爲シ能  
ハザリシヲ見出シテ彼ハ最初彼ガ佛人ノ企ニ就テ能ヒシ總テヲ知リタ所デ彼ノ歸リニ於テ  
出立セシ○彼ノ歸路ハ危險ニ就テ十分デアリシ○其レハ非常ニ寒クアリシ○馬ハ弱リテア  
リシ而メ彼ハ雪ヲ通シテ徒歩ニテ行クベク持チシ○逆心アル印度人ノ案内者ハ數尺ノ距離  
ニ於テ彼ノ頭ニ發砲セシ然シナガラ彼ノ狂ヒヲ誤リシ  
マリーウアラス  
ガアイト  
フエーフト

(八)遂ニ單一ノ同伴者ト共ニ彼ハ浮ブ所ノ氷ニ就テ充チタル深キ河ニ來リシ○筏ヲ作りタ  
所デ彼等ハ乘リシ而メ棹ヲ以テ其レヲ衝キ進メルコトヲ勉メシ○其レハ速ニ氷ノ塊ノ衝ニ緊  
ラレテナリシ○華盛頓ハ彼ノ棹ヲ以テ筏ヲ堅牢ニスルコトヲ試ムル時ニ水ニ投ゲラレシ而メ

浮水ノ中  
ヨリ如何  
ニシテワ  
シントシ  
ハ逃レシ  
ヤ

誰ニ由リ  
テワシシ  
トシニ誘  
レシヤ

佛國城第  
ハ何處ニ  
アリシヤ

忠義ニ向テ知レテナリシ而メ是レガ佛國人ニ彼ノ使節ニ向テ彼ヲ撰ムベク「ヴオルジニヤ」  
ノ知事ヲ導キシ  
ガブアナルレツド  
メセンビナー  
テウイス

(六)旅行ノ危難○佛人ノ若ハ「ペンシルウニア」ノ西北ニ於テアリシ○彼處ヘノ道路ハ森及  
ツフホリス  
ベリカス  
ヒ沼ヲ通フシ而ノ雨及ヒ雪ニ依テ溢レタル河ヲ越ヘテ通リシ○華盛頓ガ其レニ達セシ其レ

ハ大ナル困難ヲ以テ有シ○彼ハ功績ナシニ彼ノ公書ヲ交付セシ○佛國ノ大將ハ總テ出立  
スルコトニ向テ用意シテ彼ノ小舟ニ指向シ而メ春ニ於テ彼ハ(オハイオ)ヲ航下シ而メ彼ガ出  
逢ヒシ各ノ英國ノ陣營ヲ滅スルコトヲ企テシコトヲ彼ニ告グシ  
ボースト  
ボースト  
ボインデアツト  
セリンタタヒン

(七)種々ノ懇親ナル印度人ハ華盛頓ニ同伴シタリキ而メ是等ヲ佛國人ハ燒酒及ヒ贈物ヲ以  
テ彼カラ誘入ルコトヲ務メシ○華盛頓ハ辛クシテ彼等ヲ除キ能ヒシ○遂ニ彼ハ何事モ爲シ能  
ハザリシヲ見出シテ彼ハ最初彼ガ佛人ノ企ニ就テ能ヒシ總テヲ知リタ所デ彼ノ歸リニ於テ  
出立セシ○彼ノ歸路ハ危險ニ就テ十分デアリシ○其レハ非常ニ寒クアリシ○馬ハ弱リテア  
リシ而メ彼ハ雪ヲ通シテ徒歩ニテ行クベク持チシ○逆心アル印度人ノ案内者ハ數尺ノ距離  
ニ於テ彼ノ頭ニ發砲セシ然シナガラ彼ノ狂ヒヲ誤リシ  
マリーウアラス  
ガアイト  
フエーフト

(八)遂ニ單一ノ同伴者ト共ニ彼ハ浮ブ所ノ氷ニ就テ充チタル深キ河ニ來リシ○筏ヲ作りタ  
所デ彼等ハ乘リシ而メ棹ヲ以テ其レヲ衝キ進メルコトヲ勉メシ○其レハ速ニ氷ノ塊ノ衝ニ緊  
ラレテナリシ○華盛頓ハ彼ノ棹ヲ以テ筏ヲ堅牢ニスルコトヲ試ムル時ニ水ニ投ゲラレシ而メ

英國殖民  
ハ北方ニ  
於テ如何  
ナルド功  
ナレシヤ

佛國ニテ  
ハ如何ナ  
ル大將ヲ  
一千七百  
五十六年  
ニ於テ送  
ジセシヤ

何ニ故ニ  
ウワツラ  
フワツラ  
救助スル  
メク行カ  
ザリシヤ

ニ説キ勸メシ、而シテ彼ノ印度人ノ同盟ノ助ヲ以テ彼ハ我等ガ見々如ク十分ニ成功シテ在  
バルスユエテゾツド

(七)英國ノ殖民ハ「ブラッドック」カラ多クヲ期望セタリキ而シテ大ニ彼ノ敗走ニ於テ失望サ  
レシ○然レトモ北ニ於テ彼等ノ尙ホ善キ成功ヲ持チシ○新約克ノ州ニ於ケル「ジョールシ」  
ハウエアー

湖ニ近ク彼等ハ彼等ノ砦ノ一ツニ於テ攻撃ヲ爲シツ、アリシ所ノ佛人及ヒ印度人ノ大ナル  
軍勢ヲ敗リシ○彼等ハ亦今新「ブランズウィック」ト呼バレタル「メーン」ノ東ニアル所ノ大  
ナル土地ヲ征服セシ

ナル土地ヲ征服セシ

(八)「ブオールト、ウイルリヤム、ヘンリー」ノ圍ミ○一千七百五十六年ニ於テ佛人ハ亞米利加  
ニ於ル彼等ノ軍勢ヲ指揮スル爲ニ「モントカルム」ト名付ケラレタル有名ナル大將ヲ送り越  
セシ○英國ノ大將ノ怠惰ニ進ミ取ル所デ「モントカルム」ハ場所ノ數多ヲ持チシ○一千七百

五十七年ニ於テ佛人及ヒ印度人ノ大ナル軍勢ヲ以テ加那太カラ新約克ノ州ニ進ミ下リテ彼  
ハ「ジョーシ」湖ノ南ノ濱ニ於ケル「フオールト、ウイルリヤム、ヘンリー」ニ圍ミヲ置キシ○此

陣ハ唯十四里離レタル他ノ砦ニ於テノ大將「ウエツプ」ノ下ノ貌列顛ノ軍勢カラ援ケニ向テ  
望ミシ所ノ其レノ指揮官ニ由テ勇猛ニ防ガレシ

(九)然シナガラ「ウエツプ」ハ「モントカルム」ニ會スルコトヲ恐レテアリシ而シテ「フオールト、ウイ  
リヤム」ヘンリーノ守兵ヲシテ其レ自カラヲ注意セシメシ○尙ホ指揮官ハ勇猛ニ支ヘシ彼

ガ降ルコトヲ約セシコト其ハ彼ノ大砲ノ半バガ破裂シ而シテ彼ノ彈藥ガ竭キシ迄ハアラザリシ

ガ降ルコトヲ約セシコト其ハ彼ノ大砲ノ半バガ破裂シ而シテ彼ノ彈藥ガ竭キシ迄ハアラザリシ

ガ降ルコトヲ約セシコト其ハ彼ノ大砲ノ半バガ破裂シ而シテ彼ノ彈藥ガ竭キシ迄ハアラザリシ

ガ降ルコトヲ約セシコト其ハ彼ノ大砲ノ半バガ破裂シ而シテ彼ノ彈藥ガ竭キシ迄ハアラザリシ

ガ降ルコトヲ約セシコト其ハ彼ノ大砲ノ半バガ破裂シ而シテ彼ノ彈藥ガ竭キシ迄ハアラザリシ

ガ降ルコトヲ約セシコト其ハ彼ノ大砲ノ半バガ破裂シ而シテ彼ノ彈藥ガ竭キシ迄ハアラザリシ

ガ降ルコトヲ約セシコト其ハ彼ノ大砲ノ半バガ破裂シ而シテ彼ノ彈藥ガ竭キシ迄ハアラザリシ

ガ降ルコトヲ約セシコト其ハ彼ノ大砲ノ半バガ破裂シ而シテ彼ノ彈藥ガ竭キシ迄ハアラザリシ

ガ降ルコトヲ約セシコト其ハ彼ノ大砲ノ半バガ破裂シ而シテ彼ノ彈藥ガ竭キシ迄ハアラザリシ

一千七百五十五年  
誰が大  
大新列  
ヨリ來  
シカ且  
如何ナ  
リヲナ  
セシヤ

アラドク  
ノ兵隊  
驚愕付  
テノ説  
ヲ問フ

アラドク  
ハ如何  
ナリシ  
ヤ而シ  
テ其時  
指歴セ  
シモノ  
ハ誰ゾ

アラドク  
ノ聖頓  
セシ軍  
隊ハ如  
何ニナ  
リシヤ  
且佛國  
ノ指合  
官ノ最  
初ノ企  
テハ如  
何

「ルト、テケーン」ニ對シテ進ミシニ華盛頓ハ彼ノ軍勢ニ連合シ而シテ印度人ノ伏兵ニ對シテ彼ノ守防ニ於テアルコトヲ大將ニ忠告ヒシ○然シナガラ「ブラッドック」ハ彼ノ忠告ニ一ツノ注意ヲ拂ハザリシ○彼ハ云ヒシ蠻民ハ貌列頓ノ軍兵ニ一ツノ害ヲ爲シ能ハザリヤト

「四」「アラッドック」ノ敗北○「アラッドック」ノ軍勢ガ「フォート、デケーン」カラ數里ノ内ニ在リシ時ニ恐ロシキ發砲ガ彼等ノ上ニ不意ニ注ギ込マレシ而シテ印度人ノ叫ヒ聲ガ前面ニ於テ而シ各ノ方ニ於テ空氣ヲ裂キシ○蠻民ハ樹及ヒ岩ノ後ロニ隠レテアリシ而シテ貌列頓人ハ彼等ノ發砲ニ報ルコトノ機會ナシニ斬リ倒サレシ○先鋒ハ狼狽ヲ以テ取ラレシ而シテ中軍ノ上ニ

退キシ○印度人ノ戰爭ノ慣レテアリシ所ノ「ヴォオルジニヤ」ノ遊騎兵ハ一時ノ間剛勇ニ彼等ノ地ニ立チシ、然シナガラ自餘ハ混雜ニ投ケラレ彼等ノ輜重ヲ殘シ而シテ戰場カラ遁逃シ

「五」「アラッドック」ハ彼ノ人ヲ收ムルコトヲ務メル間ニ死スベク疵付ケラレシ○重モナル指揮ハ然ルニ華盛頓ニ落チシ○彼ハ戰ヒノ最モ繁キモノニ彼自身ヲ投ケシ○二ツノ馬ガ彼ノ下ニ射ラレシ○四ツノ彈丸ガ彼ノ上着テ通シテ過キシ○印度人ハ反覆彼ニ於テ狂ヒシ尙ホ彼

ハ害セラレズ遁レシ○然ナガラ無益ニ彼ハ日ノ運チ轉ズルコトヲ務メシ

「六」貌列頓人ハ彼等ノ大砲及ヒ糧食ヲ毀テ多クノ里數ヲ遁レシ○「アラッドック」ノ精兵ハ敗ラレシ而シテ其レハ佛人及ヒ印度人ノ多ク尙ホ小ナル軍勢ニ依テ敗ラレシ○佛國人ノ大將

ハ最初ニ此ヲ見捨ルコトニ就テ考ヘタリキ○彼ノ役人ノ一人ハ止マリ而シテ敵ニ會スルコトヲ彼

英國ノテ  
イユクウ  
エス子城  
ノ文撃ノ  
説話ヲ聞  
フ

ウオルジ  
ニヤニ迄  
歸國セシ  
仲ハワシ  
ントンハ  
如何ナル  
待遇ヲ受  
ケシヤ

當時佛國  
領ノ最モ  
勢力アル  
處ハ何ノ

(二)勇猛ナル佛國ノ大將「モントカルム」ハ「テイコンデロガ」ニ於テアリシ○是處ニ彼ハ英國  
人ノ勝リタル軍勢ニ依テ襲ハレシ、然ラ彼ハ損失ヲ以テ彼等ヲ追ヒ返セシ○「フォート、  
デコケーン」ニ對シテ向ケラレタル英國ノ遠征ハ尙ホ多ク成巧シテアリシ○斥候人ル爲ニ送  
リ出サレタル軍勢ノ一分隊ハ敗ラレシ、然ナガラ華盛頓及ビ彼ノ勇猛ナル「ヴオルジニヤ」ハ  
ガ砦ニ近寄りシ時ニ佛國ノ軍將ハ武庫ヲ破裂シ城塞ニ放火シ而ノ小船ノ内ニ彼ノ人ヲ以テ  
退キシ  
フオート アブローチド  
コンベンダー マカズイン  
ブリニュー アツブ ロニアク  
セツト フアイヤ  
ギーツ  
メンリ  
リー  
デツド

(三)華盛頓ハ「フォート、デユケーン」ノ拠址ノ上ニ彼ノ國旗ヲ揚ゲシ○新ラシキ砲樓ガ建テラ  
レシ而ノ場所ガ抽ンデタル英國ノ政事家「ピット」ニ從テ「ピツツボルグ」ト呼バレシ○後速カ  
ニヴオルジニヤニ歸リテ華盛頓ハ大ナル榮譽ヲ以テ迎ヘラレシ○地方其レノ内ニ彼ガ住  
ミシ所ノ地方ハ殖民地ノ立法院ガ呼バシ如ク都民院ニ彼ヲ撰ミシ○彼ガ其ノ体ニ於テ彼  
ノ坐ヲ取リシ時ニ議長ハ起テ而ノ彼ノ非常ナル勤勞ニ向テ彼ノ國ニ代テ彼ニ謝セシ○華盛  
頓ハ答ル爲ニ起テ赤面セシ吃リシ震ヘシ然シナガラ一言ヲ云ヒ能ハザリシ○坐ビヨ華盛  
頓君汝ノ謙遜ハ汝ノ勇氣ニ等シ而メ其レハ私ガ持ツ或ル語ノ力ニ越ヘルト議長ガ云ヒシ

(四)「クエベック」ノ滅亡○今佛國人ノ所有ニ於ケル最モ強キ場所ハ「クエベック」デアリシ○是  
レハ「シエームスタウン」ノ如ク同シ時ゴロニ建テラレタリキ○砦ハ高サ二百尺ノ殆ント垂  
直ナル絶壁ノ上ニ立チシ○其レガ強ク建テラレ而メ「モントカルム」ノ下ノ大ナル軍勢ニ依

直ナル絶壁ノ上ニ立チシ○其レガ強ク建テラレ而メ「モントカルム」ノ下ノ大ナル軍勢ニ依  
リハ「シエームスタウン」ノ如ク同シ時ゴロニ建テラレタリキ○砦ハ高サ二百尺ノ殆ント垂  
直ナル絶壁ノ上ニ立チシ○其レガ強ク建テラレ而メ「モントカルム」ノ下ノ大ナル軍勢ニ依

直ナル絶壁ノ上ニ立チシ○其レガ強ク建テラレ而メ「モントカルム」ノ下ノ大ナル軍勢ニ依  
リハ「シエームスタウン」ノ如ク同シ時ゴロニ建テラレタリキ○砦ハ高サ二百尺ノ殆ント垂  
直ナル絶壁ノ上ニ立チシ○其レガ強ク建テラレ而メ「モントカルム」ノ下ノ大ナル軍勢ニ依

直ナル絶壁ノ上ニ立チシ○其レガ強ク建テラレ而メ「モントカルム」ノ下ノ大ナル軍勢ニ依  
リハ「シエームスタウン」ノ如ク同シ時ゴロニ建テラレタリキ○砦ハ高サ二百尺ノ殆ント垂  
直ナル絶壁ノ上ニ立チシ○其レガ強ク建テラレ而メ「モントカルム」ノ下ノ大ナル軍勢ニ依



源從ニ大  
ギタル殺  
害ノ説話  
ヲ舉ゴ

如何ル原  
因ヲ以テ  
英國ハ大  
ナル損害  
ヲナセシ  
ヤ

○面白アル條約カ許サレシ  
○軍兵ハ他ノ砦ニ於ケル  
彼等ノ味方ニ合休スルヲ許サレ可ク  
アリシ  
オノレブル  
グランドツド  
トループス  
コムレツ  
シヨイン

(十) 然レモ彼等ガ「フォート、ウイリヤム、ヘンリー」カラ進ミ出ルヲ始メルヨリハヨリ速  
ニ「モントカラム」ノ軍勢中ノ蠻民ハ彼等ヲ剽奪シ而シテ殺スルヲ始メシ  
○一般ノ虐殺ガ次  
トウエングアウト  
コンインスト

ギシ○佛國ノ士官ノ盡力ニ拘ラズ貌列頓ノ軍勢ノ唯一部分カ遁レシ  
○此時ニ至ルマデ佛國  
モールダー  
エスケープ  
ヂスタイム  
フレンダ

人ハ一般ニ成功シテアリタリキ  
○彼等ハ今英國人ダケ二十倍左様ニ多クノ領地ヲ亞米利加  
サクセツスフル  
トウエンアイタイムス  
テリトリ

ノ内ニ持チシ  
ボセツスド

### 第二十五章

佛國人及ヒ印度人ノ戰爭ノ終

(一) 英國人ノ成功○英國人ノ損失彼等ノ大將ノ無能ニ依テ引起サレタリキ  
○夫故ニ一千七  
ゼチラルス  
インエイシンシーヨースト  
ゼヤフオール

百五十八年ニ於テ彼等ハ尙ホ其キ首將ヲ撰ミシ  
○種々ノ遠征企テラレシ  
○是等ノ一ツハ  
ベツター  
リターズヤレクテツド  
エクスベテイシヨンス

ノヴァ、スコシヤ」ノ東北ノ島ニ於ケル堅固ナル佛國ノ陣營「ルイスボルグ」ノ奪取ニ於テ結  
アイランド  
ストロンク  
ボースト  
キヤブチエアー

果セシ○佛人ノ軍將ヘ彼ノ船ガ取ラレ彼ノ大砲ガ毀タレ而シテ彼ノ城塞ガ打崩サレシ迄ハ支  
コンマンダー  
セツツス  
デストロイド  
ウアーグスバツグド

ヘシ○若シ其レガ住民ノ歎願ニ向テ有ラナンタリキナラバ然ル片ニモ尙ホ彼ハ降ラナンダ  
イット  
インハビダンジブレアースフオーア  
ゼン  
ノーア  
サーレングド

デアラフ



處ゾ且ツ  
クウエ  
ベクハ如  
何ニ結構  
サレシヤ

ウルフハ  
數月間チ  
如何シテ  
經過セシ

ウルフハ  
遂ニ如何  
ニナリシ  
ヤ且其死  
去ノ時ノ  
有様ヲ如

テ防ガレシ○此陣營チ英國人ハ取ルコニ決セシ○豪勇ナル「ウルフ」ハ八千人ヲ以テ其レニ  
テフエテット ボースト エングリシユ デーグ デルミント  
對シテ送ラレシ○彼等ハ一千七百五十九年ノ夏ニ於テ到着セシ サンマー ヲライヴ

(五)數月間「ウルフ」ハ「クエベツ」ノ前ニ在リシ○彼ハ種々ノ企ヲ爲セシ然シナガラ場所ノ  
セウエラー モンス ヒフオアラ  
堅固ナルコニ依テ悉ク敗ラレシ○彼ハ成功ノ唯一ツノ機會ヲ見能ヒシ而シテ其レハ經微デア  
スドレングス イン ホール バツフルド

リシトハ雖モ彼ハ其レヲ試ムルコニ決セシ○河チ溯ルルキニ彼ハ砦ノ上僅カノ距離ニ岩及ビ  
アズ サット トライ  
森ノ中ニ峭壁ノ面ノ上ニ通ズル所ノ嶮ハシキ粗ナル路ヲ看出シタリキ○是レハ上都府ニ迄  
アウシセスアミツク ランニシグ スライブ

擴ガリシ所ノ「エブラハム」ノ平原ニ導キシト彼ハ告ゲラレシ○彼ノ企ハ夜ニ於テ上陸シ狭  
エホスタンデッ ブレレンス レッド  
キ路ノ上ニ彼ノ人ヲ導キ頂上ニ於ケル佛國ノ番兵ヲ襲ヒ而シテ然ル後ニ砦ヲ進撃スルコデア  
バス グアード サムブライス

リシ メン リード  
(六)此企ガ行ハレシ○根及ビ森ニ依テ彼等自身ヲ支ヘテ「ウルフ」ノ人ハ峭壁ニ攀上リシ而  
ガス サツポテイテング  
ノ彼等ガ頂ニ近寄りシ時ニ彼等ノ上ニ發砲シタリシ所ノ佛國ノ番兵ヲ逃走セシメシ○夜明  
サンミット フアアード

ケ頃ニ全キ英國ノ軍勢ハ頂ニ於テアリシ○「モントカルム」ハ彼ガ是等ノ報知ヲ受ケシ時ニ  
ホール アミー  
驚カサレシ○彼ノ人ハ直チニ運動ニ於テアリシ○血戰ガ起リシ英國人ハ成功シテアリシ○  
サウダー アト

「ウルフ」ハ勝利ノ瞬間ニ於テ彼ノ成功ニ向テ神ニ謝シ而シテ彼ガ幸ニ死セシコトヲ告ゲテ斃レ  
メン ゴッド  
シ サクセツス

(七)「モントカルム」ハ亦彼ノ人ヲ收ムルコトヲ務ムル時ニ死スベク疵付ケラレシ○彼ハ彼ガ  
オムソ トライ

オムソ トライ

カドウオ  
ルスト知  
事フレツ  
チヤイノ  
間ニ起リ  
タル珍事  
ヲ聞フ

王及國會  
ニテハ如  
何ナルコ  
シヤ要求セ

彼等ノ太鼓ヲ打ツコト始メシ

(五) 靜カニセヨト「フレツチヤイ」ガ叫ビシ而ノ續クルベク彼ノ書記官ニ暗號セシ○彼ガ左様

ニ爲シ能ヒシ前ニ大鼓ガ再ビ各ノ他ノ響テ沈メテ始リシ○靜カニセヨト再ビ「フレツチヤ

イ」ハ殆ンド暴怒ヲ以テ裂ケツ、叫ビシ○大鼓手ハ止メシ、然シナガラ「ワツウオルス」ハ彼ノ扱

カレタル劍ヲ以テ烈シク歩ミ出テ彼等ニ續ゲヨト命ゼシ○彼ハ「フレツチヤイ」ニ云ヒシ若シ

汝ガ再ビ彼等ヲ妨グルナラハ私ハ日光ヲ汝ヲ通シテ輝カシムルデアラフト○「フレツチヤ

イ」カ之ヲ聞キシ時ニ彼ハ彼等自カラノ役人ニ「コンチクチカット」ノ民兵ヲ委カスコトニ決定

セシ

(六) 代理スルコトナシニ課税○佛國人及印度人ノ戰爭ハ亞米利加カラ錢ヲ絞リ出スコトニ向テ

新ラシキ口實ヲ與ヘシ○王及ビ議院ハ戰爭ガ殖民地ノ防禦ニ於テ有リタリキ故ニ殖民ガ其

レニ向テ拂ハチハナラスコトノ主意ヲ取リシ○夫故ニ彼等ハ亞米利加ニ輸入サレタル種々ノ

物品ノ上ニ税ヲ置キシ○殖民地ハ戰爭ノ費用ヲ負フコト甘ンシテアリシ○然シナガラ彼等

ハ議院ガ彼等ニ課税スヘキ一ノ權利ヲ持ザリシコト主張セシ如何トナレハ彼等ハ其體ニ於

テ或ル委員ニ依テ代理サレザリシ故ニ○代理スルコトナシノ課税ニ彼等ハ服從セヌデアラフ

(七) 一千七百六十年ニ於テ議院ハ嫌惡スヘキ税ヲ集ムルコトニ向テ新ラシキ處置ヲ取リシ○

殖民地ハ直チニ大ナル動搖ニ投ゲラシ○集會ガ催サレシ而シテ人民ハ斯様ナル專横ナル

殖民人ノ  
賦制ナト  
知事ノ下  
ニ如何ナ  
ル感動ヲ  
引起セシ  
ヤ

知事アン  
ドロスノ  
身上ニ關  
シテ如何  
ナル事カ  
起リシヤ

カット」ニ行キシ爾ノ彼等ハ彼等ノ免狀ヲ渡サ子バナラスト人民ニ告ゲシ○是レハ彼等ノ

權利ヲ示ス所ノ紙デアリシ○其レハ先王ニ依テ彼等ニ與ヘラレタリキ、然ナガラ苛刻ナル

「シエームス」二世ハ其レヲ廢止シタリキ而ノ其レヲ取リ上グル爲ニ「アンドロス」ヲ送リシ○

人民ハ其レノ交付ニ抵抗シテアリシ而ノ集會ガ問題ヲ論ジツ、アリシ所ノ會館ニ群集セシ

（二）免狀ガ案ノ上ニ開テアリシ○忽然蠟燭ガ消サレシ而ノ彼等ガ再ヒ點火サレシ時ニ免狀

ハ見出サレ能ハザリシ○愛國者ハ其レヲ以テ遁レシ而ノ是レカラ免狀榭ト呼バレタル大ナ

ル榭樹ノ凹ミノ中ニ其レヲ隱クセシ其後二年ニ人民ハ「シエームス」王ガ虐政ニ就テ英吉利ニ

於テ彼ノ王位カラ逐ハレタリキヲ聞キシ○是ニ於テ彼等ハ「アンドロス」ヲ捕ヘ彼ヲ英吉

利ニ送り而ノ其レノ隱レノ所カラ害サレズニ甚タ貴ハレタル免狀ヲ引キ出セシ

（四）鎮臺「フレッチャー」トノ困難○此後數年ニ王ハ知事「フレッチャー」ニ「コンチクチカット」ノ

民兵ヲ指揮スベキ權ヲ與ヘシ、而シテ彼ハ檢閱ノ爲ニ或ル日ニ於テ「ハートフ「ゴールド」ニ於テ

出立スルヲ彼等ニ命ゼシ○人民ハ彼等ヲ指揮スル彼等自カラノ役人ヲ持ツヲ撰ミシ○

「フレッチャー」ガ到リシ時ニ彼ハ彼等ノ頭ニ於テ「ワツウオルス」ト名付ラレタル彼等ノ首長ヲ

以テ集リタル人ノ大ナル隊ヲ見出セシ○王ノ命令其レニ由テ私ガ「コンチクチカット」ノ民兵

ヲ指揮スベクアル所ノ王ノ命令ヲ讀メト「フレッチャー」ガ彼ノ書記官ニ云ヒシ○「丁度然ルル

ニ「ワツウオルス」ハ合圖ヲ與ヘシ而ノ太鼓手ハ書記官ガ聞カレ能ハザリシヲホド左様ニ高ク

次ニ如何ナル條令カ殖民ノ或部分ニシヤ

如何ナル事實ヨリ殖民人ハ不滿意ヲ生ゼシヤ且ツボストンノ殺害トスルハ如何ナル者ゾ

ボストンノ擾動ニ付テ説話ヲ開フ

装フテ街衢ヲ逍遙セシ○彼等ハ印紙ノ全キ箱ヲ毀テ而シテ彼等ヲ配分シ或ハ用ユルデアラフ  
ドルエツド ストルイツ ウォーグド  
所ノ總テヲ脅カセシ○其レ故ニ議院ハ此條例ヲ廢スルベク持チシ○然シナガラ其レハ尙ホ

課税ノ權主張セシ而シテ殖民地ニ輸入サレタル總テノ茶硝子、紙及ビ繪ノ具ノ上ニ税ヲ置キ  
スリイツンド  
ソ  
オール  
パリアメント  
マクト  
ルイビール  
ライク  
ライツ  
クレムド  
コロニス  
インポールド  
タイク  
ラッス  
ペイ  
バ  
イン  
タ  
ス  
カ  
ラ  
ン  
デ  
ユ  
ー  
テ  
イ  
レ  
イ

「三」殖民ハ尙ホ不平デアリシ、而シテ彼等ハ英國ノ兵士ガ彼等ヲシテ服從セシムル爲ニ「ボス  
コロニス  
ステイル  
デイス  
サ  
チ  
メ  
フ  
ン  
ド  
イン  
グ  
リ  
ツ  
シ  
ソ  
ル  
シ  
ヤ  
ー  
ス  
サ  
ブ  
ミ  
ツ  
ト  
メ  
ー  
ク

ト」ニ命ゼラレタリキコトヲ聞キシ時ニ彼等ハ例ヨリモ尙ホ多ク怒テアリシ○兵士ハ彼等  
ナル  
ヤ  
ー  
ド  
エ  
ツ  
ア  
ー  
ア  
ン  
グ  
リ  
ー  
ソ  
ー  
ル  
シ  
ヤ  
ー  
ス

ノ到着ニ於テ人民ヲ傲慢ニ取扱ヒシ然ルニ彼等ノ士官ハ罰カラ彼等ヲ蔽ヒシ○彼等ハ直チ  
アライ  
ウ  
ア  
ル  
ビ  
ー  
ブル  
イン  
ソ  
レ  
ン  
ト  
リ  
ー  
ト  
ル  
イ  
ー  
テ  
ッ  
ド  
ホ  
ロ  
イ  
ル  
オ  
フ  
イ  
サ  
ー  
ス  
バ  
ニ  
ツ  
シ  
ユ  
ン  
ト  
ス  
ク  
リ  
ン  
ド  
ス  
ウ  
ン

ニ「ボストン」ノ府民ト衝突ヲ持チシ其レニ於テ終リノ者ノ三人ガ殺サレシ○是レガ「ボス  
シ  
キ  
セ  
ン  
ス  
コ  
ル  
リ  
シ  
ロ  
ン  
ラ  
ッ  
ダ  
ー  
キ  
ル  
ド  
ザ  
ス

ト」ノ虐殺ト呼バレシ  
マ  
ツ  
サ  
ク  
ル  
コ  
ー  
ル  
ド

「四」「ボストン」港ノ内ニ茶ヲ投ゲルコト議院ハ遂ニ茶ノ外各ノ物品カラ税ヲ除クコトヲ適當  
ハ  
ー  
ボ  
ル  
テ  
イ  
ー  
ブ  
ロ  
ウ  
イ  
ン  
グ  
ホ  
ー  
ウ  
ア  
ー  
バ  
ー  
リ  
ア  
ン  
ト  
ア  
ト  
ラ  
ス  
ト  
ア  
ー  
テ  
イ  
の  
ル  
デ  
ユ  
ー  
テ  
イ  
ス  
テ  
ー  
ク  
オ  
フ  
ワ  
イ

ト見シ○殖民ハ然ルキ或ル茶ヲ用ヒヌコト決定セシ○此品物ヲ保ツ所ノ船ガ渡來セシ時ニ  
コ  
ロ  
ニ  
ス  
ツ  
エ  
ニ  
ー  
テ  
イ  
ー  
ア  
ー  
チ  
ク  
ル  
コ  
ー  
テ  
ー  
ニ  
ン  
グ  
シ  
ラ  
ッ  
ス  
ケ  
ー  
ム  
オ  
ー  
ウ  
ア  
ー

彼等ハ彼等ヲシテ上陸セシメヌデアラフ但シ彼等ヲ英吉利ニ送り返セシ○「ボストン」ニ於  
コ  
ロ  
ニ  
ス  
ツ  
エ  
ニ  
ー  
テ  
イ  
ー  
ア  
ー  
チ  
ク  
ル  
コ  
ー  
テ  
ー  
ニ  
ン  
グ  
シ  
ラ  
ッ  
ス  
ケ  
ー  
ム  
オ  
ー  
ウ  
ア  
ー  
セ  
ン  
ト  
マ  
ッ  
ク

テ茶ニ就テ充チタル三ツノ船ガ到着シタ所ヲ知事ハ彼等ガ歸ラヌデアラフコト然レモ彼等ノ  
コ  
ロ  
ニ  
ス  
ツ  
エ  
ニ  
ー  
テ  
イ  
ー  
シ  
ッ  
ッ  
ス  
ア  
ル  
テ  
イ  
ウ  
ド  
ハ  
ウ  
イ  
ン  
グ  
ガ  
リ  
ア  
ー  
ナ  
ー  
ゴ  
ー  
ハ  
ッ  
ク

積荷ガ上陸サル、デアラフコトヲ言ヒ張リシ○夫故ニ一夜暮ル、後印度人ノ如ク假作タル人  
コ  
ロ  
ニ  
ス  
ツ  
エ  
ニ  
ー  
テ  
イ  
ー  
イ  
ン  
シ  
ン  
ス  
デ  
ア  
ッ  
ト  
ソ  
ー  
ワ  
ン  
ナ  
イ  
ト  
ダ  
ー  
ク  
イ  
ン  
デ  
イ  
ア  
ン  
ス  
デ  
イ  
ス  
ク  
ラ  
イ  
ズ  
ド

積荷ガ上陸サル、デアラフコトヲ言ヒ張リシ○夫故ニ一夜暮ル、後印度人ノ如ク假作タル人  
コ  
ロ  
ニ  
ス  
ツ  
エ  
ニ  
ー  
テ  
イ  
ー  
イ  
ン  
シ  
ン  
ス  
デ  
ア  
ッ  
ト  
ソ  
ー  
ワ  
ン  
ナ  
イ  
ト  
ダ  
ー  
ク  
イ  
ン  
デ  
イ  
ア  
ン  
ス  
デ  
イ  
ス  
ク  
ラ  
イ  
ズ  
ド



大將ゲイ  
シハ如何  
ナル事ヲ  
欲サント  
且其結果  
ヲ問フ

加何ナレ  
戰争ガ何  
日起リシ  
ヤ

ヲ買フヘク十分ナル錢ヲ待タザリシ○種々ノ殖民地カラノ代理人ガ抵抗ノ處置ヲ約定スル  
為ニ一千七百七十四年ニ於テ「フィラデルフィヤ」ニ於テ會セシ○民兵ノ隊ガ形造ラレシ○士  
官ガ命セラレシ○彼等ガ稱セラレシ如ク分人ハ一瞬間ノ報知ニ於テ彼等ノ小銃ヲ荷フベク  
一一致セシ○「パトリック、ヘンリー」ハ再ビ「ザオルシニヤ」ニ於テ彼ノ聲ヲ揚ゲシ○私ニ自由ヲ  
アツルニ  
與ヘヨ否ラザレバ私ニ死ヲ與ヘヨナル彼ノ震徹スル所ノ言ハ殖民地ヲ全ク通シテ遙カニ而  
ノ廣ク返響サレシ  
スリランカ  
ウアルツ  
コロニス  
スルーア  
フア

### 第二十八章

#### 革命ノ發端

(一) 一千七百七十五年ニ於テ永ク先見サレタル戦争ガ起リシ○其レハ革命ノ戰爭トシテ知  
ラル、○其年ニ於テ早ク貌列顛ノ議院ハ「マサチユセツ」ガ謀叛ニ於テアリシヲ布告セシ  
而ノ尙ホ多クノ軍勢ヲ送出セシ○大將「ゲーシ」ハ既ニ大地ト府ヲ結付ル所ノ「ポストン」ヲ  
ク「チ固」ナリキ○愛國者ハ「ポストン」カラ彼等ノ軍備ヲ出スリニ於テ或ル困難ヲ持ナシ○  
彼等ハ肥料ノ荷ノ内ニ彼等ノ大砲ヲ隠シ而ノ市ノ籠及ビ蠟燭箱ノ中ニ彼等ノ火藥及ビ紙筒  
ヲ隠セシ○斯様ニシテ彼等ハ疑ハレズニ番兵ヲ過ギシ  
○愛國者ハ「ポストン」カラ數里ノ「コンコルド」ニ於テ彼等ノ糧食ノ大概ヲ集メシ○之ニ就  
テ聞テ大將「ゲーシ」ハ一夜彼等ニ打毀ツ爲ニ八百人ヲ送リシ○其レガ甚タ秘密ニ爲サレシ、  
ヒア  
ストロイ  
セント  
イット



英國大將  
茶稅ト  
ノ問ニ如  
何ナルコ  
ガ起リシ  
ヤ

當時誰ガ  
マサチユ  
一セツノ  
支配人ガ  
且ツ如何  
ナル原因  
ニ依リテ  
支配人チ  
放畜セシ  
ヤ

ノ組ガ船中ニ行キシ而ノ船カラ港ニ茶ヲ投ケ込ミシ○是レガ埠頭ニ於テ集リタル大ナル群  
集ノ喝采ノ中ニ爲サレシ  
集リタル大ナル群  
クラド  
アセンブルド  
ハリアーフ  
オウアーボールド  
ハーバー  
テイ  
スルワイ  
インツァス  
アミッド  
チ  
ア  
ス  
ア  
ミ  
ド  
ス  
ル  
ウ  
イ  
ン  
ツ  
ァ  
ス  
ア  
ミ  
ド

(五)彼等ノ歸リニ於テ彼等ハ貌列顛ノ水師提督ガ夕チ費キツ、アリシ所ノ家チ過ギシ○窓  
カラ彼ノ頭チ出シ置キツ、彼ハ叫ビシ諸童子等ヨ汝ハ汝ノ印度人ノ躍リノ爲ニ好キ夜ヲ持  
ナル然シナガラ汝ハ提琴手ニ拂フヲ得タト思ヘト○オー決シテ掛念スルナ唯今是處ニ出  
テ來レ而ノ我等ハ二分時間ニ於テ勘定書ヲ決算スルデアラフト群集ノ一人ガ云ヒシ○然シ  
ナガラ水師提督ハ招誘ヲ辭退シ  
ヒル  
セツル  
クラド  
ワン  
セツト

(六)大將「ゲーシ」ハ今「マサチユセツ」ノ知事デアリシ○人民ヲ朋友ト爲スコノ代リニ彼ハ彼  
ノ兵士チシテ益々彼等チ怒ラシメシ○童子デサヘモ逃レ爲サヅリシ○赤服ガ彼等ノ遊慰ニ  
干渉シ而シテ彼等ノ氷滑池チ通シテ破リシ而メ彼等ガ愁訴セシ時ニ彼等チ若キ謀叛人ト呼  
ビシ○遠ニ彼等ハ一隊ニ於テ集リ而メ大將「ゲーシ」ニ行キシ○彼等ハ大胆ニ如何ニ彼ノ  
兵士ガ彼等チ惡シク遇シタリキガト而メ彼等ハ最早其レヲ堪エヌデアラフヲ彼ニ告ゲシ  
勢ガ再ビ汝チ煩ハスナラバ彼等ハ罰セララル、デアラフヲチ保證シテアレト彼ハ答ヘシ  
○大將ハ彼等チ嘆美スルヲ助ケ能ハサリシ○行ケ私ノ勇マシキ男兒等ヨ而メ若シ私ノ軍  
力ヲ再ビ汝チ煩ハスナラバ彼等ハ罰セララル、デアラフヲチ保證シテアレト彼ハ答ヘシ  
○大將ハ彼等チ嘆美スルヲ助ケ能ハサリシ○行ケ私ノ勇マシキ男兒等ヨ而メ若シ私ノ軍  
力ヲ再ビ汝チ煩ハスナラバ彼等ハ罰セララル、デアラフヲチ保證シテアレト彼ハ答ヘシ

(七)決定サレタル抵抗○議院ハ其レノ要求ニ於テ固執セシ、殖民ハ彼等チ否ミシ○執レモ  
從ハヌデアラフ○無益ニ大將「ゲーシ」ハ重モナル愛國者ニ賄賂スルヲチ試ミシ○王ハ彼等  
力ヲ再ビ汝チ煩ハスナラバ彼等ハ罰セララル、デアラフヲチ保證シテアレト彼ハ答ヘシ  
○大將ハ彼等チ嘆美スルヲ助ケ能ハサリシ○行ケ私ノ勇マシキ男兒等ヨ而メ若シ私ノ軍  
力ヲ再ビ汝チ煩ハスナラバ彼等ハ罰セララル、デアラフヲチ保證シテアレト彼ハ答ヘシ

力ヲ再ビ汝チ煩ハスナラバ彼等ハ罰セララル、デアラフヲチ保證シテアレト彼ハ答ヘシ  
○大將ハ彼等チ嘆美スルヲ助ケ能ハサリシ○行ケ私ノ勇マシキ男兒等ヨ而メ若シ私ノ軍  
力ヲ再ビ汝チ煩ハスナラバ彼等ハ罰セララル、デアラフヲチ保證シテアレト彼ハ答ヘシ

○大將ハ彼等チ嘆美スルヲ助ケ能ハサリシ○行ケ私ノ勇マシキ男兒等ヨ而メ若シ私ノ軍  
力ヲ再ビ汝チ煩ハスナラバ彼等ハ罰セララル、デアラフヲチ保證シテアレト彼ハ答ヘシ

力ヲ再ビ汝チ煩ハスナラバ彼等ハ罰セララル、デアラフヲチ保證シテアレト彼ハ答ヘシ  
○大將ハ彼等チ嘆美スルヲ助ケ能ハサリシ○行ケ私ノ勇マシキ男兒等ヨ而メ若シ私ノ軍  
力ヲ再ビ汝チ煩ハスナラバ彼等ハ罰セララル、デアラフヲチ保證シテアレト彼ハ答ヘシ

○大將ハ彼等チ嘆美スルヲ助ケ能ハサリシ○行ケ私ノ勇マシキ男兒等ヨ而メ若シ私ノ軍  
力ヲ再ビ汝チ煩ハスナラバ彼等ハ罰セララル、デアラフヲチ保證シテアレト彼ハ答ヘシ

力ヲ再ビ汝チ煩ハスナラバ彼等ハ罰セララル、デアラフヲチ保證シテアレト彼ハ答ヘシ  
○大將ハ彼等チ嘆美スルヲ助ケ能ハサリシ○行ケ私ノ勇マシキ男兒等ヨ而メ若シ私ノ軍  
力ヲ再ビ汝チ煩ハスナラバ彼等ハ罰セララル、デアラフヲチ保證シテアレト彼ハ答ヘシ

○大將ハ彼等チ嘆美スルヲ助ケ能ハサリシ○行ケ私ノ勇マシキ男兒等ヨ而メ若シ私ノ軍  
力ヲ再ビ汝チ煩ハスナラバ彼等ハ罰セララル、デアラフヲチ保證シテアレト彼ハ答ヘシ

力ヲ再ビ汝チ煩ハスナラバ彼等ハ罰セララル、デアラフヲチ保證シテアレト彼ハ答ヘシ  
○大將ハ彼等チ嘆美スルヲ助ケ能ハサリシ○行ケ私ノ勇マシキ男兒等ヨ而メ若シ私ノ軍  
力ヲ再ビ汝チ煩ハスナラバ彼等ハ罰セララル、デアラフヲチ保證シテアレト彼ハ答ヘシ

○大將ハ彼等チ嘆美スルヲ助ケ能ハサリシ○行ケ私ノ勇マシキ男兒等ヨ而メ若シ私ノ軍  
力ヲ再ビ汝チ煩ハスナラバ彼等ハ罰セララル、デアラフヲチ保證シテアレト彼ハ答ヘシ

力ヲ再ビ汝チ煩ハスナラバ彼等ハ罰セララル、デアラフヲチ保證シテアレト彼ハ答ヘシ  
○大將ハ彼等チ嘆美スルヲ助ケ能ハサリシ○行ケ私ノ勇マシキ男兒等ヨ而メ若シ私ノ軍  
力ヲ再ビ汝チ煩ハスナラバ彼等ハ罰セララル、デアラフヲチ保證シテアレト彼ハ答ヘシ

○大將ハ彼等チ嘆美スルヲ助ケ能ハサリシ○行ケ私ノ勇マシキ男兒等ヨ而メ若シ私ノ軍  
力ヲ再ビ汝チ煩ハスナラバ彼等ハ罰セララル、デアラフヲチ保證シテアレト彼ハ答ヘシ

力ヲ再ビ汝チ煩ハスナラバ彼等ハ罰セララル、デアラフヲチ保證シテアレト彼ハ答ヘシ  
○大將ハ彼等チ嘆美スルヲ助ケ能ハサリシ○行ケ私ノ勇マシキ男兒等ヨ而メ若シ私ノ軍  
力ヲ再ビ汝チ煩ハスナラバ彼等ハ罰セララル、デアラフヲチ保證シテアレト彼ハ答ヘシ

○大將ハ彼等チ嘆美スルヲ助ケ能ハサリシ○行ケ私ノ勇マシキ男兒等ヨ而メ若シ私ノ軍  
力ヲ再ビ汝チ煩ハスナラバ彼等ハ罰セララル、デアラフヲチ保證シテアレト彼ハ答ヘシ

「ラー」ハ彼ガ磨者デアリシ而ノ穀物ヲ磨クニ依テ彼ノ生計ヲ爲セシヲテ彼等ニ告ゲシ  
○然ルキニ彼自身ニ屬セシ所ノ桶ノ上ニ彼ノ手ヲ置テ彼ハ云ヒシ、是ハ私ノ麵粉デアル、慥  
カニ汝ハ私有ヲ損害セヌデアラフト○兵士ハ彼ガ云ヒシ所ノモノカラ其レガ總テ彼ノデア  
リシヲ考ヘシ而ノ或ル害ヲ爲スヲ無シニ去リシ  
（六）貌列頓人ハ彼等ノ歸リニ於テ痛ク苦ミシ○警報ガ廣マリタリキ而ノ周圍ノ國ノ勇猛ナ  
ル人ガ諸方カラ來リシ○穀倉及ヒ家樹木及ヒ垣ノ後ニ彼等自身ヲ置テ彼等ハ退ク所ノ貌列  
頓人ノ上ニ恐ロシキ發砲ヲ注キ込ニシ○徒ラニ終リテモノガ其レニ報ユルヲ務メシ○  
「ポストン」迄ノ全路ニ彼等ハ斯様ニ苦メラレシ○彼等ノ列ハ薄ラギテ續キシ而ノ彼等ハ疲  
勞ヲ以テ倒レントシテアリシ○彼等ハ若シ新タナル軍勢ガ彼等ノ助ケニ送ラレナンダリキ  
ナハ決シテ都府ニ達シナンダデアラフ

（七）勵マサレタル國○「レキシントン」ノ戦争ノ新聞ハ一般ノ起リニ向テノ合圖デアリシ○  
農夫ハ彼ノ鋤ヲ捨テシ而ノ工人ハ彼ノ工場ヲ（捨テシ）○老人及ヒ童子デサヘモ彼等自身チ  
鐵ヲヲチ急ギシ○妻ハ彼女ノ良人ニ劍ヲ帶セシ○母ハ彼女ノ息子ニ福ヲ祈リ而ノ彼ノ國ノ  
爲ニ行テ戰ヘト彼ニ命ゼシ

（八）一母ハ鳥銃及ビ彼女ノ女ノ錫ノヒ著カラ造ラレタル彈丸ヲ以テ彼女ノ長子ヲ齎備セシ  
○彼女ノ尙ホ若キ童子ハ唯十六歳デアリシ○彼ノ爲ニ彼女ハ舊キ鍔タル劍ノ外何ニモノモ

ヤンガー  
ギイー  
オレイー  
ビエターズ  
メッド  
スラッグ  
エルダー  
サン  
フィッド  
アット  
ナウシ

ストリク  
エプロ  
メッド  
ハズバンド  
ソールド  
ガレド  
マザ  
サン  
ブレツ  
スド

ハッス  
ド  
ワイフ  
ハイ  
ハズ  
バンド  
ソールド  
ガレド  
マザ  
サン  
ブレツ  
スド

ハッス  
ド  
ワイフ  
ハイ  
ハズ  
バンド  
ソールド  
ガレド  
マザ  
サン  
ブレツ  
スド

ハッス  
ド  
ワイフ  
ハイ  
ハズ  
バンド  
ソールド  
ガレド  
マザ  
サン  
ブレツ  
スド

ハッス  
ド  
ワイフ  
ハイ  
ハズ  
バンド  
ソールド  
ガレド  
マザ  
サン  
ブレツ  
スド

ハッス  
ド  
ワイフ  
ハイ  
ハズ  
バンド  
ソールド  
ガレド  
マザ  
サン  
ブレツ  
スド

ハッス  
ド  
ワイフ  
ハイ  
ハズ  
バンド  
ソールド  
ガレド  
マザ  
サン  
ブレツ  
スド

ハッス  
ド  
ワイフ  
ハイ  
ハズ  
バンド  
ソールド  
ガレド  
マザ  
サン  
ブレツ  
スド

ハッス  
ド  
ワイフ  
ハイ  
ハズ  
バンド  
ソールド  
ガレド  
マザ  
サン  
ブレツ  
スド

ハッス  
ド  
ワイフ  
ハイ  
ハズ  
バンド  
ソールド  
ガレド  
マザ  
サン  
ブレツ  
スド

ハッス  
ド  
ワイフ  
ハイ  
ハズ  
バンド  
ソールド  
ガレド  
マザ  
サン  
ブレツ  
スド

ハッス  
ド  
ワイフ  
ハイ  
ハズ  
バンド  
ソールド  
ガレド  
マザ  
サン  
ブレツ  
スド

ハッス  
ド  
ワイフ  
ハイ  
ハズ  
バンド  
ソールド  
ガレド  
マザ  
サン  
ブレツ  
スド

ハッス  
ド  
ワイフ  
ハイ  
ハズ  
バンド  
ソールド  
ガレド  
マザ  
サン  
ブレツ  
スド

ハッス  
ド  
ワイフ  
ハイ  
ハズ  
バンド  
ソールド  
ガレド  
マザ  
サン  
ブレツ  
スド

ハッス  
ド  
ワイフ  
ハイ  
ハズ  
バンド  
ソールド  
ガレド  
マザ  
サン  
ブレツ  
スド

大將ゲ  
ジハ如何  
ナル運動  
ナナセシ  
ヤ

レキシ  
トニ於  
テ起リ  
ル珍事  
間フ

コシコ  
ト橋ノ小  
戦争ノ景  
況ヲ問フ

ホウイ  
ラー氏ハ  
粉ノ大  
ヲ如何シ

然レモ愛國者ハ進ミツ、アリシ所ノモノヲ見出セシ○彼等ガ「コンコルド」ノ方ニ進ミシキ  
ニ貌列顛人ハ周圍ノ國ニ於テ鳴ル所ノ鐘及ビ發スル所ノ鐵砲ヲ聞キシ○是等ハ集ルベキ分  
人ニ向テノ合圖デアリシ  
ミニユートメン シクナルス

(二)「レキシントン」ノ戦争○「ポストン」及ビ「コンコルト」ノ間ノ半路ヨリ僅カ尙ホ多クニ「レ  
キシントン」ノ村ガアリシ○是處ニ貌列顛人ハ夜明ノ後間モナク到着セシ○彼等ハ草地ノ  
上ニ分人ノ一隊ヲ見出セシ○離散セヨ汝謀叛人ト彼等ニ乘リ上ゲテ貌列顛人ノ首領ガ云ヒ  
シ○彈丸ガ然ルキニ發射サレシ○亞米利加人ノ數人ガ倒レシ○自餘ハ逃レシ○是ガ革命ニ  
於テ流血サレタル最初ノ血デアリシ  
セツト フアースト プラット

(四)貌列顛人ハ「コンコルト」ニ進ミシ○是處ニ彼等ノ或ル者ハ橋ヲ固メシ然ルキ自餘ハ糧  
食ヲ毀ツ爲ニ行キシ○其時或ル亞米利加ノ民兵ガ來リシ而シテ小戰ガ橋ニ於テ起リシ○數人  
ガ兩方ニ於テ倒レシ、而シテ彼等ノ仲間ガ歸リ來リシヤ否貌列顛人ハ彼等ノ歸リノ行進ヲ始  
ムルヲ快シクデアリシ○彼等ハ二ツノ大砲ヲ毀チタリキ河及ビ井ニ大砲彈丸ノ許多ヲ投ケ  
込ミタリキ而シテ粉ノ殆ド六十桶ヲ寸斷ニ摧キタリキ○兵糧ノ大概ハ彼等ガ到着セシ前ニ  
安全ノ場處ニアチラニ運ヒ去レタリキ  
アチラン

(五)麵粉ノ大ナル量ハ「ホウイラー」ト名付ラレタル磨者ニ依テ救ハレシ○其レハ彼自カラ  
ノ或ルモノト共ニ彼ノ穀倉ノ中ニ貯ヘラレシ○兵士ガ場處ヲ搜索ス爲ニ來リシ時ニ「ホウ  
イラー」ト名付ラレタル磨者ニ依テ救ハレシ○其レハ彼自カラ  
ノ或ルモノト共ニ彼ノ穀倉ノ中ニ貯ヘラレシ○兵士ガ場處ヲ搜索ス爲ニ來リシ時ニ「ホウ  
イラー」ト名付ラレタル磨者ニ依テ救ハレシ○其レハ彼自カラ

ノ或ルモノト共ニ彼ノ穀倉ノ中ニ貯ヘラレシ○兵士ガ場處ヲ搜索ス爲ニ來リシ時ニ「ホウ  
イラー」ト名付ラレタル磨者ニ依テ救ハレシ○其レハ彼自カラ  
ノ或ルモノト共ニ彼ノ穀倉ノ中ニ貯ヘラレシ○兵士ガ場處ヲ搜索ス爲ニ來リシ時ニ「ホウ  
イラー」ト名付ラレタル磨者ニ依テ救ハレシ○其レハ彼自カラ

アレンノ一隊ナ何故ニダリ  
ンテンポ  
イスト稱  
呼セシヤ

グライ  
ンボイ  
マウン  
ンボイ  
ガ城堡  
近キシ  
ニ如何  
ル事カ  
リシヤ

アレン  
指令官  
間ニ如  
ナル事  
ガ

告デアリシ  
デクレエリシ

(二)「シヤムプレーン」湖ニ於ケル大切ノ砦ナル「テイコンデロガ」ハ貌列顛ノ兵士ニ依テテ守ラレシ○「エザン、アレン」及ビ彼ノ勇猛ナル「グリーン、マウンテーン、ボーイス」ハ此ノ陣ヲ取ル

トニ決定セシ○「グリーン、マウンテーン」ハ「ヴァルモント」ノ内ニアル而シテ此地方ノ勇敢ナル工兵ハ彼等自カラ「グリーン、マウンテーン、ボーイス」ト稱セシ○彼等ハ或ル敵ガ近クアリ

シコナ守兵ノ疑フコナシニ「テイコンデロガ」ニ對シタル湖ノ濱ニ於テ集リシ

(三)組ノ一人ハ潮ラルベク要セシ所ノ不作法ナル田舎子供デアアルベク伴リテ砦ニ往キシ○

彼ガ場所ニ就テ能ヒシ總テヲ知ルコトノ後ニ彼ハ彼ノ仲間ニ歸リシ○夜ニ於テ彼等ハ渡ルコトヲ始メシ然シナガラ其處ニ總テノ人ヲ送り渡スベキ十分ナル舟ガアラザリシ○夜明ケガ近

寄リシ時ニ「アレン」ハ幾少ノ間待ツコトヲ肯ンヒズシテ彼ノ人ヲ砦ニ送引キ連レシ○彼ガ近

寄リシ時ニ番兵ハ組ニ於テ彼ノ鉄砲ヲ彈キシ然ナガラ其レハ火ヲ發セザリシ○彼ハ然ルト

キニ亞米利加人ニ由テ密接ニ續ガレテ合圖ヲ揚グル爲ニ砦ニ走り込ミシ

(四)驚カサレタル兵士ハ彼等ノ寐床カラ飛び起キシ然ナガラ其レハ唯彼等自身ヲ俘囚ト見

出スベクアリシ○指揮スル士官ハ彼ノ妻ニ依テ從ハレテ彼ノ寐衣ニ於テ彼ノ陣營ノ戸ニ突

キ進ミシ○「アレン」ハ彼ノ人ニ指示シテ降ルコトヲ彼ニ命ゼシ○如何ナル權威ニ依テ汝ハ其

レヲ指揮シ爲スカト彼ハ問ヒシ○大ナル神及ビ大陸ノ會議ノ名ニ於テ「アレン」ノ答デアリ

ルヲツシユド

コマン

アスクド

米國人ノ母ハ其子息等ヲ如何ナル語ヲ以テ獎勵セシヤ

北カロリナナルカニ於テ如何ナル事カ起リシヤ

持タザリシ○彼ニ之ヲ與ヘテ彼女ハ涙ヲ拭ヒ而シテ彼ノ兄弟ニ從ヘト彼ニ命ゼシ○劍ヲ請ヒ  
或ハ借レヨ私ノ子供ヨ或ハ汝ハ或ルモノヲ見出スデアラフ○私ハ敢テ言フ或ル卑怯者ハ逃  
ケ走リテアルデアラフ○然ルキニ彼ノ鉄砲ヲ取り而シテ前方ニ進メト彼女ハ言ヒシ  
（九）「パールン、ステールブル」ニ於テ農夫ノ唯獨ノ子供ガ將サニ「カムブリツジ」ニ進マントシ

テアリシ所ノ隊ニ加ハリシ○彼等ガ村ヲ去ルコトニ於テ父ノ家ヲ過ギシ時ニ彼ハ出テ來リ而  
ノ云ヒシ、神ガ總ト汝ト共ニアル私ノ朋友ヨ而シヨシヨシ「若シ私ノ息子ナル汝ガ戰爭ニ呼バ  
ルハナラバ汝ハ男子ヲシク所行スルコトヲ注意セヨ然ラザレバ (Hill) 私ヲシテ決メ再ビ  
汝ノ顔ヲ見セシムルナト」○是レハ各處ニテノ氣風デアリシ○二萬人ノ愛國者ハ直ニ「ボス  
トン」ノ周リニ武器ニ於テアリシ

第二十九章  
「テイコンデロガ」ノ略取 「エザン、アレン」  
（一）抵抗ノ精神ハ新英吉利ニ限ラレザリシ○「ヴォルジニヤ」ニ於テ鎮臺ハ貌列顛ノ船ニ於テ

於テ催サレシ○人民ハ其處ニ王カラ獨立ニ彼等自身ヲ布告スベク通り左様ニ遙カニ行キシ  
而シテ彼等ハ彼等ノ生命ヲ以テ彼等ノ自由ヲ守ルデアラフト云ヒシ○是レガ獨立ノ最初ノ布

テイロン  
デロガ囚  
捕サレシ  
片ニ如何  
ナル事實  
カ起リシ  
ヤ

英兵が一  
バンカヒ  
ルシチ  
固メルト

彼ハ彼ノ代言人が裁判所ニ於テ起テ而シテ證文ノ印ヲ否ミシ時ニ全ク驚カサレシ○彼ニ突キ

ローアー

ゴルト

ルホース

シクナデニールデナイド

アックリーサルノフェイスド

ラッシュ

進テ彼ハ叫ビシ君ヨハ是處へ來リ而シテ虚言スル爲ニ汝ヲ雇ヒ爲サ、リシ○其レハ眞實ノ

インジツツ

クライド

サイ

ヒア

カム

ライ

ハイツ

證文デアアル○私ハ其ニ調印セシ而シテ私ハ其レヲ拂フデアラフ○私 遁辭ヲ用ユルヲ要セ

イト

サイ

ペー

フリンク

ザット

トル

オント

ス○私ノ要フル總テハ時デアルト○彼ハ彼ノ要セシ時ヲ得シ而シテ證文ガ拂ハレシ

オント

オール

ダイム

オント

テッド

チフ

イト

(八)即日其レニ於テ「エザン、アレソ」ガ「テイコンデロガ」ヲ取リシ所ノ即日(一千七百七十五

ワテリデー

コン

セ

セ

ウ

ワ

ワ

年五月十日)ニ大陸ノ會議ガ「フィラデルフィヤ」ニ於テ第二回會セシ○彼等ハ熱心ニ於テ戰爭

コン

コ

セ

セ

ウ

ワ

ワ

ニ向テ用意セシ○紙幣ノ大ナル額面ガ出サレシ○「ジョージ、ワシントン」其レニ就テ我等ガ

ブル

ペー

ア

ア

ア

ア

ワ

前ニ佛國人及ビ印度人戰爭ニ於テ聞シ所ノ「ジョージ、ワシントン」ガ總督ニ撰マレシ○彼ハ

ブル

ペー

ア

ア

ア

ア

ワ

其處ニ集リタル愛國者ノ指揮ヲ取ル爲ニ「ポストン」ニ近キ「カムブリッヂ」ニ急ギシ○然レ

アフ

コ

ハ

コ

エ

エ

ハ

彼ガ到着セシ前ニ英吉利カラ新手ノ軍勢ノ大ナル數ガ「ポストン」ニ達シタリ而シテ大切ノ戰

アフ

フ

フ

フ

フ

フ

フ

争ガ戰ハレタリキ

バ

フ

フ

フ

フ

フ

フ

### 第三十章

レツ

#### 「バンガーヒル」ノ戰爭

(一)「ポストン」ニ於ケル兵事○一千七百七十五年六月ニ於テ(華盛頓ガ重モナル指揮ヲ執タ

レ

レ

レ

レ

レ

レ

レ

リキ前)一萬ノ貌列顛ノ軍勢ガ「ポストン」ニ於テアリシ○殆ンド二倍ダケ多クノ亞米利加人

トル

トル

トル

トル

トル

トル

トル

ガ都府ノ周リニ集リタリキ○然レモ彼等ハ貧シク鎧フテアリシ而シテ彼等ノ多クハ決シテ戰

シ

シ

シ

シ

シ

シ

シ

争ハ決シテ

起リシヤ  
且ツ其ノ  
結果ハ如  
何

其後アレ  
ンハ如何  
ナル企謀  
ヲナセシ  
ヤ

アレシハ  
如何ノ船  
英國ノ切  
長ニ親切  
ニ報酬チ  
ナセシヤ

アレシハ  
實直ナル  
奇談ナル  
問フ

シ〇其處ニ其レニ向テ一ツノ助ケガアラザリシ〇若ハ其レノ糧食、火藥、及び大砲ト共ニ交  
付サレシ其レノ都テハ愛國者ニ由テ多ク要セラレシ所ノモノナリ  
付サレシ其レノ都テハ愛國者ニ由テ多ク要セラレシ所ノモノナリ  
付サレシ其レノ都テハ愛國者ニ由テ多ク要セラレシ所ノモノナリ

(五)エザン、アレシハ後速カニ加那太ノ攻入チ企テシ〇「モントリール」ヲ取ルヲ試ミテ  
彼ハ彼自カラ貌列顛人ニ依テ取ラレシ〇彼等ハ彼チ足械ニ入レ而シテ英吉利ニ送リシ〇  
彼ハ彼自カラ貌列顛人ニ依テ取ラレシ〇彼等ハ彼チ足械ニ入レ而シテ英吉利ニ送リシ〇

是處ニ彼ハ謀叛人トシテ絞殺サル、コノ危難ニ於テアリシ〇彼ガ赦サレシ前ニ其レハ二年  
ヨリハ多クデアリシ〇囚人トシテ場所カラ場所マテ送フレテ彼ハ半ハ餓サレ而シテ輕蔑及ビ  
ザン モリア  
殘忍チ以テ取扱ハレシ  
クワエルライ トリテツツ

(六)一ノ貌列顛ノ船ニ於テ彼ハ親切チ以テ待遇セラレシ而シテ能ク彼ハ其レニ報ヒ爲セシ〇  
其處ニ船中ニ亞米利加ノ囚人ノ數多ガアリシ而シテ彼等ノ或ル者ハ船長チ殺シ而シテ船及ビ具  
レガ保チシ所ノ錢ノ大ナル總計チ取ルベキ企チ形造リシ〇水夫ノ數多チ懷ケタ所デア等ハ

彼等ニ連合スベク「アレシ」チ得ルヲ試ミシ〇然レモ彼ハ怒テ嫌ヒシ而シテ左様ニ善ク總  
テ彼等チ待遇シタリキ所ノ船長ノ防ギニ於テ彼ハ彼ノ生命チ胃スデアラフト彼等ニ告ゲシ  
テ彼等チ待遇シタリキ所ノ船長ノ防ギニ於テ彼ハ彼ノ生命チ胃スデアラフト彼等ニ告ゲシ

〇彼ノ脅威及ビ説勸ニ依テ彼等ハ企圖チ見捨テシ  
所ノ人ニ百五十弗ニ向テノ證文チ與ヘシ〇其レガ滿期ニナリシ時ニ彼ハ其レチ拂ヒ能ハザ  
リシ〇彼ハ訴ヘラレシ而シテ彼ガ錢チ工面シ能ヒシ迄事チ猶豫シ得ル爲ニ代言人チ雇ヒシ〇

(七)エザン、アレシハ彼ガ勇猛デアリシ如ク左様ニ正直デアリシ〇彼ハ一度彼ガ負債セシ  
所ノ人ニ百五十弗ニ向テノ證文チ與ヘシ〇其レガ滿期ニナリシ時ニ彼ハ其レチ拂ヒ能ハザ  
リシ〇彼ハ訴ヘラレシ而シテ彼ガ錢チ工面シ能ヒシ迄事チ猶豫シ得ル爲ニ代言人チ雇ヒシ〇

所ノ人ニ百五十弗ニ向テノ證文チ與ヘシ〇其レガ滿期ニナリシ時ニ彼ハ其レチ拂ヒ能ハザ  
リシ〇彼ハ訴ヘラレシ而シテ彼ガ錢チ工面シ能ヒシ迄事チ猶豫シ得ル爲ニ代言人チ雇ヒシ〇

(四) 彼等ガ城砦ヲ見捨テツ、アリシ時ニ有名ナル愛國者ナル大将「ワレン」ハ死スベク疵付ケラレテ倒レシ○「ブレスコット」ハ朝ニ於テ指揮ヲ彼ニ申シ述ベタリキ○彼ハ彼ガ學ブ爲ニ來リタリキト云フテ其レヲ辭セシ而ノ通常ノ兵士トシテ列ノ中ニ務メシ○貌列顛ノ大将ハ其レガ五百ノ通常ノ兵士ノ其レニ相當シテアリシト云フテ彼ノ斃レニ於テ悦ビシ

(五) 縦ヒ彼等ノ地カラ逐ハレシトハ雖トモ亞米利加人ハ「パンカー、ヒル」ニ於テ大ニ利益ヲ待チシ○彼等ハ貌列顛人ダケ其レダケノ半バヨリ尙ホ僅カノ人ヲ失ヒシ而ノ若シ彼等ノ彈藥ガ續キタリキナラハ慥カニ戰場ノ主ニ殘リタデアラフ○壯麗ナル碑ガ其後此戰争ヲ表揚スル爲ニ「ソレン」ガ倒レシ所ノ場所ニ近ク建テラレタ

(六) 「パンカー、ヒル」ニ於テ善キ務メヲ爲セシ所ノ其レ等ノ中ニ大将「プットナム」ガアリシ○彼ハ彼ガ「レキシングトン」ノ戰争ニ就テ聞キシ時ニ耕シツ、アリシ○彼ノ衣服ヲ變ズルヲ待ツトサヘモ無シニ畑ニ於テ彼ノ鋤ヲ捨テ、彼ハ彼ノ馬ニ乘リ而ノ「カムブリツ」ニ向テ驅ケ去リシ○彼ハ佛人及ヒ印度人ノ戰争ニ於テ務メタリキ而ノ殆ンド六十歳デアリシ、然シナガラ彼ハ例ノ如ク強壯ニ而シ勇猛デアリシ

(七) 「プットナム」ノ畑ハ「コンチクチカット」ノ内ニアリシ○是處ニ若年ノ時彼ハ彼女ガ能ヒシ所ノモノヲ損害シ而シ常ニ獵者ヲ逃レテ國ヲ求食リ回リシ所ノ狡猾ナル狼ニ依テ多ク煩ハサレシ○一夜ニ於テ彼女ハ彼ノ羊及ヒ山羊ノ七十ヲ殺セシ○「プットナム」及ヒ彼ノ隣人ノ種

所ノモノヲ損害シ而シ常ニ獵者ヲ逃レテ國ヲ求食リ回リシ所ノ狡猾ナル狼ニ依テ多ク煩ハサレシ○一夜ニ於テ彼女ハ彼ノ羊及ヒ山羊ノ七十ヲ殺セシ○「プットナム」及ヒ彼ノ隣人ノ種

所ノモノヲ損害シ而シ常ニ獵者ヲ逃レテ國ヲ求食リ回リシ所ノ狡猾ナル狼ニ依テ多ク煩ハサレシ○一夜ニ於テ彼女ハ彼ノ羊及ヒ山羊ノ七十ヲ殺セシ○「プットナム」及ヒ彼ノ隣人ノ種

所ノモノヲ損害シ而シ常ニ獵者ヲ逃レテ國ヲ求食リ回リシ所ノ狡猾ナル狼ニ依テ多ク煩ハサレシ○一夜ニ於テ彼女ハ彼ノ羊及ヒ山羊ノ七十ヲ殺セシ○「プットナム」及ヒ彼ノ隣人ノ種

所ノモノヲ損害シ而シ常ニ獵者ヲ逃レテ國ヲ求食リ回リシ所ノ狡猾ナル狼ニ依テ多ク煩ハサレシ○一夜ニ於テ彼女ハ彼ノ羊及ヒ山羊ノ七十ヲ殺セシ○「プットナム」及ヒ彼ノ隣人ノ種

所ノモノヲ損害シ而シ常ニ獵者ヲ逃レテ國ヲ求食リ回リシ所ノ狡猾ナル狼ニ依テ多ク煩ハサレシ○一夜ニ於テ彼女ハ彼ノ羊及ヒ山羊ノ七十ヲ殺セシ○「プットナム」及ヒ彼ノ隣人ノ種

所ノモノヲ損害シ而シ常ニ獵者ヲ逃レテ國ヲ求食リ回リシ所ノ狡猾ナル狼ニ依テ多ク煩ハサレシ○一夜ニ於テ彼女ハ彼ノ羊及ヒ山羊ノ七十ヲ殺セシ○「プットナム」及ヒ彼ノ隣人ノ種

所ノモノヲ損害シ而シ常ニ獵者ヲ逃レテ國ヲ求食リ回リシ所ノ狡猾ナル狼ニ依テ多ク煩ハサレシ○一夜ニ於テ彼女ハ彼ノ羊及ヒ山羊ノ七十ヲ殺セシ○「プットナム」及ヒ彼ノ隣人ノ種

所ノモノヲ損害シ而シ常ニ獵者ヲ逃レテ國ヲ求食リ回リシ所ノ狡猾ナル狼ニ依テ多ク煩ハサレシ○一夜ニ於テ彼女ハ彼ノ羊及ヒ山羊ノ七十ヲ殺セシ○「プットナム」及ヒ彼ノ隣人ノ種



聞キテ米國ノ指令官ハ如何ナル處置ヲナセシ

如何ナル計略ヲ英人ハナセシヤ

バンカーノ戦争ノ説話ヲ問フ

ニ於テアラナンダリキ○貌列頓人ガ「バンカー、ヒル」ヲ固メルヲ企テシヲ聞テ亞米利加

ノ大將ハ彼等ト先ダツテアルヲニ決定セシ○夫故ニ其ノ同シタニ彼ハ「バンカー、ヒル」ヲ占

有シ而シテ其レノ守禦ノ爲ニ土ノ胸壁ヲ投ゲ上ゲル爲ニ一千人ヲ以テ參將「プレスコット」ヲ送

リシ、然シナカラ近傍ノ「ブルイーツ、ヒル」ガ代リニ撰ハレシ

「(二)人ハ彼等ノ鶴嘴鋤及ビ鐵ヲ以テ終夜靜カニ仕事セシ○彼等ハ總テガ恙ナクアルト叫ブ

「ポストン」ニ於ケル貌列頓ノ番兵ヲ聞キシ○然シナガラ貌列頓人ハ彼等ヲ聞キ爲サバリシ

而シテ翌朝都府ヲ指揮スル所ノ長キ堡障ヲ見ルベク驚カサレシ○戰爭ガ決セラレシ○貌列頓

ノ軍勢ノ精銳ハ亞米利加人ヲ逐ヒ遣ル爲ニ送ラレシ而シテノ港ニ於テノ貌列頓ノ船ハ小山ノ上

ニ發砲ヲ開キシ○「ポストン」及ビ周圍ノ國ノ屋根及ビ塔ハ心配スル見物人ヲ以テ充タサレ

「(三)「バンカー、ヒル」ノ戰爭○二度貌列頓ノ軍勢ハ小山ニ攻メ登リシ○亞米利加人ハ彼等ガ

敵ノ眼ノ白視ヲ見シマデ待ツベク而シテ然ル後低ク發砲シ而シテ彼等ノ火藥ヲ浪費ヒスベク命

ゼラレタリキ○彼等ハ命令ニ從ヒシ而シテ二度貌列頓ノ老練ノ兵ハ彼等ノ前ニ退却セシ○新

手ノ軍兵ガ然ルキニ引連レラレシ而シテ第三ノ攻撃ガ爲サレシ○不幸ニシテ亞米利加人ノ火

藥ガ今盡キシ○彼等ハ石及ビ先太棒ニ代ヘタル小銃ヲ以テ貌列頓人ヲ迎ヘシ○然シナガラ

抵抗スルヲ其レガ無益デアリシ而シテ退軍ガ命セラレシ

抵抗スルヲ其レガ無益デアリシ而シテ退軍ガ命セラレシ

指令官ケ  
チトバト  
アムトノ  
間ニ起リ  
シ奇談ヲ  
舉ゲヨ

カ+ダラ  
授據スル  
ハ如何ナ  
ル目的ソ

(十)革命ノ少シ前ニ大將「ゲーシ」ハ「プットナム」ノ面前ニ於テ五千ノ貌列頓ノ老練兵ハ亞米  
レエウホリユエーションシヨルトリービフオーア  
利加ノ一端カラ他「端」ニ迄害セラレズニ進ミ能ヒシコノ説ヲ言ヒ顯ハセシ○若シ彼等ハ適  
ワシエン  
當ニ彼自身ヲ行狀シ而シテ彼等ガ要セシ所ノモノニ向テ拂シナラハ左様ニ彼等ハ得シ○然シ  
バリー  
ナガラ彼等ガ敵トシテ其レヲ企テラフナラハ亞米利加ノ女ハ彼等ノ杓子ヲ以テ頭ニ  
ビヘードウ  
於テ彼等ヲ敵クデアラフト「プットナム」ハ答ヘシ  
アツテムブト  
エテミス  
ルイブライド

### 第三十一章

加那太ノ攻入「ボストン」ノ圍ミ  
レワンサーチワシ  
インウエーション

(一)「エザン、アレン」ハ「モントリール」ヲ取ルコトヲ誤リタリキ○是ハ加那太ノ攻入ヲ爲コカ  
フエルド  
ヂス  
カナダ  
インウエーション  
カルリ

ラ會議ヲ妨ゲ爲サ、リシ○彼等ハ加那太人ガ革命ニ於テ連合スルテアラフト望ミシ○其  
インクオン  
コングレガ  
スブルイ  
ウエンド  
ルイオリ  
ユエーション  
ジヨイン

他彼等ハ「クエベック」ニ於テ貯藏サレタル糧食ノ大ナル總計ヲ保護スルコトヲ要セシ○大將「モ  
デボジ  
フッド  
ストール  
ス  
ラー  
ジ  
ア  
ウ  
ント  
モ  
キ  
ユ  
ア

ントゴメリー」ハ侵入スル軍勢ノ頭ニ於テ置レシ○間モナク「シント、ジョンズ」及ビ「モン  
インウ  
エー  
テイ  
ン  
ク  
フ  
オ  
ール  
ス  
ヘ  
ッ  
ド  
プ  
レ  
イ  
ン  
ド

リール」ナル二ツノ大切ナル陣ハ降りタリキ○「クエベック」ハ殘リシ○然シナガラ亞米利加ノ  
イン  
ボ  
ル  
グ  
ラ  
ン  
ト  
ボ  
ス  
ツ  
サ  
ル  
レ  
ン  
ダ  
ー  
ト  
ル  
イ  
ン  
ド

兵士ハ或ル時ノ間兵籍ニ入りタリキ、此時ガ滿チテアリシ○彼等ノ大概ハ歸ルコトニ於テ主  
ソ  
ル  
シ  
ヤ  
フ  
ス  
サ  
ー  
テ  
イ  
ン  
タ  
イ  
ム  
エ  
ン  
リ  
ス  
テ  
ッ  
ド  
ヂ  
ス  
タ  
イ  
ム  
ア  
ッ  
ブ  
モ  
イ  
ス  
ト  
ル  
イ  
ン  
ド  
ニ  
ン  
ク  
イ  
ン  
ド

張セシ而シ「モンゴメリー」ハ彼ノ軍勢ノ唯小キ部分ヲ以テ殘サレシ  
フ  
オ  
ール  
ス  
バ  
ッ  
ト  
ス  
モ  
ー  
ル  
パ  
ー  
ト  
レ  
フ  
ト  
モ  
イ  
ス  
ト  
ル  
イ  
ン  
ド

(二)丁度此時ニ於テ「ベチダイクト、アルノルド」ハ加那太ニ於彼等ノ國人ニ加ルベク亞米利  
シ  
ヤ  
ス  
ト  
ヂ  
ス  
タ  
イ  
ム  
カ  
ナ  
ダ  
カ  
ン  
ト  
リ  
ー  
メ  
ン  
ジ  
ヨ  
イ  
ン

加人ノ一隊ヲ導キツ、アリシ○彼等ハ路ナキ荒原ナル「メーン」ノ北部ヲ通シテ彼等ノ道ヲ  
ボ  
デ  
ー  
イ  
ー  
リ  
ー  
デ  
ン  
グ  
ペ  
ス  
レ  
ッ  
ス  
ウ  
イ  
ル  
グ  
ラ  
マ  
ス  
ウ  
エ  
ー

パトナム  
ト狼ノ説  
話ヲ問フ

パトナム  
ハ生命ヲ  
冒シテ如  
何ナルヲ  
ヲナセシ  
ヤ

々ノ者ガ死ニマデ彼女ヲ狩ルコトニ決心セシ○彼等ハ深キ洞窟デアリシ所ノ彼女ノ穴ニ迄彼  
女ヲ追ヒ行キシ而シテ燃ユル所ノ藁及ヒ硫黄ヲ投ゲ込ムコトニ由テ彼女ヲ追ヒ出スコトヲ試ミシ  
然シナガラ無益ニ○犬ガ然ルトキニ送り込マレシ○彼等ハ速ニ吠へ而シテ惡シク疵付ケラレ  
テ出テ来リシ而シテ歸ルコトヲ嫌ヒシ  
アフトケム ルイタルン ルエフユースド  
ハント ルエツルワド  
ハント キヤウアルン  
ストロロ サルフアー スローイングイン  
インツエーン ドックス  
セント イン  
スウィン ハウリシク  
バッドリー ウィンズド

(八)遂ニ「アットナム」ハ彼ノ上着ヲ脱キ彼ノ脚ノ一ツニ繩ヲ結付ケ而シテ一ツノ手ニ於テ松明  
ヲ持チ而シテ他ノモノニ於テ彼ノ装束シタル鐵砲ヲ以テ洞穴ニ下リシ○氣遣フテ上ニ耳ヲ款  
テ、アリシ所ノ彼ノ仲間ハ速ニ怒リタル唸聲及ビ小銃ノ鋭キ爆聲ヲ聞キシ○彼等ハ「アット  
ナム」ヲ拽上ゲシ○再ビ彼ハ下リシ而シテ此時ニハ拽キ上ゲラル、コトニ於テ彼ハ耳ニ依テ死  
シタル狼ヲ持チシ  
ワレト、ハツド  
デロイン アツブ エグリン  
デセンデツド ゴス ムイム ドロイン アツブ  
イリス デツド

(九)彼ノ朋友ガ彼ヲ呼ビシ如ク老ヒタル「アット」ハ多クノ震慄スベキ舞臺ヲ通過シタリキ○  
彼ハ一度彼ノ生命ヲ危険ニシ而シテ或ル恐ロシキ燒傷ヲシテハナク燒失サル、コトカラ一フ  
ールト、エドワード及ビ破裂スルコトカラ火藥庫ヲ救ヒシ○他ノ時ニ於テ彼ハ彼ヲ苦ムルコ  
ト用意セシ所ノ印度人ノ組ニ依テ捕ヘラレシ○彼等ハ樹ニ彼ヲ結付ケ彼ノ周リニ柴ヲ積ミ  
上ケ而シテ彼等ヲ置キシニ雷雨ガ火炎ヲ消セシ○再ビ彼等ハ堆ニ火付ケシ○望ハ「アットナム」  
ノ胸中ニ死シタリキ然ルトキニ佛國ノ士官ガ森ヲ通シテ突キ出テ蠻民ヲ左右ニ投ゲ燃ユル  
所ノ木ヲ散シ而シテ囚人ヲ救ヒシ  
ブレインズ ワード スカンダード フリナルルイキースド  
オワイサー アウセス スルウ  
バルスト  
サトエービス  
ライトエンド  
レフト、ハルード

パトナム  
ハ生命ヲ  
冒シテ如  
何ナルヲ  
ヲナセシ  
ヤ

何ノ故ヲ  
以テワシ  
英兵ヲ攻  
撃スルヘ  
ク獎勵セ  
ラレシヤ

最初ニワ  
シハ如何  
ル運動ナ  
リシヤ

英兵ハ何  
處ニ何ノ  
目的ヲ以  
テ行キシ

ガ呼バレシ如ク「ヘッス」人ノ數多キ彼等ノ爲ニ來リ而シテ戰フ爲ニ雇ヒシ○同時ニ會議ハ糧食  
ヲ集メ而シテ火藥ヲ買フコニ於テ多忙デアリシ○彼等ハ「カムブリッジ」ニ於テ彼ノ指揮ノ下  
ニ集リタル軍勢ヲ以テ「ポストン」ニ於ケル貌列顛人ヲ攻撃スルコトヲ華盛頓ニ迫リシ○然シ  
ナガラ軍備ガ乏シクアリシ、人ハ彼等カ勇猛デアリシトハ雖モ採練ヲ要セシ、夫故ニ華盛頓  
ハ一千七百七十六年ノ春迄戰場ヲ取ルコトノ其レヲ用心ト考ヘ爲サバリシ  
「(六)「ドルチエスター、ハイツ」ハ「ポストン」ノ府及ビ港ヲ管轄スル○三月ニ於テ早ク大將華盛  
頓ハ其處ニ堡障ヲ築ク爲ニ夜中ニ人ノ一隊ヲ送りシ○地方凍リテアリシ故ニ其レハ難キ事  
業デアリシ○然レモ亞米利加人ハ出精シテ彼等ノ鶴嘴鋤ヲ烈ク使ヒシ而シテ朝ニ於テ土ノ堅  
固ナル胸壁ヲ築キタリキ○貌列顛ノ大將ハ爲サレタリキ所ノモノヲ見シ時ニ彼ハ敵ヲ追出  
スコトニ決セシ○然ナガラ暴風雨が起リシ而シテ其レガ止ミシ前ニ亞米利加人ハ彼ガ企テ爲ス  
コトヲ恐レテアリシコトホド左様ニ堅ク彼等自身ヲ固メタリキ

「(七)「ドルチエスター、ハイツ」ニ於テノ大砲ガ「ポストン」ノ總テヲ掃ヒシ故ニ貌列顛ノ軍勢ハ  
府ヲ去リ即チ引キ拂フベク持チシ○彼等ハ愛國者ノ大ナル悦ビニ迄彼等ノ船ニ於テ駛リ去  
リシ○圍ミノ間府ノ内ニ殘リタリキ所ノ其レ等ハ多ク苦ミタリキ○兵士ニ依テ侮辱ラレ而  
シテ惡ク取扱ハル、コトノ外ニ將等ハ辛フシテ食フベキ食物或ハ彼等ヲ温カニ保ツベキ薪ヲ得  
能ヒシ○最初ニ北ニ航スルコトノ後ニ貌列顛ノ大將ハ新約克ヲ襲フコトノ目的ヲ以テ「ステ  
アーツ」ニ於テ「ポストン」ヲ取リシ

「(八)「ドルチエスター、ハイツ」ハ「ポストン」ノ府及ビ港ヲ管轄スル○三月ニ於テ早ク大將華盛  
頓ハ其處ニ堡障ヲ築ク爲ニ夜中ニ人ノ一隊ヲ送りシ○地方凍リテアリシ故ニ其レハ難キ事  
業デアリシ○然レモ亞米利加人ハ出精シテ彼等ノ鶴嘴鋤ヲ烈ク使ヒシ而シテ朝ニ於テ土ノ堅  
固ナル胸壁ヲ築キタリキ○貌列顛ノ大將ハ爲サレタリキ所ノモノヲ見シ時ニ彼ハ敵ヲ追出  
スコトニ決セシ○然ナガラ暴風雨が起リシ而シテ其レガ止ミシ前ニ亞米利加人ハ彼ガ企テ爲ス  
コトヲ恐レテアリシコトホド左様ニ堅ク彼等自身ヲ固メタリキ

アルノル  
トノ一隊  
カ困難セ  
シ話ヲ  
擧ヨ

クエベツ  
ク城ヲ圍  
ミシ其結  
果ハ如何

クエベツ  
ク城ノ攻  
撃ノ轉末  
ハ如何

衝キ進ミツ、アリシ而シテ寒氣疾病及ヒ飢餓カラ死スルヲニ近ク來リシ○一ツノ機會ニ於テ  
彼等ハ彼等ノ最後ノ牛、彼等ノ最後ノ犬ヲ食シタリキ而シテ生活スベク根及ビ粟ノ皮ノ鞋ノ  
外何ニモ持タザリシ然ルキニ彼等ハ丁度好キ時ノ供給ノ到着ニ依テ救ハレシ  
（三）此ノ強勇ナル組ニ依テ連合サレタル「モントゴメリ」ハ「クエベツク」ニ圍ミテ置ク  
於テ一ツノ時ヲ失ハザリシ○然シテガテ彼ノ僅カノ小サキ砲ハ其レノ強キ城壁ノ上ニ一ツ  
ノ感シテ爲シ能ハザリシ○遂ニ場所ヲ攻ムルヲ其レガ決定サレシ○攻撃ハ「モントゴメ  
リ」及ビ「アルノルド」ニ依テ種々ノ點ニ於テ爲サレシ○其レハ唯九百ノ精銳ナル人ヲ以テ  
爲スベキ無闇ノ企テアリシ

（四）盲目ニスル所ノ雪嵐ニモ拘ラズ亞米利加人ハ勇敢ニ攻撃ニ進ミシ○然シテナガラ其レハ  
無益デアリシ○「モントゴメリ」ハ彼ノ人ノ頭ニ於テ打チ倒サレシ○「アルノルド」ハ脚ニ於  
テ彈丸ニ依テ廢人ニナサレシ○亞米利加人ノ多クノ小銃ハ雪ニ由テ不用ニ爲サレシ○一ツ  
ノ組ハ即時ニ降ルベク餘儀ナクサレシ○自餘ハ強キ貌列顛ノ軍勢ガ近寄リツ、アリシヲ  
彼等ガ聞キシ迄圍ミテ續ケシ○然ル時ニ彼等ハ急速ニ退キシ、而シテ速ニ總テノ加那太ハ再  
ビ貌列顛人ノ手ニ於テアリシ

（五）貌列顛人ガ「ポストン」ヲ引拂フ○王及ビ議院ハ彼等ガ期望シタリキ如ク謀叛人ヲ征服  
スルヲ其レハ左様ニ容易クアラザリシヲ見出セシ○夫故ニ彼等ハ日耳曼ニ送り而シテ彼等

衝キ進ミツ、アリシ而シテ寒氣疾病及ヒ飢餓カラ死スルヲニ近ク來リシ○一ツノ機會ニ於テ  
彼等ハ彼等ノ最後ノ牛、彼等ノ最後ノ犬ヲ食シタリキ而シテ生活スベク根及ビ粟ノ皮ノ鞋ノ  
外何ニモ持タザリシ然ルキニ彼等ハ丁度好キ時ノ供給ノ到着ニ依テ救ハレシ  
（三）此ノ強勇ナル組ニ依テ連合サレタル「モントゴメリ」ハ「クエベツク」ニ圍ミテ置ク  
於テ一ツノ時ヲ失ハザリシ○然シテガテ彼ノ僅カノ小サキ砲ハ其レノ強キ城壁ノ上ニ一ツ  
ノ感シテ爲シ能ハザリシ○遂ニ場所ヲ攻ムルヲ其レガ決定サレシ○攻撃ハ「モントゴメ  
リ」及ビ「アルノルド」ニ依テ種々ノ點ニ於テ爲サレシ○其レハ唯九百ノ精銳ナル人ヲ以テ  
爲スベキ無闇ノ企テアリシ  
（四）盲目ニスル所ノ雪嵐ニモ拘ラズ亞米利加人ハ勇敢ニ攻撃ニ進ミシ○然シテナガラ其レハ  
無益デアリシ○「モントゴメリ」ハ彼ノ人ノ頭ニ於テ打チ倒サレシ○「アルノルド」ハ脚ニ於  
テ彈丸ニ依テ廢人ニナサレシ○亞米利加人ノ多クノ小銃ハ雪ニ由テ不用ニ爲サレシ○一ツ  
ノ組ハ即時ニ降ルベク餘儀ナクサレシ○自餘ハ強キ貌列顛ノ軍勢ガ近寄リツ、アリシヲ  
彼等ガ聞キシ迄圍ミテ續ケシ○然ル時ニ彼等ハ急速ニ退キシ、而シテ速ニ總テノ加那太ハ再  
ビ貌列顛人ノ手ニ於テアリシ  
（五）貌列顛人ガ「ポストン」ヲ引拂フ○王及ビ議院ハ彼等ガ期望シタリキ如ク謀叛人ヲ征服  
スルヲ其レハ左様ニ容易クアラザリシヲ見出セシ○夫故ニ彼等ハ日耳曼ニ送り而シテ彼等

如何ナル  
功大ナル  
事榮ニテ  
戦争ニテ  
サーヂヤ  
ンヂヤス  
バーハナ  
セシヤ

シヤスパ  
ーガサバ  
ニナニ  
近キ處ノ  
米國囚人  
ヲ救助セ

ノ前面ニ於テ落チシ○然ルモ勇猛ナル心ガ其レノ勇氣ヲ顯セシ○伍監「シヤスパ」ハ貌列頓

ノ船カラ雨降りシ所ノ砲丸ノ中ニ壘ヲ跳ビ越シ濱ニ沿フテ走り而シテ旗ヲ保護セシ○然ルモ

ニ大砲ノ等筒竿ニ其レヲ結付ケテ彼ハ再び彼ノ味方ノ喝采ノ中ニ若ノ上ニ其レヲ揚ゲシ○

戦争ノ後ニ鎮臺「ラトレ」ハ此勇敢ナル功業ニ向テ彼自カラノ劔ヲ彼ニ贈リシ

「四」シヤスパ」ハ其後亞米利加ノ軍勢ニ迄大ナル務メノモノデアリシ○彼ハ問者トシテ働

キシ而シテ貌列頓人ニ就テ報知ヲ彼等ニ携ヘシ○彼ハ一度單ナル仲間ト共ニ探偵シツ、アリ

シ然ルモ彼ハ「サヴァンナ」ニ或ル俘囚ヲ携ヘル所ノ十人ノ貌列頓ノ兵士ノ組ヲ見シ○俘囚

ハ縊殺サルベクアリシコト其レガ云ハレシ而シテ「シヤスパ」ハ彼等ヲ救フコト決定セシ○或

ル時ノ間二人ノ亞米利加人ハ救助ヲ企ルコト或ル機會ヲ見ルコトナシニ組ノ跡ニ續キシ○遂

ニ彼等ハ「サヴァンナ」ニ近寄りシ○府ヨリ二里ニ有名ナル泉カアリシ而シテ是處ニ貌列頓人ハ

彼等ノ俘囚ト共ニ飲物ニ向テ止リシ

「五」組ノ二人ハ番ニ於テ殘サレシ然ルニ自餘ハ彼等ノ鐵砲ヲ捨置キ而シテ泉ニ下リシ○是レ

ハ「シヤスパ」及ビ彼ノ仲間ガ待受ケタリキ時デアリシ○職務ニ於ケル兵士ヲ打チ倒シ而シ

彼等ノ先太棒ニ代ヘタル銃ヲ以テ種々ノ他ノ者ヲ打敲テ彼等ハ貌列頓人ノ裝藥シタル鐵砲

ヲ取持セシ○終リノ者ハ彼等ノ二人ノ勇猛ナル敵ニ從フベク持チシ○救ハレタル亞米利加

人ハ然ルモ解放サレ而シテ彼等ノ番人ノ鐵砲ヲ以テ鎧ハレシ而シテ「シヤスパ」及ビ彼ノ人ハ

ツン、アイランド」ニ彼ノ人ヲ上陸セシ○華盛頓ハ既ニ都府ニ達シ而ノ其レノ防禦ニ向テ准  
備シタリキ  
ペニアド  
メン  
ランダッド  
オルレアイミディ  
オフレニス

### 第三十二章

「チャールレストン」ニ於テノ攻撃 獨立ノ布告

レンサーチーワース

「チャールレストン」ニ於テノ攻撃

獨立ノ布告

(一) 貌列顛人ハ「チャールレストン」ニ於テ拒返サレシ○一千七百七十六年ニ於テ南「カロライ

ナ」ノ人民ハ強キ貌列顛ノ艦隊ガ船中ニ大ナル軍勢ヲ以テ將ニ「チャールレストン」ヲ襲ハント

シテアリシコトヲ聞キシ○彼等ハ急速ニ蒲葵ノ木及ビ土ノ砦ヲ建テシ而シテ參將「モールトリ

」ノ下ノ勇敢ナル人ヲ以テ其レヲ守護セシ○彼等ハ敵ニ向テ長ク待ツベク持ヲ爲サバリ

シ○一ツノ貌列顛ノ船ガ他ノモノ、後ニ來リシ而シテ直ニ烈シキ發砲ガ砦ノ上ニ開カレシ

○然ナカラ其レハ僅カク害ヲ爲セシ○蒲葵木ハ柔デアアル、而シテ彈丸ハ其レヲ割り或ハ裂ク

コトノ代リニ或ル損害ヲ爲スコトナシニ其レニ沈ミシ

(二) 然レモ砦カラ發砲ヲ以テノ其レハ左様ニアラサリシ○一時ニ於テ水師提督ノ船ノ半甲

板ハ水師提督彼自身ノ外各ノ人カラ清メラレシ○船中ノ軍勢ハ上陸セシ而シテ砦ニ達スルコ

ト試ミシ然ナガラ逐返サレシ○遂ニ或ル成巧ナシニ九時間攻撃ヲ續ケタ所テ貌列顛人ハ退

クコトニ餘儀ナクサレシ○彼等ハ戦ヒニ於テ多ク苦ミシ、亞米利加人ハ唯僅カク「苦ミシ」

(三) 戰爭ノ最中ニ貌列顛ノ砲丸ハ砦ノ旗竿ヲ打チシ○旗ハ運ビ去ラレシ而シテ「濱」ニ於テノ砦

「オールト」ニ於テノ砦

英兵ガチ

ヤーレー

攻撃スル

ト北カロ

リナ人が

聞キシ時

ハ如何ナ

ルコト爲

セシヤ

城保ノ石

火ヨリ如

何ナル結

果カ起リ

シヤ

シヤ

シヤ

シヤ

シヤ

シヤ

ント、ホール」ノ畫ガアル  
ビクテユニア

### 第三十三章

レンドンサーチーサード  
一 ロング、アイランド」ノ戰爭

米國人ハ如何ナル準備ヲロ  
ラングアイ  
於テナセ  
シヤ

ロンダア  
イランド  
ノ戰爭ノ  
説話ヲ聞  
フ

(一) 一千七百七十六年ノ夏ニ於テ紐育ハ戰爭ノ中心ニナリシ○大將「ハウ」ハ今貌列頓ノ都

督デアリシ○「ポストン」カラ逐ハレタリキ所ノ人ノ外ニ彼ハ丁度歐羅巴」カラノ多クノ新手

ノ軍勢ヲ持チシ○自餘ノ中ニ「ヘッス」人ノ大ナル數ガアリシ○是等ヲ以テ彼ハ「ロング、アイ

ランド」ノ道ニ依テ紐育ニ於テ進ミシ○亞米利加人ハ「ブルークリン」ガ今立ツ所ノ紐育ニ對

シタル島ノ西端ニ於テ砦ヲ築キタリキ○九千人ガ貌列頓人ヲ防碍ニ保ツベク送り越サレシ

(二) 「ロング、アイランド」ノ戰爭○貌列頓ノ軍勢ハ三ツノ分隊ニ於テ進ミシ○是等ノ一ツハ

小山ノ上ニ巡回チ爲メ亞米利加人ニ依テ投ゲ出サレタリキ所ノ進ム所ノ分隊ヲ押ヘルコトヲ

掌リシ○愛國者ガ出精シテ前面ニ於ケル敵ト戰フテアリシ時ニ彼等ハ彼等ノ後ニ於テ發砲

ヲ聞クベク驚カサレシ○彼等ハ直ニ彼等ガ圍マレシコトヲ見シ○僅カハ貌列頓人ヲ通シテ彼

等ノ道ニ戰ヒ而シテ亞米利加ノ隊列ニ達セシ○多クハ斃レシ、尙ホ大ナル數ガ俘囚ニ爲サレ

シ○「ハウ」ハ此カラ僅カノ距離ノ内ニ進ミシ然シナガラ彼等ヲ攻撃スルコトノ代リニ達スベキ

彼ノ艦隊ニ向テ待チシ  
フライット  
ヴェーテット



シ件ノ説  
話ヲ擧ケ

七月四日  
ハ何故ニ  
休トナ  
スヤ

會議ニ於  
テ布告ヲ  
論セシ時  
ニヒラデ  
ルヒヤニ  
テハ如何  
ナル珍事  
カアリシ

彼等ノ囚虜ト共ニ凱施ニ於テ進ミ去リシ

(五六)七月ノ四日ハ常ニ合衆國ニ於テ大祭日トシテ祝ハル、○汝ハ何故ニ其レガ祝ハル、カ

ヲ知り爲スカ ○如何トナレバ一千七百七十六年七月ノ四日ニ於テ大陸會議ガ獨リノ布告ヲ

採用セシ故ナリ ○此時ニ至ルマデ彼等ハ王及ビ議院ガ彼等ノ不正ナル要求ヲ見捨ルデアラ

フヲ望ミタリキ ○其場合ニ於テ彼等ハ彼等ノ武器ヲ投シ而シテ大貌列顛ノ臣民ニ殘リタデ

アラフ ○然ナガラ今「シヤール」ノ勇猛ナル人民ニ依テ置レタレ例ニ從テ彼等ハ王ガ最早

彼等ノ上ニ支配セヌデアラフト云ヒシ ○彼等ハ大胆ニ彼等ノ獨立ヲ布告セシ而シテ其レノ支

持ニ向テ彼等ノ生命ヲ抵當ニセシ ○此後十三ノ殖民地ハ亞米利加ノ十三ノ合衆國ト呼ハレ

シ

(七)會議ガ布告ヲ論シツ、アリシ間ニ「フヒラデルフヒヤ」ノ街衢ハ其レガ爲スデアラフ所ノ

モノヲ知ルヲ渴望スル群衆ヲ以テ滿タサレシ ○老ヒタル鳴鐘人ハ議案ガ出テタリキコノ

合圖トシテ役所ノ鐘ヲ鳴ラセシ時ニ彼等ノ喜悅ハ一ツノ際限ヲ知ラザリシ ○祝火ガ點セ

ラレシ而シテ家カ輝カサレシ ○紐育ニ於テ人民ハ王ノ大ナル鉛ノ像ヲ拽キ倒スヲ而シテ彼ノ兵

士ニ對シテ發射スベキ彈丸ニマデ其レヲ鑄ルコトニ依テ彼等ノ悅ビヲ顯ハセシ ○「ボストン」

ニ於テ布告ガ數千人ノ喝采ノ中ニ公會ニ於テ讀マレシ ○前ノ葉ニ於テ建物其レニ於テ會議

ガ會シ而シテ獨立ノ布告ガ調印サレシ所ノ建物ナル「フイラデルフヒヤ」ニ於ケル「インデペン

ブリソナーズ

トライアムフ

マードオッフ

オールウェイズ

グレートホリアー

ケイト

ホワイ

ケイト

ビコーズ

コンチンナル

コングレス

インデペンテンス

デクレイ

デズタイム

アップ

ケンダ

ペリアメント

アンジャスト

クレムス

ギーウアー

ホーブド

ゲイ

ブル

アームズ

レイド

ボワン

サフセック

ルエメイ

ライウ

プレッ

セッド

ゴールド

ペルリン

ゲイ

ペッ

アンキ

クラ

ファイル

オール

ベル

リン

ゲイ

ペッ

ハワ

セ

イリ

エニ

ニ

ニ

ニ

ニ

ス

ハ

ワ

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス



ワシントンが軍隊ヲ救助セシ時ノ設話問フ

ロンドンがイランドノ戦争ノ結果ハ如何

戦争后國會議員トホノ間ニ如何ナル事カ起リシヤ

(三)戦争ノ間ニ華盛頓ハ紐育カラ渡リシ○彼ハ彼等ヲ助クベキ力ナシニ斃ル、所ノ彼ノ最

モ善キ軍勢ヲ見シ○彼ハ唯好キ侍ノ退軍ニ由テ殘リシ所、其レ等ヲ救フコトヲ望ミ能ヒシ○

「ハウ」ハ尙ホ彼ノ艦隊ニ向テ待チツ、アリシ時ノ戦争ノ後第三夜ニ於テ全キ亞米利加ノ軍

勢ハ小舟ニ乗込ミシ而ノ彼等ノ輜重及ヒ糧食ヲ以テ紐育ニ送ラレシ○厚キ霧ガ彼等ノ運動

ヲ蔽ヒ隠セシ、小船ハ包マレタル燒ヲ以テ漕ガレシ、而ノ貌列頓人ハ亞米利加人ガ彼等ノ達

シノ外ニアリシ迄進ミツ、アリシ所ノモノニ就テ一ツノ思想ヲ持タザリシ

(四)河ニ近ク住ム所ノ女ハ乗船スル所ノ亞米利加人ヲ見シ而ノ貌列頓人ニ報知スル爲ニ黒

人ヲ送リシ○幸ニ彼ハ彼ガ云ヒシ所ノモノヲ理解シ能ハザリシ所ノ一ヘツス人ノ手ニ落チ

シ○若シ其レガ是ニ向テ有ラナンマリキナラバ全キ軍勢ハ捕ヘラレタデアラフ○ロンドン

アイランドノ戦争ハ亞米利加ノ味方ニ最モ不幸デアリシ○數多カ軍勢カラ脱走セシ而ノ

何レノ方ニ連合スベキカヲ前ニ疑フテアリシ所ノ多クハ今王ノ惠ニ於テ決セシ

(五)最初都府ニ近寄ルコトニ於テ「ハウ」ハ亞米利加人ヲ和グルコトノ目的ニ向テ華盛頓ニ書翰

ヲ送リタリキ○華盛頓ハ其レヲ請取ルコトヲ拒ミシ如何トナレバ「ハウ」ハ亞米利加ノ軍勢ノ

都督トシテ彼ヲ認メヌデアラフ故ニ○ロンドン、アイランドノ戦争ノ後ニ「ハウ」ハ第二ノ企

ヲ爲セシ○會議ノ委員ガ彼ニ會セシ○彼等ハ彼ガ彼等ノ獨立ヲ認可スベキ一ツノ權理ヲ持

タザリシ然シナガラ唯彼等ニ赦免ヲ與ヘ而メ大貌列頓ノ臣民トシテ彼等ヲ收回シ能ヒシヲ

セアセシ

ワシントン  
ノ擧動  
ヲ示セ

ニユーヨ  
ル兵ハ  
如何ナル  
景況ナル  
ヤ

ワシントン  
ノ擧動  
ヲ示セ

ワシントン  
ノ擧動  
ヲ示セ

フオール  
トワシ  
ンノ擧  
動ヲ示  
セ

人ヲ引キ去リシ○貌列頓人ハ直チニ都府ヲ領セシ○彼等ハ戰爭ノ終リ迄其レヲ保チシ  
メン  
ドルエト  
ツツ  
イム  
メ  
デ  
イ  
エ  
ト  
リ  
シ  
テ  
イ  
ツ  
ク  
ホ  
セ  
シ  
ヨ  
ン  
ウ  
オ  
ア  
ー  
エ  
ン  
ド  
テ  
イ  
ル  
ル  
イ  
チ  
エ  
イ  
ン  
ド

○「ハウ」ハ彼ノ軍勢ノ最モ多クヲ以テ華盛頓ヲ尾撃スルヲニ於テ進ミシ  
ア  
ー  
ミ  
ー  
モ  
ー  
ス  
ト  
パ  
ル  
ス  
エ  
ー  
ト  
キ  
ャ  
ト  
チ  
ン

(二)華盛頓ハ戰爭ヲ試ルベク辛フシテ十分強ク感ゼシ○彼ハ彼ノ敵ガ進ミシ丈ケ退キシ然  
ワ  
シ  
ン  
ト  
ン  
バ  
ツ  
ト  
ル  
リ  
ス  
ク  
ハ  
ー  
ド  
リ  
ー  
エ  
ナ  
フ  
ス  
ト  
ロ  
ン  
グ  
フ  
エ  
ル  
ト  
ア  
ド  
ヴァ  
ン  
ス  
ド  
ル  
イ  
ト  
リ  
イ  
テ  
ワ  
ツ  
レ  
氏  
屢々ノ小戦ガ起リシヲ程左様ニ徐々ニ退キシ○遂ニ戰爭カ各ノ方ニ或ル決定シタル利  
ス  
ロ  
ー  
リ  
ー  
ア  
ト  
ラ  
ス  
ト  
バ  
ツ  
ト  
ル  
イ  
ー  
ザ  
ー  
ペ  
ー  
テ  
イ  
ー  
デ  
サ  
イ  
テ  
ワ  
ツ  
ド  
フ  
レ  
グ  
ウ  
エ  
ン  
ト  
ス  
カ  
ル  
ミ  
セ  
ス  
カ  
ク  
ブ  
ニ  
ー  
ス  
ス  
ロ  
ー  
リ  
ー  
ア  
ト  
ラ  
ス  
ト  
バ  
ツ  
ト  
ル  
イ  
ー  
ザ  
ー  
ペ  
ー  
テ  
イ  
ー  
デ  
サ  
イ  
テ  
ワ  
ツ  
ド  
益ナシニ「ホワイ」ト、プレーン」ニ於テ戦ハレシ○此後華盛頓ハ「フオート」ト、ワシントン」ニ於テ  
ワ  
ン  
ス  
フ  
オ  
ー  
ト

彼ノ最モ善キ人ノ殆ト三千人ヲ殘シテ「ニユー、ゼルシー」迄「ハドソン」河ヲ渡リテ彼ノ軍勢  
ベ  
ス  
ト  
ニ  
ー  
ア  
ー  
リ  
ー  
リ  
ー  
ウ  
イ  
ン  
グ  
ボ  
ス  
ト  
ス  
ピ  
リ  
テ  
ワ  
ツ  
ド  
ア  
ツ  
タ  
ツ  
ク  
ガ  
ー  
リ  
ン  
ソ  
ン  
サ  
ル  
レ  
ン  
ダ  
ー  
ヲ  
取  
リ  
シ  
○貌列頓人ハ此陣營ノ上ニ活潑ナル攻撃ヲ爲セシ而シテ守兵ハ降ルベク持ナシ○華  
盛頓ハ河ノ他ノ邊カラ彼ガ貌列頓人ノ銃鎗ノ下ニ斃ル、所ノ彼ノ人ヲ見シ時ニ泣タフト云  
ル  
イ  
ウ  
ア  
ー  
サ  
イ  
ド  
ベ  
ー  
ヨ  
ウ  
ツ  
フ  
オ  
ー  
リ  
ン  
グ  
メ  
ン  
ソ  
ー  
ウ  
エ  
ブ  
ト

(三)「フオール」ト、ワシントン」及ビ其レノ守兵ノ損失ハ愛國者ガ是レ迄受ケタリキ最モ重キ  
ガ  
ー  
リ  
ン  
ロ  
ウ  
ス  
イ  
エ  
ン  
ト  
ル  
イ  
ン  
シ  
ー  
ウ  
ド  
ヘ  
ウ  
イ  
ー  
ス  
ト  
打  
チ  
テ  
ア  
リ  
シ  
○「ロルド、コルン」ウオリス」ハ直ニ今大サニ於テ多少減シタル亞米利加ノ軍勢  
フ  
ロ  
ー  
イ  
ン  
メ  
デ  
イ  
エ  
ー  
ト  
リ  
ー  
サ  
イ  
ズ  
ル  
イ  
テ  
ユ  
ー  
ス  
ド  
ア  
ー  
ミ  
ー  
ノ  
尾  
撃  
ニ  
於  
テ  
出  
發  
セ  
シ  
○此小隊ハ「ニユー、ゼルシー」ヲ渡リテ憐レニ退キシ○彼等ハ多クハ  
パ  
ル  
ス  
エ  
ー  
ト  
ア  
ウ  
ト  
セ  
ツ  
ト  
リ  
ツ  
ト  
ル  
バ  
ン  
ド  
ア  
ク  
ロ  
ウ  
ス  
サ  
キ  
ツ  
ド  
リ  
ー  
ニ  
退  
キ  
シ  
○  
メ  
ニ  
ー  
艦  
樓  
ヲ  
着  
テ  
而  
シ  
テ  
足  
ヲ  
氷  
リ  
タル  
地  
ノ  
上  
ニ  
彼  
等  
ノ  
血  
ニ  
染  
ミ  
タ  
ル  
足  
跡  
ヲ  
殘  
セ  
シ  
○貌列頓人ハ  
フ  
ラ  
ン  
ク  
ド  
ペ  
ー  
ア  
フ  
ー  
テ  
ワ  
ツ  
ド  
フ  
ロ  
ー  
ア  
ン  
グ  
ラ  
ウ  
ン  
ド  
ア  
ラ  
ツ  
ド  
ス  
テ  
ー  
ン  
ド  
ト  
ラ  
ツ  
ク  
ス  
レ  
エ  
ト

烈シク尾撃ニ於テ迫リシ○然シナカラ華盛頓ハ「デラワル」河ニ達シ多少ノ里數ノ間總テノ  
ホ  
ッ  
ト  
リ  
ー  
ル  
パ  
ル  
ス  
エ  
ー  
ト  
プ  
レ  
ン  
ス  
ド  
ナ  
ン  
ウ  
ー  
イ  
チ  
ド  
ア  
ー  
イ  
ル  
ス  
オ  
ー  
ル  
小  
船  
ヲ  
護  
リ  
而  
シ  
テ  
彼  
ノ  
難  
儀  
ス  
ル  
所  
ノ  
人  
ヲ  
以  
テ  
ペ  
ン  
シ  
ル  
ヴ  
ア  
ニ  
ヤ  
ニ  
越  
ヘ  
行  
キ  
シ  
○「デラワル」ヲ  
ゴ  
ー  
ウ  
ア  
ー  
ウ  
エ  
ン  
ト  
ハ  
ワ  
シ  
ン  
ト  
ン  
ノ  
軍  
勢  
ノ  
最  
モ  
多  
ク  
ヲ  
以  
テ  
華  
盛  
頓  
ヲ  
尾  
撃  
ス  
ル  
ヲ  
ニ  
於  
テ  
進  
ミ  
シ  
ア  
ー  
ミ  
ー  
モ  
ー  
ス  
ト  
パ  
ル  
ス  
エ  
ー  
ト  
キ  
ャ  
ト  
チ  
ン  
ウ  
オ  
ア  
ー  
エ  
ン  
ド  
テ  
イ  
ル  
ル  
イ  
チ  
エ  
イ  
ン  
ド

渡ルヲ能ハザル「コルン」ウオリス」ハ其レガ氷リ詰テ有ルデアラフ迄待ツヲニ決心セシ○彼ノ  
ク  
ロ  
ウ  
ス  
ア  
ン  
エ  
ー  
ル  
フ  
ロ  
ー  
ズ  
ン  
オ  
ー  
ウ  
ア  
ー  
ウ  
エ  
ン  
ト  
ハ  
ワ  
シ  
ン  
ト  
ン  
ノ  
軍  
勢  
ノ  
最  
モ  
多  
ク  
ヲ  
以  
テ  
華  
盛  
頓  
ヲ  
尾  
撃  
ス  
ル  
ヲ  
ニ  
於  
テ  
進  
ミ  
シ  
ア  
ー  
ミ  
ー  
モ  
ー  
ス  
ト  
パ  
ル  
ス  
エ  
ー  
ト  
キ  
ャ  
ト  
チ  
ン  
ウ  
オ  
ア  
ー  
エ  
ン  
ド  
テ  
イ  
ル  
ル  
イ  
チ  
エ  
イ  
ン  
ド











セルンウ  
オリスノ  
謀略ニ付  
イア米軍  
ノ力ヲ欺  
キシヤ舉  
示セヨ

バーゴイ  
ンハ如何  
ナハナレ  
カンブレ  
イシ湖ノ  
堤上ニ於  
テナセシ  
ヤ

彼ヲ欺クベキ計略ニ依頼ヲ持チシ○其處ニ彼等貌列顛ノ間諜デアルコトニ就テ疑ヒシ所ノ人  
ガ陣中ニアリシ○彼等ガ實ニアリシヨリハ遙カヨリ能ク左様ニ多ク亞米利加人ヲ顯ハシテ  
假偽ノ書付ガ「モリスタウン」ニ於ケル人及ビ軍備ニ就テ作ラレシ○役人ハ恰モ偶然ニ依テ  
カノ如ク机其レノ側ニ疑ハレタル間諜ガ坐シツ、アリシ所ノ机ノ上ニ書付ヲ殘セシ而シテ  
與ノ間出デ往キシ○彼ノ歸リニ於テ書付并ニ諜間ガ見失フテアリシ○彼等ハ疑ヒナク「コ  
ルンウオリス」ニ彼等ノ道ヲ見出セシ而シテ亞米利加人ノ勢力ニ付テ彼ヲ欺キシ

### 第三十五章

#### 「バルゴーン」ノ出陣

(一)「バーゴイン」ニ依テ紐育ノ攻入○一千七百七十七年ニ於テ他ノ威勢アル貌列顛ノ軍勢  
ハ大將「バルゴーン」ノ指揮ノ下ニ戰場ヲ取リシ○加奈太カラ出立シテ「バルゴーン」ハ紐育ノ  
州ヲ攻メシ○「シヤムプレーン」湖ノ堤ニ於テ彼ハ印度人其レノ多ガ彼ノ軍勢ニ加ハリシ所  
ノ印度人ノ數多ニ大ナル響應ヲ與ヘシ○「テイコンデロガ」及ビ「フオールト、エドワード」ガ引  
續キニ於テ取ラレシ○是等ノ陣營ヲ守リタリキ所ノ亞米利加人ハ「バルゴーン」ガ進ミシダ  
ク退キシ○彼ノ進ミヲ猶豫スル爲ニ橋ガ破壊サレ而シテ道ガ妨害サレシ  
○一夜大將ガ彼自カラノ家

利加ノ陣營ニ湧キ出テ、アリシ

キヤムフ、バウリンク

(八)ステイユウオーターノ戦争○此時ニ於テ丁度會議ガ不正ニ北方ノ軍勢ノ指揮カラ「スキ

サアスト、コンクレツス、アシヤストリー

コムマンド

ラー」ヲ廢セシ而シテ大將「ゲーツ」ヲ彼ノ代リニ命ゼシ○彼ハ此ノ不公平ニ依テ深く疵付ケラレ

ルイムワード

インステッド

インビフステイス

デイブリーウーリグデッド

シトハ雖モ「スキラー」ハ其レヲ怨ミ爲サマリシ○「ゲーツ」ハ「ハドツン」ノ西ノ堤ニ於テ停止

ルイムワード

セイセント

バンク

スタン

キ爲スヲニ決セシ而シテ其處ニ堡塞ヲ建テシ○「バルゴーン」ハ戦ヲ與ヘルヲナシニ猶遠ク行

フオルテイフイカイシヨンス、エレクテッド

フラーヤー

キ能ハザリシ○是ヲ彼ハ爲スヲニ決セシ○一千七百七十七年九月ノ十九日ニ於テ「ステイル

ギス

ルイブルグ

ウオオーター」ノ第一ノ戦争ガ戰ハレシ○戦争ガ最モ多ク嚴シクアリシ而シテ夜マテ續キシ○

バットル、フオート

セウイア

ラスステッド

縦ヒ何レノ方モ決斷シタル勝利ヲ得ザリトハ雖モ亞米利加人ガ勝利ヲ持チシ

ヤー

デサイラッド

ウイクトリ

アドウアンデー

(九)「バーゴイチ」ハ今例ヨリハ尙大ナル危難ニ於テアリシ○彼ハ紐育ニ於ケル貌列頓ノ大

デサイラッド

エウイー

グリーマー

デインジャー

將ニ援助ノ使者ヲセントチールニ遣リタリキ然シナガラ一ツノ答ヲ受取ラナンザリキ○再

アンザールイビーヴ

アグー

ビ彼ハ飢餓シ或ハ戰ハチバナラヌ○彼ハ他ノ交戦ニ於テ決心セシ而シテ十月七日ニ於テ「ス

スダトウ

フノイト

エンゲージメント

ルイブルグ

ティルウオーター」ノ第二ノ戦争ガ起リシ○此時ニ亞米利加人ハ十分ニ勝利デアリシ○「モ

スダトウ

テクブレリス

コムフアードワーウイクトリリス

ルガン」ハ彼ノ施條銃手ヲ以テ而シテ汝ガ前ニ聞タ所ノ「アノルド」ハ貌列頓人ノ烈シキ襲撃

ハード

フアコリアス、ヂェーシス

ヲ拒キ返セシ而シテ彼ノ地カラ彼等ヲ逐ヒ退ケシ○無益ニ「バル」ハ彼ノ人ヲ集メルコトヲ勉

ライフル

グランド

ドロー

ラルリー

メシ○亞米利加人ハ戰場ノ所有ニ於テ殘サレシ

イヴ

フイールド

ボセスモン

レフト

(十)夜ガ始リシヤ否ヤ「バルゴーン」ハ「サラトガ」ニ退キシ○彼ハ退クベク適當デアアルヲ望

セトイン

フエルズ

ユイトリット

エープル

ホーフト

何處ニバ  
ハ軍隊チ  
脈遣セシ  
ヤ

篤實ナル  
幸相ノ歴  
史ヲ問フ

此等遠征  
ノ失敗ノ  
結果ヲ問

(五)「ベンニングトン」ノ戦争○第二ノ分隊ガ其處ニ置カレタル貯蓄ヲ取ル爲ニ「ヴェルモ  
ント」ノ「ベンニングトン」ニ迄「バーゴイ子」ニ依テ送ラレシ○大將「スターク」ハ急速ニ集

メタル或ル勇猛ナル民兵ヲ以テ彼等ニ會セシ○彼ハ戦争ニ向テ形造ル所ノ貌列顛人ヲ見シ

片ニ「スターク」ハ簡様ニ彼ノ軍勢ニ話セシ、見ヨ人、其處ニ紅衣兵ガアル○我等ハ今日彼等

ヲ打ク子ハナラヌ然ラザレハ「モルリー、スターク」ノ寡婦ヨト○而ノ彼等ハ紅衣兵ヲ打チ

爲セシ○貌列顛人ノ六百ガ俘囚ニ取ラレシ

(六)「スターク」ノ人ノ中ニ戰フベク要セシ所ノ然シナガラ彼ガ降ベルク敵ヲ誘引シタリキ

迄左様ニ爲スコニ就テ良心ノ思慮ヲ持ナシ所ノ法教師ガアリシ○夫故ニ戦争ノ前ニ彼等ノ

陣營ニ近ク行キテ彼ハ彼等ニ説教シ而ノ彼等ノ武器ヲ投ズルヲ彼等ニ迫ルヲ始メシ○

銃ノ連發ガ答デアリシ○今私ニ鐵砲ヲ與ヘヨト法教師ハ彼ニ陪從シタリキ所ノ朋友ニ言ヒ

シ○彼戦争ニ於テ彼ノ鐵砲ヲ使用セシ仕方ハ彼ガ彼ノ良心ノ思慮ニ全ク打勝タリテ示セシ

(七)「バルゴーン」ハ是等ノ二ツノ遠征ノ上ニ多ク屬シタリキ○彼等ノ失敗ハ嚴シキ撃チテ

アリシ○印度人ハ失心シテナリシ而ノ退去セシ○王黨ハ彼ニ加ハルヲチ恐レテアリシ○兵

糧ハ乏シクナリシ○亞米利加人ハ注意シテ彼等ノ家畜及ビ彼ノ軍勢ニ要用ノモノデ有リ能

ヒシ所ノ各ノ物ヲ移セシ○一スキラー一婦人ハ彼女ノ良人ノ命令ニ由テ敵ノ手ニ彼等ノ落ル

ヲ妨クル爲ニ彼女自カラノ穀物畑ニ火ヲ放チシ○其間ニ紐育及ビ新英吉利ノ農夫ハ亞米

リシ

リシ

リシ

フランデ  
イールワ  
イシノ戦  
争ニ於テ  
勇戦シハ  
誰レゾ

ゼルマン  
ダウソ戦  
争ノ説話  
ヲ聞フ

ゼルマン  
ダウソ戦  
争中ニ  
如何ナル

○此若キ佛蘭西ノ貴族ハ彼ノ本國及ビ明友ヲ見捨テ而シテ自由ノ爲ニ戰フ亞米利加人ヲ助ク

ル爲ニ渡來シタリキ(彼ノ親族ハ彼ノ來ルコトニ抗拒セシ)○然シナガラ「ラーフェット」ハ彼

等ノ知ルコトナシニ船ヲ買ヒシ而シテ彼自身ノ如キ僅カノ貴キ心ノ者ト共ニ亞米利加ニ達スル

コト於テ仕途ゲシ○會議ハ彼ヲ大將ニ爲セシ而シテ彼ハ華盛頓ノ腹心ノ友トナリシ

(三)「ゼルマンタウン」ニ於ケル華盛頓ノ敗軍○貌列頓人ハ今「フヒラデルフヒヤ」ノ内及ビ

周リニ快キ陣所ニ於テ有リシ○大ナル分隊ハ府カラ六里ノ「ゼルマンタウン」ニ於テ置カレ

シ○此軍勢ヲ華盛頓ハ一千七百七十七年十月四日ニ驚スベク試ミシ○最初ニ勝利ガ亞米利

加ニ傾キシ○然シナガラ人ノ或ルモノガ命令ニ從フベク怠リシ而シテ貌列頓人ニ集ルベキ機

會ヲ與ヘシ所ノ濃キ霧ガ起リシ○亞米利加人ハ著シキ損失ヲ以テ敗ラレシ○寒天ガ直ニ始

リシ而シテ華盛頓ハ「フヒラデルフヒヤ」カラ凡ソ二十里ノ「ヴァल्लीー」ニ於テ冬陣

ニ彼ノ人ヲ導キシ

(四)愉快ナル偶然ノ事ガ「ゼルマンタウン」ノ戰ニ於テ起リシ○亞米利加人ノ一分隊ヲ指揮

セシ所ノ大將「グリーン」ハ髻ニ於テ彼ノ春ヲ下リテ彼ノ頭髮ヲ持ナシ所ノ少佐ヲ彼ノ脇ノ

側ニ持チシ○發砲ガ其レノ高サニ於テアリシ時ニ銃丸ガ少佐ノ髻ヲ運ビ去リシ○周章ニ於  
テアリ爲スナ少佐ヨ調度下リ而シテ汝ノ髻ヲ拾ヒ上ゲヨト「グリーン」ガ云ヒシ○少佐ハ甚

メルマン  
ダウソ  
戦争  
中  
ニ  
如何  
ナル  
ゼルマン  
ダウソ  
戦争  
中  
ニ  
如何  
ナル  
メルマン  
ダウソ  
戦争  
中  
ニ  
如何  
ナル

ハ  
バ  
子  
何  
運  
動  
ハ  
如  
何

イ  
イ  
ソ  
ハ  
知  
何  
結  
果

ミシ○然シナガテ其レガ餘リ遅クアリシ、彼ハ諸方ニ於テ圍マレシ○大將「クリントン」ニ迄

彼ノ通信ガ尙ホ返答サレズニアリシ○降ルコヨリハ一ツノ他ノ道ガ殘サレザリシ○是ヲ彼

ガ爲セシ○數ニ於テ殆ンド六千ノ總テ彼ノ人ガ彼等ノ軍勢ヲ降セシ而ノ「サラトガ」ニ於テ

彼等ノ輜重、大砲、及ビ軍備ヲ廢棄セシ○「バルゴーン」ノ大軍ハ其ガ壓壞スベク來リタリキ

反逆人ニ降參シタリキコノ名譽アル新聞ヲ國中ヲ通フノ如何ナル歡喜ガ其處ニアリシカヨ

レバ

第三十六章

「ブランディーワイン」

「ゼルマンタウン」

「ヴァルリーフォーシルシ」

（一）「フヒラデルフヒヤ」ニ於テ「ハウ」ノ進行○是等ノ出來ノ事ガ北ニ於テ進ツ、アリシ間ニ

華盛頓ハ大將「ハウ」ヲ停止ニ於テ保ツコトヲ試ミツ、アリシ○「ニュー、ゼルシー」ニ於テ交戦ニ

華盛頓ヲ導クコトニ不適當デ「ハウ」ハ一萬八千人ヲ以テ航海シタリキ○彼ハ「フヒラデルフヒ

ヤ」カラ凡ツ五十里ノ「エルク」河ニ於テ上陸セシ而シ其府ノ方ニ進ムコトヲ始メシ○會議ハ「フ

ヒラデルフヒヤ」ニ於テ出座ニ於テアリシ而シ華盛頓ハ若シ彼ガ能ヒシナラハ都府ヲ救フベ

ク要セシ○彼ハ服役ニ向テ適當シタル唯八千人ヲ持チシ然シナガラ是等ヲ以テ彼ハ「ブラ

ンディーワイン」ニ於テ貌列頭人ニ會セシ○亞米利加人ハ敗ラレシ○會議ハ「フヒラデルフヒ

ヤ」ヲ去ルベク持テシ○「ハウ」ハ凱陣ニ於テ入リシ

（二）「ブランディーワイン」ニ於テ勇猛ニ戦ヒシ所ノ其レ等ノ中ニ「ラーフェット」ガアリシ

アリ

ベンチヤ  
シフラン  
クリン  
幼士ニ就  
ヲ談セ

フランシク  
リント其  
貴女ト  
間ニ如何  
ナル珍事  
ガアリシ  
ヤ

(七) 事物ガ斯様ニ悲シク見ヘシ時ニ新説ノ悦バシキ一報ガ陣所ニ達セシ○佛蘭西カ合衆國

ノ獨立ヲ承認シタリキ而シテ英吉利ニ對シテ彼等ヲ助クルデアラウコト其レガアリシ○是ハ

重モニ「ベンシヤミン、フランクリン」ノ盡力ニ依テ殆ンド持來サレテアリシ○此大人ハ蠟燭

製造者ノ息子デアリシ○彼ノ少年ニ於テ彼ノ父ハ蠟燭ノ心ヲ切ルコト而シテ蠟燭模ニ填充スル

コトニ於テ彼ヲ使役セシ○然シナガテ彼ハ學問ニ向テ慕ヒシ○彼ハ讀ミ而シテ學ビ得シコト爲

ニ彼自カラ睡ルサヘモ否ムデアラフ○印刷ノ術ヲ學ブコトノ後ニ彼ハ彼ノ家ヲ去リ而シテ彼ノ

幸運ヲ爲スベク出立セシ

(八) 「フランクリン」ハ彼ノ親袋ノ中ニ一弗ヲ以テ「フヒラデルフヒヤ」ニ於テ彼自身ヲ見出

セシ○一時ノ間彼ハ做シ通フスベシ困難ナル業ヲ持チシ○然シナガラ彼ハ甚タ節儉デアリ

シ○彼ハ粥ニ於テ生活セシ、而シテ彼ノ傳舎ノ女主ハ彼ガ拂ヒツ、アリシ價ニ於テ此上彼ヲ

養フベク給シ能ハザリシト彼ニ告ゲシ時ニ彼ハ彼女ガ尙ホ薄ク粥ヲ作ラチバナラスト彼女

ニ告ゲシ○「フランクリン」ハ大ナル著作者及ビ博物學者トナリシ○彼ノ名ハ歐羅巴ニ於テ

尊敬サレシ而シテ彼ノ本國ニ於テ彼ハ眞心ノ愛國者トシテ崇敬サレシ

第三十七章

「モンマウス」 「ヨーミング」 南ニ於テノ舉動

(一) 「モンマウス」ノ戰爭○一千七百七十八年ノ春ニ於テ「ハウ」ハ英吉利ニ歸リシ而シテ大將

ルイターン

ルイターン

ルイターン

フオ  
谷ニ於テ  
ハ米兵ハ  
如何ナル  
景況ニテ  
アリシヤ

如何シテ  
マート  
ナイトリ  
米兵チ救  
助セシヤ

タ落付テ左様ニ爲セシ○直チニ他ノ彈丸ガ沿フテ來リシ而ノ大將「グリーソン」ノ縮髮ノ一ツ  
クローリーソ  
プーエセントリリーマナザン  
アロング ケム  
カ切り去リシ○今大將其レガ汝ノ番デアアル○調度馬ヨリ下リ而メ汝ノ縮髮ヲ得ヨト少佐ガ  
カクトナツフ  
タレン  
シヤスト  
デイスマウント  
カール  
グット

言ヒシ○然シナガラ大將ハ彼ノ縮髮ヲシテ行カシムルヲ撰ビシ

(五)華盛頓ノ人ハ「ウルリー、フォルジニ」於テ烈シク苦ミシ○彼等ノ大半ハ衣服ノ欠乏ニ向

テ彼等ノ小舎カラ動キ出シ能ハザリシ○多クハ一ツノ靴ヲ持タザリシ○或者ハ氈子ナシニ

アリシ而メ夜ニ於テ露出ノ氷リタル地ノ上ニ彼等ノ醜態ニ於テ休息スベク持チシ○疾病ガ

起リシ○食物ガ辛シテ得ラレ能ヒシ○近隣ニ於ケル人民ノ最モ多クハ高キ價ニ於テ貌列顛

人ニ彼等ノ産物ヲ賣リシ所ノ王黨デアリシ○華盛頓ハ一ツノ金或ハ銀ヲ持タザリシ而メ會

議ニ依テ發行サレタル紙幣ハ僅僅カ價直シテアリシ○是ガ實ニ勉強スベキ時デアリシ

「六」然レモ其處ニ隣ムベキ亞米利加ノ兵士ノ爲ニ或セシ所ノ或ル親切ナル心ガアリシ○

「マリ、ナイト」ナル一人ノ決心シタル女ハ彼女ガ貌列顛ノ外營ヲ通過シ得シヲ爲メニ市

場ノ女ノ如ク微服シテ彼等ノ爲ニ食物ヲ料理シ而メ冬ノ真中ニ於テ彼女自カラ陣營ニ彼等

ヲ運フコトニ價レシ○彼女ノ兄弟ハ亞米利加ノ軍勢ニ於テ大將デアリシ○貌列顛人ハ彼ノ頭

ニ於テ價ヲ置キシ然シナカラ此勇敢ナル女ハ地窖ノ内ノ空亂ナル林檎酒ノ大桶中ニ彼ヲ

隠クスコト而メ栓穴ヲ通シテ彼ヲ養フコトニ依テ彼ヲ救ヒシ○彼ハ其處ニ三日止リシ而メ貌列

顛人ハ成功ナシニ彼ノ爲ニ四度家ヲ搜索セシ

フオーアタイムズ  
ハリス  
アーサー  
セルラー  
エムテア  
サイダー  
ホクスヘッド  
スター

印度人ハ  
七千八百  
ニ如何ナ  
ルヲナシ  
セシヤ

城堡及ヒ  
凡テノ谷  
ニ於テ如  
何ナルコ  
前ガ人民  
シヤ

ニ代リシ而ノ最モ多ク勇マシキ仕方ニ於テ彼女ノ職務ヲ仕遂ゲシ○華盛頓ハ彼女ヲ軍兵ニ  
ツクフレース ヘロイク  
於テ伍官ニ命ゼシ而ノ彼女ハ其後甲比丹「モルリー」トシテ能ク知ラレシ アユテイー、メルフルムド

(四)「ヨームィング」ノ虐殺(○)貌列顛人ニ依テ賄賂サレタル印度人ハ戦争ノ間時カラ時マテ境  
界ニ於テ困難ヲ與ヘタリキ○一千七百七十八年ノ夏ニ於テ王黨ノ隊ト組ニ於テ彼等ハ「ヨ  
ームィング」ニ於テ上陸ヲ爲セシ○是レハ「ペンシルヴァニア」ニ於テ愛スベキ谷ニ於ケル榮ヘ  
ル所ノ殖民地デアリシ○人ノ最モ多クハ彼等ノ國ノ爲ニ戰フテ遠クニアリシ○残りシ所ノ  
シング セントルメント モースト カンストリー ファイディングアウエー ルエメンド  
其レ等ハ彼等ノ危難ニ付テ聞テ急速ニ彼等自身ヲ鎧ヒシ而ノ女及ヒ小供等ヲ以テ砦ニ於テ  
集リシ○王黨及ビ印度人が砦ニ近クアリシ時ニ小軍ガ彼等ニ會スベク突出セシ然シナガラ  
其レガ打ヲ返サレシ而ノ混雜ニ於テ遁レシ○俘囚ニ爲サレシ所ノ其レ等ハ恐ロシキ苦痛ヲ  
以テ死ニマテ置レシ ビーツン バック コンフューシヨ フレッド ブリゾナー ホルリア トルテニア

(五)翌日敵ハ砦ヲ圍ミシ○彼ノ人ノ多クガ死シタリキ迄支ヘルコトノ後ニ總督ハ内ノ其レ等  
ガ赦サレ而ノ彼等ノ財産ガ保護サル、デアフコトノ約束ニ於テ降りシ○然シナガラ印度人  
ハ直ニ遠近ヲ燒キ而ノ強奪シテ輕蔑ニ於テ壓制ヲ置キシ○近隣ノ人民ハ最モ近キ殖民地ニ  
スーン フアー エンド ニア バー ニング プラン デリング ルエスト レイント チー ゴル ワッド セント ルメント  
迄山ヲ越ヘテ遁レルベク餘儀ナクサレシ○多クハ露サレルコト及ヒ飢餓スルコトカラ死セシ○  
マウンテンズ オプ ライ ジ ド エキ ス ボ ジ ユー ア スター ウ エ シ ヨ ン

全キ谷ガ荒廢デアリシ  
ウアルリー デ レ イト

(六)「サヴァンナー」及ビ「チャールレストン」ノ滅亡○一千七百七十八年ニ於テ遅ク貌列顛人ハ

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...





如何ハ彼等ノ俘囚ヲ擁護シテシカ

大洋ニ於テ合衆國ノ權ト英國ノ權ト如何ナルヤ

ベシ企ルコトニ就テ一ツノ利益ガアラザリシト考ヘシ而シテ彼ノ人及ビ船ヲ交付セシ

(九)然シナガラ五人ガ如何ニ彼等ノ俘囚ヲ擁護スベクアリシカ○其所ニ終リノ者ガ計略ヲ

發見スルデアラフ而シテ衆多ヲ以テ彼等ヲ壓制スルデアラフコトノ危險ガ有シ○夫故ニ參將

「ホワイ」ハ彼ノ人ガ彼等ノ暴行ノ由縁ニテ甚タ怒テアリシコト而シテ彼等ガ見ヘノ外ニ尙

ホ好キ看守ヲ持チシコトヲ彼等ニ告ゲシ○彼ハ彼ガ軍勢ヲ制スベク止マリシ間ニ案内者トシ

彼ノ人ノ三四人ヲ以テ前ノ方ニ彼等ヲ送ルデアラフ○然ルキニ急キ走リテ彼ハ近隣ノ民兵

ヲ集メシ其レハ直ニ他ノ者ニ追ヒ付キシ而シテ最モ近キ亞米利加ノ陣營ニ迄凱陣ニ於テ貌列

### 第三十八章

「ポール、ジョンズ」フランシス、マリチン

(一)大洋ニ於テ合衆國ハ英吉利ノ大ナル海軍ニ對シテ唯僅カヲ爲シ能ヘシ○然レモ多ク

快駛スル所ノ小船ガ軍裝サレ而シテ平民ニ依テ送り出サレシ○彼等ハ私船ト呼バレシ○其處

ニ獲物ヲ取ルコトノ機會ガアリシ何處デモ巡海シテ彼等ハ英吉利ノ商船ヲ破壞スルコト貯蓄等

ヲ奪取スルコトニ於テ大ナル務メノモノデアリシ○會議ハ引續キテ僅カノ船ヲ得ベク扱ヒシ

○是等ハ或ル大切ナル勝利ヲ得シ所ノ熟練ノ總督ニ委任サレシ○是等ノ總督ノ最モ有名ナ

サバンナニ於テ英兵ハ誰レノ爲メニ攻撃ヲ受シヤ

如何ナル者ガチーレストン敵軍掌中ニ落チシヤ

參將ホワイトハ如何ナル謀略ヲナセシヤ

南ニ於テ運動ヲ始メシ○彼等ハ「サヴァンナー」ヲ取リシ(七十二葉ノ地圖ヲ見ヨ)而シテ助民黨ホワイックノ親族ヲ掠奪シ而シテ彼等ノ道ニ於テ恐怖ヲ廣メテ「シオルシア」ノ東部ヲ亂暴ヒシ○兵勢ノ

一隊ヲ保ツ所ノ佛蘭西ノ艦隊ガ海岸ヲ離レテ到着シタ所デ大將「リンコルン」ハ「サヴァンナー」

ヲ攻撃スルコトニ於テ彼等ニ連合スベク急ギシ○佛蘭西人ハ都府ヲ圍ムベク待タヌデアラ

フ、其故ニ其レヲ攻ルコト其レガ決定サレシ○縱ヒ攻撃ガ勇マシク爲サレシトハ雖モ亞米

利加人及ビ佛蘭西人ハ損亡ヲ以テ追ヒ返サレシ○勇猛ナル「シヤスパ」ハ彼ノ聯隊ノ旗ヲ

守護スベク試ムルコトニ於テ彼ノ生命ヲ失ヒシ

(七)南方ノ愛國者ハ翌年猶ヨリ多ク嚴シキ不幸ヲ破リシ○貌列顛ノ強キ軍勢ヲ以テ大將

「リンコルン」ニ由テ防カレシ所ノ「チャーレストン」ノ周圍ニ集リシ○亞米利加人ハ彼等ノ家

ガ貌列顛ノ大砲ニ由テ殆ンド打チ倒サレシ迄支ヘシ然シナガラ遂ニ降服スベク餘儀ナクサ

レシ○五千人ハ蓄貯及ビ大砲ヲ以テ斯様ニシテ敵ノ手ニ落チシ

(八)「シオルシア」ニ於ル貌列顛ノ陣營ノ一ツハ四十人及ビ五艘ノ船ヲ以テ甲比丹「フレンナ」

ニ由テ保タレシ○參將「ホワイト」ハ四人ヲ以テ彼等ヲ取ベシ出立セシ○貌列顛ノ陣營ニ近

ク彼等ハ恰モ大ナル陣營ガ其處ニアリシカノ如ク火ノ數多ヲ點ゼシ而シテ然ル後ニ疾ク乘リ

廻リテ恰モ彼等ガ大軍ノ進退ヲ指揮シツ、アリシカノ如ク音聲ノ高キ調子ニ於テ種々ノ命

令ヲ與ヘシ○彼等ハ十分ニ甲比丹「フレンナ」ヲ欺キシ其レハ其處ニ箇様ナル軍勢ニ抵抗ス

コトヲ知リテ「フレンナ」ヲ欺キシ其レハ其處ニ箇様ナル軍勢ニ抵抗ス

バトナリ  
ムハ如何  
シテ軍隊  
ヲ逃去セ  
シヤ

女ハ燃ヘテアリシ然シナガラ彼ハ彼女ヲ救フコトニ於テ成功セシ○「セラピス」ノ艦長ハ此戰  
ウチニスチンフアイア  
争ニ於テ彼ノ勇猛ノ爲ニ王ニ由テ「ナイト」ニ爲サレシ○能ク彼ハ其レニ應ゼシ而シテ私

ガ再ビ彼ニ出會ナラハ私ハ彼ヲ貴族ニ爲スデアラフト「パウエル、シヨンス」ガ云ヒシ  
フレアブリー  
キック  
コールド  
フアルインウイズ  
（五）一千七百七十八年ト九年ノ冬ノ間大將「プットナム」ハ「コンチクナカット」ニ於テ或ル

軍勢ヲ以テ置カレシ○一朝早ク鬚剃ノ時ニ彼ハ道ニ來ル紅衣兵ノ一隊ヲ鏡ニ於テ見シ○彼  
トルニス  
ステーション  
アルリー  
セイウイング  
ロード  
レッド  
ゴーツ  
ボディー  
グラツス  
ノ剃刀ヲ投ケ捨テ、彼ハ彼ノ劍ヲ帶シ彼ノ馬ニ乗り而シテ彼ノ人ヲ呼び起セシ○然シナガラ

彼等ハ敵ニ抵抗スベク餘リ僅カデアリシ而シテ命令ガ退クベク與ヘラレシ  
レアル  
スロイング  
ソールド  
ハズレドナン  
マウンテツド  
ルイスド  
オホボリス  
トウ  
フユウ  
オムダー  
リトリート

（六）兵士ハ種々ノ方向ニ於テ逃レシ○「プットナム」ハ小山ノ上ノ禮拜堂ニ侍セシ所ノ夫等  
ソール  
シヤリス  
ダイレク  
シヨンス  
フレツド  
セセル  
キヤーチ  
アフンテツド  
ノ便利ノ爲ニ岩ニ於テ刻マレタル凡百段カラ成リ立ツ所ノ嶮シキ坂ノ頂上ニ於テ或ル步騎

兼用兵ニ由テ烈シク追ハレテ彼自身ヲ見出セシ○是危險ナル坂ヲ下リテ彼ハ次ギ肯ンゼザ  
コンヴェニンス  
ロツグ  
カツト  
アズボト  
コンシステイング  
ステイプ  
トツブ  
ドラグ  
ウンス  
リシ所ノ步騎兼用兵ニ於テ挑戰ヲ招クベク振向キテ飛ビ去リシ○彼等ハ彼ニ發砲セシ然シ

ナガラ彼ハ彼ノ帽子ヲ通シテ彈丸ヲ以テ逃レシ  
ホット  
ワリー  
パルス  
ユード  
デフ  
アイア  
ンス  
タル  
ニング  
ダツ  
シユド  
フアイ  
ア  
ド  
ハット  
ブル  
レツト  
エス  
ケー  
ブド

（七）南方ニ於テノ戰爭○我等ハ「サヴァンナ」及ビ「チャールレストン」ノ所有ニ於テ貌列頓ヲ  
ボリス  
シヨ  
残セシ○組ヲ派遣シテ彼等ハ速ニ南「カロライナ」ノ全体ヲ蹂躪セシ○人民ハ王ノ威權ヲ承

認スベク要セラレシ○然シナガラ左様ニ爲セシ所ノ其レ等デサヘモ屢々強奪サレ而シテ彼等  
パイ  
ライ  
ス  
セ  
ン  
デ  
イン  
グ  
ア  
ウト  
ホール  
オー  
ヴァ  
アー  
ラン  
イ  
ウ  
ン  
オ  
フ  
ン  
ロ  
ウ  
ズ  
ド  
ノ家カラ逐ハレシ○斯様ナル暴行ガ「カロライナ」ノ勇氣アル人民ヲ勵マセシ○彼等ハ小サ

ホーム  
ス  
ド  
ル  
アイ  
ウ  
ン  
ア  
ブ  
ト  
レ  
イ  
ジ  
ス  
ラ  
ウ  
ズ  
ド

ポール・シ  
ヨンの幼  
年ノ説話  
ヲ問フ

其後パー  
ル・シヨ  
ンハ航海  
何處ヘセ  
シヤ

シヨンの  
戦争ナセ  
シ中最モ  
有名ナル  
モノヲ舉  
示セヨ

(二)「パール、シヨンス」ハ蘇格蘭ノ園丁ノ息子デアリシ○早キ幼年カラ彼ハ海ニ付テ好ソデ

アリシ○種々ノ航海ヲ爲スコノ後ニ彼ハ「ゾオルシニア」ニ於テ居住セシ○革命ガ起リシ時ニ

彼ハ「フヒラデルフヒヤ」ニ行キシ而シテ會議ニ彼ノ勤務ヲ申シ立シ○彼等カ承諾シテアリシ

而シテ彼ハ曾テ亞米利加ノ軍艦ノ上ニ飄リシ所ノ最初ノ旗ヲ揚ルコトノ名譽ヲ持チシ○其レハ

黄色ノ絹ノモノデアリシ而シテ私ヲ踏ミ爲スナノ語ヲ以テ松樹及ビ響尾蛇ノ目標ヲ保チシ○

「シヨンス」ハ港ニ走り込ミテ諸船ヲ破壊シテ而シテ獲物ヲ奪取シテ速ニ「ゾア、スコツシヤ」

ニ遠ザカリテアリシ

(三)「シヨンス」ハ其後亞米利加ノ港ニ於テ彼等ノ暴行ニ向テ敵ニ返報スル爲ニ英吉利ノ海

岸ヲ巡回セシ○彼ハ彼ノ眞ノ名ガ恐怖ニナリシコトホド左様ニ彼ノ上陸ニ於テ成效シテアリ

シ○彼ノ恐怖サレタル船ガ沖ニ於テ見ラレシ時ニ海岸ノ一ノ場處ニ於テ法教師ガ濱ニ迄彼

ノ教會ト共ニ下リ行キシ而シテ救助ニ向テ奇異ナル然シナガラ熱心ノ祈願ヲ爲セシ○後速ニ

風ガ起リシ白キ浪カ海ノ上ニ顯ハレシ而シテ「シヨンス」ハ彼ノ航路ヲ變ズベク持チシ、人民ガ

信仰セシ如ク彼等ノ法教師ノ祈願ニ歸依シテ

(四)「シヨンス」ノ最モ有名ナル戦争ハ貌列顛ノ中軍艦「セラピス」ヲ以テ「アリシ」(千七百七

十九年九月)○曾テ戦ハレタル最モ多ク恐ロシキ交戦ノ一ツノ後ニ貌列顛人ハ彼等ノ旗ヲ

下ロセシ○沈ム所ノ彼ノ船ヲ見出シテ「シヨンス」ハ「セラピス」ノ船中ニ彼ノ人ヲ取リシ○彼

ノ船中ニ彼ノ人ヲ取リシ○彼

ノ船中ニ彼ノ人ヲ取リシ○彼

ノ船中ニ彼ノ人ヲ取リシ○彼

タル番薯ガ屋根板ノ上ニ携ヘラレシ○士官ハ是ガ彼ノ恐レタル敵ガ生活スベク持テシ總テ  
「フワイトボテイトスーシシシ」ブロート  
「アリシヲ辛フシテ信シ能ヘシ○彼ノ歸リニ於テ彼ハ簡様ナル人ガ從ヘラレ能ハザリシ  
ヲ云フテ貌列顛ノ軍勢ニ於テ彼ノ委任ヲ辭セシ  
ハートウ  
タミー  
コムニニシコンルイサインド

(十二)「カロライナ」ノ豪氣ナル婦人ガ亦彼等ノ味方ヲ爲セシ○彼等ハ衣服ヲ以テ彼等ノ勇マ  
ハイメルド  
ワイメン  
ジャート

シキ防禦士ニ給スベク而シテ敵ノ舉動ヲ報知シテ彼等ヲ保ツベク務メシ○助民黨ノ味方ヲ助  
デフエンダース  
ブロウアイト  
インフカームド  
トランド  
ボート

ル爲ニ唯十五歳ノ「ミツス、ムール」ハ彼女ノ弟及ヒ女朋友ト共ニ夜ニ於テ小船ニ於テ出立セ  
シ而シテ  
エトモリスクナフライフ  
メスセージ  
リググランド  
デイストリクト

於テ若キ婦人ノ仲間ガ収納時ニ於テ種々ノ畑ニ周リ行キシ而シテ彼等ハ持主ガ彼ノ國ノ爲ニ  
ヤング  
ワイメン  
ハイヴエストタイム  
ラウソド  
オーナリー  
カントリー

### 第三十九章

「ハンギンク、ロック」「カムデン」「アルノルド」ノ叛逆

(一)「マリオン」及ビ彼ノ人ハ多クノ危険ノ事ニ會セシ○有名ナル首領ハ一度貌列顛ノ騎兵  
レリンサーチーナインス  
アドヴエンチャー  
フエーマス  
ワンテス

ニ由テ穀物畑ニ於テ殆ト圍マレシ○遁逃ノ彼ノ唯一ツノ機會ハ其レヲ越ヘテ廣キ堀ヲ以テ  
ゴルトン  
フイーールド  
エスケイブ  
チャンス  
ワイド  
デイテック

リキト考ヘシ○彼ノ馬ガ勇マシキ有様ニ於テ跳ビテ爲セシ垣及ビ堀ヲ跳ビ越ヘシ而シテ連接  
フエンス  
リービング  
アトラスト  
コート  
ガレント  
スタイル  
ロープ  
デイッチ  
クリアド  
アドジョイニング

二人ノ有名ナル將軍ヲ擧グ

マリオン及ビ英國官吏ノ説話ヲ問フ

キ組ヲ形造リシ沼及ビ森ニ任セシ而シテ彼等ノ國ガ自由デアリシ迄戰フコトニ決心セシ○貌列  
顛ノ分隊ガ打敗ラレルベクアリシ或ハ王黨ノ隊ガ退ヒ散サレベクアリシ何處デモ彼等ハ最  
モ僅カ待テ望ミシ時ニ顯ハレシ○彼等ハ屢バ每人火藥ノ唯三發ヲ以テ戰ニ行キシ○或ル者  
ハ鐵砲ナシニアリシ而シテ死セシ所ノ彼等ノ仲間ノ其レ等ニ向テ待ツベク持ツデアラフ  
ガンス

(八)是等ノ組ノ首級ヨリハ一ツノ尙ホ勇猛ナル人ガ曾テ生活セザリシ○彼等ノ中ニ彼ノ勇  
氣カラ「カコライナ」ノ「ゲーム、コック」ト呼バレタル「サムター」ト而シテ狡猾ナル「スウオムプ」フ  
オック「ト」呼バレタル「マリオン」ガアリシ○「マリオン」ハ蒲葵「若」勇者ノ一人デアリシ○  
彼ハ又「リンコルン」ノ下タニ「チャールレストン」ニ於テアリシ而シテ奇異ナル出來事ニ由テ捕ヘ

ラル、コトヲ逃レシ○敵ガ顯ハレシ後暫時ニ彼ハ過度ニ彼等ト彼ノ飲ムコトニ於テ主張ヒシ所  
ノ或ル朋友ト共ニ午飯シテアリシ○左様ニ爲スコトヲ避ケル爲メニ彼ハ二階ノ窓カラ市街ニ  
跳ビシ而シテ脚目ヲ碎キシ○職分ニ向テ不適當デ彼ハ猶開キテアリシ所ノ道ニ依テ都府  
カラ送アレシ而シテ彼ノ國ニ仕ヘルベク遁逃レシ

(九)「マリオン」及ビ彼ノ人ハ貌列顛人及ビ勤王家ノ恐怖デアリシ○彼等ハ晝モ尙ホ夜モ休  
マヌベク見ヘシ○敵ガ入り込ミ能ハザリシ所ノ森ノ内ニ彼等ノ家ヲ造リテ彼等ガ其所ニ得  
能ヒシ如何ニモ乏シキ食物ニ於テ生活セシ○貌列顛ノ士官ガ一度俘囚ノ交換ニ向テ整理ス  
ル爲ニ「マリオン」ヲ訪ヒシ○彼ハ午飯ニ迄止ルベク説キ勸メラレシ而シテ直チニ僅カノ燒キ

ハリット スカンディー フード  
ベネチア  
アウグスト  
カントリー  
エスケー  
トリリス  
デロル  
ホーム  
オフイ  
レンジ  
アレンジ  
ロース

ハリット スカンディー フード  
ベネチア  
アウグスト  
カントリー  
エスケー  
トリリス  
デロル  
ホーム  
オフイ  
レンジ  
アレンジ  
ロース

ハリット スカンディー フード  
ベネチア  
アウグスト  
カントリー  
エスケー  
トリリス  
デロル  
ホーム  
オフイ  
レンジ  
アレンジ  
ロース

ハリット スカンディー フード  
ベネチア  
アウグスト  
カントリー  
エスケー  
トリリス  
デロル  
ホーム  
オフイ  
レンジ  
アレンジ  
ロース

(五)「カムデン」ニ於テ「ゲーツ」ノ敗軍〇一千七百八十年八月ノ十五日ニ於テ「ゲーツ」ハ彼ノ人ヲ引キ揚ケシ而シテ夜ニ於テ遅ク敵ヲ驚ス爲ニ「カムデン」ニ向テ出發セシ〇十分奇異ニ貌列顛人ハ此舉動ヲ知ルコトナシニ「ゲーツ」ヲ驚カス爲ニ進行ニ於テアリシ〇兩軍力會セシ而シテ戰ヲ交ヘシ〇合戰ニ於テ早ク亞米利加人ノ或ル者ハ逃レシ而シテ結果ハ全キ敗北デアリシ〇貯蓄ノ大量ガ貌列顛人ニ由テ取ラレシ〇「ゲーツ」ハ彼ノ人ヲ集メ能ハザリシ〇彼ノ軍勢ハ十分ニ敗ラレシ〇此後暫時ニ會議ハ南方ノ軍勢ノ指揮カラ「ゲーツ」ヲ廢セシ而シテ彼ノ代リニ大將「グリーン」ヲ命ゼシ

イニステード  
アポインツド  
（六）全キ州ガ今英吉利人ノ慈悲ニ於テアリシ〇會議ハ戰場ニ軍勢ヲ送ルベク要セシ然シナガラ資本ノ欠乏ノ爲ニ左様ニ爲シ能ハザリシ〇彼等ハ紙幣ヲ發行スルコトヲ保チタリキ、而シテ今其處ニ人民ガ其レノ價格ニ於テ信用ヲ失ヒシ而シテ唯僅カニ向テ其レヲ通用セシコトホト左様ニ其レノ多クガ出デ、アリシ〇長靴ノ一對ヲ買フコト其レハ其レノ六百弗ヲ取りシ

役人ノ給料ガ辛フシテ燕麥ニ於テ彼ノ馬ヲ蓄フデアラフ〇會議ガ兵士ヲ募ルコト其レヲ困難ト見出セシコト其レハ奇異デアラザリシ

（七）叛逆人「アルノルド」〇其間北方ニ於ケル華盛頓ノ軍勢ハ彼ガ何事モ爲シ能ハザリシコトホド左様ニ難澁ナル有様ニ於テアリシ〇各ノ事ガ悲シク見ヘシ、而シテ事ヲ尙ホ惡シク爲ス

タガニ叛逆ノ打撃ガ丁度此時ニ於テ愛國者ノ味方ニ於テ狂ハレシ〇「アルノルド」其レノ「キ



ホーリー  
及ヒバス  
キターノ  
説話ヲ聞

遂ニ國會  
ニテハ如  
何ナル車  
ヲナセシ

パンキン  
グロクヲ  
救助スル  
メニ火  
藥チ如何  
ナル法ヲ  
以テ用シ

スル所ノ森ニマデ安全ニ彼ノ主人ヲ携へ去リシ時ニ彼等ノ驚キハ如何デアリシカヨ

(二)「マリオン」ノ最モ勇猛ナル友ノ中ニ參將「ホルリー」及ビ甲比丹「ハックスター」ガアリシ○

彼等ノ戰爭ノ一ニ於テ私ハ疵付ケラル、參將ト「ハックスター」ガ叫ビシ○掛念スルナ汝ノ位

置ニ立テ「ハックスター」ト「ホルリー」ガ答ヘシ○然シナガラ私ハ立チ能ハヌ私ハ再度疵付ケ

ラル、ト「ハックスター」ガ云ヒシ○然ラバ臥セ甲比丹然シナガラ汝ノ位置ヲ去ルナ○彼等ガ

再ビ私ニ發砲シタ而シ若シ私方此上ニ是處ニ止ルナラハ私ハ切々ニ放發サル、デアラフト

「ハックスター」ガ叫ビシ○然バ其レガ左様ニ然シナガラ動クナ「ハックスター」ガ「ホルリー」ノ

返答デアリシ、而シテ縦ヒ疵付ラレタル人ガ戰爭ノ間四度放發サレシトハ雖モ命令ガ從レシ

(三)遂ニ會議ガ大將「ゲーツ」ノ下タニ南方ニ軍勢ヲ送リシ○「ゲーツ」ハ貌列頓人ノ重モナル

陣營ノ一ツナル「カムデン」ノ方ニ進ミシ○彼ガ近寄リシ時ニ愛國者ノ望ミカ惹起シ○農大

ノ數多ガ戰場ヲ取リシ而シ「ハンキング、ロツク」ニ於テ敵ノ大ナル分隊ヲ敗リシ

(四)此戰ニ於テ亞米利加人ニ由テ用ヒラレタル火藥ハ彼ノ妻及ビ姑ト共ニ愛國者ノ一人ニ

因テ有タレタル家ノ内ニ貯ヘラレタリキ○戰ノ少シ前ニ貌列頓人ノ組ガ家ヲ圍ミシ而シ其

レヲ攻撃スルヲ始メシ○貌列頓人ハ軍勢ノ大隊ガ其處ニ置カレシト考ヘシ而シ攻撃ヲ止

メシトホド箇様ナル迅速ナルヲ以テ男ガ彼等ヲ砲發セシ間ニ二人ノ女ハ鐵砲ヲ裝填セシ

斯様ニシテ火藥ガ保護サレシ

ズス

チナセシ  
アルノ  
ルドラ  
捕スル  
如何ナル  
計略ヲナ  
セシヤ

オングス  
マウンテ  
ノ戦争結  
果ハ如何

モ  
戦争ノ説  
話ヲ開フ

「ヴォルシニア」人ハ脱走スベク託言セシ而シテ「アルノルド」ノ軍隊ニ加ハリシ○叛逆人ノ陣所

ハ然ルルハ「ハドソン」河ニ近ク紐育ニ於テアリシ、而シテ企ガ彼ヲ捕ヘ彼ヲ口鎖シ而シ「ニュー・

ゼルシー」マデ渡ル小船ノ中ニ彼ヲ取ルコトデアリシ○其レガ爲サレ能ヘシ前ニ「アルノルド」

ハ彼ノ陣所ヲ變ゼシ○彼ハ其後「ヴォルシニア」ノ部分ヲ荒ラスベク送ラレシ而シ其處ニ「ラ

ーフユット」ガ彼ヲ捕ヘルベク試ミシ然シナガラ成功ナシニ

### 第四十章

一千七百八十年ヨリ八十一年ノ南方ノ戰場

(一)「キングス、マウンテン」ノ戦争○「カムテン」ニ於テノ彼ノ勝利ノ後ニ「コルンウオリス」ハ

北「カロライナ」ヲ服ヘル可ク進ミシ○彼ハ王黨ヲ書載ルベク而シテ民黨ヲ驚怖スベク山ニ分

隊ヲ送リシ○然シナガラ民黨ノ山人ハ容易ニ驚怖サレザリシ○彼等ハ彼等ガ洞穴ノ内ニ見

出セシ硝石及ビ彼等自カラノ竈ニ於テ燒キタル木炭ヲ用ヒテ彼等自身ニ向テ火藥ヲ造リシ

○上ニ記載シタル貌列顛ノ分隊ニ尾撃ヲ與ヘテ彼等ハ「キングス、マウンテン」ニ於テ其レニ

追ヒ付キシ而シテ唯僅カノ損込ヲ以テ全キ組ヲ俘囚ニ爲セシ

(二)「カウペンズ」○南方ノ軍兵ノ指揮ヲ取ルコトニ於テ「グリーン」ハ種々ノ大切ナル場所ニ於

テ分隊ヲ置キシ○大將「モルガン」ノ下タニ是等ノ一ツハ彼ノ勇氣及ビ殘忍ナルコトニ向テ有

名ナル貌列顛ノ士官「ターレトン」ニ由テ「カウペン」ニ於テ攻撃サレシ○「ターレトン」ノ人ハ

オハイサイ

アツタツクド

フイテンデッド

ワイルド

トレートリス

ワット

ブラン

カウ

アクトスポート

テイク

クオールズチエンジド

ボーションスツレエヴスト

サクセツス

トライド

レツフチケープ

ウィクトリー

ルイデユース

プロトセザッド

メンホル

マウンテンコニス

バルンド

カウアルニス

ナイダー

ハルス

チャール

メシヨンド

デタツチメント

ホーウアーワク

バット

ロツス

ホール

ブリッナース

アシユミンク

ステーションド

カレシ

クハウユルテイ

ボインツ

ハ北方ニ於テ如何ナル景況ナリヤ

アノト途歸國ノ途如何ナル事カ起リシヤ

マンドルノ囚捕セル事ヲ聞キアルノ如ク何ナルヲ

ユベツシ「及ビ」ステイルウオーターニ於テ勇猛ナルヲ汝ガ讀ミタ所ノ「アルノルド」ガ叛逆人トナリシ○彼ハ「ウエスト、ボイント」ニ於テ亞米利加人ニ由テ建テラレタリキ所ノ強キ保砦ノ指揮ニ於テアリシ○此陣營ヲ彼ハ彼等ガ彼等ノ軍勢ニ於テ彼ヲ大將ニ爲スデアラフ而ノ凡ソ五万弗ヲ彼ニ與ヘルデアラフノ約束ニ於テ貌列頓人ニ内應スベク申シ述ベシ

(八)才學アル貌列頓ノ役人少佐「アンドル」ハ「アルノルド」ト約條ヲ整ヘル爲ニ紐育カラ送ラレシ○彼ハ亞米利加ノ兵線ノ内ニ來リシ而シテ一致シタ所デ而シテ必要ノ書付ヲ請取リタ所デ彼ノ歸ニ於テ出立セシ○彼ハ殆ント貌列頓ノ外營ニ達シタリキ時ニ彼ハ三人ノ亞米利加ノ民兵ニ由テ止メラレシ○彼ヲ吟味スルヲニ於テ彼等ハ彼ノ襪ノ中ニ書付ヲ見出セシ○彼ヲシテ行カシムベク一万「ギニー」(金錢ノ名)ノ申出シヲ嫌フテ是等ノ正直ナル愛國者

ハ最モ近キ亞米利加ノ陣營ニ彼等ノ俘囚ヲ取リシ○公正ナル糾問ノ後ニ彼ハ間諜トシテ縊殺サレシ

(九)「アルノルド」ハ貌列頓ノ船ニ遁ルベキ時ニ於テ「アンドル」ノ收縛ニ就テ聞キシ○貌列頓ノ軍勢ニ於テ彼ノ約束シタル等級ヲ受ケテ彼ハ其後國ノ種々ノ部分ヲ亂妨スルヲニ由テ愛國者ノ彼ノ怨ミヲ顯ハセシ○然シナガラ亞米利加人ノ如ク左様ニ能ク貌列頓人ハ彼ヲ賤ミ

(十)華盛頓ハ叛逆人ヲ捕ヘルベク甚々焦慮ノアリシ而シテ企ガ其目的ニ向テ形造ラレシ○

トナリシ○彼ハ「ウエスト、ボイント」ニ於テ亞米利加人ニ由テ建テラレタリキ所ノ強キ保砦ノ指揮ニ於テアリシ○此陣營ヲ彼ハ彼等ガ彼等ノ軍勢ニ於テ彼ヲ大將ニ爲スデアラフ而ノ凡ソ五万弗ヲ彼ニ與ヘルデアラフノ約束ニ於テ貌列頓人ニ内應スベク申シ述ベシ

ニ於テ米  
人ハ如何  
ニシテ救  
助セシヤ

米人ノ困  
難セシハ  
如何ナル  
原因ナル  
ヤ

其次ニ何  
處ニ戦争

レテ渡リタリキ後丁度二時ニ「カタウバ」河ニ達セシ○夜ガ直ニ近クアリシ而シテ彼ハ朝迄彼

ガ在リシ所ニ待ツベク決定セシ○夜ノ間雨ガ始リシ而シテ二日間其レカ通行シ難クアリシ

ホド左様ニ河ヲ脹ラセシ○其間「グリーン」ハ退軍ヲ行フ「モルガン」ヲ助クルベク急ギタリキ

○軍勢ニ近ツクキニ彼ハ雨ニ於テ濕レテ而シテ殆ンド失望ニ於テ旅舎ニ入りシ○彼ノ親切ナ

ル女主人ハ彼ノ午飯ヲ用意スルコトノ後ニ總テ彼女ノ錢ヲ彼ニ携ヘシ而シテ自由ノ味方ニ迄夫レ

ナ棒グルベク彼ニ告ゲシ

（六）「グリーン」ハ成ルベク丈ケ其レダケ速カニ退軍ヲ續ケシ而シテ「ヤツドキン」ヲ渡リシ○貌

列顛人が到着セシ前ニ他ノ大雨ガ始リシ而シテ河ガ渡ラレ難クナリシ○ヨリ高ク渡リテ「コ

ルンウオリス」ハ彼等ガ「ダン」ニ達セシ前ニ亞米利加人ヲ絶截ルベク逼リシ○然シナガラ彼

ハ成功シ爲サザリシ○亞米利加人ハ疲勞ヲ以テ殆ト弱リテ第一ノ淺瀬ニ達セシ而シテ安全ニ

渡リ得シ○是處ニ「コルンウオリス」ハ尾撃ヲ廢止シ○我等ハ此退軍ニ於テ亞米利加人ニ由テ

受ケラレタル困難ノ思想ヲ辛シテ形造リ能フ○彼等ノ靴及ビ衣服ハ損シラレシ○全キ時ノ

間彼等ハ一日ニ唯一飯ヲ食シタリキ而シテ曠野ニ於テ眠リタリキ

（七）「ギルフオールド」ノ公廨○彼ノ人ガ休息サレシヤ否ヤ「グリーン」ハ再ビ戰場ヲ取リシ○彼

ハ北「カロライナ」ニ迄敵ニ次キシ而シ「ギルフオールド」ノ公廨ニ於テ戰ヲ彼等ニ與ヘシ○貌列

顛人ハ此交戦ニ於テ勝利ヲ持テシ○然シナガラ彼等ノ勝利ハ「コルンウオリス」ガ退クコトノ其

エンゲイシメント ベンダー

彼等ノ通例ノ猛烈ナルヲ以テ攻メシ然シナガラ彼等ガ躊躇セヨコホド左様ニ強ク「モル

ガン」ノ施條銃手ニ依テ迎ヘラレシ○此ノ危急ニ於テ參將華盛頓ノ騎兵カラノ攻撃ガ日チ

決斷セシ○貌列顛人ハ多クノ人及ビ彼等ノ輜重ノ多クノ損失ヲ以テ敗ラレシ

(二)參將華盛頓ハ此戰ニ於テ十分ナル迅速ニ於テ攻撃シテアリシ時ニ彼ハ「ターレト」ニ

出逢ヒシ○兩人ガ善キ擊劍家デアリシ然シナガラターレト」ハ疵付ケラレシ而ノ向キ返

リ而ノ逃レベク持チシ○此後速カニ活潑ナル隊ニ於テ「ターレト」ハ亞米利加ノ士官ヲ嘲

弄シ而ノ凡ニ就テ彼ガ參將華盛頓ナル有名ナル勇士ヲ見ルベク好ムデアラフト云ヒシ○若

シ汝ガ唯「カウペン」ノ戰ニ於テ汝ノ後ロヲ見タリキナラバ汝ハ參將ヲ左様ニ爲シ得タリト

現在シテアリシ所ノ助民黨ノ夫人ガ答ヘシ

(四)參將華盛頓ハ彼ガ勇猛デアリシ如ク謀計ニ於テ左様ニ善クアリシ○彼ハ一度砲兵ナシ

ニ取ラルベク余リ強クアリシ所ノ貌列顛ノ堡臺ノ前ニ顯レシ○一ツノ大砲ヲ持タヌ所デ彼

ハ松ノ大木片ヲ切りシ而ノ或ルモノニ類似ルベク通り左様ニ車輪ノ上ニ其レヲ載セシ○彼

ノ軍勢ノ正面ニ是ヲ飾列シテ彼ハ降ルベク貌列顛人ヲ呼ビシ○計略ガ成功セシ○參將華盛

頓ノ松ノ大木片ニ由テ驚カサレテ彼等ハ猶豫ナシニ降服セシ

(五)「モルガン」及ビ「グリー」ノ敗北○「カウペン」ニ於テ「ターレト」ノ敗北ガ「コルンウ」

リス」ヲシテ甚タ怒ラシメシ○「モルガン」ノ尾撃ニ於テ直チニ出立シテ彼ハ亞米利加人ガ其

參將ワシ  
ントント  
ターレト  
トノ決戰  
ノ景況ヲ  
問フ

參將ワシ  
ントント  
計謀ハ如  
何

カンダハ

グ  
リ  
ー  
ン  
ハ  
敵  
ノ  
大  
軍  
ト  
何  
處  
ニ  
戦  
端  
ヲ  
開  
キ  
シ  
ヤ

ユ  
ー  
ロ  
ト  
ニ  
居  
リ  
シ  
英  
國  
官  
吏  
ニ  
付  
ヒ  
テ  
ノ  
奇  
談  
ヲ  
擧

シ○貌列頓人が來リシキニ彼ハ是所ニ或ル銃鎗カ何モノモ全ク慥カデアラスト叫ビテ彼ノ劍ヲ以テ漸次ニ打テ倒セシ○貌列頓人ハ彼ノ單ナル武器ノ前ニ退却セシ而シテ攻撃ヲ見捨シ

### 第四十一章

「ユータウ」「ヨークタウン」革命ノ終

(一)「ユータウ、スプリングス」ノ戦争○「ギルフォルド」公廨ノ戦ノ後ニ「グリーン」ハ「コルンウォリス」ガ其處ニ停止ニ於テ愛國者ヲ保ツ爲ニ殘シタリキ所ノ軍勢ニ對シテ南「カロライナ」ニ進軍セシ○彼ハ「ホブキルク」ノ丘陵ニ於テ不幸ニ會セシ然シナガラ「マリオン」「リー」「サムタ」一「及ビ」ビケンス」ノ助援ヲ以テ州ノ最モ多クガ貌列頓人カラ速カニ恢復サレシ○「グリーン」ハ遂ニ「ユータウ、スプリングス」ニ於ケル敵ノ中軍ニ戰ヲ與ヘシ○兩方ハ暴亂ナル勇氣ヲ以テ戰ヘシ

(二)戰ノ間貌列頓ノ方ハ磚家屋ニ退キシ而シテ彼等自カラノ士官ノ一人ヲ閉チ出スベク通リ左様ニ疾ク門ヲ閉チン○亞米利加人カ攻撃ニ來リシ時ニ彼ハ立派ニ總テ彼ノ官名ヲ算立テ、彼等ノ參將ニ彼自カラヲ顯セシ○君ヨ私ハ貌列頓兵ノ代理副將軍、總督ノ書記官、第五十二聯隊ノ甲比丹テアル○十分ナリ汝ハ丁度私カ搜索テアリシ人デアアル○私ハ汝ニ付テ善キ注意ヲ取ルテアラフト參將ガ阻止シ、而シテ彼自身ト而シテ貌列頓ノ鐵砲トノ間ニ彼ノ囚人ヲ保チテ彼ハ彼カ要セシ所ノモノヲ彼ガ仕遂ゲシ而シテ危難カラ退キタリキ迄彼ノ人ヲ庇護セ

ガ蜂起セシヤ且其結果ハ如何

ミスセスモツトノ家ニ於テ如何ナル事カ起リ

シオールノ攻撃ノ時如何ナル事カ起リ

レテ用心ト考ヘシ「ホド左様ニ高價ニ買ハレシ」○彼ハ後速カニ「ヴオルシニヤ」ヲ荒ス爲ニ「アルノルド」ノ下タニ送り出サレタリキ所ノ分隊ノ指揮ヲ取りシ○是レハ「アルノルド」ニ「タ

ーレトシ」及ビ「コルンウオリス」ニ向テ快キ事業デアリシ○彼等ハ一千七百八十一年ノ春及

ビ夏ニ於テ財産ノ一千万弗ノ價値ヲ損害スベク扱ヘシ○此後「コルンウオリス」ハ彼ノ軍勢ヲ

集メシ而シテ「ヴオルシニヤ」ノ「ヨークタウン」ニ於テ彼自身ヲ固メシ

（八）其間ニ「マリオン」及ビ「リー」ハ「カロライナ」ニ於テ出精シテアリシ○彼等ハ遞次ニ貌列

顛ノ陣營ヲ取りシ○貴キ助民黨ノ婦人ナル「ミルス、モット」ノ愛國心ガ記憶サル、コニ就

テ價シテアル○貌列顛人ノ組テ彼女ノ家ヲ奪取リタリキ○「マリオン」及ビ「リー」ハ大ナル貌

列顛ノ軍勢ガ唯二三里離レテアリシコトヲ彼等ガ聞キシ時ニ其レヲ圍ミツ、アリシ○攻撃ヲ

見捨テシ彼等ヲ持ツヨリ「ミルス、モット」ハ敵ヲ逐ヒ出ス爲ニ彼女ノ美キ家ニ彼等ノ

放火スルコトニ於テ主張セシ○其レガ爲サレシ、而シテ貌列顛人ハ降服ノ記號トシテ白旗ヲ掲

示スベク持ナシ

（九）他ノ大切ナル陣營ノ中ニ「シオール」シタウン」ハ（百二十八葉ノ地圖ヲ見ヨ）「マリオン」及

ビ「リー」ノ前ニ滅亡セシ○此場所ハ攻撃ニ於テ亞米利加人ハ圍場ヨリ敵ヲ逐出シタリキ而

シテ終リノ者ハ其レヲ回復スベク進ミシ○突進セヨ彼等ハ唯價ナキ民兵デアアル而シテ一ツノ銃

鎗ヲ持タヌト貌列顛ノ大將ガ云ヒシ○「伍官」オールド」ハ直チニ圍場ノ門ニ於テ彼自身ヲ置キ

コンウオ  
ノスリス  
ノ只一  
望ハ何ナ  
ルヤ

ヒラデル  
ヒヤニ於  
テ如何ナ  
ル事カ  
起リシヤ

渡リ夜ニ乗シテ彼ノ人ヲ運ブヲ企テシ○一分隊ハ安全ニ河ヲ渡リシ、然シナガラ烈シキ

暴雨風カ始リシ而シテ自餘ハ彼等ニ結付クベク不適當デアリシ○上陸シタリキ所ノ其レ等ハ

嚴シキ濕透スコノ後ニ朝ニ於テ携返サレシ而シテ遁逃レベキ其他ノ盡力ガ爲サレザリシ

(六)「コルンウオリス」ノ唯一ツノ望ハ今「クリントン」カラノ助援ニ於テ倚リシ○彼ハ彼ガ

能ヘシダケ其レ丈ケ長ク持テ堪ヘシ、然シナガラ同盟シタル軍勢ハ益々密接ニ彼等ノ砲臺

ヲ携ヘシ而シテ十月ノ十九日ニ於テ彼ハ降ルコト其レヲ餘儀ナキコト見出セシ○七千餘ノ貌

列顛兵ガ彼等軍ヲ投降セシ○華盛頓ハ寛大ニ敵ノ感覺ヲ損傷スルコト避クベク務メシ○彼

等カ野ニ於テ顯ハレシ時ニ彼ハ彼等カ一線ニ於テ排列サレシ時ニ彼ノ人ニ騎リシ而シテ云ヒ

シ、私ノ男子ヨ其處ニ征服サレタル敵ノ上ニ一ツノ輕侮ガアラシムルナ○彼等ガ投降セシ

キニ歡聲ヲ揚ゲ爲スナ○子孫カ汝ノ爲ニ歡聲ヲ揚グルデアラフ○其同シ日ニ「クリントン」

ハ船及ビ人ノ強キ勢力ヲ以テ「コルンウオリス」ヲ救フ爲ニ出立セシ○「ヴォルシニア」ノ海

岸ヲ離レテノ時ニ彼ハ餘リ遅クアリシコトヲ知テ彼ハ紐育ニ歸航セシ

(七)「コルンウオリス」ノ降服ノ新説カ各處ニ喜悅ヲ以テ祝ハレシ○「フィラデルフィヤ」ニ於

ケル舊キ役所ノ鐘カ喜バシキ音信ヲ報知スル爲ニ鳴リシ○多クハ彼等ガ唯泣キ能ヘシコトホ

ド左様ニ勝タレシ○會議ノ老ヒタル門番ハ喜ビノ過度カラ死セシ○華盛頓ハ慈悲アル天命

ニ彼ノ成功ヲ歸スルコトヲ忘レ爲サザリシ而シテ軍兵ハ戰爭ノ神ニ感謝ヲ報ユルコトニ於テ一致



ユートノ  
戦争ノ景  
況ヲ問フ

佛國艦隊  
カ来リシ  
昨ワシ  
トシハ如  
何ナル車  
ヤナセシ

コンウオ  
リリスハ  
最初ニ如  
何ナル企  
謀ヲナセ

シ

(三) 貌列頓人ハ「グリーン」ノ人ノ確乎シタル勇氣ノ前ニ遁レシ終リノ者ハ戦ガ終リテアリ

シト考ヘテ掠奪サレタル貯蓄ヲ襲ヒシ○箇様ニ用ヒラレタル彼等ヲ見テ敵ハ集リシ而ノ攻

撃ヲ再び始メシ○亞米利加人ハ驚ニ由テ取ラレシ然シナガラ「グリーン」ハ或ル損失ヲ以テ

彼ノ人ヲ引キ離スコニ於テ成功セシ貌列頓人ハ翌日彼等ノ總督ガ彼ノ貯蓄ヲ損害セシ而

「チャールストン」ニ歸リシ程左様ニ多ク苦ミタリキ

(四) 「ヨークタウン」ノ圍城○亞米利加人ヲ助クル爲ニ送り越サレタル佛蘭西ノ艦隊ハ一千

七百八十一年ノ夏ニ於テ「ヴォルシニヤ」ノ海岸ヲ離レテ到着セシ○華盛頓ハ紐育ニ於テ貌

列頓ノ軍勢ヲ脅カシツ、アリシ○然レモ今彼ハ「コルンウオリス」ヲ取圍ムコニ於テ佛蘭人

ニ連合スル爲ニ南方ニ迄速カニ進ミシ○紐育ニ於テ都督セシ所ノ大將「クリントン」ハ其レ

ヲ妨グルコノ其レカ餘リ遅クアリシ迄此舉動ヲ發見シ爲サバリシ○「ラーフィット」ノ分隊

ハ既ニ「ヴォルシニヤ」ニ於テアリシ○九月ノ終リノ方ニ佛蘭西及ビ亞米利加ノ軍兵ハ「ヨ

クタウン」ヲ圍ミシ而シテ烈シキ發砲カ彼等ノ砲臺カラ開カレシ

(五) 破壊ガ直ニ貌列頓ノ城砦ニ於テ爲サレシ○「コルンウオリス」ハ突出ヲ試ミシ然シナカ

ラ彼ノ城堡ニ逐ヒ返サレシ○彼ハ然ルモニ反對ノ場所ニ於ケル佛蘭西ノ兵線ヲ通シテ彼ノ

路ヲ強壓スルコノ企ヲ以テ而シテ紐育ニ於テ「クリントン」ニ連合スベク急ギテ「ヨーク」河ヲ

ステンデー

ゲイフ

オーヴァー

キヤブテニア

エムプロイド

リニユード

ヤーフライズ

ロックス

サクレイデッド

コンマンダー

デストロイド

リグランド

サフアード

サマミー

ゴースト

セントオーヴァー

アーミー

ゴースト

アウイウド

ミヨイン

モーチャド

コンマンデット

ヤルワンディング

アウイウド

カロリス

オアンド

インウエステッド

フアイブ

オアンド

フアイブ

フアイブ

オアンド

フアイブ

フアイブ

オアンド

フアイブ

フアイブ

オアンド

フアイブ

フアイブ

オアンド

ワシント  
ンハ如何  
ナル事故  
ニテ母ヲ  
見舞シヤ

如何ナル  
困難ヲ以  
テ會議シ  
テ取巻キ

ニ彼ノ尊敬シタル總督ノ手ヲ握リシ○然ルキニ會議ニ彼ノ委任狀ヲ交付シテ革命ノ大首領  
ハ一ポトマツク(七十八葉ノ地圖ヲ見ヨ)ノ堤ニ於ケル「マウンツト、ヴァルノン」ニ於テ閑身ニ退  
キシ

### 第四十二章

#### 國憲ノ創立

(一)政法ノ困難○「コロンウオリス」ノ降服ノ後暫時ニ華盛頓ハ「ラー、フェット」及ビ他ノ役人  
ニ依テ同伴サレテ彼ノ母ヲ見舞フベク行キシ○彼等ガ出會シタリキ以來六年ガ過ギタリキ  
而ノ今彼ハ國民ノ尊者ニ來リシ○大ナル行列ガ高貴ノ候問者ノ尊敬ニ於テ場處ヲ通フシテ  
整列ヒシノニ「ミルス、華盛頓」ハ彼女ノ毛絲ヲ整ヘテ家ニ於テ靜カニ止マリシ○「ジョーシ  
ペレ」アツド、ホワイ  
ヨ私ハ汝ヲ見ルベク喜ビテアル汝ハ著シク變リタガ華盛頓ガ彼女ノ家ニ入りシ時ノ彼女ノ  
最初ノ言葉デアリシ○翌日「ラーフェット」ハ彼女ヲ訪問セシ而ノ彼女ノ子息ノ高大ナル「ロニ  
就テ輝ク所ノ語ニ於テ話セシ○私ハ驚テアラヌ如何トナレバ「ジョーシ」ハ常ニ善キ男兒デ  
アリシ故ニト彼女カ答ヘシ

(二)戰爭ガ止ミタリシ○合衆國ガ自由デアリシ○然シナガラ彼等ハ尙ホ大ナル困難ヲ以テ  
取巻カシ○彼等ハ彼等自カラノ兵士及ビ役人ニ迄ノ如ク左様ニ能ク外國ノ政府ニ迄量ル  
ベカラザル負債ヲ負ヒシ○如何ニ是ガ拂ハレベクアリシカ○會議ハ一ノ錢ヲ持タザリシ而

王皮國會  
ハ何故ニ  
不用トナ  
リシヤ

米國軍勢  
ノ無事ノ  
間ニ如何  
ナル危險  
ガ起リシ  
ヤ

ワシント  
ン及ヒ其  
他官吏等  
ノ景況ヲ  
問フ

セシ

(八)和親○「コロンウオリス」ノ降服カ革命ノ亂ニ終リヲ置シ○王及ビ議院ハ彼等ノ自由ヲ失

フヨリ寧ロ濫褻ニ於テ而ソ一日ニ一度ノ貧シキ食事ニ於テ戰フテアラフ所ノ人ヲ征服スル

ヲ試ムルコトノ其レハ無益テアリシト見出セシ○兩國カラノ委員ガ「パリヌ」ニ於テ會セシ

○合衆國ノ獨立ガ大貌列頓ニ由テ承認サレシ而シテ和親ガ定ラレシ○貌列頓ノ軍勢ハ紐育

ヲ明ケ渡スベキ命令ヲ受ケシ而シテハ一千七百八十三年十一月二十五日ニ於テ爲サレシ

○明渡シ日ハ尙ホ紐育ニ於テ保タル、

(九)亞米利加ノ軍兵ガ無事ニ休ミツ、アリシ時ニ新シキ危難カ起リシ○役人并ニ人ガ約定

ニ從テ彼等ニ拂ハヌコトニ向テ會議ニ付テ高聲ニ懇訴ヒシ○彼等ハ加之強迫ヲ脅カスベク丈

ケ左様ニ遙カニ行キシ而シテ華盛頓ヲ王ト爲スベク申シ陳ベシ○簡様ナル精神ノ顯レニ於テ

悲ミテ華盛頓ハ貴ク彼等ノ申立ヲ捨テシ彼強迫カラ彼等ヲ勸戒シ而シテ彼等ノ願望ニ相當ス

ルコトニ向テ準備ヲ爲スベク會議ニ迫リシ

(十)軍勢ヲ解クコトノ平和ノ確定スルコトニ於テ軍勢ハ華盛頓ノ盡力ニ依テ安穩ニ解散サレシ

○多クノ貧困ナル兵士ハ彼ノ襯袋ノ中ニ「ペンニー」(錢ノ名)ナシニ家ニ向テ出立セシ○

一千七百八十三年十二月ニ於テ華盛頓ハ彼ノ將校ニ告辭セシ○一緒ニ左様ニ久シク勞シ而

ノ苦ミタリキ所ノ其レ等ニ向テ別ル、コトノ其レハ困難テアリシ○十分ナル心ヲ以テ代ル々

ミンシヤ  
ンクフ  
ンクリン  
ガ如ナ  
ル事ヲ  
吐シヤ

憲法カ  
何ニ創  
ラレ如  
ニ探捨  
ラレシ  
ヤ

憲法ニ  
レハ國  
ク誰ハ  
テ議定  
ルヤ

ニ今老人ナル然ナガラ曾テノ通り夫ダケ彼ノ國ノ睨トシタル朋友ナル一ベンシヤミン、フ  
ンクリン」ハ都府ノ僧侶ガ彼等ガ彼等ノ勞業ヲ始メシ前ニ毎朝神ノ指揮ニ向テ祈念ヲ捧ル  
ベク招待サル、デラフヲ陳述セシ○其レガ爲サレシ○ヨリ大ナル和合ガ然ル行ハレ  
シ○一ハ一ツノ點ヲ見捨シ而ノ他ハ他ノ(點ヲ見捨シ)○遂ニ我等ノ榮華ナル政体ガ完全サ  
レシ

(六)政体カ然ルキ種々ノ州ニ歸服サレシ○或者ハ其レヲ非難セシ然シナガラ紐育ノ「アレ  
キサンドル、ハミルトン」及ヒ「ヴォルシニヤ」ノ「シエームス、マテイソン」ハ總テノ攻撃カラ其レ

ヲ防ギシ○其レガ速ニ州ノ最モ多クニ由テ承諾サレシ○三年ノ内ニ總テガ其レヲ許諾シタ  
リキ○其レハ尙ホ(其以來爲サレタル或ル改正ヲ以テ)國ノ法律デアル

(七)合衆國ノ政体ニ從ヘバ國ニ向テ總テノ法律ハ全ク兩院ニ由テ議定サレベク待ツ○彼等  
ハ上院及ビ下院ト名付ラル、○一緒ニ彼等ハ合衆國ノ議事院トシテ知ラル、○彼等ハ毎年

一度集會スル○議官ハ各異ノ州ノ議院ニ由テ撰舉サル、代議士ハ人民ニ由テ「撰舉サル、」  
一度集會スル

○法律ハ合衆國ノ上等裁判所ト名付ラル、所ノモノヲ形造ル所ト裁判官ニ依テ説明サル、  
○法律ハ撰舉人其レハ彼等自カラニ人民ニ由テ撰バル、所ノ撰舉人ニ由テ四年ニ一度撰ハ

レタル大統領ニ由テ執行サル、  
大統領ハ會議ニ由テ議定サレタル法律ヲ否ミ能フ○其レカ然ルキ兩院ノ三分ノ二ガ再

(八)大統領ハ會議ニ由テ議定サレタル法律ヲ否ミ能フ○其レカ然ルキ兩院ノ三分ノ二ガ再



次ニ如何  
ナル困難  
ガ起リシ  
ヤ

一千七百  
八十二年  
パーヤン  
ステーシ  
ヨンニ於  
テ如何ナ  
ル事ガ起  
リシヤ

國銀行ヲ特許セシ○人民ハ更ニ政府ニ於テ信用ヲ置ヘク始シ而ノ事業ガ速ニ活潑ニナリシ

(二)印度人ノ戦争○次ノ困難ハ西ニ於ケル印度人ヲ以テバアリシ○革命ノ前デサヘモ或ル

大胆ナル獵人カ山ヲ越テ「ヴォルシニヤ」及「ビ」カロライナ」カラ突出シタリキ而ノ荒野ニ於テ

彼等自身ニ向テ家ヲ作りシ○有名ナル「ダニール、ブーン」ハ五人ノ仲間ト共ニ今一ケンタキ

ー「デア」ル所ノモノニ於テ居住シタリキ○彼ノ妻及ビ娘ハ「ケンタキー」河ノ堤ニ於テ歩行セ

シ所ノ最初ノ白人ノ婦人デアリシ○多クノ感動スル危険チ「ブーン」及ビ彼ノ如キ箇様ナル

者ガ持テシ、野獸及ビ林ノ猶荒キ赤人カラノ多クノ毛一條ノ濶サノ逃避ヨ

(三)是等ノ開路者ノ陣所ノ一ツガ「ブリアン、ステーシヨン」ト呼バレシ○一千七百八十二年

ニ於テ印度人ノ紐ガ其レノ守兵ヲ驚カスベク試ミシ○堡塞ニ近キ埋伏所ニ於テ在リテ彼等

ハ出テ來ルベキ人ヲ待請ケシ然シナガラ狡猾ナル獵人ハ敵ノ徴ヲ見シタリキ而ソノ柵ノ内ニ

保チタリキ○不幸ニ彼等ノ水ガ盡キシ而ソ若シ彼等ガ泉ニ行キシナラバ彼等ハ印度人ガ彼

等ヲ射倒シ而ソ堡塞ニ向テ突進チ爲ステアラフヲ懣カメテアリシ○此危急ニ於テ陣處ニ於

ケル勇敢ナル婦人ガ水ヲ携ヘルベク申シ出セシ○叢藪其レノ内ニ蠻人ガ隠レテ在リシ所ノ

叢藪ヲ輕忽ニ過キ行キテ彼等ハ彼等ノ桶ニ充セシ而シテ歸リシ○五百ノ施條銃ガ彼等ニ

於テ狙ヒ付ラレシ然ナガラ一ツモ發放サレザリシ○印度人ハ人ヲ待請ケシ然シナガラ無益

ニ而ソ堡砦ガ救ハレシ

ニ而ソ堡砦ガ救ハレシ

ニ而ソ堡砦ガ救ハレシ

ニ而ソ堡砦ガ救ハレシ

大統領ノ權ハ如何ナル價アルヤ

最初大統領ニ選舉サレシヤ誰ゾヤ

ワシント  
ンハ如何  
ナル事ヲ  
成スベク  
最初ニ忠  
告セシヤ

ビ其レニ向テ推舉スルニ非テザレハ無効デアアル○大統領ハ軍勢及ビ海軍ノ總督デアアル○彼ハ上院ノ允准ニ從テ種々ノ役人ヲ命シ而シ條約ヲ爲ス○大統領ト同時ニ於テ副統領ガ撰舉サル、其ノ人ハ若シ大統領ガ死シ或ハ不適當デアアルナラハ彼ノ場所ヲ取ル所ノ副統領ガ撰舉サル、○各ノ州ガ獨リ夫自カヲニ拘ハル所ノ事件ニ於テ獨立ニ而シ主權デアアル○中央政

府ガ權力ヲ持ツコノ其レハ全ク國ノ結合シタル事務ニ於テノミデアアル  
(九)新ラシキ政體ノ下ニ華盛頓ハ大統領ニ撰舉サレシ○總テノ人ハ其レヲ脅カセシ所ノ危難カラ國ヲ救ヒ能ヘシ所ノ無二人トシテ彼ヲ見シ○再ビ彼ノ國ノ招呼ニ於テ彼ハ二マウ  
ント、ザアルノンニ於テノ彼ノ安靜ナル家ヲ出立セシ○新約克マデ彼ノ旅行ハ如何ニ人民ガ彼ヲ愛セシカヲ顯ヒシ○群集ハ彼ニ敬禮ヲ爲スコヲ悦ビテ彼ノ周リニ集リシ○一千七百八十九年ノ四月ノ三十日ニ於テ彼ハ職務ノ盟誓ヲ取リシ而シ合衆國ノ第一ノ大統領トナリシ

### 第四十三章

#### 華盛頓ノ二期限

(一)第一大統領○爲サルベキ最初ノ事ハ公債ヲ拂フコノ或ル仕方ヲ見出スコデアリシ○是ハ難キ事業デアリシ然シナガラ其レガアレキサンドル、ハミルトン「ナル英才ノ人ニ委任サレシ○ハミルトン」ハ事件ニ迄彼ノ大ナル心ノ總テノ力ヲ與ヘシ○彼ハ負債ノ大ナル部分ニ漸次ニ出逢フコノ向テノ方便ヲ勘考セシ○彼ノ助言ニ由テ會議ハ大ナル財本ヲ以テ合衆





會議ニ依テ如何ナル事ガナラシヤ

誰ガ印度人ニ抗セシヤ

第三遠征ノ指揮官ハ誰ニ委任サレシヤ

(四)西ニ於テノ殖民地ガ増セシ故ニ會議ハ彼等ノ土地ヲ買フニ由テ印度人ヲ満足サスベク試ミシ○然レモ其處ニ賣ルコトニ於テ一致セヌデアラフ所ノ今「インディアナ」ノ州デアル所ノモノ、内ニ「オハイオ」河ノ北ニ或ルモノガアリシ○彼等ヲ軍ヲ脅カセシ而シテ會議ハ彼等ヲ服従サスベク大將ハ「ハーマー」ノ下タニ軍勢ヲ送ルベク待チシ○「ハーマー」ハ彼等ノ野ヲ荒セシ○然シナガラ彼ハ彼ノ前ニ逃レタリキ所ノ印度人ヲ追ヒツ、アリシ間ニ彼ノ軍勢ノ一分隊ガ敗ラレシ而シテ他ノ者ハ伏兵ニ導カレ而シテ寸斷ニ切ラレシ

(五)練磨シタル役人ナル大將「シント、クレール」ガ然ルキ印度人ニ對シテ送ラレシ○「リツトル、タルトル」ガ彼等ノ首領デアリシ○彼ハ有名ノ酋長デアリシ其人ノ鼻及ビ耳ガ銀ノ環ヲ以テ輝カサレシ○彼ハ狹猾ニ襲フコトヲ企シ○一朝日ノ出頃ニ印度人ノ陣營ニ近クノ時ニ攻撃スル軍兵ガ不意ニ攻撃サレシ○「シント、クレール」ノ盡力及ビ彼ノ役人ノ勇氣ニ拘ハラズ彼ノ人ハ混雜ニ投ゲラレシ○多クガ殺サレシ而シテ戦ガ全キ敗北ニ於テ終リシ

(六)然ルキ第三ノ軍勢ガ送出サレシ而シテ此時ニ華盛頓ハ大將「ウエーン」ニ指揮ヲ委任セシ○「ウエーン」ハ革命ニ於テ彼自身ヲ抽ンデタリキ○敵ニ於テ彼ノ烈シキ攻撃ガ彼ニ向テ狂暴ノ「アンソニー」ノ混名ヲ兵士ノ中ニ得タリキ○注意シテ印度人ノ國ニ進ミテ「ウエーン」ハ彼等ヲ敗リシ而シテ五十里ノ距離ノ間彼等ノ村落ヲ荒セシ○彼等ハ十分ニ屈服サセラレシ

○條約ガ調印サレシ而シテ數年間境界ガ安穩デアリシ○「ウエーン」ハ若シ彼等ガ曾テ此

フチルイヤースフロンティアセキニア

フチルイヤースフロンティアセキニア

フチルイヤースフロンティアセキニア

フチルイヤースフロンティアセキニア

フチルイヤースフロンティアセキニア

フチルイヤースフロンティアセキニア

フチルイヤースフロンティアセキニア

フチルイヤースフロンティアセキニア

海軍大佐  
ロフジア  
ノ十二及ヒ  
他ノ十二  
人ノ説話  
ヲ示セ

ワシント  
ンカ如何  
ナルヲチ  
ナセシヤ  
詳カニ舉  
示セヨ

何故ニ中  
央政府ハ  
コロンビ  
ヤリカ  
チ得ント  
ナセシカ

ベク十二人ヲ以テ船中ニ送ラレシ

(二)是ガ爲サレ能ヒシ前ニ暴風雨ガ二艘ノ船ヲ分チシ○「ロツジアース」及日彼ノ十二人ガ今

大ナル危難ニ於テアリシ○其處ニ分捕ノ船中ニ殆ンド二百人ノ佛蘭西ノ水夫ガアリシ而ノ

彼等ハ起リ而メ船ヲ取戻シ得シ○是ニ對シテ防守ル爲メニ「ロツジアース」ハ一度ニ總テノ伴

囚ヲ下タニ命ゼシ而メ甲板上ニ來ルデアラフ所ノ或者ヲ射倒スベク番兵ヲ置キシ○恐ロシ

キ心痛ノ三日其レノ間一瞬モ睡リ爲サマリシ所ノ恐ロシキ心痛ノ三日ノ後ニ彼ハ港ニ安全

ニ彼ノ分捕船ヲ得ルヲニ於テ成功セシ

(四)一千七百九十九年ノ終リノ方ニ全キ國民ハ彼等ノ愛シタル華盛頓ガ最早アラザリシ

ノ新聞ニ由テ悲歎ニ於テ沈メラレシ○彼ハ微雨ニ迄浴スルヲニ由テ起サレタル鋭キ病ニ就

テ死セシ○彼ノ最後ガ近奇リシ時ニ彼ハ彼ノ醫師ニ言ヒシ私ハ死スルヲ恐レテアラヌト

○彼ハ彼ガ彼ノ國ニ忠實ニ勤仕タリキヲ而メ國ガ決シテ彼ノ勤仕ヲ忘却セヌテアラフヲ

感ゼシ

(五)新ラシキ首府○一千八百年ニ於テ會議ハ最初ノ時ノ間曾テ以來合衆國ノ首府デアリタ

リキ所ノ華盛頓ノ府ニ於テ會セシ○華盛頓ハ「コロンビヤ」ノ州ト呼バレタル小サキ地方ニ

於ケル「ポトマック」河ニ於テ在ル(百八十五葉ノ地圖ヲ見ヨ)○此地方ハ「マリランド」ニ由

テ中央政府ニ捧ゲラレシ○其レハ最初ニ荒野其レヲ通フノ者ガ人間ニ會スルヲナシニ數里

第四十四章

レツソフチアーアロース

「シヨン、アダムス」 「トーマス、ジェフアーツ」

(一)「アダムス」ノ管理○華盛頓ハ第三ノ期限ニ勤ムルヲ願ハザリシ而シテ「シヨン、アダムス」

ガ大統領トシテ彼ニ繼グベク撰マレシ○「アダムス」ハ彼等ノ早キ政學者ノ最モ大ナル者ノ

一人デアリシ○革命ノ間ニ彼ハ使節トシテ佛蘭西ニ行キシ○彼ヨ搭セシ所ノ船ガ貌列頓ノ軍

勢ニ戰ヒテ與ヘシ「ミストル、アダムス」ハ彼ガ戰爭ノ間船室ノ内ニ止マルデアラフヲ最初

ニ約束シタ所デ○或ル時ノ間彼ハ彼ノ言ヲ守リシ然シナガラ遂ニ彼ハ最早其レヲ守リ能ハ

ザリシ○小銃ヲ握リテ彼ハ甲板ノ上ニ突進セシ而シテ船長ハ速ニ自餘ト共ニ裝藥シ而シテ

發砲スル所ノ彼ヲ見出セシ○船長ハ彼ノ約束ニ付テ彼ヲ記憶セシ而シテ下ヲニ彼ヲ命ゼ

シ○「ミストルアダムス」ハ行クコトヲ拒ミシ而シテ船長ハ力ニ由テ彼ヲ携下ルベク持チ

シ

(二)佛蘭西人トノ困難ガ「アダムス」ノ期限ニ於テ起リシ○彼等ハ亞米利加ノ船ヲ捕フルヲ

ノ不快ナル仕方ヲ持チシ○大統領「アダムス」ハ是レニ停止ヲ置クベク決定セシ而シテ戰爭ニ

向ツテ用意ヲ爲セシ○種々ノ戰爭ガ此等ノ暴行ノ譯ニ於テ佛蘭西及ビ亞米利加ノ船ノ間ニ

起リシ○是等ノ一ツニ於テ佛蘭西ノ中軍艦ガ「コンステルレーシヨン」ニ由テ取ラレシ○流

底南「ロツシアース」ガ分捕船ノ指揮ヲ取り而シテ「コンステルレーシヨン」ニ彼女ノ水夫ヲ移ス

ロシント  
ンニ繼グ  
ベキ大統領  
領ハ誰ソ

アダムス  
ノ時代ニ  
於テ如何  
ナル困難  
ガ起リシ

ツリアリス シース ワン  
起リシ ○是等ノ一ツニ於テ佛蘭西ノ中軍艦ガ「コンステルレーシヨン」ニ由テ取ラレシ○流

底南「ロツシアース」ガ分捕船ノ指揮ヲ取り而シテ「コンステルレーシヨン」ニ彼女ノ水夫ヲ移ス

ヒヤナル  
ヒヤニ如  
何ナルモ  
ノガ現ハ  
レシヤ

米國ハ世  
后速ニ如  
何ナリシ

サレシフホド左様ニ海賊ガ傲慢ニナリシ  
インシレント ヒキーム

(八) トリポリノ港ヲ看計ルコトノ間ニ亞米利加ノ船ノ一ツナル「フヒラデルヒヤ」ガ岩ニ衝突  
ハールホルムイコンイトラシク

セシ○彼女ハ直チニ「トリポリ」人ニ由テ取ラレシ○然シナガラ勤仕ニ於テ最モ勇敢ナル役  
インゴチニ

人ノ一人ナル流底南「デカタル」ハ彼等ガ彼等ノ凱陣ヲ永ク享ケヌデアラフト決心セシ○一  
リニヤナンド

夕地航船ノ如クニ假作タル小サキ船ニ於テ彼ハ大胆ニ「フヒラデルフヒヤ」ニマデ駛リ寄り  
デ・スワイスド、リツトル、ゲエツセル

シ面シテ彼女ノ側ニ彼ノ端船ヲ碇泊スベキ許可ヲ請ヒシ○「トリポリ」人ガ進ミツ、アリシ  
ヒツ、デ

所ノモノヲ發見セシ前ニ彼及ビ彼ノ人ハ船中ニアリシ○海賊ヲ逐ヒ拂フコトノ後ニ彼等ハ船  
フアランドカワト

ニ放火セシ而シテ善キ彼等ノ退去ヲ爲セシ  
チンネールト

(九) 此後速カニ亞米利加人ハ「トリポリ」ノ船隊ヲ攻撃セシ而シテ都府ヲ砲撃セシ○剛勇ナル  
スーン

「デカタル」ハ再ビ獅子ノ如クニ戰ヒシ○敵ノ端船ノ一ニ乘リ込ムコトニ於テ彼ハ船將ニ由テ  
ラゲン、ライオン、ライク、フオート

會サレシ而シテ暴亂ナル争鬪ガ續キシ○彼等ガ筒様ニ戰ハレシ間ニ他ノ「トリポリ」人ガ拔キ  
デムベリート、ストラツタル、インシニド

クル劍ヲ以テ突キ入りシ而シテ將サニ「デカタル」ヲ殺サントシテアリシ然ルモ剛勇ナル  
ソールド、レシド、アツツ、アバウト

水夫ガ彼ノ體ヲ間投スルコト而シテ彼自身ニ毆撃ヲ受ケルコトニ由テ彼ノ生命ヲ救ヒシ○十分嚴  
セルビレ、バルトン、インターローシシク、アロー、ルイレーヴ、イン

シク取扱ハル、コトノ後「トリポリ」ノ總督ハ條約ニ迄來ルコトノ其レヲ最モ善シト考ヘシ○此  
ヘンドル、バルボレ、ターム、カヒ

後或ル年ノ間亞米利加ノ旗ガ尊敬ヲ以テ取扱ハレシ  
フラング、レンスベト、トローチ、ド

### 第四十五章

レツソフ、ヂャー、フ、フ、ス

シヨニア  
ダムスニ  
綴クマキ  
人ハ誰レ  
ゾヤ

野蠻國ハ  
何處ニア  
ルヤ

ノ間旅行シ得シ所ノ荒野デアリシ○然シナガラ夫ハ然ル時以來驚クベク變シタ○榮ヘル所

ノ耕地及日快キ別荘ガ今其レノ表面ニ黠チ打ツ○華盛頓ハ大ナル都府トナリタ而シテ美キ公

舎ヲ以テ裝飾サル、○是等ノ中ニ汝ガ屢バ「ホワイト、ハウス」ト呼バル、チ聞ク所ノ大統領

ノ住家ガアル而シテ大ナル建物其レノ内ニ會議ガ集會スル所ノ大ナル建物ナル公館ガアル

（六）シヨニア、アマムス「ガ四年勤メタリキ後二千七百九十七年ヨリ一千八百一一年迄」トイマス、

シエツファーン「ガ大統領トナリシ」○獨立ノ布告チ作リシ「ノ其レハ彼デアリシ」○職務ノ

彼ノ時限ノ間最モ大切ナル出來事ノ一ハ佛蘭西人カラ「ルイシアナ」ノ買入デアリシ○然ル

佛蘭西ニ於テ公務ノ頭ニ於ケル拿破崙ハ最初ニ其處ニ大ナル殖民チ植ルベク企テシ○然

シナガラ爭ガ英吉利ト破ル、所デア彼ハ募リ能ヒシ總テノ人及日錢ヲ要セシ○夫故ニ彼ハ弗

ノ一千五百萬ニ向テ合衆國ニ「ルイシアナ」ヲ賣リシ其レノ部分ハ夫等ノ亞米利加人其レノ

財產ガ大洋ニ於テ佛蘭西ノ巡洋船ニ由テ奪取ラレタリキ所ノ夫等ノ亞米利加人ニ拂ハレベ

クアリシ

（七）亞非利加人ノ北ニ於テ地中海上ニ「バーバリー、ステーツ」ト呼バル、所ノモノガアル○

久シキ時ノ間彼等ハ海チ漂泊シテ商船チ奪掠シ而シテ彼等ノ水夫チ奴隸ニ賣ル「コ慣レシ所ノ

海賊ノ家デアリシ」○暫時ノ間合衆國ハ是等ノ暴行カラ其レノ船チ保護スル爲メニ年々ノ貢

ヲ拂ヒシ○然シナガラ遂ニ艦隊ガ彼等チ誅罰スベク水師分隊提督「ブレナル」ノ下ニ送

ヘド

ヘド

ヘド

彼等ハ六千里旅行セシ而シテ大ナル「コロギア」河ノ谷ヲ全ク吟味セシ

(四)蒸氣船ノ發明○「シエファーツン」ノ第二期限ハ曾テ爲サレタル最モ大ナル發明ノ一ニ由テ

抽ンデラレシ、蒸氣船ノ夫レナリ○汝ハ浮ア所ノ宮殿ヲ以テ蔽ハレタル我等ノ河ヲ見ル片

ニ世界ニ於テ最初ノ蒸氣船ガ「ペンシルヴァニア」ノ「ロバート・フルトン」ニ由テ造ラレシ而シ

テ千八百七年ニ於テ「ハドソン」河ニ於テ運轉サレシヲ記臆スル○其レガ三十六時ニ於テ

紐育ト而シテ「アルパニー」ノ間ニ旅行ヲ爲セシ而シテ通行ヲ做盛ゲル爲メニ一週間或ハヨリ

多クヲ取リシ所ノ河船ニ於テ大ナル改良デアリシ○「フルトン」ノ此小キ船ガ其後左様ニ

普通ニナリタ所ノ守派ナル蒸氣船ニ向テ方法ヲ導キシ

(五)貌列顛ノ攻撃○大貌列顛ハ猶彼女ノ殖民地ノ損失ニ於テ痛ミヲ感ズルベク見ヘシ○彼

女ハ大洋ニ於テ總テノ國ノ中デ最モ強キモノデアリシ而シテ亞米利加ノ船船ヲ止メ而シテ彼等

ヲ穿鑿スベク彼女ノ力ヲ頼ミシ○彼女ハ彼等ガ見出サレ能ヒシ何處デモ貌列顛ノ水夫ヲ捕

へ而シテ彼女自カラノ船ニ於テ務メルベク彼等ヲ携去ルノ權利ヲ要メシ○而シテ總テノ中デ

最モ惡シキコトニハ彼女ハ誰ガ貌列顛ノ水夫デアリシカラニ向テ決斷スルコトノ自

由ヲ取リシ而シテハ代リニ亞米利加人ヲ擒ユセシ

(六)亞米利加ノ船舶ハ抵抗スベク屢バ餘リ弱クアリシ○是ガ「チエキピーク」ヲ以テ場合デア

リシ○戰ニ向テ用意セズニ港カラ出帆シテ彼女ハ彼女ニ於テ發砲シ彼女ノ水夫ノ數人ヲ殺

シエフア  
ソノ限  
第二期  
於テ何  
チ始メシ  
カ

何ニ故ニ  
大總統ハ  
ブルル氏  
ノ運動チ  
支ヘナセ  
シヤ

大平洋ニ  
於テロツ  
キ一山ノ  
西ニ何カ  
スハラナ  
スカ

「シエフアーンソン」ノ第二期限 「ヴェームス、マディソン」

(一)「アーンソン、ブール」○一千八百五年三月ノ四日ニ於テ「シエフアーンソン」ガ彼ノ第二ノ期限

ニ入込ミシ○副統領デアツタリキ所ノ「アーンソン、ブール」ハ再撰サレザリシ○「ブール」ハ失

望サセラレシ而ノ西方ヲ通フシテ旅行シテ彼ハ彼カ或ル大ナル企圖ニ従事シテアリシヲテ

公告セシ而ノ彼ニ結合スヘク重モナル人ヲ誘導クベク試ミシ○彼ノ企圖ハ何デアリシカ決

シテ知ラレサリシ○彼ハ合衆國ノ自餘カラ西方ヲ別ツテ而ノ其レノ願ニ於テ彼自身ヲ覆ク

ヲ陳述セシヲ其レガ考ヘラル、

(二)彼ガ彼ノ始計ニ於テ 數千人ヲ書キ入レタリキヲ聞テ大統領ハ一千八百七年ニ於テ

叛逆ノ告状ニ於テ「ブール」ヲ拘留シタリキ○彼ハ獄舎ニ入レラレシ、而ノ此大ナル人ガ一時

通例ノ罪人ノ中ニ床ノ上ニ覆氈ニ於テ眠リシ○彼ハ吟味サレ而ノ赦サレシ○然シナガラ人

民ハ一般ニ有罪ト彼ヲ信セシ、而ノ彼ハ國ニ於テ最モ好キ辨士及日法律家ノ一人デアリシ

トハ雖モ彼ハ總テニ由テ避ケラレシ

(三)大平洋ニ於テ「ロツキー」山ノ西ニ「カリフォルニア」ト呼バレタル墨西哥ノ州ガ在リシ○

是レノ北ニ今「オレゴン」ノ州及日華盛頓ノ地方ヲ形造ル所ノ廣キ土地ガアリシ○僅カ或ハ  
何ノモノモ此地方ニ付テ知ラレザリシ、而ノ「シエフアーンソン」ノ期限ノ間兵士及日獵人ノ組  
カ夫ヲ吟味スル爲メニ送り出サレシ○彼等ハ二年行カレシ而ノ多クノ危險ノ事ニ會セシ○

何處ニ本  
堡ヲ定メ  
シト豫言  
ナセシカ

此時ニ於  
テ印度ノ  
領地ハ誰  
ガ支配セ  
シカ

テカムス  
ノ奇談ヲ  
説明セヨ

〔九〕貌列頓ノ管事者ハ彼等ノ企圖ヲ擴充スベク「テカムス」及ヒ彼ノ兄弟ヲ勸マセシ○印度

人ハ一般ニ彼等ニ傾徳スベク用意シテアリシ○「テカムス」ガ遠隔ノ種族ヲ見舞ツ、遠ザカ

リテアリシ間ニ豫言者ノ本陣所ハ今「インディアナ」ノ西部デアアル所ノモノニ於テ「テイペカ

ノ」河ノ口ニ於テ極メラレシ○此處ニ彼ノ從者ハ彼ノ周圍ニ集リシ而シテ都府ヲ建テシ

### 第四十六章

「テイペカノ」ノ戦争 英吉利トノ交戦

〔一〕印度人ノ葛藤○「インディアナ」ノ地方ガ此時ニ於テ其後合衆國ノ大統領ナル「ウイリアム、

ヘンリー、ハルリソン」ニ由テ管轄サレシ○狡猾ナル「テカムス」ハ彼ガ奉行「ハルリソン」ニ

於テ一撃ヲ撃ツコトニ由テ交戦ヲ始ルデアラフト考ヘシ○夫故ニ數百人ノ勇士ヲ以テ地方ノ

首府ニ行キテ彼ハ面會ニ向テ請ヒシ○與ヘラレタル合圖ニ於テ彼ノ人ハ現在シテアリシ所

ノ白人ヲ襲フベク而シテ誰モ逃レシメヌベクアリシ○奉行「ハルリソン」ハ願ハレタル通り彼

ニ會セシ然シナガラ奸計ヲ疑察シテ縱ヘ彼ガ大胆デアリシトハ雖モ「テカムス」ガ合圖ヲ與

ヘ肯ンゼザリシコトホド簡様ナル豫防ヲ取リシ

〔二〕「テカムス」ハ彼ノ種族ノ總テノ傲慢ヲ持チシ○彼及ヒ「ハルリソン」ノ間ノ會合ニ於テ

椅子ガ譯官ニ由テ彼ニ向テ置カレシ其人ハ彼ガ其レヲ供ヘシトニ汝ノ父「ハルリソン」ヲ示

シテ「ガ汝ニ椅子ヲ取ルベク要スルト云ヒシ○太陽ガ私ノ父デアアル而シテ地球ガ私ノ母デア

エーシエン ト スキーム カサアワツト

ゼナラリ

リッスン レデー

ホリール

ヘッドクォールターズ

マウス

フレイキス

ヒヤ

フオルローアース

アラウンド ガアザード

ホワート

ウエストアン

ダリン ヒルト

レッスン フチチシキス

トラアルス

デルトリ

カワアルド

クラフデイー

アブダウアード

ブレンドン

ソート

ウキアース

デルトリ

ウキアース

アラザイ インカレシド

デイズタント

トライアス

ゲイジテイジ

ウエストアン

バート

ホワート

アラウンド

ガアザード

ホワート

ウキアース

デルトリ

ウキアース

デルトリ

ウキアース

ウキアース



小帶ト大  
統取ノ開  
ニ何カ起  
リシカ

感動ノ最  
中ニ於テ  
誰ガ大統  
領トナリ  
シヤ

印度人ノ  
酋長ハ誰  
デアルヤ

シ而ノ脱走人トシテ要メタル四人ヲ携去リシ所ノ貌列顛ノ船ニ由テ檢査サレシ○此新聞ガ

國ヲ通フシテ大ナル感動ヲ生ゼシ○然シナガラ貌列顛人ハ常ニ左様ニ幸運デアラザリシ○

此後數年ニ「リットル、ベルト、ガ亞米利加ノ船」アレシデントニ「混撃ヲ與ヘシ○然レモ一時ノ

後彼女ハ彼女ノ航路ヲ變ゼシ而ノ然ルキニ追撃スルコトノ其ガ「アレシデント」ノ番デアリレ

○「リットル、ベルト」ハ亞米利加ノ船ガ近寄りシキニ交戦ヲ始メシ然シナガラ速カニ三十人

ノ損亡ヲ以テ其レヲ見捨シ

(七)斯様ナル暴行ガ止ミシニ非ラザレバ戦争ガ次グデアラフコトノ其ガ明白デアリシ○感動

ノ最中ニ「シエフ、アーン」ノ第二期限ガ終リシ○彼ハ「シエームス、マディソン」ニ由テ繼ガレシ

○「マディソン」ハ一千八百九年ヨリ一千八百十二年迄二期限勤メシ○彼等ハ二ツノ戦争ニ

由テ抽ンデラレシ、一ハ西方ノ印度人ト而シテ他ハ大貌列顛トナリ

(八)「テカムス」○西方ハ今速カニ殖民ヲ以テ充満シテアリシ○印度人ハ再々驚キシ而ノ「ウエ

ーン」ガ彼等ニ教ヘタリキ教ナシト却シテ合衆國ニ對シテ亦一度戰弁ヲ越スベク用意シテ

アリシ彼等ノ願ニ於テ狡猾デ能辯デ而ノ強サニ於テ巨大デ曾テ我等ノ國ニ對シテ戰ヒシ所

ノ最モ多ク恐ロシキ印度ノ勇士ナル「テカムス」ガアリシ○「テカムス」ノ兄弟ハ高名ナル豫言

者デアリシ而ノ兩人ガ境界ノ種族ノ中ニ大ナル權勢ヲ持チシ○彼等ハ合衆國ト爲サレタリ

キ所ノ條約ヲ保守ルコトヲ嫌ヒシ而ノ白人ニ對シテ一般ノ一揆ヲ企テシ

戰爭ニ付  
テ如何ナ  
ル出來事  
ガアリシ  
カ擧示セ

野蠻人ヲ攻撃セシ○終リノ者ハ必死ニ戰ヒシ○彼等ノ豫言者ハ彼等ガ戰ヲ得ルデアラフ  
ナ彼等ニ保證シタリキ而シテ彼等ハ彼ヲ信ゼシ○然シナガラ豫言者ハ時トシテハ失錯ヲ爲  
ス而ノ左様ニ彼等ハ此場合ニ於テ見出セシ

(六)強キ攻撃ガ彼等ノ隱處カラ印度人ヲ逐ヒシ○彼等ハ總テノ方向ニ於テ逃レシ○預言者  
ノ都邑ガ破壊サレシ而シテ軍勢ガ凱陣ニ於テ歸リシ○大將「ハルリソ」ハ彼ガ勇猛デアリ  
シ通り其レ丈ケ慈悲深クアリシ○戰爭ノ暫時前ニ大將ヲ殺害スベク印度人ニ由テ雇ハレタ  
リキ所ノ黑人ノ脱走人ガ彼ノ天幕ニ近ク隠レテ仕ルコトノ間ニ捕ヘラレシ○彼ハ死ニ罪セラ  
レシ而ノ宣告ガ行ハレ能ヒシ迄一部分裂カレタリシ所ノ木頭ノ兩邊ノ間ニ椽ノ如クニ彼ノ  
足ヲ鎗スコトニ由テ保護サレシ

(七)彼ガ箇様ニシテ在リシ時ニ彼ハ大將ニ於テ隣レニ定メテ彼ノ目ヲ保チシ○「ハルリソ」  
ノ感情ガ動かサレシ○彼ハ刑シテ黑人ヲ持ツベク堪ヘ能ハザリシ而シテ彼ヲ赦スベク彼  
ノ役人ニ請ヒシ○彼等ハ左様ニ爲スベク好マズニアリシ○彼等ハ愚キ人が死スベク相當ヒ  
シコト感ゼシ○然レモ彼ヲ罪スベキ最大ナル理由ヲ持チシ所ノ彼等ノ大將ガ彼ノ惠ニ於テ

懇求セシ時ニ彼等ハ拒ミ能ハザリシ而シテ卑賤ナル黑人ガ助ケラレシ  
(八)交戦ガ布告サルハ○是等ノ印度人ノ葛藤ガ辛クシテ終リテアリシ然ルモ大貌列頓トノ  
困難ガ曾テヨリハ尚ホ多ク重大コナリシ○彼女ハ彼女ノ要求ノ或ルモノヲ見捨ルコト嫌シ

困難ガ曾テヨリハ尚ホ多ク重大コナリシ○彼女ハ彼女ノ要求ノ或ルモノヲ見捨ルコト嫌シ

困難ガ曾テヨリハ尚ホ多ク重大コナリシ○彼女ハ彼女ノ要求ノ或ルモノヲ見捨ルコト嫌シ

困難ガ曾テヨリハ尚ホ多ク重大コナリシ○彼女ハ彼女ノ要求ノ或ルモノヲ見捨ルコト嫌シ

困難ガ曾テヨリハ尚ホ多ク重大コナリシ○彼女ハ彼女ノ要求ノ或ルモノヲ見捨ルコト嫌シ

困難ガ曾テヨリハ尚ホ多ク重大コナリシ○彼女ハ彼女ノ要求ノ或ルモノヲ見捨ルコト嫌シ

困難ガ曾テヨリハ尚ホ多ク重大コナリシ○彼女ハ彼女ノ要求ノ或ルモノヲ見捨ルコト嫌シ



デトロイト  
トニ於テ  
何ヤ起リ  
シヤ

軍勢一分  
隊ニ於テ  
如何ナル  
コガ起リ  
シヤ

リシ○貌列頓ノ軍勢ハ又彼等ニ對シテ進ミニ於テアリシ○夫故ニ砦ヲ攻撃スルヲノ代リニ

「ハル」ハ向キ周リシ而シテ彼等能クシタケ夫タケ造カニ退軍セシ○貌列頓ノ人ハ次ギシ河ヲ

渡リシ而シテ「デトロイト」ノ前ニ充分ナル勢力ニ於テ顯ハレシ(百五十四葉ノ地圖ヲ見ヨ)

(三)亞米利加人ハ能ク配置サレシ而シテ彼等ガ近寄りシ時ニ雷轟彈ヲ以テ貌列頓人ヲ受ク

ベク總テ用意シテアリシ○彼等ガ砦ノ上ニ顯ハサレタル白旗ヲ見シキニ彼等ノ憤怒ハ如何

ニアリシカヨ○「ハル」ハ恐レテ爲リタリキ而シテ降服ノ合圖トシテ旗ヲ上ゲシ○彼ノ人ハ

彼等ガ夫ヲ見シキニ泣キシ然シナガラ其處ニ一ノ救方ガアラザリシ○其レノ守兵ヲ以テノ

「デトロイト」ノミナラズ尙ホ又「ミチガン」ノ總全ガ敵ニマデ見捨ラレシ○「ハル」ハ其後吟味

サレシ○彼ハ怯心ニ就テ有罪ト見出サレレ而シテ銃殺サレベク宣告サレシ然シナガラ大統領

領ニ由テ赦免サレシ

(四)「ナイヤガラ」境界ニ於テ○此後暫時ニ民兵ノ隊ガ新約克ノ境界ニ於テ集リシ○彼等ノ

企ハ加奈陀カラ新約克ヲ分ツ所ノ「ナイアガラ」河ヲ渡リ而シテ「クウィンスタウン」ニ於ケル

貌列頓人ヲ襲フコトデアリシ○或ル端拵ガ得ラレタ所ア軍勢ノ第一分隊ガ渡リシ○彼等ハ勇

マシク彼等ノ砲臺カラ敵ヲ逐ヒシ而シテ高地ヲ取リシ○然シナガラ新テ貌列頓ノ軍勢ハ

近寄りテアリシ而シテ人ノ餘ノ者ヲ持チ越ヘルコト其ガ要用デアリシ○彼等ノ役人ノ驚キ

ト而シテ彼等自身ノ耻辱ニ迄彼等ハ動クコトヲ嫌ヒシ○携歸ラレタリキ所ノ彼等ノ疵付ラレタ

ルフニスド

ムイブ

ルフニスド

此戰爭ナ  
何ト名稱  
サルヤ  
且ツ何故  
ニ斯ク名  
ルヤ

最初事ニ  
付キ如何  
ナルヲ言  
チ吐露セ  
シヤ

ヒールガ  
運動ノ説  
話ヲ問フ

○彼女ハ彼女ガ其レヲ見シ何時テモ亞米利加ノ船舶ヲ吟味スルデアラフ○是ガ議論ヲ定メ  
シ○「ヘンリー、クワリー」ジヨン、シー、カロウン」及ヒ然ルル會議ニ於テノ他ノ大ナル政治家  
ハ幾少永ク服従スルコト其ハ亞米利加ニ向テ悪シアルデアラフコト云ヒシ○夫故ニ戰爭  
ガ大貌列顛ニ對シテ布告サレシ○是ガ一般ニ一千八百十二年ノ戰爭ト呼バル、如何トナレ  
バ其レガ其年ニ於テ始マリシ故ニ  
イット、ザット、イーア、コムメンスト  
エゲーンスト、ダクレアー、ド、  
ザス、シエツフルリー

### 第四十七章

#### 陸上ノ不幸 大洋上ノ凱陣

(一)「ハル」ノ遠征及ヒ降服○合衆國ハ歐羅巴ノ國ガ爲ス通リ總テノ時準備シテ大軍ヲ保チ  
爲サヌ○夫故ニ戰爭ガ布告サレシキニ其處ニ用意スベキ多クガアリシ○事務ノ委任ヲ持チ  
シ所ノ其レ等ハ軍ニ就テ唯僅カチ知リシ、而ノ其ヨリノ或ル誤リガ最初ニ爲サレシ而シテ  
或ル不幸ガ蒙ラレシ○言ヒ顯ハサレタル最初ノ事ハ加那太ノ攻撃デアリシ○是ヲ行フ爲メ  
ニ「オハトチ」カラ僅カノ常備兵及ヒ或ル義勇兵ガ「ミチガン」ノ奉行ナル大將「ハル」ノ指揮  
ノ下タニ置カレシ  
レギニライツルモヤト、  
ウエマランデアス、  
ゼチラル、  
コムマンド

(二)「ハル」ハ「デトロイト」カラ加那太マデ彼ノ人チ横切テ導キシ○然シナガラ彼ハ彼ガ第一  
ノ貌列顛ノ砦ニ達セシ前ニ加那太ノ農兵ハ武器ニ於テアリシコトホド左様ニ遅ク進ミシ○  
「テカムス」及ビ彼ノ勇士ハ敵ニ結ヒ付キ而シテ亞米利加人ノ供給ヲ絶ツコトニ於テ時ヲ失ハザ

アックロツズ、レッド、  
アツクエ、シヨ、  
インガエ、シヨ、  
ツーカーリー、アウ、  
スローリー、マーチ、  
スエー、  
タイムス、ロスト

シヤロチ  
以テ何チ  
ナセシカ

シヤロノ  
此ノ輪ニ  
付テ詳カ  
ニ與ヨ

乘込ムベク彼ノ人ニ命令セシ○彼等ハ殺伐ノ場所ト甲板上ヲ見出セシ○唯三人ノ役人ガ其  
ホールド  
カリーチ  
シーン  
オツク  
オフィサーズ

處ニ残りシ而シテ一人ノ老タル水夫ガ落付テ舵ニ於テ坐セシ○「ジョンズ」ガ彼ノ獲物ヲ擁  
レメーランド  
ホールド  
セーロル  
グールリー  
ヘルム  
シーアツド  
ブライズ  
セキ

護シ能ヒシ前ニ貌列顛ノ七十四ガ沿フテ來リシ而シテ兩方ノ船ヲ奪ヒシ  
ニーア  
オーム  
ボース  
アエツセル  
キアブテユアド  
ブレイガ

(八)「トリボリタン」ノ戦争ニ於テ彼自身ヲ抽ンデタリシ所ノ同シ勇猛ナル「デカダー」ハ今中  
軍艦「ユナイテッド、ステートス」ヲ指揮セシ○彼ハ貌列顛ノ船「マセドニア」ヲ奪取ルルコトニ  
ゲート  
コムメンアツト  
プレイガ

於テ成功セシ○年ニ於テ遅ク他ノ大ナル勝利ガ貌列顛ノ中軍艦「シヤヴァ」ヲ越ヘテ副水師  
サクシエアツド  
レイト  
ヴァイクトリー  
コムメンアツト  
コムメンアツト  
キヤンブコリンダ  
コムモドール

提督「ベインアリジ」ニ由テ今命令サレタル「コンステイテユシヨ」ニ由テ得ラレシ○「シヤ  
ヴァ」ハ爆發サレベク持チシ然シナカラ彼女ノ車ハ戦争ニ於テ損害サレシ所ノ「コンステイ  
ブローンアツブ  
ハツド  
ホワイロー  
アクシヨ  
ダメーシド  
ヤカン

テユシヨ」ノ其レヲ補フベク最初ニ取リハズサレシ  
ザツト  
ルイブレース  
アウト  
ダメーシド

九(一)戦争ノ後久シク貌列顛ノ役人ハ「コンステイテユシヨ」ヲ見舞ヒシ○彼女ニ付テ彼ノ  
ウオール  
ロンダ  
オフィサー  
ヴァイジブツド

考説ヲ問ヒシキニ彼女ハ彼女ノ車ガ拙作デアリシコト外ハ彼女ガ各ノ關係ニ於テ美キ船デア  
オヒニオン  
アスグド  
ホワイール  
グラムシー  
エクスセフト  
エウキリー  
レスベクト  
フアイン

リシコトヲ答ヘシ○然リ其レハ拙作デアアル其レハ我等ガ嵌メ込ミシ所ノ而シテ勝利ノ記號ト  
レプライド  
イエス  
グラムシー  
ホワイール  
グラムシー  
エクスセフト  
エウキリー  
レスベクト  
フアイン

シテ曾テ以來保チタ所ノ「シヤヴァ」ノ舊キ車輪デアアルト「甲比丹」ガ答ヘシ  
エウアー  
シンス  
ナフト  
ホワイール  
ホワイール  
キヤブツ  
レイアライド

### 第四十八章

(一)「ハーリソン」ノ出陣○西北ニ於テ亞米利加人ノ敗北ノ一ノ大ナル原因ハ適當ナル軍勢  
レツソフオチー  
エイトス  
デファイツ  
コース  
スウィガアル  
ブリーミー

ヲ備フベキ會議ノ不注意デアリタリキ○其レガ爾所置ニ於テ後レテアリシ○其處ニ顯然ト  
ブロヴァイド  
コンダレツス  
チゾレクト  
スチール  
アクアインダ  
バウクウアード  
オブンデー

此ノ不幸  
ノ爲メニ  
如何ナル  
事ガナサ  
レシヤ

米國ノ益  
最モ大ナ  
ル海軍ノ  
強クハ誰  
ニ依テ得  
ラレシカ

如何船  
ガ獲利即  
チ益アル  
カ

ル仲間ノ見エガ彼等ノ勇氣ヲ弱メタリキ

(五) 箇様ニ彼等ノ仲間ニ由テ見捨ラレテ渡リタリシ所ノ亞米利加人ハ彼等ガ能ヘシダケ夫

ダケ永ク堪ヘルコノ後ニ降服セシ○尙ホ多ク何モノモ其時ニ於テ境界ニ於テ企テラレザリ

シ○加那太ノ兩方ノ攻撃ガ衰ヘタリキ○然レモ大洋ニ於テ或ル名譽アル勝利ガ陸ニ於テノ

是等ノ不幸ヲ補ヒシ○海ノ勢力アル女主ナル大貌列頓ニ對シテ進ミシ時ニ我等ノ幼少ノ海

軍ニ就テ僅カク方マレシ○然シナガラ勇氣及ビ意思ガ屢バ強サノ欠乏ヲ補フ

(六) 海軍ノ動作○亞米利加人ノ最モ大ナル海軍ノ勝利ノ一ツハ中軍艦「コンステイテユシ

ヨン」ニ於テ甲比丹「アイサーク、ハル」ニ由テ得ラレシ○四日貌列頓ノ船隊ニ由テ追ハレ而

シ彼ノ好キ取計ヒニ由テ遁ル、コノ後「ハル」ガ「リアー」ヲ襲ヒシ○此船ハ貌列頓ノ海軍

ニ於テ最モ好キモノ、一ツデアリシ○彼女ハ「ヤンキー、クラフト」ニ向テ永ク見張リニ於テ

アリタリシ而シ「コンステイテユシヨン」ノ短キ働キヲ爲スベク待テ望ミタリキ○然ナガラ

「ハル」ノ齊發ガ彼女ヲシテ彼女ノ旗ヲ下ゲシメシ○彼女ハ彼ガ港ニ彼女ヲ取り能ハザリシ

コホド左様ニ多ク損害サレシ而シテ翌日彼ハ彼女ヲ爆發セシ

(七) 勝利ガ又「エスセクス」「アレシデント及ビ「アルガス」ニ由テ得ラレシ○甲比丹「シヨンス」ノ「ワस्प」ハ貌列頓ノ二檣船フロリツク「ト銳キ争闘ヲ持チシ○彼ノ槳杖ヲ込ルコニ於テ彼女ノ側ニ觸レシコボド左様ニ密ニ「フロリツク」ニ彼ノ船ヲ持チ來シタ所デ「シヨンス」ハ

コムレーアス サイト

カレーシ ダムバンド

アンソンド

モリア

グイド

ベルムシクアウト アフター

モリア

ナツシシグ

ザット

グイド

ボース

ハビエウアー

グランド

マリーナ

グランド

リヴァー

ペリアール

グランド

マリーナ

グランド

リットル

エクスベクテツド

カレンシ

グランド

ストレングス

グランド

キャプテン

グランド

フリゲート

スウェーデン

オースト

グレート

マヂメント

グランド

スウェーデン

スウェーデン

オースト

フアイチスト

ユンゲル

グランド

スウェーデン

スウェーデン

オースト

ブロード

インジニア

グランド

スウェーデン

スウェーデン

オースト

インジニア

グランド

スウェーデン

スウェーデン

スウェーデン

オースト

チツキスト

フレイア

グランド

スウェーデン

スウェーデン

オースト

フレイア

グランド

スウェーデン

スウェーデン

スウェーデン

オースト

サイド

グランド

スウェーデン

スウェーデン

スウェーデン

オースト

此ノ吟味  
ニ付テ結  
果ヲ示  
セヨ

大將ヒイ  
ク身ナリ  
如何ナル  
事カ起リ  
シヤ

サケトノ  
港ヨリ英  
人ノ上陸  
ヲ見計  
セシ間フ

ト變化サレタリキ○烈シキ發火ノ表面ニ於テ上陸シツ、○米人ハ敵ノ城壁ヲ取リシ○而シ  
テ散捨セラル可ク見ヘシ處ノ彼等ノ屯營ノ僅カノ距離ノ内ニ迄進ミシ  
ヘビ  
グロウニシク  
レカフト

(二) 彼等ハ彼等ガ爲セシ處ニ止マリシ夫レガ能クアリシ○如何トナレバ瞬間ニ於テ恐怖ス  
ベキ爆發ガ起リシ故ニ○木片及日岩石ハ高ク空中ニ投執ケラ、○英人ハ彼等ガ退軍スル  
エキスプロトヨシクブレリス ロクス ストンス ハイ エアー ナルレド グロレ  
スワー マツチ ラテツト コカスイン プロレ

前ニ緩慢ナル火繩ニ熱火シタリキ○而シテ此ノ如クシテ彼等自身ノ火藥庫ノ上ニ吹キシ○  
スワー マツチ ラテツト コカスイン プロレ

米人ノ數百ガ多ク或ハ少ナク傷害セラレシ○残りノ者ガ英兵ノ後ニ突入シ○而シテ彼等ノ  
セズラールハント インビエシド バレイド

數多ヲ生捕人ニ取リシ○「ヨーク」カ藏庫ノ大ナル高ク以テ彼等ノ當中ニ落チシ  
エナムバー ブラムフチ ストニス エアー フルイン ハント フルイン

(二) 大將「パイク」ハ爆發一ヨリテ撃チ仆サレシ、彼レガ戰場ニ於テ死シツ、横ハリシトニ  
キプロス ストルク オウソ フアイレド デイニング レ

彼レガ彼レノ人ノ勝利ノ喧聲ヲ聞キシ○彼レノ役人ナル一人ガ彼レガ彼レニ向テ或物ヲ爲  
ビクトリア スミット ヘリット フアイリス エニシシ

シ能ヒシカヲ問ヒシ○彼ガ敵ノ軍旗ヲ余ノ頭ノ下ニ置ケト言ヒシ○夫レガ爲サレシ件ニ○  
アスナド エニミ フル セド エニシシ

彼ノ目ガ飄陣ヲ以テ見出キシ○而シテ彼レハ嘆聲ナシニ死去セリ○此ノ後米兵ハ「ナイヤガ  
クソ アスナド エニミ フル セド エニシシ

ラ」河ニ於テノ英國ノ陣營ヲ掠取セシ○「オンタリオ」湖ノ西ノ高地ニ迄退軍セシ處ノ彼等ハ  
クソ アスナド エニミ フル セド エニシシ

敵ニヨリテ見捨ラレシ  
アバニ ホンド ウイグ ハイウ フルベク

(四) ニユーヨーク州ニ於テ「サケツト」港ハ「オニタリオ」湖ニ於テノ米人ノ重要ナル海軍停  
泊所ニテアリシ○常ニ防禦ナシニ見殘サレタル此ノ場所ハ湖水ヲ横斷シタル敵ノ一隊ノ爲  
メニ攻撃セラレシ○彼レ等ガ十將「アラオン」ノ麾下ノ國民軍ニヨリテ逐ヒ反サレシ○攻撃  
アバニ ホンド ウイグ ハイウ フルベク オニタリオ フルベク アラオン ミシシ タイ アツタツ



米國軍ノ  
一大敗北  
ハ何ニ原  
因スルヤ

ハリーソン  
ノ目的  
ハ何チナ  
サントス  
ルヤ  
冬期ニ至  
リ軍勢チ  
幾數ニ別  
チシヤ

一千八百  
十三年ニ  
於テニエ  
イヨーク  
境界カラ  
誰ガカナ  
ダチ攻畧  
セシカ

戰爭ニ反對シ而シテ大統領ガ其レニ於テ扶ケラレテハナラヌト云ヒシ所ノ或ル者ガアリシ  
リオール オツボースト プレンチント サムボースト セット サム

○然レ 厄境界ガ今貌列顛人ニ開テアリシ而シテ其レガ爲サルベキ或ルモノニ向テ要用デア  
ハヴェウアー フロンテアー オープン サムシング 子セツサラー

リシ○「ケンタキ」カラ義兵ノ隊ガ既ニ戰場チ取リタリキ而シテ「タイペカノ」ノ勇士ナル  
ワオランデアース フイールド

大將「ハリーソン」ガ彼等ノ指揮ニ命ゼラレシ  
ゴムマンド アツボインデアッド

(一)「ハリーソン」ノ目的ハ「デトロイト」ヲ回復スベクアリシ然シナガラ彼ノ進ミハ殆ンド限  
オーセクト リカヴァー マーチ オールモスト エンド

リナツ見ヘシ所ノ沼チ通シテアリシ而シテ冬ガ始マリシキニ彼ハ橋或ル距離隔リテアリシ  
レツス シムド スヴォムグス ウィンダーセット スマイル デイスタンスオー

○夫故ニ彼ハ春ニ向テ待ツベク持チシ○軍勢ガ一ハ「ハリーソン」彼自ラノ下ニ他ハ大將「ウ  
ゼアフォール スプリング ウエート アイミー

インチエスター」ノ下ニ二分隊ニ於テ冬陣ニ行キシ○冬ノ間「ウインチエスター」ハ北ニ迄ノ  
デイルイジョン ウィンタールターズ

陣營「フレンチタウン」ガ危難ニ於テアリシヲ聞テ其ノ援助ニ進ミシ而シテ敵ノ隊ヲ散セシ  
ボスト エド アドヴァンド 英アイチニスバースト

○然ナガラ甚タ速ニ「フロクター」ノ下タノ貌列顛人及ビ印度人ノ大軍ニ由テ攻撃サレシ  
ガエリーストーン ラーシフォールズ アタックド

### 第四十九章

「ピツク」ノ遠征「フォスルトステヘンツン」レーキイリー

(一)千八百十二年ニ於テ「ニューヨーク」ノ國境ヨリ「カナダ」ノ侵掠ハ誤マツタリキ○然レ  
フロンデアー インペーション

此レハ「パイク」將軍ガ次年ニ其レヲ企ツルヲヨリ妨害シ爲サバリシ○人ノ一隊チ以テ目  
フロムスチームブチンダ プレバント エイボデー

的ニ向ツテ蜂起セシ○彼レカ上部「カナダ」ノ首府ニ於テ上陸チ爲セシ○此レガ「オンタリオ」  
ボース リモート デセント

湖ノ濱ニ於テ横ハリシ○然ルキ其レガ「ローク」ト名稱サレシ○然レ 厄其務名稱ガ「トロント」  
ヒック ショアー

千八百十三年ノ后ニ於テ誰ガレックエリーニマテ派遣サレシカ

働ノ話ヲ與ヘヨ

如何ナル事ヲ英國指令官ハナセシカ

日ヨ圍ミガ散カレシ

キストデーシーズアツバング

(七)エーリー湖ノ戦争○千八百十三年ノ夏ニ於テ○大佐ノ「パーリー」ガ「エリー」湖ニ迄遣

送セラレシ

バットル

サムマー

ユンモドール

「パーリー」ガ彼等カラ夫レヲ取ルベク送

ラレシ○合衆國ガ其處ニ舟船ヲ持タザリシ○然レモ其處ニ海濱ニ於テ生長シタル樹林ノ澤

山ガアリシ○而シテ此レニ因リテ「パーリー」ガ彼自身ノ船船ヲ作りシ○彼レガ遠カニ小ナル

艦隊ヲ準備シタリキ

アットオフ

ガエツセルスピルト

モロウイング

スーン

見ルベク湖水ノ中ノ島ノ上ニ集合セラレシ

(八)英人ガ準備サレシヤ否ヤ○彼等ガ米人ニ出會スルベク港ノ外ニ帆走りシ○勞キガ烈シ

キ者デアリシ

「パーリー」ノ指令船ガ敵ノ二艘ノ最大ナル船船ト戦ヒシ

「パーリー」ガ彼レノ船ノ他ノ者ニ向テナセ

セラレシ

「パーリー」ガ彼レノ周圍ニ落ツル處

ヲ銃丸ヲ注意セザリシ○凡テノ人ノ驚愕ニ迄○彼レガ安全ニナイヤガラノ甲板ニ到着シ

○而シテ戦争ガ再ビ初メラレシ

(九)今ハ微風ガ疾クナリシ○「パーリー」ハ敵軍ノ列ヲ通シテ突入スルベク夫レノ便利ヲ取

リシ

而シテ右及ヒ左ニ集合シタル火ヲ與ヘシ

此レガ日ヲ終リシ

英ノ指令官ガ彼レノ

色ヲ失ヒ而シテ彼レノ艦隊ヲ降服セシ○囚俘ニ取ラレタル數ハ戦争ニ續命セシ「パーリー」

カラスホルドタリン

フリート

サイレンダード

プリンナース

ナニバー

サイガアイヴ

バットル

ロリニユースド

エチニヒセントルミヨソトヤイツシ

パツスド

ウメンダード



人ハ今ハ沼澤カラ驅ヒ出サル、ベクアリシ○再ヒ驚怖ナキ「ケンタツヤ」人ハ攻撃スルベク進ミシ○彼等ガ烈シク受取ラレシ○而シテ多クノ倉藏ガ空虛ニセラレシ○然シナガラ戦争ガ夫レノ極點ニ於テアリシトニ○「デカムセー」ガ彼ノ胸ニ於テ彈丸ヲ受取リシ

(三)酋長ハ夫レヲ希望シタリキ○勞キヲ初メシ前ニ彼レガ言ヒシ(私ノ身体ハ戰争ノ戰場ニ於テ堅ルデアラフ)ト○前方ニ進マツ、彼レガ彼レノ最後ノ命令ヲ與ヘシ○而シテ樹木ノ根ニ於テ死ニ落チシ○彼レノ人ガ恐縮ヲ以テ握マレシ○酋長其人ハ多ク非サリシ勝利ニ迄彼等ヲ左様ニ嬰々撃ヒタリキ○彼等ガ彼等ノ武器ヲ投捨テ而シテ遁走セシ○「デカムセー」ノ戰争ガ勝利デアリシ○「ミチガン」ガ還復セラレシ○西方ノ國境ガ安全デアリシ

(四)「クリーク」ノ戰争○「クリーク」人ハ「マカムズ」ノ能得ナリ演説ヲ忘レタリキ○千八百十三年ノ夏ニ蒙テ南ノ人種ノ數多ニ依テ合衆國ニ向テ同盟ガ形ヲ造ラレシ○今「アラバマ」デアル處ノモノニ於テノ殖民ガ驚愕サレシ而シテ最も近キ堡壘ニ於テ逃避所ヲ取リシ○狡猾ノ「ウエツスル」ガ「クリーク」人ノ願ニ於テアリシ○彼レハ白人ニ於テ猛惡ノ毆打ヲ以テ軍ヲ始メシ○彼レハ護ラレザル門ヲ見出セシ迄「フォルトミムス」ノ周圍ニ潜伏シテ彼及ヒ彼レノ從者ハ突入りシ建物ニ放火セシ而シテ慈悲ナシニ總テノ男女及ヒ子供ヲ虐殺ゲシ

(五)大軍ガ俄カニ此虐殺ヲ復仇スル爲メニ戰場ニ呼ハレシ「テン子ツシー」人ガ最初ニ戰地

ラシテ、  
クカムス  
減亡ノ  
談話ヲ聞  
フ  
人ハ今ハ沼澤カラ驅ヒ出サル、ベクアリシ○再ヒ驚怖ナキ「ケンタツヤ」人ハ攻撃スルベク進ミシ○彼等ガ烈シク受取ラレシ○而シテ多クノ倉藏ガ空虛ニセラレシ○然シナガラ戦争ガ夫レノ極點ニ於テアリシトニ○「デカムセー」ガ彼ノ胸ニ於テ彈丸ヲ受取リシ  
(三)酋長ハ夫レヲ希望シタリキ○勞キヲ初メシ前ニ彼レガ言ヒシ(私ノ身体ハ戰争ノ戰場ニ於テ堅ルデアラフ)ト○前方ニ進マツ、彼レガ彼レノ最後ノ命令ヲ與ヘシ○而シテ樹木ノ根ニ於テ死ニ落チシ○彼レノ人ガ恐縮ヲ以テ握マレシ○酋長其人ハ多ク非サリシ勝利ニ迄彼等ヲ左様ニ嬰々撃ヒタリキ○彼等ガ彼等ノ武器ヲ投捨テ而シテ遁走セシ○「デカムセー」ノ戰争ガ勝利デアリシ○「ミチガン」ガ還復セラレシ○西方ノ國境ガ安全デアリシ  
(四)「クリーク」ノ戰争○「クリーク」人ハ「マカムズ」ノ能得ナリ演説ヲ忘レタリキ○千八百十三年ノ夏ニ蒙テ南ノ人種ノ數多ニ依テ合衆國ニ向テ同盟ガ形ヲ造ラレシ○今「アラバマ」デアル處ノモノニ於テノ殖民ガ驚愕サレシ而シテ最も近キ堡壘ニ於テ逃避所ヲ取リシ○狡猾ノ「ウエツスル」ガ「クリーク」人ノ願ニ於テアリシ○彼レハ白人ニ於テ猛惡ノ毆打ヲ以テ軍ヲ始メシ○彼レハ護ラレザル門ヲ見出セシ迄「フォルトミムス」ノ周圍ニ潜伏シテ彼及ヒ彼レノ從者ハ突入りシ建物ニ放火セシ而シテ慈悲ナシニ總テノ男女及ヒ子供ヲ虐殺ゲシ  
(五)大軍ガ俄カニ此虐殺ヲ復仇スル爲メニ戰場ニ呼ハレシ「テン子ツシー」人ガ最初ニ戰地



此戰爭ノ  
后直ニ如  
何ナル事  
カ起リシ  
ヤ

印度人ノ  
小兒ニ係  
リテ出来  
事ノ珍説  
ヲ語レ

シキ損失ヲ以テ再び敗テシ○千八百十四年ノ春ニ於テ「ジャクソン」ハ決斷ノ勝チニヨリ  
テ軍ニ迄終ヲ置キシ○彼等ノ女及ヒ子供ヲ以テ「クリーク」人ノ大勢ガ河ノ曲リニ於テ集合  
シテアリシ而シテ境界ニ於テ彼等ノ防禦ニ向ヒテ木蘭ノ胸壁ヲ築キシ○彼等ハ茲ニ全ク敗  
ラレシ○彼等ノ前知者ガ殺サレシ而シテ彼等ノ國民ノ權力ガ滅却セズ

（八）此戰ノ後直ニ「ジャクソン」ガ日没時ニ於テ彼レノ天幕ノ内ニ孤坐シテアリシ然ルキニ  
貴ク見ユル所ノ印度人ガ入來シ○私ハ「ウエツスルフォールド」テアル私ノ人民ハ凡テ盡サル  
ル私ノ勇士ハ最早私ノ聲ヲ聞キ能ハス○私ハ私自身及ヒ殘ル所ノ僅少ノ爲メニ和平ヲ志願  
スル爲メニ來リタ○汝ハ勇猛ノ人テアル○私ハ汝ノ寛大ナルコトニ依頼スト○彼レガ云ヒシ

「ウエツスルフォールド」ノ志願ガ與ヘラレシ彼レハ彼レノ散居スル國民ヲ集ル爲メニ森林ニ  
歸ルベク許サレシ而シテ彼レノ勢力ヲ依テ生キ殘ル所ノ「クリーク」人ニ依テ合衆國ノ條約  
ガトサレシ

（九）「クリーク」人ト戰ヒノ一ニ於テ印度人ノ母ガ殺サレタル者ノ中ニアリシ○其兒ノ男子  
ガ彼女ノ胸上ニ見出サレシ○彼レハ陣營ニ携ヘラレシ而シテ「ジャクソン」ハ擒囚ニサレタリ  
シ所ノ印度人ノ婦人ノ中ニ彼ノ爲メニ乳母ヲ見出スベク試ミシ○然レモ彼レノ母ハ死去シ  
テアル子シテ又死セシメヨト云ヒツ、彼等ハ彼方ニ行キシ○慈悲心アル大將ハ左様ニ考ヘ

サリシ○陣營ノ總テノ勤勞ノ中テ彼レハ彼自身ノ手ヲ以テ彼ヲ養フベキ時ヲ見出セシ孤ハ  
レボリス エヨシツト

「ウエツスルフォールド」ノ志願ガ與ヘラレシ彼レハ彼レノ散居スル國民ヲ集ル爲メニ森林ニ  
歸ルベク許サレシ而シテ彼レノ勢力ヲ依テ生キ殘ル所ノ「クリーク」人ニ依テ合衆國ノ條約  
ガトサレシ

（九）「クリーク」人ト戰ヒノ一ニ於テ印度人ノ母ガ殺サレタル者ノ中ニアリシ○其兒ノ男子  
ガ彼女ノ胸上ニ見出サレシ○彼レハ陣營ニ携ヘラレシ而シテ「ジャクソン」ハ擒囚ニサレタリ  
シ所ノ印度人ノ婦人ノ中ニ彼ノ爲メニ乳母ヲ見出スベク試ミシ○然レモ彼レノ母ハ死去シ  
テアル子シテ又死セシメヨト云ヒツ、彼等ハ彼方ニ行キシ○慈悲心アル大將ハ左様ニ考ヘ

サリシ○陣營ノ總テノ勤勞ノ中テ彼レハ彼自身ノ手ヲ以テ彼ヲ養フベキ時ヲ見出セシ孤ハ  
レボリス エヨシツト

「ウエツスルフォールド」ノ志願ガ與ヘラレシ彼レハ彼レノ散居スル國民ヲ集ル爲メニ森林ニ  
歸ルベク許サレシ而シテ彼レノ勢力ヲ依テ生キ殘ル所ノ「クリーク」人ニ依テ合衆國ノ條約  
ガトサレシ

（九）「クリーク」人ト戰ヒノ一ニ於テ印度人ノ母ガ殺サレタル者ノ中ニアリシ○其兒ノ男子  
ガ彼女ノ胸上ニ見出サレシ○彼レハ陣營ニ携ヘラレシ而シテ「ジャクソン」ハ擒囚ニサレタリ  
シ所ノ印度人ノ婦人ノ中ニ彼ノ爲メニ乳母ヲ見出スベク試ミシ○然レモ彼レノ母ハ死去シ  
テアル子シテ又死セシメヨト云ヒツ、彼等ハ彼方ニ行キシ○慈悲心アル大將ハ左様ニ考ヘ

サリシ○陣營ノ總テノ勤勞ノ中テ彼レハ彼自身ノ手ヲ以テ彼ヲ養フベキ時ヲ見出セシ孤ハ  
レボリス エヨシツト

「ウエツスルフォールド」ノ志願ガ與ヘラレシ彼レハ彼レノ散居スル國民ヲ集ル爲メニ森林ニ  
歸ルベク許サレシ而シテ彼レノ勢力ヲ依テ生キ殘ル所ノ「クリーク」人ニ依テ合衆國ノ條約  
ガトサレシ

（九）「クリーク」人ト戰ヒノ一ニ於テ印度人ノ母ガ殺サレタル者ノ中ニアリシ○其兒ノ男子  
ガ彼女ノ胸上ニ見出サレシ○彼レハ陣營ニ携ヘラレシ而シテ「ジャクソン」ハ擒囚ニサレタリ  
シ所ノ印度人ノ婦人ノ中ニ彼ノ爲メニ乳母ヲ見出スベク試ミシ○然レモ彼レノ母ハ死去シ  
テアル子シテ又死セシメヨト云ヒツ、彼等ハ彼方ニ行キシ○慈悲心アル大將ハ左様ニ考ヘ

サリシ○陣營ノ總テノ勤勞ノ中テ彼レハ彼自身ノ手ヲ以テ彼ヲ養フベキ時ヲ見出セシ孤ハ  
レボリス エヨシツト

「ウエツスルフォールド」ノ志願ガ與ヘラレシ彼レハ彼レノ散居スル國民ヲ集ル爲メニ森林ニ  
歸ルベク許サレシ而シテ彼レノ勢力ヲ依テ生キ殘ル所ノ「クリーク」人ニ依テ合衆國ノ條約  
ガトサレシ

（九）「クリーク」人ト戰ヒノ一ニ於テ印度人ノ母ガ殺サレタル者ノ中ニアリシ○其兒ノ男子  
ガ彼女ノ胸上ニ見出サレシ○彼レハ陣營ニ携ヘラレシ而シテ「ジャクソン」ハ擒囚ニサレタリ  
シ所ノ印度人ノ婦人ノ中ニ彼ノ爲メニ乳母ヲ見出スベク試ミシ○然レモ彼レノ母ハ死去シ  
テアル子シテ又死セシメヨト云ヒツ、彼等ハ彼方ニ行キシ○慈悲心アル大將ハ左様ニ考ヘ

サリシ○陣營ノ總テノ勤勞ノ中テ彼レハ彼自身ノ手ヲ以テ彼ヲ養フベキ時ヲ見出セシ孤ハ  
レボリス エヨシツト

「ウエツスルフォールド」ノ志願ガ與ヘラレシ彼レハ彼レノ散居スル國民ヲ集ル爲メニ森林ニ  
歸ルベク許サレシ而シテ彼レノ勢力ヲ依テ生キ殘ル所ノ「クリーク」人ニ依テ合衆國ノ條約  
ガトサレシ

（九）「クリーク」人ト戰ヒノ一ニ於テ印度人ノ母ガ殺サレタル者ノ中ニアリシ○其兒ノ男子  
ガ彼女ノ胸上ニ見出サレシ○彼レハ陣營ニ携ヘラレシ而シテ「ジャクソン」ハ擒囚ニサレタリ  
シ所ノ印度人ノ婦人ノ中ニ彼ノ爲メニ乳母ヲ見出スベク試ミシ○然レモ彼レノ母ハ死去シ  
テアル子シテ又死セシメヨト云ヒツ、彼等ハ彼方ニ行キシ○慈悲心アル大將ハ左様ニ考ヘ

サリシ○陣營ノ總テノ勤勞ノ中テ彼レハ彼自身ノ手ヲ以テ彼ヲ養フベキ時ヲ見出セシ孤ハ  
レボリス エヨシツト

「ウエツスルフォールド」ノ志願ガ與ヘラレシ彼レハ彼レノ散居スル國民ヲ集ル爲メニ森林ニ  
歸ルベク許サレシ而シテ彼レノ勢力ヲ依テ生キ殘ル所ノ「クリーク」人ニ依テ合衆國ノ條約  
ガトサレシ

（九）「クリーク」人ト戰ヒノ一ニ於テ印度人ノ母ガ殺サレタル者ノ中ニアリシ○其兒ノ男子  
ガ彼女ノ胸上ニ見出サレシ○彼レハ陣營ニ携ヘラレシ而シテ「ジャクソン」ハ擒囚ニサレタリ  
シ所ノ印度人ノ婦人ノ中ニ彼ノ爲メニ乳母ヲ見出スベク試ミシ○然レモ彼レノ母ハ死去シ  
テアル子シテ又死セシメヨト云ヒツ、彼等ハ彼方ニ行キシ○慈悲心アル大將ハ左様ニ考ヘ

サリシ○陣營ノ總テノ勤勞ノ中テ彼レハ彼自身ノ手ヲ以テ彼ヲ養フベキ時ヲ見出セシ孤ハ  
レボリス エヨシツト

如何ナル  
策謀ガ此  
暗殺ヲ得  
翻セシヤ

如何ナル  
事情ヨリ  
事テシム  
クソシム  
ガ苦痛ヲ  
受ケシヤ

イツ而シ  
テ如何シ  
テツヤク  
ソノハ  
争ノ終結  
ヲナセシ

ニ達セシ○彼等ハ印度人が利刀ト呼ヒシ處ノ剛勇ナル人タリキ「アンドリユージャクソン」

ニ依テ命令サレシ「ジャクソン」及ヒ彼ノ人ハ「クリーク」人ノ村里ヲ攻撃スルヲニ於テ一ノ

時ヲ失ハス○印度人ハ彼等ノ醫者ノ妖術ノ談話ヲ信シテ必死ニ戰ヒシ○然レモ彼等ハ妖術

カ鉛及ヒ鋼鐵ニ向テ僅少カニ利益セシヲ見出セシ○彼等ハ大ナル損失ヲ以テ各々ノ戰ニ

於テ破ラレシ

(五六)久シキ前「ジャクソン」ノ人が食物ノ欠乏ヨリ困難スルベク始メシ○彼等ノ兵糧カ到着

スルベク衰ヘシ○彼等ハ橡栗ノ外ニ荒野ニ於テ食フベキ何モヲ見出シ能ハヌ○少時彼等ハ

忍耐シテ彼等ノ困難ヲ堪ヘシ○然レモ遂ニ彼等ハ彼等ガ最早止マラヌデアラフト告知シ彼

等ハ既ニ家ニ向ヒテ彼等ノ進ミヲ始メシ○然ルモ「ジャクソン」ハ馬上ニ於テ彼等ノ前ニ

現出シ彈丸ニ依テ破ラレタ所ノ彼ノ左ノ腕ハ釣索ノ中ニ在リシ○彼レノ右ノ手が小銃ヲ握

掌シ而シテ彼レハ他ノ歩行ヲ進メシ所ノ最初ノ人ヲ彼レガ射倒スデアラフトチ彼等ニ告知

シ○人ハ彼ガ彼ノ語ヲ保ツテアラフヲ知リシ面シテ彼等ノ反ニ付テ慙愧セシ逐一ニ彼等ハ

軍役ニ歸セシ

(七)此時他ノ侵入スル處ノ軍勢ガ「クリーク」人が彼等ノ愛シタル土地ト呼ヒシ所ノモノニ

達セシ○是レチ彼等ハ神聖ノ土地ト尊敬セシ○而シテ彼等ノ前知者ハ茲ニ一ツノ敵カ彼等チ

害シ能ハサリシヲチ彼等チシテ信セシメタリキ○彼等ハ久シク而シテ能ク戰ヒシ然レモ烈

ブリッジ  
ウラタ  
ノ戦ニ付  
テ如何ナ  
ル事ヲ  
語リ得ル  
カ

如何ナル  
場所ガ一  
千八百十  
四年九月  
ニ於テ英  
國人ニ依  
テ攻取サ  
レシヤ

ル突出チ以テ彼等ヲ驚愕セシ○大ヒナル損亡ヲ以テ彼等ノ城搦ヨリ彼等ヲ逐ヒ出セシ而シ  
セルリ  
テ圍ミテアゲルベク彼等ニ脅迫ス○海ハ地圖ニ於テ彼等ノ場所ヲ見出シ能フ○  
サイ  
レ  
ス

(二)「ブリッヂウオター」ノ戦ハ軍ニ於テ最モ烈シキ戦ノ一個デアリシ水ク彼等ノ軍勢ノ圍  
ニ於テ在リシ所ノ大將「スコット」ハ此戦守ニ於テ大ナル名譽ヲ得シ○參將「ミルラー」ガ又  
自ラヲ損ジテシ○戰場ヲ打掃ヒシ而シテ滅亡チ以テ米兵ヲ脅迫セシ所ノ英ノ砲臺ヲ彼レガ  
取り得ベキカナ彼レガ問ヒシ○私ガ試ミルデアラフ君ヨ彼ノ反答デアリシ○彼レハ彼レノ  
人ガ速クニ彼等自身ノ砲ヲ以テ英兵一於テ放發シテアリシ程ケ様ナルヨキ此果チ以テド  
ミシ○三回英兵ガ此砲臺ヲ取り返スベク盡力セシ而シテ三度彼等ハ逐ヒ反サレシ○夜半試  
彼等ハ夫レチ見捨ザリレ而シテ戰場ノ所有ニ於テ米兵ブ殘シ爲サヌ

(二)「カンブレイン」湖ノ戦ヒ○九月ニ於テ最モ威力アル英ノ陸軍及ヒ艦隊ガ「ハデソン」河迄  
新約克ノ通行シテ入り込ムコノ見込チ以テ「チャンブレイン」湖ニ於テ彼等ノ現ハレヲ爲セ  
シ「アラットスバルグ」ガ脅迫サレタル最初ノ所デアリシ○大將「マコーム」ハ小銃ヲ取扱フベ  
ク充分年老テアリシ所ノ男子デサヘモ募リテ速カニ國民兵ヲ呼ビ出セシ大佐「マコドノー」  
ハ大ナル尽力ニヨリテ僅少ノ船ヲ集メ得シ而シテ彼ノ指令艦ノミヲ以テ彼レハ全キ米ノ艦  
隊ヲ打チ能ヘシコチ傲リタリシ所ノ英ノ大佐「ドゥイン」ニ會ヒシ○然シナガテ最モ多クノ  
自衛人ノ如クニ「ドゥイン」ガ失望サセテレシ○「マコドノー」ハ「アラットスバルグ」ニ於テ

自ラヲ損ジテシ○戰場ヲ打掃ヒシ而シテ滅亡チ以テ米兵ヲ脅迫セシ所ノ英ノ砲臺ヲ彼レガ  
取り得ベキカナ彼レガ問ヒシ○私ガ試ミルデアラフ君ヨ彼ノ反答デアリシ○彼レハ彼レノ  
人ガ速クニ彼等自身ノ砲ヲ以テ英兵一於テ放發シテアリシ程ケ様ナルヨキ此果チ以テド  
ミシ○三回英兵ガ此砲臺ヲ取り返スベク盡力セシ而シテ三度彼等ハ逐ヒ反サレシ○夜半試  
彼等ハ夫レチ見捨ザリレ而シテ戰場ノ所有ニ於テ米兵ブ殘シ爲サヌ

(二)「カンブレイン」湖ノ戦ヒ○九月ニ於テ最モ威力アル英ノ陸軍及ヒ艦隊ガ「ハデソン」河迄  
新約克ノ通行シテ入り込ムコノ見込チ以テ「チャンブレイン」湖ニ於テ彼等ノ現ハレヲ爲セ  
シ「アラットスバルグ」ガ脅迫サレタル最初ノ所デアリシ○大將「マコーム」ハ小銃ヲ取扱フベ  
ク充分年老テアリシ所ノ男子デサヘモ募リテ速カニ國民兵ヲ呼ビ出セシ大佐「マコドノー」  
ハ大ナル尽力ニヨリテ僅少ノ船ヲ集メ得シ而シテ彼ノ指令艦ノミヲ以テ彼レハ全キ米ノ艦  
隊ヲ打チ能ヘシコチ傲リタリシ所ノ英ノ大佐「ドゥイン」ニ會ヒシ○然シナガテ最モ多クノ  
自衛人ノ如クニ「ドゥイン」ガ失望サセテレシ○「マコドノー」ハ「アラットスバルグ」ニ於テ

自衛人ノ如クニ「ドゥイン」ガ失望サセテレシ○「マコドノー」ハ「アラットスバルグ」ニ於テ  
自衛人ノ如クニ「ドゥイン」ガ失望サセテレシ○「マコドノー」ハ「アラットスバルグ」ニ於テ

自衛人ノ如クニ「ドゥイン」ガ失望サセテレシ○「マコドノー」ハ「アラットスバルグ」ニ於テ

自衛人ノ如クニ「ドゥイン」ガ失望サセテレシ○「マコドノー」ハ「アラットスバルグ」ニ於テ

自衛人ノ如クニ「ドゥイン」ガ失望サセテレシ○「マコドノー」ハ「アラットスバルグ」ニ於テ

自衛人ノ如クニ「ドゥイン」ガ失望サセテレシ○「マコドノー」ハ「アラットスバルグ」ニ於テ

自衛人ノ如クニ「ドゥイン」ガ失望サセテレシ○「マコドノー」ハ「アラットスバルグ」ニ於テ

自衛人ノ如クニ「ドゥイン」ガ失望サセテレシ○「マコドノー」ハ「アラットスバルグ」ニ於テ

自衛人ノ如クニ「ドゥイン」ガ失望サセテレシ○「マコドノー」ハ「アラットスバルグ」ニ於テ

自衛人ノ如クニ「ドゥイン」ガ失望サセテレシ○「マコドノー」ハ「アラットスバルグ」ニ於テ

自衛人ノ如クニ「ドゥイン」ガ失望サセテレシ○「マコドノー」ハ「アラットスバルグ」ニ於テ





如何ナル  
不愉快ノ  
新聞ヲニ  
ユ一チリ  
レンス人  
ハ愛取ナ  
セシヤ

一千八百  
十五年正  
月八日ニ  
於テ英國  
人ハ如何  
ナル事ヲ  
ナセシヤ

シヤクソ  
ンノ城ヲ  
荒スベク  
英國人ノ  
企計ヲ記  
録セヨ

兵ガ彼等ノ府ニ於テ上陸ヲ爲サントシテアリシコトノ新聞ニ依テ驚愕サレシ○或ル者ハ抗ス  
ルコト夫レハ無益デアリレト考ヘシ而シテ争ヒナシニ降参スルコトニ向ヒテアリシ○幸ニ此  
時ニ於テ大將「シヤクソン」ガ彼等ノ中ニ顯ハレシ○彼ハ俄ニ命令ヲ取りシ域砦ヲ建テシ而  
シテ國民兵ヲ練リシ○彼レハ彼レノ呼ニ於テ戰場ヲ取ルベク常ニ要意シテアリシ體ナル善  
ク射中テル人ノ猛勇ナル「テンチツシー」人ノ數多ニ依リテ扶助サレシ○英兵ハ十二月半頃  
ニ上陸セシ而シテ「ニーオルランズ」ノ九里以内ニ進ミシ  
「大膽ナル夜襲」○夫レニ於テ人が善ク行ヒシ處ノ大膽ナル夜襲ノ以後「シヤクソン」ハ「ミ  
スシビー」河ヨリ香柏ノ沼を廣リシ所ノ堀ニ於テ府ノ下ニ彼自身ニ築城セシ○敵ガ陣取タ  
リシ益近ク彼等ノ砲臺ヲ据ヘ付シ然シ乍カラ米兵ハ彼等ガ唯十門ノ大砲ヲ所持シタリト雖  
モ活潑ナルコトヲ以テ彼等ノ放發ヲ報知シ而シテ彼等ガ受ケシヨリハ遙カヨリ多クノ害ヲ被  
ラセシ千八百十五年ノ一月八日ニ於テ大將「バキンナム」ニ依テ教導サレタル英兵ハ「シヤク  
ソン」ノ城搦ヲ荒ス爲メニ進ミタ彼等ハ彼等ヲ受クルベク用心シタル勇士ヲ見出セシ  
（八）恐ロシキ放發ガ米兵大砲カラ並ニ彼等ノ狙ヲ稀レニ誤リタ所ノ彼ノ線條銃ヨリ英兵ノ  
進ム所ノ列ノ上ニ灑キ出サレシ敵ガ搖動セシ新手ノ兵隊ガ來リシ各ノ彈丸カ功ヲ呈スルコ  
ト見ヨト「シヤクソン」ガ叫ビシ再ビ敵ガ是等ノ不幸ノ放發ノ前ニ倒レシ而シテ彼等ハ不順  
序ニ於テ退シ僅少ガ堀ヲ渡リシ然シナガラ胸壁ノ上ニ射倒サレシ「バキンナム」ハ彼自カラニ

「シヤクソン」ガ叫ビシ再ビ敵ガ是等ノ不幸ノ放發ノ前ニ倒レシ而シテ彼等ハ不順  
序ニ於テ退シ僅少ガ堀ヲ渡リシ然シナガラ胸壁ノ上ニ射倒サレシ「バキンナム」ハ彼自カラニ  
「シヤクソン」ガ叫ビシ再ビ敵ガ是等ノ不幸ノ放發ノ前ニ倒レシ而シテ彼等ハ不順  
序ニ於テ退シ僅少ガ堀ヲ渡リシ然シナガラ胸壁ノ上ニ射倒サレシ「バキンナム」ハ彼自カラニ  
「シヤクソン」ガ叫ビシ再ビ敵ガ是等ノ不幸ノ放發ノ前ニ倒レシ而シテ彼等ハ不順  
序ニ於テ退シ僅少ガ堀ヲ渡リシ然シナガラ胸壁ノ上ニ射倒サレシ「バキンナム」ハ彼自カラニ



誰ガ一千八百十七年三月四日ニ於テ「ヴオルシニヤ」ノ「ゼームスモンルー」ガ大統領トナリシ

モントローガ大統領トナリシ  
后速ニ如  
何ナル戦  
争ガ起リ  
シヤ

當時合衆國ノ石橋  
レ如何

(一)千八百十七年三月四日ニ於テ「ヴオルシニヤ」ノ「ゼームスモンルー」ガ大統領トナリシ

○彼ノ二期限中ニ人民ガ街路及ビ掘割ノ大切ナルコトヲ見ルベク始メシ○多クノ内部ノ改良

ガ始メラレシ○是等ノ中ニ殆ノド四百里延長ノ新約克ノ洲ニ於テノ大ナル「イリー」掘割ガ

アリシ夫レハ「アルパニー」ニ於ケル「ハデリン」河ト「バツファロー」ニ於テ「イリー」湖ヲ接續

ス○此掘割ハ「モンルー」ノ二期限ノ期中ニ造ラレテアリシ○完全セル時ニ其善キ結果ガ北

西ヲ通シテ感セラレシ

(二)「モヅルー」ガ大統領トナリシ後速カニ「セミノリス」人ト軍ガ起リシ○「セミノリス」人ハ

猶西班牙ニ属セシ所ノ「フロリダ」ニ於テ住居セシ○西班牙人及ビ英人ノ兩人ニ依テ煽動サ

レテ彼等ハ「シオルジャ」及ビ「アラバマ」ノ境ニ於テ劫掠ナルコト面シテ兇殺スルコトヲ始メシ○

「テン子ツシ」人ノ隊ヲ以テ「ジャクソン」ガ彼等ニ向テ遣サレシ面シテ彼等ハ少時間共レハ

亞米利加ノ殖民ノミチ左様ニ粗骨ニ彼等ヲ取扱ヒシ

(三)此ノ後久シカラズシテ西班牙ガ合衆國ニ「フロリダ」ヲ賣リシ國ガ今榮昌ノ有様ニ於テ

アリシ多クノ移住民ガ歐羅巴ヨリ來リシ五ツノ新ラシキ洲カラ少ナカラズ「モンルー」ガ大

統領デアリシ間ニ合衆國ニ許サレタ○又亞米利加ノ貿易ガ速カニ増加シテアリシ○其レハ

「ニューバ」ノ海岸ヲ惱マセシ所ノ海賊カラ一時ノ困苦辛シ○然シナガラ是等ノ世暴人ガ逐

ヒ散ラサレシ面シテ彼等ノ巢窟ガ破ラレシハ彼等ニ向ヒテ遣ラレシ所ノ大佐「ボルター」ノ

バーベト

「ヤニューバ」ノ海岸ヲ惱マセシ所ノ海賊カラ一時ノ困苦辛シ○然シナガラ是等ノ世暴人ガ逐ヒ散ラサレシ面シテ彼等ノ巢窟ガ破ラレシハ彼等ニ向ヒテ遣ラレシ所ノ大佐「ボルター」ノバーベト

如何ニシ  
テシヤカ  
ソシハハ  
自身ニ係  
ラズ都テ  
ノ成ルカ  
トナセシ  
カ

如何シテ  
而シテ  
時大英  
ノ戦争  
終リシヤ

トシ企テ分君ニナシ面シテ命令ニ繼ギシ所ノ英ノ役人ハ戦争ニ於テ二千人ヲ殘シ  
テ彼レノ人ヲ引キ揚ゲシ攻撃ヲ見捨テ、英兵ハ成ルベク丈ケ夫レダケ連ニ彼等ノ船ニ向ヒ  
テ急ギシ米兵ノ全ク損失ハ唯二十七人デアリシ

九「戰ノ以前ニ「シヤクソン」ハ人民ヲ以テ甚ダ決斷ノ所置ヲ取リタリキ彼ハ彼等自身ニ拘

ハラズニ彼等ノ或ル者ヲ兵士ニ爲セシ都人ハ彼ノ有物ガ役人ニ向テ奪ハレタリテ哀訴スル

爲メニ彼ニ於テ稱セシ汝ハ小銃ヲ持ツカト「シヤクソン」ガ罰ヒシ香ト一人ガ密ヘシ番兵茲

ニ小銃ヲ此人ニ得サセヨ而シテ列ノ中ニ彼レヲ置ケヨト大將ガ叫ビシ彼レハ法廷ニ一ツノ

用意ヲ拂ハザリシ而シテ戰ノ後チ怠惰ニ向ヒテ彼等ノ一ツニ依テ千圓ヲ罰金ヒシモ寡ガ速

カニ人民ニ依テ祀サレシ然シナガラ「シヤクソン」ハ夫レヲ受クルイチ辭ヒシ而シテ彼レ自

ラニ罰金ヲ拂ヒシ其後數年ニ會議ガ金ヲ彼レニ返附セシ

(十)「ニーオルレンス」ノ戦争ガ軍ヲ請キシ平和ノ條約ガ千八百四年ノ十二月ノ二十四日ニ

於テ調印サレタリシ○新聞ガ僅少ヨリ速ニ受取ラレタリシナラバ英兵ノイ運ナル敗北ヲ免

レ得タ各々ハ平和カ布告サレシ作ニ喜悅トシテアリシ鐘ガ響カサレシ而シテ旗ガ引揚ケラ

レシ商法ガ殆ンド滅ビタレシ事業ノ凡テノ種類ハ戦争ノ間大ナル困難ヲ持シ

### 第五十二章

「セームスモル」 「ジョ子クインミリアダムス」

何が大統領  
スナ以テ  
長計ヲ思  
ヒシ

如何多ク  
ノ期限ナ  
ツヤクソ  
ンハ用立  
セシヤ

既ニ死去シテアリシ○私ハ私ノ神ニ私ノ精神ヲ委任ス而シテ私ノ國ニ私ノ娘ヲ任カスガ彼  
コレテ  
レノ終リノ言デアリシ  
ソール  
レシ

(七)大統領「アダムス」ハ道路ヲ開シト婦割ヲ興スト海岸ニ於テ港及ヒ他ノ公ケノ工事ヲ改  
良スルコトノ愛惠ニ於テアリシ○彼レハ又税法委シク旨ヘバ綿、絹、絹等ノ如キハ簡様ナ  
ル國ニ輸入サレタル貨物ニ税賦スルコトノ愛ニ於テアリシ○高キ税法ハ彼等ガ海外カラ携ヘ  
ラレクル等シキ物品ヨリ低價ニ彼等ヲ販賣スルベク適當デアラフ故ニ合衆國於テ是等ノ  
貨物ヲ生スベク人民ヲ獎勵スルデアラフコトヲ彼レガ思考セシ○然シ乍カラ多クハ夫レニ依  
テ彼等ノ貨物ニ由リ猶多ク拂ノベク持ツ故ニ税法ニ抵抗セシ  
「アンドロウシヤクソン」

### 第五十三章

「アンドロウシヤクソン」

(一)彼等ノ次ノ大統領ヲ撰ムコトニ於テ人民ハ「セシノリー」人ニ向テ「ニールレンス」ニ於  
テ「クリーシ」ノ軍ニ於テ慮々彼等ニ勸メクリシ所ノ人ヲ記憶セシ○汝ハ誰レガ指示サルハ  
カヲ知ル「アンドロウシヤクソン」ニ向ヒテ「ホラー」喜悅ガ今呼デアリシ○然シナカラ大ナ  
ル志ノ總テノ人ノ様ニ「ジャクソン」ガ或ル敵ヲ作リタリシ○夫故ニ黨派ノ精神ハ彼レガ大  
統領デアリシ間甚ダ激烈デアリシ○然レモ人民ノ團結ガ彼ノ愛セシ而シテ彼ハ千八百二十  
九年ヨリ千八百三十七年迄二期限役ニ於テ保持セラレシ

勢力ニ謝ス  
ムニルルニヤシクス

(四)千八百二十四年ノ夏ガ陸夫レノ爲メニ出血シタリキ所ノ陸ユマデ見舞ニ於テ「ラーフ

エット」ノ到着ニ依テ抽テラレシ○國チ通シテ旅行シテ「ラーフエット」ハ四十年ガ人民ノ心

外萬事ニ於テ大ナル變化ヲ爲シタリシヲ見出セシ○彼等ハ猶彼等ノ父ガ爲シタル如ク

彼レヲ愛セシ○彼レハ至ル所ニ人民ノ客トシテ尊敬ヲ以テ受ケラレシ○「パンカーヒル」ニ

於テ彼レハ大紀念標ノ角石ヲ建テシ而シテ「モントペルソン」ニ於テ彼ノ信愛ナル華盛頓ノ

墳墓ノ上ニ流涕セシ

五「モンルー」ノ第二期ハ千八百二十五年ノ三月ノ四日ニ於テ終ル 第二大統領ノ「ジョン

アダムス」ノ子息「ジョンシンシーアダムス」ガ彼レニ繼續スルベシ 擧サレシ「ミストル」

「アダムス」ハ種々ノ外國政府ニ公使テアリタ○彼レハ唯一擧限勤勞シ夫ノ間國ガ榮ヘルヲ

ニ續キシ  
ゴンナニド  
セズラール フォレンガバールメントミニスター

六千八百二十六年七月ノ四日ニ於テ亞米利加ノ豪傑ノ二人ガ死去セシ○大統領ノ父ノ

「ジョンアダムス」及ビ「トーマス」及ビ「シエフアーソン」汝ハ如何ニ彼等ガ彼等ノ國ニ勤務

シタリシカチ記憶ス今善キ老タル齡ニ於テ彼等ハ彼等ノ國ガ其自由ノ起因ヲ祭リテアリシ

其日ニ於テ死セシ○「アダムス」ノ終リノ思考ハ彼ノ朋友ニ付テアリシ○彼ガ呼氣スルヲチ

止メテ暫時以前ニ「シニアーン」ハ長命スト彼レガ云ヒシ○然シナカラ「シエフアーソン」ハ

シースト シニルマリーヒフオー

何ガ一千八百二十六年七月四日ニ起リシヤ

何時モンローノ第二期限ガ起リシヤ

一千八百二十四年ノ夏ガ陸夫レノ爲メニ出血シタリキ所ノ陸ユマデ見舞ニ於テ「ラーフエット」ノ到着ニ依テ抽テラレシ○國チ通シテ旅行シテ「ラーフエット」ハ四十年ガ人民ノ心外萬事ニ於テ大ナル變化ヲ爲シタリシヲ見出セシ○彼等ハ猶彼等ノ父ガ爲シタル如ク彼レヲ愛セシ○彼レハ至ル所ニ人民ノ客トシテ尊敬ヲ以テ受ケラレシ○「パンカーヒル」ニ於テ彼レハ大紀念標ノ角石ヲ建テシ而シテ「モントペルソン」ニ於テ彼ノ信愛ナル華盛頓ノ墳墓ノ上ニ流涕セシ

シヤクソ  
ンハ外國  
メニ如何  
政府ノ爲  
ナル事ヲ  
盡力セシ  
ヤ

ヒミラー  
ル人ニ就  
テ如何ナ  
ル困難ガ  
起リミヤ

テ左様ニ爲スコニ對シテ銳キ法方ヲ取りシ○「ヘンリークレイ」ニ依テ教導サレタル關稅ヲ

漸ク減少スルニ向ヒテ用意スル處ノ公儀書ヲ會議ガ議決セシ迄困難ガ沈メラレザリシ

(五)「シヤクソン」ハ合衆國銀行ニ抗シテアリシ○彼レハ夫レヲ再ビ許スベク會議ニ依テ議

定サレタル公議書ヲ否ミシ○彼レハ又夫レガ州ノ銀行ニ於テ安全デアロウト思考シ

テ此銀行カラ義捐金ヲ引出セシ○其處ニ彼レガ此レヲ爲セシ中ニ感動ノ大ナル騷動ガアリ

シ然シ乍ラ「シヤクソン」ハ彼レガ正アリシト考ヘシ所ノモノヨリ決シテ迷ヨハサリシ彼レ

ハ外國政府ヲ以テ一樣ニ決斷シテアリシ○佛蘭西、丁抹、西班牙而シテ葡萄牙ハ亞米利加ノ

商法ニ爲シタル害ニ向ヒテ速カニ拂フベク追マラレシ○此後歐羅巴ノ強國ハ彼等ガ嘗テ前

ニ爲シタリシヨリハ多クヨリ多クノ尊敬ヲ以テ合衆國ヲ見シ

(六)「セミノール」戰爭○「セミノール」人ハ千八百十七年ニ於テ敗北シタリシ然シナカラ從

ヘラレザリシ○ソコニ彼等ガ行クベク一致シタリシ所ノ「ミシ、ヒー」ノ西ノ地方ニ彼等ヲ

移住スベキ企テカ爲サレシキニ彼等ハ再ビ苦シメル處ノ戰ヒヲ始メシ○合衆國ノ軍勢ガ彼

等ニ向テ遣ラレシ然シナカラ狡猾ノ野蠻人ハ彼等ニ向ヒテ伏兵ヲ置シ而シテ屢ニ遊歴スル

處ノ組合ヲ防害スルコニ於テ成功セシ○然ルキニ彼等ハ寄り付キ難キ沼夫カラ彼等ガ再ビ

進ミ出ルデアロウ而シテ彼等ノ暴行ヲ行クデアロウ所ノ寄付キ難キ沼地ニ遁ルデアラウ

(七)常ニ肝用ノキニ於テ呼ハレタル大將「スコット」ガ遂ニ「セミノール」ノ國ニ遣ラレシ

タリ

デフカルト

レチャター

シンキング

エキサイトメント

ソルバット

マアツイス

ユアーピフター

ルキッド

デアエーテド

カエストランド

トロップス

チフンストラングリン

フラムプス

エケン

カチンスト



印度人ナ  
以テ如何  
ナル困難  
ガ起リシ  
ヤ

アラクフ  
ナクニ  
如何ナル  
事ガアリ  
シヤ

一千八百  
三十二年  
ニ起リタ  
ル非常ナ  
ル困難ノ  
語ヲ問フ

(一) 印度人ナ以テノ困難○西北今ハ速ニ勳勵ナル殖民ヲ以テ充滿シテアリシ○益多ク毎年  
 彼等ハ印度人ノ獵地ヲ蠶食セシ荷車ノ長キ行列ガ強キ開路者彼ノ妻彼ノ子供及ビ彼ノ貨物  
 ナ保持シテ平原ヲ通シテ旋轉シテ見ラル、デアラフ○時ニシテハ長キ平原ノ草ガ火燒ニ於  
 テ見ラル、デアラフ○而シテ然ル片ニ隣ムベキ移住民ガ遁レシナレバ夫レハ幸デアリシ他  
 ノ時分ニ於テ彼等ハ徘徊スル所ノ野蠻人ニ於テ少ナカラザル烈シキ敵ヲ見出セシ○印度人  
 ハ政府ニ彼等ノ所領地ヲ賣リ而シテ彼等ヲ退キ去ルベク一致スルデアラフ然シ乍カラ其ガ  
 期限ニマデ來リシキニ彼等ニ屢左様ニ爲スヨリ寧ロ戰フデアラフ

(二) 是レハ西北「イルリノイス」ニ於テ「サシクス」人及ビ「フォオクス」人ヲ以テ場合デアリシ  
 彼等ノ酋長「フラツク」オーク」ノ下ニ彼等ハ少時大ナル困難ヲ與ヘシ而シテ續タル驚ニ於  
 テ境ヲ隔チシ○千八百三十二年ノ八月ニ於テ「アラツク」ホーク」ガ捕獲セラレシ而シテ印度  
 人ガ遙カ西ニ移ルベク一致シテ軍ガ止ミシ○此軍ニ於テ部分ヲ取ルベク大將「スコツト」ノ  
 下ニ派遣シレタル軍勢ノ一隊ハ然ル片合衆國ニ於テ流行シテアリシ處ノ虎列刺ヨリ多ク困  
 アンター、セントアウツト、トビウス、エホア、シクインジ、コレラ、アフア、

(四) 關稅ノ反對○千八百三十二年ニ於テノ會議ハ輸入サレタル貨物ノ上ニ稅ヲ増加セシ○  
 是レハ關稅ニ抵抗セシ處ノ夫等ノ中ニ大ナル感動ヲ起シシ南「アロ」府ハ稅ガ彼女ノ境内  
 ニ集メラレテナラヌヲ云ヒシ○「ジャクソン」ハ彼ガ法ヲ強メ子バナラスト云ヒシ而シ

コレラ、コルク、ゲツト、

誰ガ次ニ  
大統領ニ  
ナリシヤ

如何ナル  
困難ナル  
議論ガタ  
イテ  
期取中ニ  
決定サレ  
ルヤ

磁石カノ

(三)大將「ハーリーソン」○「チペカノ」及ヒ「テームス」ノ勇者タリシ大將「ハーリーソン」ガ

次キニ千八百四十一年三月四日ニ大統領ノ職ニ上ゲラレシ國ノ大ナル憂ニ大將「ハーリーソン」ハ「ゾオルヂニヤ」ノ「シヨンテイロル」ト云ヘル副統領ニ依テ行ハルベク彼ノ職ノ勤務

ヲ殘シテ彼レノ任官ノ後丁度一箇月ニ死セシ「ジャクソン」ノ如クニ「テイロル」ハ合衆國

銀行ニ抗シテアリシ○會議ガ箇様ナル制度ニ向ヒテ用心スル所ノ公議書ヲ議定セシ時ニ彼

レハ夫レヲ否ミシ而シテ是レガ彼レニ多クノ敵ヲ作りシ

(四)「テイロル」ノ期限内ニ困難ノ疑問ガ定メラレシ○是レハ「メイソ」及ビ「ニウブロン

スウツク」ノ英領間ニ境界線ヲ極ムルヲテアリシ○彼等ノ最モ大ナル政學者ノ一人タ

リシ「タニールウエブストル」ガ合衆國ノ爲メニ手ニ於テ事ヲ取りシ而シテ彼レノ國ノ満足

ニ迄夫レヲ取り極メシ

(五)千八百四十三年ニ於テ四年間遠カリテアリタリシ所ノ大ナル吟味スル所ノ遠征ガ歸リ

シ○夫ハ前ニ唯僅少ヲ知ラレタル太平洋ノ色々ノ部分ヲ見舞フタリシ而シテ遙カ南ニ於テ

或ル大切ノ發明ヲ爲シタリ○是等ノ中ニ千七百里ノ距離ノ間廣ル所ノ南洋ニ於テ陸地ノ大

ナル體ノ夫レガアリシ○是レハ今南極大地トシテ知ラル、

(六)人間ノ心ノ其大ナル勝利ノ磁石カノ傳信機ガ千八百四十四年ノ春ニ於テ始メテ實地ノ

働キニ持テ來タサレシ其發明人ハ「マサツユセツツ」ノ土人タル「サミユルエフビーモール

千八百三十八年三月十八日ニ於テ必要ト認メラレシモノハ何ゾヤ

誰ガジヤクソシラカ  
誰ガジヤクソシラカ  
誰ガジヤクソシラカ

バンバー  
限中重ナ  
ル出來事  
ハ如何ナ  
ルモノゾ

屢々敗ラレシト雖ノ印度人ハ軍ヲ接續シ○千八百三十八年ニ於テ沼池及ビ森林ニ於テ彼等  
ノ巢窟ニ入込ムコノ夫レガ軍勢ニ向ヒテ肝要ニ見出サレシ○是レハ然シナガラ人ニ迄大ナ  
ル困難ヲ以テ爲サレシ○決斷ノ戰ヒカ戰ハレシ夫レニ於テ「セミノール」人が嚴シク苦ンデ  
○是レニ於テ彼等ハ合衆國ト條約ニ調印セシ○然ルモ以テ來モ假令以前ヨリハ僅少ノ困難ト  
雖モ彼等ハ彼等ノ近隣ニ於テ常ニ寂寞ノ殖民地ニ暴行ヲ續々持チシ

### 第五十四章

「マルチンバンヒウールン」ハルリシ及ヒ「ダイレル」

(一)千八百三十七年三月ノ四日ニ於テ大將「ジャクソン」ハ人民ガ彼レニ繼續スルベク撰ミ  
タリシ所ノ「コルチンバンビウールン」ノ手ニ於テ國ヲ委任セシ

(二)「バンビウールン」ノ期限ノ重モナル出來コハ千八百三十七年ニ於テ職業世界ニ於テ困苦

スル所ノ驚及ヒ改革ト而シテ大英國ト困難ヲ生スベク脇迫セシ所ノ「カナダ」ノ境ニ於テノ

搖動テアリシ○「カナダ」人ノ一部分ガ英ノ政府ニ向ヒテ起リシ○合衆國ノ人民ハ彼等ヲ補

助スルベク要セシ而シテ人ノ大隊ガ大英國ニ屬セシ所ノ「ナイヤガラ」河ニ於テ「子ペイア

イランド」ヲ所領セシ○王權黨ノ組ガ「カナダ」カラ渡ルコニ依テ而シテ「子ペイアイランド」

ニ供給ヲ携ヘルコニ向テ用イラレシ所ノ汽船ニ放火スルコニ依テ報ヒシ○大統領ガ「カナ

ダ」ノコニ關係ニ於テ中裁カラ人民ニ止ムベク助言ナサザリシナレハ軍ガ次少テアロウ

「カナダ」ノコニ關係ニ於テ中裁カラ人民ニ止ムベク助言ナサザリシナレハ軍ガ次少テアロウ

タル領地ヲ占ムル爲メニ「セミノール」ノ軍ニ於テ善キ勤務ヲ爲シタリシ所ノ大將「シヤチ  
ヤリーテロール」ニ命令セシ「テロール」ハ堡砦ヲ建テ而シテ兵糧ノ貯藏所ヲ夫カラ凡ソ  
二十里ニ建テ、舊發シテ從ヒシ  
ツエンチーマイルスエスタープリシング、フロンブトリー、チペード  
「(一)「メキシコ」ヲ以テノ戰ヒ○「メキシコ」人ハ速カニ兵器ニ於テアリシ「テロール」ノ兵ハ  
僅少デアリシ而シテ彼レノ兵糧貯藏所ガ取ラレ得シヲ恐レテ彼ハ防禦ノ策ヲ以テ夫ニ  
具備スル爲メニ彼レノ兵ノ中軍ヲ以テ進軍セシ砦石ニ迄彼レノ歸路ニ於テ彼ノ路ニ爭フ爲  
メニ引レタル彼自身ノ如キ夫タケノ大サノ二倍ノ「メキシコ」ノ兵ヲ見出セシ軍ニ於テ第一  
ノ戰爭カ俄カニ起リシ千八百四十六年五月八日はレハ「バローアルト」ノ戰爭トシテ知ラル  
、夫レハ翌日猶嚴シキ戰ヒニ依テ次ガレシ○是等ノ兩方ニ於テ米兵ガ十分ニ勝利テ在リシ  
○彼等ハ誰レモ甚タ速ニ堡砦ニ達セザリシ夫レハ敵カラノ恐ロシキ砲撃ヲ受ケタリシ然シ  
ナカラ守兵ハ剛毅ニ堪ヘタリシ

「(二)「テイロル」ハ速カニ敵國ヲ攻撃スルヲ始メシ○彼レハ此時ニ依テ新精ノ兵ヲ受ケタ  
リシ如何トナレバ彼ノ最初ノ二ツノ戰ノ新聞カ受ケラレシ件ニ要セラレシヨリハ猶多クノ  
義勇兵ガ軍ニ向ヒテ彼等自身ヲ申立シ故ニ「メキシコ」人ハ「モントレー」ヒ」ノ堅固ノ府ニ彼  
等カ達シマテ「テイロル」カ進ミシ丈ケ退去シテ他ノモノ、後チ一ツノ場所カ取ラレシ此場所  
ハ大ナル死亡ナシニハ非スト雖モ暴撃ニ依テ勝タレシ「テロール」ハ進軍スベク接續シ而シ

「(一)「メキシコ」ヲ以テノ戰ヒ○「メキシコ」人ハ速カニ兵器ニ於テアリシ「テロール」ノ兵ハ  
僅少デアリシ而シテ彼レノ兵糧貯藏所ガ取ラレ得シヲ恐レテ彼ハ防禦ノ策ヲ以テ夫ニ  
具備スル爲メニ彼レノ兵ノ中軍ヲ以テ進軍セシ砦石ニ迄彼レノ歸路ニ於テ彼ノ路ニ爭フ爲  
メニ引レタル彼自身ノ如キ夫タケノ大サノ二倍ノ「メキシコ」ノ兵ヲ見出セシ軍ニ於テ第一  
ノ戰爭カ俄カニ起リシ千八百四十六年五月八日はレハ「バローアルト」ノ戰爭トシテ知ラル  
、夫レハ翌日猶嚴シキ戰ヒニ依テ次ガレシ○是等ノ兩方ニ於テ米兵ガ十分ニ勝利テ在リシ  
○彼等ハ誰レモ甚タ速ニ堡砦ニ達セザリシ夫レハ敵カラノ恐ロシキ砲撃ヲ受ケタリシ然シ  
ナカラ守兵ハ剛毅ニ堪ヘタリシ

「(二)「テイロル」ハ速カニ敵國ヲ攻撃スルヲ始メシ○彼レハ此時ニ依テ新精ノ兵ヲ受ケタ  
リシ如何トナレバ彼ノ最初ノ二ツノ戰ノ新聞カ受ケラレシ件ニ要セラレシヨリハ猶多クノ  
義勇兵ガ軍ニ向ヒテ彼等自身ヲ申立シ故ニ「メキシコ」人ハ「モントレー」ヒ」ノ堅固ノ府ニ彼  
等カ達シマテ「テイロル」カ進ミシ丈ケ退去シテ他ノモノ、後チ一ツノ場所カ取ラレシ此場所  
ハ大ナル死亡ナシニハ非スト雖モ暴撃ニ依テ勝タレシ「テロール」ハ進軍スベク接續シ而シ

「(一)「メキシコ」ヲ以テノ戰ヒ○「メキシコ」人ハ速カニ兵器ニ於テアリシ「テロール」ノ兵ハ  
僅少デアリシ而シテ彼レノ兵糧貯藏所ガ取ラレ得シヲ恐レテ彼ハ防禦ノ策ヲ以テ夫ニ  
具備スル爲メニ彼レノ兵ノ中軍ヲ以テ進軍セシ砦石ニ迄彼レノ歸路ニ於テ彼ノ路ニ爭フ爲  
メニ引レタル彼自身ノ如キ夫タケノ大サノ二倍ノ「メキシコ」ノ兵ヲ見出セシ軍ニ於テ第一  
ノ戰爭カ俄カニ起リシ千八百四十六年五月八日はレハ「バローアルト」ノ戰爭トシテ知ラル  
、夫レハ翌日猶嚴シキ戰ヒニ依テ次ガレシ○是等ノ兩方ニ於テ米兵ガ十分ニ勝利テ在リシ  
○彼等ハ誰レモ甚タ速ニ堡砦ニ達セザリシ夫レハ敵カラノ恐ロシキ砲撃ヲ受ケタリシ然シ  
ナカラ守兵ハ剛毅ニ堪ヘタリシ

「(二)「テイロル」ハ速カニ敵國ヲ攻撃スルヲ始メシ○彼レハ此時ニ依テ新精ノ兵ヲ受ケタ  
リシ如何トナレバ彼ノ最初ノ二ツノ戰ノ新聞カ受ケラレシ件ニ要セラレシヨリハ猶多クノ  
義勇兵ガ軍ニ向ヒテ彼等自身ヲ申立シ故ニ「メキシコ」人ハ「モントレー」ヒ」ノ堅固ノ府ニ彼  
等カ達シマテ「テイロル」カ進ミシ丈ケ退去シテ他ノモノ、後チ一ツノ場所カ取ラレシ此場所  
ハ大ナル死亡ナシニハ非スト雖モ暴撃ニ依テ勝タレシ「テロール」ハ進軍スベク接續シ而シ

「(一)「メキシコ」ヲ以テノ戰ヒ○「メキシコ」人ハ速カニ兵器ニ於テアリシ「テロール」ノ兵ハ  
僅少デアリシ而シテ彼レノ兵糧貯藏所ガ取ラレ得シヲ恐レテ彼ハ防禦ノ策ヲ以テ夫ニ  
具備スル爲メニ彼レノ兵ノ中軍ヲ以テ進軍セシ砦石ニ迄彼レノ歸路ニ於テ彼ノ路ニ爭フ爲  
メニ引レタル彼自身ノ如キ夫タケノ大サノ二倍ノ「メキシコ」ノ兵ヲ見出セシ軍ニ於テ第一  
ノ戰爭カ俄カニ起リシ千八百四十六年五月八日はレハ「バローアルト」ノ戰爭トシテ知ラル  
、夫レハ翌日猶嚴シキ戰ヒニ依テ次ガレシ○是等ノ兩方ニ於テ米兵ガ十分ニ勝利テ在リシ  
○彼等ハ誰レモ甚タ速ニ堡砦ニ達セザリシ夫レハ敵カラノ恐ロシキ砲撃ヲ受ケタリシ然シ  
ナカラ守兵ハ剛毅ニ堪ヘタリシ

「(二)「テイロル」ハ速カニ敵國ヲ攻撃スルヲ始メシ○彼レハ此時ニ依テ新精ノ兵ヲ受ケタ  
リシ如何トナレバ彼ノ最初ノ二ツノ戰ノ新聞カ受ケラレシ件ニ要セラレシヨリハ猶多クノ  
義勇兵ガ軍ニ向ヒテ彼等自身ヲ申立シ故ニ「メキシコ」人ハ「モントレー」ヒ」ノ堅固ノ府ニ彼  
等カ達シマテ「テイロル」カ進ミシ丈ケ退去シテ他ノモノ、後チ一ツノ場所カ取ラレシ此場所  
ハ大ナル死亡ナシニハ非スト雖モ暴撃ニ依テ勝タレシ「テロール」ハ進軍スベク接續シ而シ

「(一)「メキシコ」ヲ以テノ戰ヒ○「メキシコ」人ハ速カニ兵器ニ於テアリシ「テロール」ノ兵ハ  
僅少デアリシ而シテ彼レノ兵糧貯藏所ガ取ラレ得シヲ恐レテ彼ハ防禦ノ策ヲ以テ夫ニ  
具備スル爲メニ彼レノ兵ノ中軍ヲ以テ進軍セシ砦石ニ迄彼レノ歸路ニ於テ彼ノ路ニ爭フ爲  
メニ引レタル彼自身ノ如キ夫タケノ大サノ二倍ノ「メキシコ」ノ兵ヲ見出セシ軍ニ於テ第一  
ノ戰爭カ俄カニ起リシ千八百四十六年五月八日はレハ「バローアルト」ノ戰爭トシテ知ラル  
、夫レハ翌日猶嚴シキ戰ヒニ依テ次ガレシ○是等ノ兩方ニ於テ米兵ガ十分ニ勝利テ在リシ  
○彼等ハ誰レモ甚タ速ニ堡砦ニ達セザリシ夫レハ敵カラノ恐ロシキ砲撃ヲ受ケタリシ然シ  
ナカラ守兵ハ剛毅ニ堪ヘタリシ

傳信機ハ  
誰ガ發明  
セシカ

タイラー  
ノ期限内  
會議ノ終  
ニ於テ如  
何ナル勸  
ヲナセシ  
ヤ

一千八百  
四十五年  
三月四日  
ニ大統領  
トナリシ  
モノハ誰  
ゾヤ

ス「デアリシ○夫ヲ試ル」ニ於テ彼レヲ補助シ爲メニ會議ハ三萬圓ヲ與ヘタリシ○線ガ華盛頓ト「バルチモニア」ノ間ニ架設サレシ而シテ充分ナル成功ヲ以テ働クベク見ラレシ○電信線ガ速カニ凡テノ方向ニ於テ國ヲ貫キテ在リキ

(七)「テイロル」ノ期限内中會議ノ終結ノ議定書ノ中ニ合衆ニ「テキサス」ヲ許ス「カ在リシ

「テキサス」ハ「メキシコ」ノ州デ在リタリシ夫レハ重ニ合衆國カラノ移住民ニ依テ住居サレシ

「メキシコ」ニ依テ壓制サレテ「テキサス」人ハ獨立ト彼等自ラチ布告シタリシ而シテ色々ノ困難シテ得タル勝利ニ依テ彼等ノ位置ヲ保有シタリシ○猶「メキシコ」ハ彼等ノ獨立ヲ

承諾セヌテアロウ○合衆國ニ許容ニ向ヒテ二度「テキサス」ガ請求シタリ而シテ千八百四十五年ニ於テ人民ガ夫レノ惠ニ於テアリテ彼ノ女ガ姉妹ノ州トシテ許サレタリキ

### 第五十五章

「ゼイムスケーボルク」メキシコ」ノ軍

(一)「ゼイムス、ノツクス、ボルク」○「テンチツシー」ノ「ゼイムス、ノツクス、ボルク」ガ千八百四十五年三月ノ四日ニ於テ大統領トナリシ合衆ニ「テキサス」ヲ許ス「カ大ニ「メキシコ」

ヲ忿怒セシ○境界線ガ決シテ其國ト而シテ「テキサス」ノ間ニ一致サレナンダリキ「メキシコ」

「人ハ全ク」主旨ニ於テ合衆國ト條約スル「チ請ヒシ而シテ彼等カ求メシ境界カ許サレシ

ナレハ軍ニ脅セシ合衆國ハ是レガ取ルベク頗ル高キ地テアリシコトヲ考ヘシ而シテ戰爭シ

ライザリー、サアシエクト、カレントリ、ヒットウエグレ、クレムド、ボウンドリー、アトミテ、グラーレン、グラーレン、グラーレン

當時戰爭ニ於テノ重ナル指  
令官ハ誰ニ委任サ  
レシヤ

此戰爭ノ結果ハ如何

何處ニ終  
リノ抵抗  
ガ集メラ  
レシヤ

スナト彼ガ言ヒシ

(六)「スコット」ノ陣營○軍ニ於テ重モナル命令ガ今大將「スコット」ニ任ゼラレシ彼ハ他ノ

部カラ攻撃ヲ企テシ而シテ敵國ノ首府ナル「メキシコ」ニ於テ上陸セシ○亞米利加ニ於テ最

モ強キ砲臺ノ一個ニ依テ防禦サレタル「メキシコ」ノ灣ニ於テノ「ヴェラクルーズ」ガ最初ニ

襲ハレタ而シテ烈シキ砲撃ノ後ヲ取ラレシ

(七)此場所カラ「スコット」ハ國ノ内部ニ進ミシ彼ガ「コルシヤールヤラス」ニ達セシマテ

彼レハ一ツノ抵抗ニ會合セサリシ然シナガラソコニ銃鎗ノ尖頭ニ於テ岩礁多キ路ヲ通行シ

テ彼ノ路ヲ強テセザルヲ得サリシ「メキシコ」ノ軍勢ハ敗北シ「サンタアンナ」ハ後ロニ彼ノ

木製ノ脛ヲ殘セシ「ホド」左様ニ彼等ノ退軍ガ急テアリシ○夫ガ米兵ニ依テ見出サレ而シテ

勝利ノ號トシテ本國ニ送ラレタ

(八)大將「スコット」ハ彼カ「メキシコ」ノ首府ノ近邊ニ達セシマテ彼ノ進軍ヲ接續シ汝ハ百

六十八枚ノ地圖ニ於テ彼ノ進路ヲ見出ステアロウ茲ニ敵ガ絡リノ抵抗ニ向ヒテ集マリタリ

キ○彼等ノ數ハ米兵ノ夫レニ大ニ越ヘシ而シテ彼等ハ首府ニ迄接近ヲ衛護セシ所ノ強キ

城構ノ連續ニ依テ保護サレシ○是等ハ米兵ノ部ニ於テ嚴シキ戰ト而シテ信シ難キ盡力ノ

勢力ニ依テ逐次ニ取ラレシ○一ツノ兵隊カヨリ善ク行ヒ能ハサリス

(九)「メキシコ」ノ掠奪○千八百四十七年九月ノ十四日ニ於テ大將「スコット」及ヒ彼ノ人ハ

...

...

...

ビスタニ  
於テノ景  
況ハ如何  
ノ如ク

テ千八百四十七二月ノ二十二日ニ於テ「メキシコ」ノ大將「サンタアンナ」及ヒ彼自身ノ多寡  
ノ三倍ノ兵ノ面前ニ於テ「ブワナベスタ」ニ依テ彼自身ヲ見出セシ「サンタアンナ」ハ降服ス  
ベク彼レヲ呼ヒシ大將「テーロル」ハ決シテ降參セヌカ返答テアリシ○汝カ地圖ニ於テ「パ  
ローアルトモンチレー」及ヒ「ブワナベスタ」ヲ見出シ能フカヲ見ヨ

(四)「ブワナベスタ」ニ於テノ戰爭ガ恐ロシクアリシ○米兵ガ敵ノ歴スル處ノ數ニ向テ彼等

ノ地ヲ保チシコノ夫レハ彼等ノ砲兵ノ落付キタル勇氣及ヒ老練ノ使用ニ依テノミテアリシ  
グラウント

○殆ト葡萄彈ヲ彼等ニ與ヘヨ甲比丹「ブラツグ」ト彼ハ「ブラツグ」ノ善ク命令シタル大砲ノ

前面ニ搖動スル敵ノ縱隊ヲ見シ時ニ「テーロル」ガ落付テ曰ヒシ○日没ガ戰場ノ所有ニ於テ

米兵ヲ殘セシ○朝ニ於テ「サンタアンナ」及ヒ彼ノ兵ガ退去シタルコノ夫レガ見出サレシ○

是レハ各々ノ向キニ名譽デアリダリシ處ノ「テーロル」ノ陣ノ終リテアリシ

(五)大將「テーロル」ハ戰爭ニ於テ十分ニ落付テアリシ○一ト度「メキシコ」ノ彈丸ガ快クア

ルコトニ寧ロ甚タ密ニ來リテアリシキニ彼レハ彈丸ガ經過セシキニ彼等ノ頭上ヲ屈メル所

ノ彼ノ周圍ノ役人ニ注意セシ○避テ勿レ縉士ヨ兵士ハ避ケテハナラヌト老練ノ士ガ言ヒシ

○丁度然ルキニ彼レガ夫レヲ知リテ前ニ彼レガ彼自身ニ避ケテアリシコ程左様ニ「テイロ

ル」ノ頭ニ迄密ニ恐ロシキ彈丸ガ側ニ鳴リシ○彼ノ役人ハ心カラノ笑ニ迄發セシ○大將ハ

彼等ニ一致セザルヲ得サリシ○サテ汝ガ撰ヘナラバ汝ガ彈丸ヲ避ケ得ル然シナカラ走りナ

シヨイン

セヨ

チヨ

セヨ

セヨ

セヨ

千八百四十八年ニ於テカルニヤニ於テナサレシヤ

如何ナル困難ガカルニヤノ許諾ニ就テ起リシヤ

如何ナル遠征軍ハ千八百五十年ニ於テ合衆國

セラレシ千八百十八年ニ於テ大發明ガソコニ爲サレシ○職工ガ其光輝ヲ以テ彼ノ眠ヲ取リシ所ノ或ル土砂ヲ吟味シテ金子ヲ以テ混合シテアルベク夫レヲ見出セシ其他ノ吟味ガ金銀ガ夥クアルヲ顯セシ○新聞ガ弘ガリシ○數千人ガ俄ニ世界ノ部カラ金ノ地方ニ郡集セシ「カリフォルニア」ガ速カニ殖民サレシ而シテ今「デーロル」ノ期限ニ於テ早ク一州トシテ免ルサルヘク請求セラレシ

(三)南方ノ人民ハ黑人ノ奴隸ヲ所持シ北方ノ夫等ハ左様テアラザリシ「カリフォルニア」ハ自由ノ州トシテ來ルヲ必要セシ○前年ニ奴隸ノ勤仕ハ定線ノ南ノ總テノ地方ニ於テ許サレ而シテ夫レノ北ノ總テヨリ除カレチバナラヌノ契約ガ爲サレタリシ只今「カリフォルニア」ノ部分ハ此線ノ南ニアリシ故ニ多クハ其制度ノ一ツタル奴隸ノ勤仕ヲ以テ外ハ夫ヲ受クルヲニ反對セシ○忿怒ノ人情ガ起サレシ夫レハ「ヘンリークレ」ガ講和人トシテ現ハレシマテ和ラゲラレサリシ○許容カ兩方ニ依テ爲サレシ而シテ一致ノ議定書ガ會議ニ由テ議決サレシ「カリフォルニア」ハ奴隸ノ勤仕ナシニ許サレザリシ

(四)議論ガ進ミテアリシ間ニ國カ其上官ノ爲メコ哀泣スルベキ第二ノ時ト名ケラレシ善良ノ大將「テイロル」ガ死セシ而シテ「フヒルモア」ガ大統領トナリタ

(五)千八百五十年ニ於テ不法ナル遠征ガ「キユバ」ニ對シテ竊カニ合衆國ニ於テ備ヘラレダ其愛スベキ島ノ人民カ西班牙ノ管轄ヲ倦怠シテアリシ而シテ合衆ニ入ルヲノ或ル機會ヲ喜



千八百四十七年四月十日  
テ如何ナ  
ル事ガ起  
リシヤ

大英國ヲ  
以テ英國  
ト共ニ西  
北ノ境界  
線ノ殖民  
ノ話ハ如  
何

大將テ  
ロノ勤  
ガ如何報  
酬サレシ  
カ  
如何ナル  
發明ガ一

凱旋ニ於テ「メキシコ」ノ首府ニ入りシ○暫時ニシテ國ノ北ノ方ハ米兵ニ依テ襲撃サレ而シ  
トランシ シチー エンタード ミーンホワイル ノイザランバート アーミー インペリテッド  
テ打勝レタリシ○合衆國ハ致ル處勝利テ有リシ而シテ「メキシコ」ノ政府ハ今約束ニ來ル  
コソカード エペリホヘアービクトリアス  
チ好ミテアリシ○條約ガ爲サレタ夫レニ依テ「メキシコ」ハ「テキザス」ノ境界ニ於テ爭論ア  
ウイリントン ガリアメント タムス カーム  
ル領地及ビ「ニューメキシコ」及ヒ「アツブルカリフォルニア」州夫レハ即ニ打勝タレタ所ノ  
ラトリートリー フロリダ  
合衆國ニ讓與シ○合衆國ハ是等ノ廣キ地方ニ向ヒテ千五百萬圓ト二千萬圓ノ間チ拂出スベ  
ギツアツブ エキテンシイブドラクト  
クアリシ バイ

(十)大統領「ボルク」ノ期限 中 大切ナル無二ノ出來ヲハ大英國ト西北ニ於テ境界線チ  
ブレシテント タムデューリンドングインホーダクスオンリーアアー、エベツク  
取極メルコテアリシ「ロツキー」山ト而シテ太平洋ノ中間ニ在ル處ノ「チレゴン」トシテ知ラ  
セツトルメント バシフイツクホーシオン、ビトウイン レイシク  
レタル國ノ大ナル部ガ兩國民ニ由テ請求サレシ○夫レガ速カニ住居サレテアリシ夫レガ  
境界チ極定シタベク大切デアリシ而シテコレガ爲メニ終ニ或ル難澁チ以テ成功サレシ  
バウンダリ フイツクスト インボーダクス アトレンジス ダイビカルテイ フンコンブリツシユド

### 第五十六章

「テイロル」及ヒ「フヒルモア」

(一)「テイロル」ノ管理○大將「テイロル」ワイ「メキシコ」ノ軍ニ於テ大將「テイロル」勤仕ガ人民  
ノ贈物ニ於テ最も高キ役目チ以テ報酬サレシ○彼ハ千八百四十九年ニ於テ大統領ニ爲サレ  
ホルフト ハイエスト オウフイス レワイテツド セキラル サービセスピブル  
タ而シテ新約克ノ「ミルラルドフヒルモア」ガ同時ニ於テ副大統領ニ撰擧サレシ  
ヤム セームタイム ウァイスプレジデント エレグテツド ブレシデント  
(二)「カリフォルニア」汝ガ記憶スル「キヤリフォルニア」ハ「メキシコ」ニ依テ合衆國ニ讓與  
レメンバ

ビヤース  
時代中ノ  
最モ大ナ  
ル出来  
ヲ觀ヨ

如何ナル  
事情ガビ  
ヤースノ  
期限ニ大  
ナル遠征  
ヲ導キシ  
ヤ

一千八百  
五十七年  
終リニ於  
テ如何ナ  
ル事ガ起  
リシヤ

(二)「ヒールス」ノ期限ノ最モ大ナル出来ヲ一ハ日本ト通商ヲ開クコトアリシ○日本ハ大平

洋ニ於テ種々ノ大ナル島ヨリ成立ツ所ノ一大帝國デアル○其レハ以前ニ他ノ國民ト爲スベ

キ或ルモノヲ持ツコトヲ避シ所ノ鋭敏ナル然シナガラ格別ノ人民ニ由テ占有サル○此富タル

帝國ト貿易ヲ開クコトノ志望ニ於テ大佐「ペリー」ガ種々ノ進物及大統領カラノ書翰ヲ保チテ

船隊ヲ以テ夫々派遣サレタリシ○熟練ノ取り計ヒニ依テ彼ハ條約ヲ爲スベク而シテ二ツノ

港其レニ於テ合衆國ノ商人ガ貿易ヲ得シ所ノ二ツノ港ヲ設ケルベク帝國ヲ説得セシ

(二)ソコニ「カンサス」及ヒ「チブテスカ」ト云ヘル二ツノ地方ヲ整理スルコトニ付テ「ピール

ス」ノ期限ニ於テ大ナル奮激ガ在リシ彼等ハ一致サレタリシ所ノ古キ線ノ北方ニ在リシ故

ニ或ル者ハ奴隸ノ勤仕ガ彼等カラ除カレシコト云ヒシ然シナガラ他ノ組合ハ一致ガ自由ノ

州トシテ「キヤリフォルニア」ノ許容ニ由テ既ニ破壊セラレタリシコト而シテ奴隸ノ勤ノ趣

意ニ於テ彼等自ラ向ヒテ決斷スルコトノ夫レガ「カンサス」及ヒ「チブラスカ」ノ人民ニ迄委任

セラレチバナラヌコトヲ要セシ○終リノ者ガ勝シ「カンサス」ハ速ニ賣奴法ニ抵抗セザルト而

シテ賣奴ノ法ニ抗スル殖民地ノ間ノ烈シキ争ヒノ場トナリシ而シテ争カ終ラレシ以前多ク

血濺レシ

(四)千八百五十七年三月四日ニ於テ高名ノ政事學士タリシ「ペンシルヴァニア」ノ「ゼーム

スブカナン」ガ大統領ニ任セラレ○同年ノ秋ニ於テ大ナル厭惡ガ商業世界ニ起リシ○銀行

レバリスヨシヨシ「カンタイルウォールド」ツ、クフリース、ズン

「マニチ」

「マニチ」

ノ期限中  
ニ利益ア  
ル如クナ  
ハ如何ナ  
ルモノデ  
アリシヤ

誰ニ依テ  
繼續サレ  
ルヤ

如何ナル  
出來ルニ  
依テビヤ  
代ノ初カ  
高名サレ  
カシ

ヒテアルテアロウ<sup>ツドリ</sup>ノ夫が考ヘラレシ○是レハ誤リデアアルベク見出サレタ○合衆國カラ

六百<sup>アドベンチアラー、アイランド、ランド</sup>人ノ冒險者が島ニ上陸セシ然シナカラ西班牙ノ兵隊ヨリ激戦ノ外ハ一ツノ迎接カ彼等

ヲ俟タザリシ<sup>アドベンチアラー、アイランド、ランド</sup>ヲ見出シテ彼等ハ速ニ乗船セシ翌年等シキ企業ヲナサレシ○冒險者ハ此時

ニ攻撃サレシ<sup>アドベンチアラー、アイランド、ランド</sup>而シテ敗ラレシ而シテ彼等ノ數多カ彼等ノ首領ヲ含有シテ殺害サレシ

「(六)「テロール」而シテ<sup>アドベンチアラー、アイランド、ランド</sup>「フヒルモア」ノ支配中關係ノ無ニ殘ル所ノ出來事ハ英ノ探考家

「サーシヨンフランクリン」ノ運命ヲ決定スル<sup>アドベンチアラー、アイランド、ランド</sup>ニ於テ補助スル爲メニ南極海ニ向ヒテ二ツ

ノ遠征ヲ備ル<sup>アドベンチアラー、アイランド、ランド</sup>コト及ヒ南「カロリナ」ノ「シヨンシーカロン」<sup>アドベンチアラー、アイランド、ランド</sup>「ケンタキー」ノ「ヘンリー」

「及ヒ「マサチユセツ」ノ「ダニールウエブスター」ト云ヘル亞米利加ノ三人ノ重ナル政

事學者ノ死デアリシ

「(七)「フヒルモア」ハ「メキシコ」ノ軍ニ於テ大將トシテ勤在シタリシ所ノ「ニウハムフ

「ヤ」ノ「フランクリン」<sup>アドベンチアラー、アイランド、ランド</sup>「ピールス」ニ依テ千八百五十二年三月四日ニ於テ繼續セラレシ

### 第五十七章

「フランクリンヒールス」ゼームスプカナン

「(一)「ピールス」ノ期限ノ始カ萬國博覽會ノ開設ニ由テ抽ンデラレシ○鐵及玻璃カラ建テラ

レタル水晶宮ガ新約克ニ於テ企ニ向テ建テラレタ○外國人ダケ夫タケヨクヘタ、リタル州

ガ彼等ノ產物ヲ出セシ而シテ數千人カ國ノ凡テノ部分カ博覽會ヲ見舞セシ

フロダット、コントラビエーテッド、サリヤント、カレントリ、バート、エキンヒヤシエンヒシツツト

何ガ千八  
百六十  
年ノ夏  
ニ於テ  
起リシ  
ヤ

何處ニ大  
東方ガ立  
ラレシヤ

千八百六  
十年ニ誰  
ガ大統領  
ニ選舉サ  
レシヤ

(八)一千八百六十年ノ夏七十一人カラ成ル立ツ所ノ日本カラ使節ノ到着ニ由テ抽ンデラレ

シ彼等ハ大統領ノ花押ニ向ヒテ一致サレタリシ所條約ヲ携ヘシ○日本人ハ國民ノ客分トシ

テ接待サレシ且ツ一般ノ優待ヲ以テ尊敬サレシ○彼等ハ彼等ノ候問ヲ以テ多ク満足サレシ

而シテ南亞米利加ノ技藝及ヒ工業ノ多クノ様式ヲ彼等ト共ニ取歸リシ

(九)感動スヘキコノ他ノ物體ガ殆ド同時ニ其レ自ラ顯現セシ○是レハ世界ニ於テ最大ナル

舶巨大ノ汽船「グレードイエストロン」デアリシ「クレートイエストロン」ハ「英吉利」ニ於テ

造ラレシ而シテ「ニユーヨル」迄初航ヲナセシ其レハ長サ一里ノ八分ノ一餘テ在リシ而シ

テ候問者ノ數千人ヲ誘ヒシ其レノ或ル者ハ人ノ精工ノ此ノ奏功ヲ見ル爲メニ數里程ヲ來

リシ

(十)一千八百六十年ノ秋ニ於テ「イルリノイス」ノ「アブラハムリンコロン」ガ大統領ニ選舉サ

レシ○雙隸ノ勤仕ニ向ヒテ恐レ南方ノ主謀者ハ彼ガ選舉サレシナラバ連合ヲ破ルベク脅カ

シタリシ○彼等ヲ和合スベキ總テノ盡力ガ無功デアリシ○三ヶ月ノ以内ニ南「カロリナ」

「ミスシ、ビー」「フロリダー」「アラバマ」「シカルジャヤ」「ロイシイナ」及ヒ「テキサス」

州ノ七ハ彼等ガ合衆カラ退キ即チ別レタリシ事ヲ告ゲシ○一千八百六十壹年二月四日ニ於

テ彼等ハ亞米利加ノ同盟洲ノ名目ノ下ニ別ノ合衆ヲ形ヲ造リシ「ミスシ、ビー」「シユフエリ

ンダビス」ガ大統領ニ選舉サレシ

誰ヲ以テ  
困難ガ起  
リナセシ  
カ

何ニマデ  
南亞米利  
加ハ強海  
軍ヲ派遣  
サレシカ

シヨンプ  
ラウン  
而シテ彼  
ノ人ノ企  
ノ話ヲ記  
載セヨ

チ停止シ製造所ハ鎖閉シ多クノ商人ハ微衰セシ而シテ一般ノ驚愕ガ流行セシ○商業ガ振  
クストサスベンヂツド、ノアクトリー、ハロッド、マンロー、アーナント、フエイルド  
起セシ而シテ國ガ回復セシ以前其レガ或ル時デアリシ  
アイアード、レコーバード、ヒラオーア、サムタイム

(五)「モルモンス」人トノ困難ガ彼等ノ領ニ迄軍勢ヲ派遣スルベク「ミストブカナン」ヲ仕方ナ  
クセシ「モルモンス」人ハ合衆國ノ住ハレタル部分カラ遙カ遠カラザル「ユター」ニ於テ居シ  
デイトリー、マミー、セント、デイトリー、マミー、セント、デイトリー、マミー、セント

茲ニ彼等ト彼等自ラノ支配人ヲ指名スルコトノ權力ヲ求メテ一般ノ政府ヲ蔑視セシ然レドモ  
ヒア、ルーライ、子ミンジ、ライト、クレイミング、ヒチラル、カワアーメント、デフアード、ハロエバー  
軍勢ガ彼等ノ重ナル首府ノ近邊ニ於テ到着セシ時ニ「モルモンス」人ハ彼等ノ勢力ヲ變セシ  
アーミー、チーフ、シチー、デイホールフード、アリーブド、トーン、チエシッド

而シテ合衆國ノ法律及ヒ威權ヲ領載スベク一致セシ  
ロー、オーズリチー、レコグナイズド、アクリード

(六)南亞米利加ノ州トナル「バラクウエ」ハ忿怒ノ種々ノ原由チ我等ノ政府ノ與ヘタ所デ而  
フテット、オッフエンフアリアス、コーセス、トワー、ガスターメント、キーズン  
シテ賠償ヲ爲スベク概フタ所デ一千人百五十八年ノ終リノ方ニ強キ海軍ガ其國ニ派遣セラ  
レシ暴烈ナシヨ出来ベクナラハ困難チ極ル爲メニ事務官ガ船舶隊ニ同伴セシ而シテ彼ハ左  
レバレーシヨ、レフイツシグ、クロー、トワード、ストロング、子ヒルフォース、セントアヴ  
グアイチレンス、ボシブル、ダイニイカルチーセツトル、コンミニフシヨナーム、フリト、アツコムバニー

様ニ爲スコニ於テ成功チセシ  
サケセスデド

(七)一千八百五十九年ノ秋ニ於テ「ウオルジニヤ」ノ「ハルベルスフェリー」ニ於テ合衆國ノ  
フオール

武器庫倉ガ「シヨンプラウン」及ビ二十一人ノ黨類ニ由テ取ラレシ而シテ奴隸ノ中ニ一揆チ  
アマナル、アツヤヤデス、スレーブスアモングス、ハインサーレグ  
引起スベク企チナセシ然シナガラ其レガ全ク衰微セシ舉動ガ第二ノ日ニ於テ合衆國ノ水兵  
シヨンプラウン、アツテンブド、トク、リリー、フエイルド、ムーアメント、セコンド、デイ

ニ依テ鎮定サレシ黨類ノ十三人が戰爭ノ爲メニ殺斬セラレシ「ブラウン」及ヒ彼ノ黨類ノ六  
フットダウ、パトリイ、キルド  
人ハ縊殺セラレシ唯二人ガ逃避セシ  
ハンダド、キョリイ、エスクイブド、コムバニオン

誰ニマデ  
聯邦軍信  
令ガ委任  
サレシヤ

バルラン  
ノ戦争ノ  
景況ヲ問  
フ

此時ニ於  
テミソリ  
如何ニ於  
テ話ガ  
出来シヤ

バルラン  
ノ戦争后  
聯邦軍ノ  
指令官ハ  
誰デアリ  
シヤ

(三) 暫時華盛頓が同盟軍ニ由テ嚴確ニ脅カサレシ然シ乍ラ義兵ガ其防禦ニ急ギシ而シテ聯邦ノ軍勢ノ命令ハ老練ノ大將「スコット」ニ委任セラレシ○速ニ「ウォルシニヤ」ニ先進ヲ爲セシ○

ナラシムルヲチ「セムコム」マンド ベタール 大將「マッククレラン」ノ下タノ軍勢ハ數多ノ勝チヲ得シ而シテ州ノ西ノ部分カラ同盟軍ヲ逐ヒ出

セシ○東「ゾオル」シニヤニ於テ大將「タクドウエル」ノ以下ノ軍勢ハ左様ニ成功ガアラザリシ

(四) 「ブル、ラン」○華盛頓カラ西方ニ進ンテ大將「マクドウエル」ハ「ブルラン」ト稱呼サレ

タル流レニ於テ強ク置レタル同盟軍ヲ見出セシ○彼ハ彼等ヲ逐ヒ出スベク見出セシ而シテ

躁暴ノ戰ガ續キシ○最初ニ聯邦軍ガ勝チヲ持シ然シナガラ敵ノ新手ノ縱隊ノ到來ノ譯ニ於

テ彼等ハ遂ニ大ナル損失ヲ以テ敗ラレシ○恐怖ガ合衆ノ味方ヲ取而シテ同盟軍ノ大ニ内外

ノ兩方強クセシニセラレシ

(五) 戰爭ガ速ニ「ミスソリー」ニ迄廣ガリシ猶信實デ在リシ然シナガラ同盟軍ハ合衆カラ其

レヲ奪スベク強ク試シ○數多ノ戰夫ノ一ニ於テ勇猛ノ大將「リヨン」ガ死去セシ所ノ多クノ

戰ノ后彼等ハ州ノ西南ノ部ノ所領ヲ得ルヲニ於テ成功セシ○之レニ反シテ合衆國ノ軍勢ハ

北「カロリナ」ノ「ハットラス」インレット」ニ於テ同盟ノ堡砦ヲ奪シテ南「カロリナ」ノ「ボルト

ロヤール」ノ美善ナル港ヲ擁護シテ大西洋ノ海岸ニ於テ許多ノ勝利ヲ得シ(二百四ページノ

地圖ヲ見ヨ  
(六) 「ブルラン」ニ於テ不幸ノ以後大將「マッククレラン」ハ「ポトマック」ノ兵ヲ命令スベク呼

ミストル  
リンコル  
ンハ何時  
大統領ニ  
ナリシヤ

ミストル  
リンコル  
ンノ最初  
ノ策略ハ  
何デアリ  
シヤ

大統領リ  
ンコル  
ハ次ニ何  
ヲナセシ  
カ

(十一) 其時ドチラデモ會議モ亦大統領モ分離ノ防禦スベキ或ル者ヲ爲サバリシ別レタル洲ニ依テノ砦武庫及ヒ他ノ財貨ハ俄カニ軍勢ヲ形ヲ造ル可ク始メタ所ノ同盟黨ニ依テ取ラレシ○千八百六十一年三月ノ四日ニ於テ「ミストルリンコロン」が大統領ノ椅子ニ於テ彼ノ坐位ヲ取りシキノ事務ノ有様ハ實ニ憂悲ノ貌容テアリシ

### 第五十八章

#### 内亂ノ始メ

シヒルワリ、コムメンズメント

(一) 「チャレストン」港ニ於テ「サナルトサムダー」ハ南方ノ軍勢ノ大隊ニ由リテ脅サレシト

ハ雖モ少佐「アンデルソン」ノ下ノ合衆國ノ守兵ニ由テ猶ホ保タレタ○「ミストル、リンコロ

ン」ノ最初ノ策略ノ一ハ此砦ノ救助ニマテ兵糧及人ヲ送ルコト在リシ然シナガラ彼等ハ其

レニ投達スベク允可サレザリシ○猶ホ少佐「アンデルソン」ハ降參スルコトヲ嫌避セシ而シテ

同盟ノ總督タリシ大將「ボルガルド」ガ四月十二日ニ於テ恐シキ暴行ヲ始メシ○三十四時間

ノ后ニ守護兵ハ砦ヲ去ルヘシ追ラレシ而シテ其レガ同盟軍ノ手ニ落チシ

(二) 大統領「リンコロン」ハ直ニ人ニ向ヒテ信實ナル州ニ求メシ而シテ信實ナル返答ニ遇シ

○之ニ反シテ「サムター」ノ落ル事ノ后暫時ノ内ニ「ゾオルシニヤ」「アルカンサス」北「カロリ

ナ」及ヒ「テンチツシー」ノ猶ホ四州ガ同盟ニ結合セシ南方ノ軍勢ハ速ニ「ゾオルシニヤ」ニ

見捨ラレシ而シテ「リチモン」ガ同盟ノ首府テアリシ

見捨ラレシ而シテ「リチモン」ガ同盟ノ首府テアリシ

ローノ  
ク島ニ於  
テ上陸ノ  
景況ヲ問

大ナル聯  
邦軍ノ艦  
隊ハ何處  
ニ留リシ  
ヤ

「度此時  
ニ於テ如  
何ナル戦  
争ガアリ  
シヤ

シニ於ル地圖ニ於テ是等ノ堡砦ヲ見出シ能フカチ見ヨ○敵ハ箇様ニシテ「ケンダキー」カラ  
退クベク追テラレシ而シテ「テンチッシー」ノ首府「ナスビル」ガ速ニ後ニ聯邦ノ軍勢ニ由テ占  
有セラレシ  
キヤビール  
チキユ

(三) 同月ニ大將「バルンサイド」ト而シテ大佐「ゴルツボロー」ガ強大ノ陸軍及ヒ海軍ヲ以テ  
「ローノツク、アイラント」ニ於テ首尾ヨキ上陸ヲナセシ(二十八ペーシ)ノ地圖ヲ見ヨ○彼等  
ハ勇シキ抵抗ニ會合セシ然シナガラ島ニ於テ置レタルミチノ同盟軍ヲ捕獲スルコトニ於テ成  
功セシ○此場所カラ遠征カ北「カロリナ」ノ海岸ニアル種々ノ他ノ場所ニナサレタ○敵ノ船  
ガ敗ラレシ彼等ノ軍勢カ徹散サレシ而シテ彼等ノ兵糧ガ奪ハレシ○取ラレタル大切ノ場所  
ノ中ニ「ニウベルン」而シテ「ビウフォルト」ガアリシ  
ストリス  
カフテユアー  
イムボアタント、フレイセ

(四)「ゼー、モーニートル」○大ナル聯邦ノ船隊「ゼームス」河ノ口ニ近キ「ハムブトン、ロー  
ド」ニ於テ在リシ○或ル日ニ同盟軍ニ從屬スル町ノ而シテ「ヴォオルジニヤ」ト名付ラレタル強  
キ甲鐵艦ガ「ノルフオルク」カラ進ミ出テシ而シテ船隊ニ乘リ進ミシ○「カムベルラド」及ビ  
「ピコングレッツ」ト云ヘル木造船ハ彼等ノ齊發カ彼等ノ甲鐵ノ敵艦ノ厚キ甲鐵ノ上ニ一ツ  
ノ感情ヲ爲サヌ所テ速カニ敗ラレタ○然ル時ニ黑暗ガ起リタ而シテ甲鐵艦カ退去セシ  
(五)翌日此恐シキ敵ガ港ノ内ノ各ノ船舶ヲ沈ルデアロウ而シテ然ル時ニ北ノ港ヲ荒ス爲メ  
ニ遁ルデアロウコト其レガ恐レテアリシ然シナガラ夜間ニ甲比丹「ウォルデン」ニ依リテ命令サレ

「感情ヲ爲サヌ所テ速カニ敗ラレタ」  
「然ル時ニ黑暗ガ起リタ而シテ甲鐵艦カ退去セシ」  
「翌日此恐シキ敵ガ港ノ内ノ各ノ船舶ヲ沈ルデアロウ而シテ然ル時ニ北ノ港ヲ荒ス爲メ」  
「ニ遁ルデアロウコト其レガ恐レテアリシ然シナガラ夜間ニ甲比丹「ウォルデン」ニ依リテ命令サレ

「感情ヲ爲サヌ所テ速カニ敗ラレタ」  
「然ル時ニ黑暗ガ起リタ而シテ甲鐵艦カ退去セシ」  
「翌日此恐シキ敵ガ港ノ内ノ各ノ船舶ヲ沈ルデアロウ而シテ然ル時ニ北ノ港ヲ荒ス爲メ」  
「ニ遁ルデアロウコト其レガ恐レテアリシ然シナガラ夜間ニ甲比丹「ウォルデン」ニ依リテ命令サレ

「感情ヲ爲サヌ所テ速カニ敗ラレタ」  
「然ル時ニ黑暗ガ起リタ而シテ甲鐵艦カ退去セシ」  
「翌日此恐シキ敵ガ港ノ内ノ各ノ船舶ヲ沈ルデアロウ而シテ然ル時ニ北ノ港ヲ荒ス爲メ」  
「ニ遁ルデアロウコト其レガ恐レテアリシ然シナガラ夜間ニ甲比丹「ウォルデン」ニ依リテ命令サレ

「感情ヲ爲サヌ所テ速カニ敗ラレタ」  
「然ル時ニ黑暗ガ起リタ而シテ甲鐵艦カ退去セシ」  
「翌日此恐シキ敵ガ港ノ内ノ各ノ船舶ヲ沈ルデアロウ而シテ然ル時ニ北ノ港ヲ荒ス爲メ」  
「ニ遁ルデアロウコト其レガ恐レテアリシ然シナガラ夜間ニ甲比丹「ウォルデン」ニ依リテ命令サレ

「感情ヲ爲サヌ所テ速カニ敗ラレタ」  
「然ル時ニ黑暗ガ起リタ而シテ甲鐵艦カ退去セシ」  
「翌日此恐シキ敵ガ港ノ内ノ各ノ船舶ヲ沈ルデアロウ而シテ然ル時ニ北ノ港ヲ荒ス爲メ」  
「ニ遁ルデアロウコト其レガ恐レテアリシ然シナガラ夜間ニ甲比丹「ウォルデン」ニ依リテ命令サレ

「感情ヲ爲サヌ所テ速カニ敗ラレタ」  
「然ル時ニ黑暗ガ起リタ而シテ甲鐵艦カ退去セシ」  
「翌日此恐シキ敵ガ港ノ内ノ各ノ船舶ヲ沈ルデアロウ而シテ然ル時ニ北ノ港ヲ荒ス爲メ」  
「ニ遁ルデアロウコト其レガ恐レテアリシ然シナガラ夜間ニ甲比丹「ウォルデン」ニ依リテ命令サレ



一千八百六十二年ノ始メニ於テ如何多ノ人ガ戰傷ニ於テ聯邦軍ヲ保チシヤ

大佐フリートハ海路ニ於テ何ヲ用意セシヤ

パレシヨヨリ多ノ人ガ興起セシ而シテ聯邦軍ハ二度攻撃ヲ冒セシ○十月二十一日ニ於テ彼等ハ「ポトマツク」ニ於ル「バル」ノ岬ニ於テ大ナル損失ヲ以テ敗ラレシ○翌月ニ最初ニ或ル勝利ヲ得ルコトノ后彼等ハ「ミソリー」ノ「ベルモンド」ニ於テ不意ノ出遇ヒシ「ケンタキシー」ハ其レ自ラ中立ト報告シタリシ然シナガラ同盟軍ガ州ヲ攻撃セシ而シテ「ミシシッピー」河ニ於ル「エロチブス」ニ於テ強キ砲臺ヲ建テシ

### 第五十九章

一千八百六十二年ノ舉動

(一) 一千八百六十二年ノ始ニ於テ同盟軍ハ戰場ニ於テ凡ソ三十五萬人ヲ所持シ○彼等ノ中軍ハ「ブルラン」カラ遠カラザル「マナサス」ニ於テ在リシ(百八十五ペーシノ地圖ヲ見ヨ)而シテ彼等ノ砲臺ハ「ローアポトマツク」ヲ命令セシ此時ニ於テ聯邦ノ軍勢ハ凡ソ五十七萬五千人ヲ計算セシ○年ニ於テ早ク聯邦ノ大將「ジョーシ、エツチ、トーマス」ガ「ケンタキシー」ノ「ミル、ブリングス」ニ於テ大切ノ勝利ヲ得シ而シテ同盟軍ハ其州ノ東方ノ部分カラ逐ハレシ

(二) 大佐「フリート」ハ或ル時ノ間「イルリノース」ノ「カロ」ニ於テ聯邦ノ政府ノ爲メニ砲船而シテ臼砲船ノ艦隊ヲ豫意シテアリシ○一千八百六十二年二月ニ於テ此艦隊及ビ大將「グラント」ノ下ノ陸兵ガ多クノ囚人大砲及ヒ兵糧ヲ以テ「テンチツシー」河ニ於ル「フォルト、ヘンリー」而シテ「カンベルランド」ニ於ル「フォルト、ドチルソン」ヲ奪ヒシ○汝ハ百八十九ペー

カフチニアード



誰ガ此島  
ノ囚捕ス  
ルヲ企  
テシヤ

何處ニ敵  
ガ彼ノ軍  
勢ヲ攻撃  
セシヤ

タル「モニートル」ト云ル小シ浮ブ所ノ砲臺カ新約克カラ到着セシ○翌朝彼女ト大胆ニ「ヴ  
オルシニヤ」ニ會合セシ「ノルフナルク」ニマテ不似合コシテ彼女ヲ逐ヒ返シタ而シテ箇様  
ニシテ船隊ノ自餘ノモノヲ補助セシ「ヴオルシニヤ」ガ「カムベルランド」及ヒ「コングレッ  
ス」ヲ敗リタル所ノ同日ニ於テ大將「カルチス」ガ三日暴行ノ戰ノ后「アルカンサス」ノ「ピア  
リツチ」ニ於テ同盟軍ヲ敗シ  
デストロイド セイムデー  
コンフエドレーツ、デフイーデ

(六)同盟軍ハ猶ホ「ローアミシシビー」ヲ命令シタ彼等ハ「ケンタキー」而シテ「ミシシビー」  
ノ海岸ノ間ノ其河ニ於テ第拾號ノ島ニ於テ強キ砲臺ヲ所持セシ大將「ボーブ」ト而シテ大佐  
「フート」ガ此大切ナル場所ヲ奪フ事ヲ企テタ○彼等ハ島ヲ排斥スベク迫ラレタ所ノ五千余  
ノ同盟軍ヲ俘虜ニナシテ十分ニ成功デアリシ砲船ガ然ル時ニ河ヲ下リシ而シテ敵ノ艦隊  
ヲ敗リシ而シテ「テンチッシー」ノ「メムビース」府ガ直チニ降服セシ  
デフイーデ カンホッ エキエエーデ、フチースト  
コンブレトリ、サグセスフル

(七)「シロー」ノ戰爭○「フォルト、ヘンリー」及ヒ「ドナルソン」ヲ奪フコニ次キテ大將「グラ  
ント」ハ南方ニ進行シ○汝ハ地圖ニ於テ進路ヲ追尾シ能フ○四月六日ニ於テ敵ハ「シロー」  
ノ原野ニ於テ彼ノ軍勢ヲ攻撃セシ○戰鬪ノ第一日ニ同盟軍ハ「テンチッシー」河マテ聯邦軍  
ヲ逐ヒ出シ彼等ノ多クヲ殺セシ而シテ俘虜ニセシ而シテ滅亡ヲ以テ全軍ヲ脅セシ○然シナ  
ガラ砲船カ敵ヲ止メシ而シテ夜間「グラント」ハ「ナスビル」カラ進ミタル所ノ大將「プール」  
ノ下ノ軍勢ニ依テ援兵サレシ翌日戰爭ヲ再ヒ始メテ彼ハ敵ヲ逐ヒ返シ其レハ「ミシシビー」  
アシダ、フューミー、レンフラス、シエ、ユニシ、ロ、グ、ハ、ツ、

「フート」ガ此大切ナル場所ヲ奪フ事ヲ企テタ○彼等ハ島ヲ排斥スベク迫ラレタ所ノ五千余  
ノ同盟軍ヲ俘虜ニナシテ十分ニ成功デアリシ砲船ガ然ル時ニ河ヲ下リシ而シテ敵ノ艦隊  
ヲ敗リシ而シテ「テンチッシー」ノ「メムビース」府ガ直チニ降服セシ  
デフイーデ カンホッ エキエエーデ、フチースト  
コンブレトリ、サグセスフル

(七)「シロー」ノ戰爭○「フォルト、ヘンリー」及ヒ「ドナルソン」ヲ奪フコニ次キテ大將「グラ  
ント」ハ南方ニ進行シ○汝ハ地圖ニ於テ進路ヲ追尾シ能フ○四月六日ニ於テ敵ハ「シロー」  
ノ原野ニ於テ彼ノ軍勢ヲ攻撃セシ○戰鬪ノ第一日ニ同盟軍ハ「テンチッシー」河マテ聯邦軍  
ヲ逐ヒ出シ彼等ノ多クヲ殺セシ而シテ俘虜ニセシ而シテ滅亡ヲ以テ全軍ヲ脅セシ○然シナ  
ガラ砲船カ敵ヲ止メシ而シテ夜間「グラント」ハ「ナスビル」カラ進ミタル所ノ大將「プール」  
ノ下ノ軍勢ニ依テ援兵サレシ翌日戰爭ヲ再ヒ始メテ彼ハ敵ヲ逐ヒ返シ其レハ「ミシシビー」  
アシダ、フューミー、レンフラス、シエ、ユニシ、ロ、グ、ハ、ツ、

「フート」ガ此大切ナル場所ヲ奪フ事ヲ企テタ○彼等ハ島ヲ排斥スベク迫ラレタ所ノ五千余  
ノ同盟軍ヲ俘虜ニナシテ十分ニ成功デアリシ砲船ガ然ル時ニ河ヲ下リシ而シテ敵ノ艦隊  
ヲ敗リシ而シテ「テンチッシー」ノ「メムビース」府ガ直チニ降服セシ  
デフイーデ カンホッ エキエエーデ、フチースト  
コンブレトリ、サグセスフル

(七)「シロー」ノ戰爭○「フォルト、ヘンリー」及ヒ「ドナルソン」ヲ奪フコニ次キテ大將「グラ  
ント」ハ南方ニ進行シ○汝ハ地圖ニ於テ進路ヲ追尾シ能フ○四月六日ニ於テ敵ハ「シロー」  
ノ原野ニ於テ彼ノ軍勢ヲ攻撃セシ○戰鬪ノ第一日ニ同盟軍ハ「テンチッシー」河マテ聯邦軍  
ヲ逐ヒ出シ彼等ノ多クヲ殺セシ而シテ俘虜ニセシ而シテ滅亡ヲ以テ全軍ヲ脅セシ○然シナ  
ガラ砲船カ敵ヲ止メシ而シテ夜間「グラント」ハ「ナスビル」カラ進ミタル所ノ大將「プール」  
ノ下ノ軍勢ニ依テ援兵サレシ翌日戰爭ヲ再ヒ始メテ彼ハ敵ヲ逐ヒ返シ其レハ「ミシシビー」  
アシダ、フューミー、レンフラス、シエ、ユニシ、ロ、グ、ハ、ツ、

「フート」ガ此大切ナル場所ヲ奪フ事ヲ企テタ○彼等ハ島ヲ排斥スベク迫ラレタ所ノ五千余  
ノ同盟軍ヲ俘虜ニナシテ十分ニ成功デアリシ砲船ガ然ル時ニ河ヲ下リシ而シテ敵ノ艦隊  
ヲ敗リシ而シテ「テンチッシー」ノ「メムビース」府ガ直チニ降服セシ  
デフイーデ カンホッ エキエエーデ、フチースト  
コンブレトリ、サグセスフル

(七)「シロー」ノ戰爭○「フォルト、ヘンリー」及ヒ「ドナルソン」ヲ奪フコニ次キテ大將「グラ  
ント」ハ南方ニ進行シ○汝ハ地圖ニ於テ進路ヲ追尾シ能フ○四月六日ニ於テ敵ハ「シロー」  
ノ原野ニ於テ彼ノ軍勢ヲ攻撃セシ○戰鬪ノ第一日ニ同盟軍ハ「テンチッシー」河マテ聯邦軍  
ヲ逐ヒ出シ彼等ノ多クヲ殺セシ而シテ俘虜ニセシ而シテ滅亡ヲ以テ全軍ヲ脅セシ○然シナ  
ガラ砲船カ敵ヲ止メシ而シテ夜間「グラント」ハ「ナスビル」カラ進ミタル所ノ大將「プール」  
ノ下ノ軍勢ニ依テ援兵サレシ翌日戰爭ヲ再ヒ始メテ彼ハ敵ヲ逐ヒ返シ其レハ「ミシシビー」  
アシダ、フューミー、レンフラス、シエ、ユニシ、ロ、グ、ハ、ツ、

「フート」ガ此大切ナル場所ヲ奪フ事ヲ企テタ○彼等ハ島ヲ排斥スベク迫ラレタ所ノ五千余  
ノ同盟軍ヲ俘虜ニナシテ十分ニ成功デアリシ砲船ガ然ル時ニ河ヲ下リシ而シテ敵ノ艦隊  
ヲ敗リシ而シテ「テンチッシー」ノ「メムビース」府ガ直チニ降服セシ  
デフイーデ カンホッ エキエエーデ、フチースト  
コンブレトリ、サグセスフル

(七)「シロー」ノ戰爭○「フォルト、ヘンリー」及ヒ「ドナルソン」ヲ奪フコニ次キテ大將「グラ  
ント」ハ南方ニ進行シ○汝ハ地圖ニ於テ進路ヲ追尾シ能フ○四月六日ニ於テ敵ハ「シロー」  
ノ原野ニ於テ彼ノ軍勢ヲ攻撃セシ○戰鬪ノ第一日ニ同盟軍ハ「テンチッシー」河マテ聯邦軍  
ヲ逐ヒ出シ彼等ノ多クヲ殺セシ而シテ俘虜ニセシ而シテ滅亡ヲ以テ全軍ヲ脅セシ○然シナ  
ガラ砲船カ敵ヲ止メシ而シテ夜間「グラント」ハ「ナスビル」カラ進ミタル所ノ大將「プール」  
ノ下ノ軍勢ニ依テ援兵サレシ翌日戰爭ヲ再ヒ始メテ彼ハ敵ヲ逐ヒ返シ其レハ「ミシシビー」  
アシダ、フューミー、レンフラス、シエ、ユニシ、ロ、グ、ハ、ツ、

如何ナル  
其所ガス  
トシヤ  
クソニ  
依テ掃  
サレシヤ

フレダ  
クスパ  
レダニ  
イトノ  
動ノ話  
學グヨ

スルデアロウ而シテ彼ノ軍勢ノ陳列ヲ増加スルデアロウヲ思考セシ○彼ハ速ニ彼ガ誤

リテ在リシト見出セシ○「マククレラン」ハ彼ノ道路ニ於テ在リテ而シテ九月十四日ニ於テ

彼ハ「サウスマウンテン」ニ於ル聯邦軍ニ戰爭ヲ與ルベク迫レシ○カメテ得タル勝利ガ聯邦

軍ニ依テ得ラレシ而シテ敵ハ「アンテタム、クリーキ」ノ后ロニ退去セシ

(六)同盟軍ノ大將ノ最モ適當タル「ストンウオル、ジャクソン」ハ石牆ノ如キ

義デアアル「サウスマウンテン」ノ戰ノ以前「ハルパー」ノ渡船場ニ向ヒテ派遣セラレタリシ○

其レ及ヒ一萬一千五百人余ノ守衛兵ヲ取りタ所デ彼ハ千八百六十二年九月十七日ニ「ア

ンテタム」ニ「アンテタム」ノ大戰爭ニ向ヒテノ時ニ於テ「リー」ニ再ビ結ビ付シ○「アンテタ

ム」ニ於テノ損亡ガ熾シク在リシ然シテナガラ勝チハ聯邦軍ヲ以テ在リシ○「リー」ハ彼ノ「マ

レーランド」ノ戰場ニ於テ三萬人カラ多カラズチ亡セシ所デ「ポトマツク」ヲ横キリテ因苦

セラレズニ彼ノ軍勢ヲ引キ退キシ

(七)「マククレラン」ハ今大將「バルンサイド」ニ由テ交替セラレシ○彼ハ百八十五ペーシ

ノ地圖ニ於ル「ラバンノツク」河ニ於テ汝ガ出ステアロウ所ノ「フレドリツクバルグ」ノ道

路ニ依テ「リチモンド」ニ迄先進チ試ルベク決定セシ○彼ノ軍勢ガ河ノ一方ニ於テ集リシ時

ニ「リー」ノ軍勢ガ他ノ邊ニ於テ現ハレシ○「バルンサイド」ガ河ヲ渡ルベク舟梁ヲ得ベク適

當デアリシ前ニ敵ハ府ノ後ロノ高處ニ於テ強ク彼等自ラ固メタリシ○最モ多ク英雄ノ努力

何故ニマ  
ククレラ  
ンハ撥兵  
サレザリ  
シカ

マククレ  
ランノ本  
陣ハ何故  
ニ變ゼシ  
ヤ

大將レ  
第二擧動  
及ヒ其結  
果ヲ問フ

何ヲ大將  
レハ次  
ニナセシ  
ヤ

レシ故ニ或ル者ヲ彼ニ派遣シ能ザリシ○五月三十一日ニ於テ同盟軍ハ「ファイヤ、チークス」ニ於テ彼ヲ攻撃セシ○彼等ハ逐ヒ返サレシ然シナガラ「マククレラン」ノ損失ハ大クアリシ○不壯健ノ沼夫ニ於テ聯邦軍が在リシ所ノ不壯健ノ池沼ガ又タ速ニ其隊列ヲ減少シテ在リ  
センド  
レバルスド  
フエテラールアミー  
アムプス  
フエテラールアミー  
レビドリー  
ラングス  
シンギング

(二)「マククレラン」ハ今彼ガ砲船ノ保護ヲ持チシ而シテヨリ多ノ人ニ對シテ持チ能ヒシ所  
ガンボーツ  
プロフクシヨ  
フチアーヤエド

ノ「ゼームス」河ニ彼ノ本宮ヲ變スルコトノ夫ヲ要用ト見出セシ○此擧動ヲ爲スコトノ間ニ彼ハ  
ベース  
チエンシ  
チセサリ  
ハウブイェント

敵ニ由テ烈シク攻撃サレタ血戰ノ接續ガ七日連續シテ次ギシ○聯邦軍ガ遂ニ「ゼームス」河  
フチヤスリー、ダグド  
ブラデー  
サグセツシヨ  
ラスオング  
フアドロド  
オシヨナルフチアーン、トフト

ニ教導セラレシコト其レハ大ナル損亡ト而シテ苦痛ヲ以テノミ在リシ  
フロロド  
サン、アイリシグ

(四)「レー」カ第一進入○今安全テアリシ而シテ大將「レー」ハ彼ノ中軍ヲ以テ華盛頓ヲ取ル  
インベーション  
セーフ  
モン、シボデイ

爲メニ北方ニ進シ○首府ノ防キニ殘サレタル陣砦ハ大將「ポープ」下ニ置レタリキ然シナガ  
ムウプト  
キヤビビル、デフェンユ、レフト  
ツループス  
プレースド

ラ彼等ハ數ニ於テ敵ニ多ク劣リテ在リシ○「マククレラン」ハ俄カニ此軍勢ノ補助ニ歸レト  
イフエリアル  
エトワンス  
フチアーン  
サッゴード、バグ

命令サレシ然シナガラ彼ガ到着セシ前粗暴ノ戰爭ノ引キ續ガ戦ハレタリシ○「ポープ」カ華  
ナルダド  
アフイフト  
ヒン、チアードスベレツ  
セリース  
フチアード  
フレベン

盛頓ヲ助ケシ然シナガラ其レハ二萬人ト而シテ聯邦ノ役人ノ最モ猛烈ナルモノ或ル者ノ失  
セーブト  
フエテラールチン、サース  
フレベン

ヒデアリシ  
  
(五)大將「レー」ハ俄ニ「マレーランド」マデ「ホトマツク」ヲ渡リリ迫リタ而シテ「フレデー  
アリス  
フクロス  
ブシユド

ツク」及ビ「ハゼルスダウン」ヲ占有シ○彼ハ「マレーランド」ノ人民ガ歡喜ヲ以テ彼ヲ迎接  
ボツキユー、バイド  
レシー、ア

何ガ殿争  
ノ毎日七  
失サレシ  
ヤ

一千八百  
六十二年  
一月一日  
ノ大統領  
ニ依テナ  
サレタル  
記態スベ  
キ布告書  
ハ加何

テ十二月ノ三十一日ニ於テ彼ハ「テンチツシ」ノ「アルフレツスホロ」ニ於テ「ブラツク」ニ  
戰チ與ヘシ○恐ロシキ三日間勝利ガ疑ハシク在リシ然シナガラ遂ニ同盟軍ハ一月三日ノ夜  
ニ於テ退キテ夫ガ聯邦軍ニ證セラレシ  
レトリチンダ  
コソフエデレツァーミーセキユアー  
ビクトリースダブトル  
アトラスト、ユニオン  
ジュニアリー

(二)賦税ノ制度○一日ニ百二十萬圓カ軍ヲスル爲メニ要セラレシ此大ナル多寡ヲ舉ゲル爲  
メニ會議ガ種々ノ輸入品ニシテ税ヲ増加セシ歳入及ビ製造品ニ於テ税ヲ賦課セシ而シテ證書  
契書質物等ニ於テ印紙ヲ置カレベク要スセシ○彼等ガ又大ナル多寡ニ官札及ビ國札即チ  
「ケリインヘツキス」ノ發行ヲ准許セシ銀行ガ以前或ル時貨幣ノ支出シテ止メシ委細ニ言ヘ  
バ金及ビ銀ヲ拂ヒ出スヲ止メタリシ○夫故ニ金貨ハ利子ヲ命ゼシ軍中一ノ時ニ於テ金貨  
ニ於テノ百圓ハ紙幣ニ於テ二百九十八圓ヲ價ヒシテアリシ  
ベーパーモニー  
ウオーズ  
ゼニアフターアゴールド  
フロシユーム、コンマニデツド、ウー  
ゴールド  
シルバ、フットハワト  
シースト  
イッ、ハード  
ホーゾフ、イブ  
バンクム  
スペシー  
ペーリツサ、メニデツド  
サツ、ツイズ  
ゴールド

(四)千八百六十三年一月ノ第一日ガ大統領「リンコルン」ノ布告ニ依テ記念スルベキヲニ爲  
サレシ○會議ニ由テ彼レニ與ヘラレタル權力ニ由テ彼レハ聯邦ノ政府ニ由テ保タレタ如ク  
箇様ナル部分ニ於テノ外ハ然ルキ一搔ニ於テノ凡テノ州ニ於テ禁止シテ奴隷ノ勤仕ヲ布告  
セシ  
エンサレレジシオン  
ステーツ  
アホリウシユド  
フレイブリー  
デクレアード

(五)「フリーカー」ノ陣營○千八百六十三年ニ於テ早ク大將「フリーカー」ガ猶「フレドリツク」ス  
バルク」ニ反對シテ在リシ所ノ「ボトマツク」ノ軍勢ノ命令ニ於テ置カレル四月ニ於テ「フ  
カー」ハ攻戰ヲ冒セシ而シテ「ラハンノツク」ヲ渡リテ五月ノ二日及ヒ三日ニ於テ「チャンセ  
オッフ、エンシーブ、アッシュ、ユーム、ド  
ク、ロツ、シン、グ  
メー

フリーカー  
先進タル  
運動ハ如  
何

一千八百六十二年ノ終リニ  
一及クニ  
於テ聯邦  
軍ニ於テ  
ノ舉動ヲ  
話セ

殆ト此時  
ニ如何ナ  
ル勝リガ  
大將モス  
クランフ  
ニ依テ得  
ラレシカ

是等ノ高キ處ヲ去ラシムベク聯邦ノ軍勢ニ依テ勵マサレタ然シナガラ成就ナシ而シテ「バルンサイド」ハ一萬二千人ノ損失ヲ以テ彼ヲ再ヒ渡ルベク迫ラレタ箇條ニシテ千八百六十二年ノ末頃ニ於テ「ポトマツク」ノ軍勢ハ曾テノ通り「リチモンド」其レダケ遠クアリシ

### 第六十一章

千八百六十二年ノ續キ及ヒ千八百六十三年ノ舉動

(一) 西方ノ舉動○一千八百六十二年ヨリ遅キ部ニ於テ大將「キルペー、スミツス」而シテ「ブラツク」ノ下タノ二箇ノ同盟軍ガ「テンチツシー」及ビ「ケンタキー」ヲ亡セシ「リチモンド」及ヒ「ケンタキー」ノ「マンフオルヅビル」ニ於テ勝ヲ得ルコト以後彼等ハ州ノ首府ナル「フランクフオルト」ニ於テ結びシ「シンシナチー」ハ大將「ワルラツス」ノ勢力ニ由テノミ補助セラレシ○聯邦ノ軍勢ヲ以テ「テンチツシー」カラ「ブラツク」次キタリシ所ノ「ヅルガロイスビル」ヲ占有シ而シテ箇條ニシテ劫掠ヨリ其レヲ助ケシ○地方ヲ掠奪シ而シテ彼ガ能ヒシ所ノ總テチ彼ノ隊伍ニ強ユルコト以後「ブラツク」ハ掠奪品ヲ以テ積載スベク大ナル列ヲ以テ東「テンチツシー」ニ退去セシ

(二) 其時「グラント」及ヒ彼ノ命令ガ怠惰テアラナシキ九月ニ於テ大將「ロツス」クランフ「ガ」ミスシビー」ノ「ルカ」ニ於テ同盟軍ヲ打破リシ○而シテ翌月「コリス」ニ於テ大ナル損失其レヲ以テ彼等ヲ下ケシ「ロツス」クランフ「ハ今「ブル」ニ交換スベク命セラレシ而シ

ビグスバ  
ノグノ  
ノ話ヲ  
示セヨ  
其結果ハ

其後四日  
間ニシテ  
何處ガ  
從サレシ

如何ナル  
策略ガ  
千八百  
十三年  
夏ニ於テ  
恢復サレ  
シヤ

ニユーヨ  
ク町ニ  
於テ暴動  
ノ話ヲ記  
載セヨ

(八)「ゾヒクスバルグ」ニ於ケル同盟軍ノ總督ハ補助ノ望ミニ於テ出來ルベキダケケ久シク堪  
ヘシ○然シナガラ一ツノ助ケカ來ラサリシ兵糧ガ欠乏ナリシ而シテ七月ノ四日ニ於テ彼ハ  
三萬人余ノ彼ノ全キ守兵ヲ以テ降參スルベク迫ラレシ  
九)ヨリ遅ク四日ニ「ルイシアナ」(地圖ヲ見ヨ)ニ於テノ強キ同盟軍ノ陣屋ナル「ポルト、ハ  
ドゥン」ガ大將「パンクス」ニ降參シ「ミシ、ピー」ガ箇様ニシテ遂ニ開放サレシ而シテ是等  
ノ勝ガ「ベンルシヴァニヤ」ニ於テ「リー」ノ敗北ニ於テ密ニ次グ所デ喜ヒテ以テ北ニ滿タセシ  
第六十一章

### 第六十一章

千八百六十三年ノ舉動「續キ」

(一)徵兵抽籤○千八百六十三年ノ夏ニ於テ軍勢ニ向ヒテ要用ナル人ヲ保持スル爲メニ大統  
領「リンコロン」ハ會議ノ權力ニ由テ徵兵抽籤ヲ命令セシ委細ニ言ヘバ彼等自身ニ軍ニ行ク  
ベキカ或代人ヲ備ヘルベキカ仕方ナクナサレバナラヌ所ノ府人ノ全體カラ抽籤ニ依テ或  
ル人數ガ引カレバナラヌヲ命令セシ○是レガ色々ノ部分ニ於テ騷擾ニ迄起端ヲ與ヘ  
シ

(二)徵兵抽籤ガ七月十三日ニ新約克府ニテ始リシキニ大ナル一搔ガ集合シ家屋夫レニ於テ  
鬪ガ引カレテアリシ所ノ屋宇ヲ襲シ多クノ家屋ヲ燒キシ而シテ兇暴ヲ行ヒシ「リー」ヲ遂ヒ  
反スヲニ於テ助ル爲メニ大統領ノ召換ニ於テ國民兵ガ「ペンシルヴァニア」ニ行キタ所テ二





ブラクハ  
次ニ如何  
ナルヲヤ  
ナセシヤ

ブラク見  
捨シ時河  
邊ニロン  
グノトハ  
ガ行キシ  
カ

百四枚ノ地圖ニ於テ見出スデアロウ所ノ「チカマウガ」クリークニ近ク突然ニ聯邦軍ヲ攻  
撃セシ「トーマス」ノ分隊ノ取り除キヲ以テ聯邦軍ハ雜路ニ於テ逐ヒ返サレシ而シテ「ロ  
ース克蘭ス」ガ「チャツタノーガ」ニ於テ彼ノ軍勢ヲ集合セシ「ノ夫レハ重キ損失ナシテ  
アラサリシ

(六)山ヲ守禦○「ブラツク」ハ俄カニ「ロース克蘭ス」ノ通信線ヲ立切りシ而シテ少時聯邦  
軍ハ嚴シキ危難ニ於テアリシ○然レハ大將「フーカー」ハ「ポトマツク」ノ軍勢カラ援兵ヲ以  
テ兵糧ガ運送サレ能ヘタ「ホド左様ニ」テンネツシー「河ヲ開ク」ニ於テ成就セシ○速  
カニ「ロース克蘭ス」ヲ罷メタリシ所ノ大將「グランツ」ハ「チャツタノーガ」ニ來リシ大分

隊長ガ「ブラツク」ノ軍勢ヲ見捨テタリシ「チ見出シテ彼レハ戰場ヲ取りシ二ツノ光輝アル  
勝ヲ得シ而シテ「ジオルシア」ノ「リシゴルド」ニ敵ヲ逐ヒ退ケシ○是等ノ勝チノ最初ノモノ  
ハ彼等ガ下タノ看者ヨリハ雲ニ由テ隠サレシ「ホドケ様ナル高峻ニ於ケル」ルーコツド」山  
ノ上ノ「フーカー」ノ人ニ由テ得ラレタ

(七)大將「ログストリート」ノ下タニ「ブラツク」ニ離別セシ所ノ分隊ガ「チャツタノーガ」ノ  
東北凡ソ百里ノ「ノツクスビル」ノ方角ニ急ギシ「バルンサイド」ハ彼ガ東北「テンネツシー」  
カラ敵ヲ逐ヒ退ル「ニ於テ用ヒタリシ所ノ軍勢ヲ以テ茲ニ在リシ」○同盟軍ハ聯邦軍ノ之ニ  
猛烈攻撃ヲ爲セシ然シナカラ逐ヒ返サレシ而シテ然ルキニ府ニ圍ヲ置キシ夫レハ少時強キ

「フーカー」ノ人ニ由テ得ラレタ

日間彼等ハ府ノ管轄ヲ持シ其ノ時ノ了リニ於テ充分ナル軍勢ガ勁兵ヲ鎮定シ而シテ順序ヲ恢復スル爲メニ集メラレシ

(三)「モーガンス」○此同年ノ六月ニ於テ「モルガン」下云ヘル黨派ノ首領ガ二千五百ノ同盟軍ヲ以テ南方「オハイオ」ヲ通シテ襲撃ヲナセシ彼等ハ彼等ノ道路ニ於テアリシ所ノ總テヲ掠奪

シ而シテ荒ス「ノ後」オハイオ「河」ヲ再ヒ渡リ而シテ「マリーランド」ニ於ル「リー」ニ結付ク

ベク上陳セシ○彼等ノ企ハ「オハイオ」ノ勇猛ナル人ニ由テ而シテ「ケンタキー」カラ攻撃人

ニ次キタリシ所ノ聯邦ノ軍勢ニ由テ打破ラレシ「モルガン」ハ七月二十六日ニ破ラレシ而シ

テ俘虜ニサレシ

(四)快潑ナル行動ガ大西洋ノ海岸ニ於テ西方ノ組合ニ由テ爲サレシ○同盟軍ハ「ニウベルン」ヲ

再ヒ取ルベク試ミシ然シナガラ遂ヒ返サレシ聯邦ノ甲鐵艦ヘ船隊及ヒ大將「ギルモリア」ノ

下ダノ強ギ陸軍ガ「チャールレストン」ノ港ニ派遣セラレシ敵ノ數多ノ砲臺ガ取ラレシ而シテ

「サムター」城ハ其城堡ガ碎ケシマテ烈シク砲撃サレシ傷害スル放發ガ又其屋民ノ最モ多ク

ニ由テ見捨ラレシ所ノ「チャールレストン」ノ府ニテ聯邦ノ砲臺ニ由テ放サレタ

(五)六月ニ於テ「ロースクランズ」夫ノ軍勢ガ「マルフリースポロ」ニ向テ戰場ヲ再ヒ取リシ而シ

テ最初ニ「テンネツシー」ノ東南ノ部分ニ於ル「チャタタノー」ガ而シテ然ル後チニ西北「シ

オルシヤ」ニ退去スルベク彼レニ迫リシ茲ニ「ブラツク」ハ彼レニ援兵サレタ所デ汝ガ二

如何ナル 警助ガチ ヤレストンニ抗シ 聯邦ノ軍ニ依テ ナサレシ カ

六月ニ於 テアリス クラス聖 動ハ如何

モルガン 下云ヘル 黨派 首領 二千五百 同盟軍 南方 オハイオ 通シテ 襲撃 掠奪 道路 結付ク ケンタキー 攻撃人 七月二十六日 破ラレシ 而シテ 俘虜ニサレシ 大西洋ノ海岸 西方ノ組合 同盟軍ハ 同盟軍ハ ニウベルン 再ヒ取ルベク 試ミシ 然シナガラ 遂ヒ返サレシ 聯邦ノ甲鐵艦 船隊及ヒ大將 ギルモリア 下ダノ強ギ陸軍 ガ チャールレストン 港ニ派遣セラレシ 敵ノ數多ノ砲臺ガ取ラレシ 而シテ サムター 城ハ其城堡ガ碎ケシマテ 烈シク砲撃サレシ 傷害スル放發ガ又其屋民ノ最モ多ク ニ由テ見捨ラレシ所ノ チャールレストン 府ニテ聯邦ノ砲臺ニ由テ放サレタ 六月ニ於テ ロースクランズ 夫ノ軍勢ガ マルフリースポロ ニ向テ戰場ヲ再ヒ取リシ 而シテ最初ニ テンネツシー ノ東南ノ部分ニ於ル チャタタノー ガ而シテ然ル後チニ西北 シオルシヤ ニ退去スルベク 彼レニ迫リシ 茲ニ ブラツク ハ彼レニ援兵サレタ所デ汝ガ二

「ガ起リ  
シカラ  
間

アルベマ  
リノ甲  
味艦ハ如  
何ニ成リ  
シカラ  
間

カッタノ  
ガノ軍  
勢ヲ以テ  
如何ナル  
「ガ起リ  
シヤ

「アトラン  
タ」取ル  
「ニ依テ  
遂ニ如何

勢ヲ助ケシ而シテ河ニ達スルベク夫レヲ適當ニセシ○遠征カ見捨ラレシ船隊ガ歸リシ而シ  
ヤート  
テ其歸ニ於テ敵ノ砲臺ニ依テ大ニ苦難セシ○夫レカ河ヲ上リシ後水ガ減シタリシ而シテ砲  
レター  
船ガ急流ヲ越ヘテ達セラレシ「ノ夫ハ大ナル困難ヲ以テ而シテ堤ノ造作ニ由テノミテアリ  
ボーツ  
シ

(二)多クノ他ノ利益○色々ノ他ノ勝利ガ年ニ於テ早ク別レテ「テンチツシー」ニ於テ同盟軍  
セペラル  
ニ由テ得ラレシ○是等ノ中「ニメムピース」ノ上拾里「ミシ、ビー」ニ於テ「フロルト、ヒルロ  
グランド

「ウ」ノ奪掠ガ在リシ○北「カロリナ」ノ「ブレーマウス」ガ又タ甲鐵艦「アルベマール」ニ由  
カフキユ  
テ補助セラレタル同盟軍ニ由テ取ラレシ「アルベマール」ハ其後彼女ノ下タニ水雷火ヲ轟發  
アシフゼト

セシ所ノ流底南「カツシング」ニ依テ沈メラレシ  
ニシフコアラフ  
ノアト

(四)千八百六十四年三月ノ四日ニ於テ大將「グラント」ハ合衆國ノ軍勢ニ於テ最モ高キ位置  
サンク

ニ高マリシ○副都督ノ夫ナリ○「シオルシヤ」「アトランタ」ニ於テ進行スルヘキ命令ヲ以テ大  
リーナ  
將「シエルトン」ニマテ「チヤツタノীগ」ニ於テ及ヒニ周圍ニアツタ所ノ大軍ヲ向ケテ彼レ  
ライミフ

ハ同盟軍ノ首府ニ於テ進ムヘク「ボトマツク」ノ軍勢ニ急キシ  
コンラレーツキヤヒター  
ムア

(五)「アトランタ」ノ亡滅○「シエルマン」ハ速ニ戰場ニ於テ在リシ○今ハ敵ノ翼ヲ圍ミテ而  
フエルト  
シテ今ニ強キ歐打ニ依テ彼等ノ位置カラ彼等ヲ遂出シテ熟練ノ舉動ノ引續キニ依テ彼レハ  
ハー  
遂ニ「アトランタ」ノ前ノ彼等ノ砲臺ニ彼等ニ放逐シ而シテ府ニ圍ヲ置キタ○三ツノ恐ロシ  
フアチフイクシヨンス  
トローブ  
シチャーミー  
フアリス

フアチフイクシヨンス  
トローブ  
シチャーミー  
フアリス

フアチフイクシヨンス  
トローブ  
シチャーミー  
フアリス

フアチフイクシヨンス  
トローブ  
シチャーミー  
フアリス



合衆ニ迄  
セナンド  
リノ谷ナ  
遂ニ誰カ  
擔當セシ  
ヤ

如可ニシ  
テアラハ  
マラ滅  
亡セシメ  
ラレシ

他ノ舉動  
ハ如何ニ  
爲サレシ  
ヤ

(八)尾撃ニ於テ出立シタル聯邦ノ縱隊ハ最初ニ或ル勝ヲ得シ然シ乍ラ遂ニ逐ヒ返サレル再  
シ七月二十九日「エーリー」ハ「ボトマツク」ヲ横リテ彼ノ軍勢ノ部分ヲ撤去セシ大將「シル  
ダシガ」其ノ防禦ヲ以テ委任セラレシ迄ノ「セナントウ」ノ平地ガ聯邦ニ擔當サレサリシ  
デフエンス  
イントラスデド  
アックロース  
バリー

(九)千八百六十四年十月十九日ニ於テノ日ノ以前ニ「セナンドウ」ノ聯邦軍ガ「シーダー」ノ  
入江ニ於テ敵ニ由テ突然ニ攻撃サレシ擾亂ト而シテ敗軍ニ投ケラレシ「シルダン」ガ「ウイ  
ンチスター」カラ二十里ノ彼ノ高名ノ騎行ヲナセシ而シテ彼レノ現ハレニ由テ多クノ砲統  
サレデニリ、アタクド  
コンノエシヨ  
ローツ  
フエン  
フレアラ

及ヒ俘虜ヲ取リテ著シキ勝利ニ迄敗北ヲ變化セシコノ夫ハ然ルキテアリシ「シルダン」ト總  
テ彼ノ交戦ニ於テ撃タレテ「エーリー」ハ遂ニ彼ノ敵ニ平地ヲ見捨シ  
ブリソナンス  
ビクトリー  
デフイト  
グーニド  
アンタゴゴント、マート、レリニクイシド

### 第六十四章

一千八百六十四年ノ舉動續キ

(一)「アルバマ」ノ沈没○千八百六十四年ノ夏ガ亞米利加ノ商船ヲ掠奪シ而シテ燒キテ海チ  
漂泊シテアリタリシ所ノ甲比丹「セム、ス」ニ由テ命令サレタル英倫ニ於テ造船シタル同盟  
ロミシグ  
サムマ  
マアチヤンツインビルレーヂング  
バニシグ

軍ノ私船「アルバマ」ノ被レニ由テ抽ンテラレシ○彼又シ佛蘭西ノ海岸チ離レテ少時ノ争ヒ  
ノ後「ケーアサル」ニ由テ沈メラレシ「フロリダ」及ビ「シオルシヤ」ト云ヘルニツノ他ノ私  
レーツ、ブライズチヤ  
デムトラクシヨ  
シグナライズド  
コイスト  
チフレ  
シヨットコンナント

船ハ聯邦ノ船舶ニ由テ年ノ間ニ奪ハレタ  
ナシヨナル、ベセルス  
キヤブチユアード  
シイズ  
ミンシヨイル

(二)「ペーターズバルグ」ノ圍ミ○其時「グラント」及ビ彼ノ軍勢ハ「ペーターズバルグ」ノ前

ナルヲガ  
成功セシ  
ヤ

彼ノ塵動  
ノ説話ヲ  
問フ

企テノ二  
ツノ無結  
果ナル事  
ガ何處ニ  
於テ成サ  
レシヤ

キ攻撃カ圍ム所ノ軍勢ノ上ニ爲サレシ然シナカラ成功ナシニ「シエルマン」ハ遂ニ敵ノ通信

ヲ立千切ルヲニ於テ而シテ本隊カラ大分隊ヲ務ムヲニ於テ成功シタ所テ同盟軍ハ府ヲ撤去

セシ而シテ九月ノ二日ニ於テ聯邦軍ハ凱旋ニ於テ夫レハ進入セリ

(六)「グラント」ハ「リツチモンド」ヘ進入ス○「ボトマツク」ノ軍勢ヲ以テ「グラント」ハ「ナ

ヤンセヒールスピス」(百七十七枚ノ地圖ヲ見ヨ)ノ西荒地ノ路ニ由リテ「リツチモンド」ニ

進ミタリ「リー」ハ五月ノ五日、六日、七日ニ戰ヒテ彼レニ與ヘシ然シナカラ退クヘク脅迫セ

ラレシ○兩方ニ於テ恐ロシキ損失ヲ以テ遂ニ「リー」ガ「リツチモンド」ニ迄送ラレシマテ困

難ノ戰カ連日續ケラレシ「グラント」ハ然ルルニ「ボトマツク」ノ以南ニ彼ノ軍勢ヲ退グケシ

而シテ「ペートルスバルグ」ヲ取ルヘク檢シ○彼ハ「リー」ニ依テ其防禦ニ委任セラレタル強

キ軍勢ニ由テ左様ニ爲スヨリ妨ケラレ

(七)「リツチモンド」ニ於テ攻撃ト接續ニ於テ並ニ不成功ノ二ツノ企カ「ウオルシニヤ」ノ

「レーンバルグ」ニ於テ聯邦軍ニ由テ爲サレシ○是等ノ修結ノモノカラ退去スルヲニ於テ

「ハンター」ハ防禦ナク「セナンド」河ノ平地ヲ殘セシ而シテ大將「エーリー」ハ二萬人ヲ以テ

三度「マレーランド」襲フヘキ好機會ヲ取リタ○彼カ行キシキニ掠ヤカシテ彼レハ「ハルチ

モーア」ノ二、三、里以内ニ接近セシ○而シ加之彼ノ軍勢ノ一分隊ハ華盛頓ノ外部ニ進入セ

シ○彼等ハ速ニ逐ヒ返サレタ而シテ全隊カ後速ニ彼等ノ劫掠物ヲ以テ「ボトマツク」ヲ渡ル

ホードガ  
テン子ワ  
シーラ侵  
掠セシ作  
ノ覺况ヲ  
開フ

一千八百  
六十四年  
十二月  
ニ於テ如  
何ナル企  
計ガ爲サ  
レシヤ

「マス」ノ下ダニ後ロニ十分ノ人ヲ殘留シテ彼ハ内部ニ於テ彼ノ隊伍ヲ見捨テシ而シテ二  
十里カラ六十里ノ廣キ地方ヲ打拂ヒテ鐵道ヲ破壞シテ地方ニ於テ生活シテ而シテ居民ノ内  
ニ戰慄ヲ打チテ海岸ニ向ヒテ進ミシ○敵ガ僅カノ抵抗ヲ爲シ能ヒシ○一ヶ月以内ニ海岸  
ガ達セラレシ「サヴァアンナ」ニ近キ「フォルト、マツアリヌター」ガ取ラレシ聯邦軍トノ通信  
ガ開カレシ○同盟軍ハ「サヴァアンナ」ヲ撤除スベク追ラレシ夫ハ十月ノ二十一日ニ於テ聯邦  
軍ニ由テ占有セラレシ

「六」シエルマン」ガ「アトランタ」カラ進ミシヤ否ヤ同盟ノ將軍「フード」ハ「テン子ツシ  
ー」ニ攻撃セシ○聯邦ノ軍勢ハ遂ニ彼等ガ「ナスビル」ニ間近ク抵抗ヲ爲セシ迄場所カラ場  
所ニ逐ヒ返ヒサレシ「フード」ガ「河ヲ封鎖スベク而シテ鐵道ヲ立切ルヘク用心シテアリシ  
ニ大將「トーマス」ガ彼レヲ攻撃セシ(十二月十五日)大ナル混雜ニ於テ彼ノ地位カラ彼ヲ逐  
ヒシ而シテ多クノ大砲及ヒ一萬三千余人ノ浮囚ヲ奪ヒシ「フード」ハ然ルキニ北方「アラバ  
マ」迄彼ノ軍勢ノ殘余ヲ取回ハシタ

(七)「ウイルミングトン」○北「カロニナ」ノ海岸ニ於テ「ウイルミングトン」ハ軍ヲ通行シ  
テ封港船ノ大集會府テアリタリシ○夫レハ「フォルト、フィツシヤ」及ビ「カスウエル」ニ  
由テ防セガレシ○千八百六十四年十二月ニ於テ水師提督「ボルター」及ビ大將「ハルター」ガ  
是等ノ堡砦ヲ降スヘク而シテ首府ヲ取ル爲メニ出立セシ○聯邦ノ船隊ガ速ニ「フォルト、フ

「ウイルミングトン」ニ於テ「カロニナ」ノ海岸ニ於テ「ウイルミングトン」ハ軍ヲ通行シ  
テ封港船ノ大集會府テアリタリシ○夫レハ「フォルト、フィツシヤ」及ビ「カスウエル」ニ  
由テ防セガレシ○千八百六十四年十二月ニ於テ水師提督「ボルター」及ビ大將「ハルター」ガ  
是等ノ堡砦ヲ降スヘク而シテ首府ヲ取ル爲メニ出立セシ○聯邦ノ船隊ガ速ニ「フォルト、フ

「ウイルミングトン」ニ於テ「カロニナ」ノ海岸ニ於テ「ウイルミングトン」ハ軍ヲ通行シ  
テ封港船ノ大集會府テアリタリシ○夫レハ「フォルト、フィツシヤ」及ビ「カスウエル」ニ  
由テ防セガレシ○千八百六十四年十二月ニ於テ水師提督「ボルター」及ビ大將「ハルター」ガ  
是等ノ堡砦ヲ降スヘク而シテ首府ヲ取ル爲メニ出立セシ○聯邦ノ船隊ガ速ニ「フォルト、フ

「ウイルミングトン」ニ於テ「カロニナ」ノ海岸ニ於テ「ウイルミングトン」ハ軍ヲ通行シ  
テ封港船ノ大集會府テアリタリシ○夫レハ「フォルト、フィツシヤ」及ビ「カスウエル」ニ  
由テ防セガレシ○千八百六十四年十二月ニ於テ水師提督「ボルター」及ビ大將「ハルター」ガ  
是等ノ堡砦ヲ降スヘク而シテ首府ヲ取ル爲メニ出立セシ○聯邦ノ船隊ガ速ニ「フォルト、フ

「ウイルミングトン」ニ於テ「カロニナ」ノ海岸ニ於テ「ウイルミングトン」ハ軍ヲ通行シ  
テ封港船ノ大集會府テアリタリシ○夫レハ「フォルト、フィツシヤ」及ビ「カスウエル」ニ  
由テ防セガレシ○千八百六十四年十二月ニ於テ水師提督「ボルター」及ビ大將「ハルター」ガ  
是等ノ堡砦ヲ降スヘク而シテ首府ヲ取ル爲メニ出立セシ○聯邦ノ船隊ガ速ニ「フォルト、フ

「ウイルミングトン」ニ於テ「カロニナ」ノ海岸ニ於テ「ウイルミングトン」ハ軍ヲ通行シ  
テ封港船ノ大集會府テアリタリシ○夫レハ「フォルト、フィツシヤ」及ビ「カスウエル」ニ  
由テ防セガレシ○千八百六十四年十二月ニ於テ水師提督「ボルター」及ビ大將「ハルター」ガ  
是等ノ堡砦ヲ降スヘク而シテ首府ヲ取ル爲メニ出立セシ○聯邦ノ船隊ガ速ニ「フォルト、フ

「ウイルミングトン」ニ於テ「カロニナ」ノ海岸ニ於テ「ウイルミングトン」ハ軍ヲ通行シ  
テ封港船ノ大集會府テアリタリシ○夫レハ「フォルト、フィツシヤ」及ビ「カスウエル」ニ  
由テ防セガレシ○千八百六十四年十二月ニ於テ水師提督「ボルター」及ビ大將「ハルター」ガ  
是等ノ堡砦ヲ降スヘク而シテ首府ヲ取ル爲メニ出立セシ○聯邦ノ船隊ガ速ニ「フォルト、フ

「ウイルミングトン」ニ於テ「カロニナ」ノ海岸ニ於テ「ウイルミングトン」ハ軍ヲ通行シ  
テ封港船ノ大集會府テアリタリシ○夫レハ「フォルト、フィツシヤ」及ビ「カスウエル」ニ  
由テ防セガレシ○千八百六十四年十二月ニ於テ水師提督「ボルター」及ビ大將「ハルター」ガ  
是等ノ堡砦ヲ降スヘク而シテ首府ヲ取ル爲メニ出立セシ○聯邦ノ船隊ガ速ニ「フォルト、フ

「ウイルミングトン」ニ於テ「カロニナ」ノ海岸ニ於テ「ウイルミングトン」ハ軍ヲ通行シ  
テ封港船ノ大集會府テアリタリシ○夫レハ「フォルト、フィツシヤ」及ビ「カスウエル」ニ  
由テ防セガレシ○千八百六十四年十二月ニ於テ水師提督「ボルター」及ビ大將「ハルター」ガ  
是等ノ堡砦ヲ降スヘク而シテ首府ヲ取ル爲メニ出立セシ○聯邦ノ船隊ガ速ニ「フォルト、フ

「ウイルミングトン」ニ於テ「カロニナ」ノ海岸ニ於テ「ウイルミングトン」ハ軍ヲ通行シ  
テ封港船ノ大集會府テアリタリシ○夫レハ「フォルト、フィツシヤ」及ビ「カスウエル」ニ  
由テ防セガレシ○千八百六十四年十二月ニ於テ水師提督「ボルター」及ビ大將「ハルター」ガ  
是等ノ堡砦ヲ降スヘク而シテ首府ヲ取ル爲メニ出立セシ○聯邦ノ船隊ガ速ニ「フォルト、フ

「ウイルミングトン」ニ於テ「カロニナ」ノ海岸ニ於テ「ウイルミングトン」ハ軍ヲ通行シ  
テ封港船ノ大集會府テアリタリシ○夫レハ「フォルト、フィツシヤ」及ビ「カスウエル」ニ  
由テ防セガレシ○千八百六十四年十二月ニ於テ水師提督「ボルター」及ビ大將「ハルター」ガ  
是等ノ堡砦ヲ降スヘク而シテ首府ヲ取ル爲メニ出立セシ○聯邦ノ船隊ガ速ニ「フォルト、フ

「ウイルミングトン」ニ於テ「カロニナ」ノ海岸ニ於テ「ウイルミングトン」ハ軍ヲ通行シ  
テ封港船ノ大集會府テアリタリシ○夫レハ「フォルト、フィツシヤ」及ビ「カスウエル」ニ  
由テ防セガレシ○千八百六十四年十二月ニ於テ水師提督「ボルター」及ビ大將「ハルター」ガ  
是等ノ堡砦ヲ降スヘク而シテ首府ヲ取ル爲メニ出立セシ○聯邦ノ船隊ガ速ニ「フォルト、フ

「ウイルミングトン」ニ於テ「カロニナ」ノ海岸ニ於テ「ウイルミングトン」ハ軍ヲ通行シ  
テ封港船ノ大集會府テアリタリシ○夫レハ「フォルト、フィツシヤ」及ビ「カスウエル」ニ  
由テ防セガレシ○千八百六十四年十二月ニ於テ水師提督「ボルター」及ビ大將「ハルター」ガ  
是等ノ堡砦ヲ降スヘク而シテ首府ヲ取ル爲メニ出立セシ○聯邦ノ船隊ガ速ニ「フォルト、フ

「ウイルミングトン」ニ於テ「カロニナ」ノ海岸ニ於テ「ウイルミングトン」ハ軍ヲ通行シ  
テ封港船ノ大集會府テアリタリシ○夫レハ「フォルト、フィツシヤ」及ビ「カスウエル」ニ  
由テ防セガレシ○千八百六十四年十二月ニ於テ水師提督「ボルター」及ビ大將「ハルター」ガ  
是等ノ堡砦ヲ降スヘク而シテ首府ヲ取ル爲メニ出立セシ○聯邦ノ船隊ガ速ニ「フォルト、フ

「ウイルミングトン」ニ於テ「カロニナ」ノ海岸ニ於テ「ウイルミングトン」ハ軍ヲ通行シ  
テ封港船ノ大集會府テアリタリシ○夫レハ「フォルト、フィツシヤ」及ビ「カスウエル」ニ  
由テ防セガレシ○千八百六十四年十二月ニ於テ水師提督「ボルター」及ビ大將「ハルター」ガ  
是等ノ堡砦ヲ降スヘク而シテ首府ヲ取ル爲メニ出立セシ○聯邦ノ船隊ガ速ニ「フォルト、フ

「ウイルミングトン」ニ於テ「カロニナ」ノ海岸ニ於テ「ウイルミングトン」ハ軍ヲ通行シ  
テ封港船ノ大集會府テアリタリシ○夫レハ「フォルト、フィツシヤ」及ビ「カスウエル」ニ  
由テ防セガレシ○千八百六十四年十二月ニ於テ水師提督「ボルター」及ビ大將「ハルター」ガ  
是等ノ堡砦ヲ降スヘク而シテ首府ヲ取ル爲メニ出立セシ○聯邦ノ船隊ガ速ニ「フォルト、フ

「ウイルミングトン」ニ於テ「カロニナ」ノ海岸ニ於テ「ウイルミングトン」ハ軍ヲ通行シ  
テ封港船ノ大集會府テアリタリシ○夫レハ「フォルト、フィツシヤ」及ビ「カスウエル」ニ  
由テ防セガレシ○千八百六十四年十二月ニ於テ水師提督「ボルター」及ビ大將「ハルター」ガ  
是等ノ堡砦ヲ降スヘク而シテ首府ヲ取ル爲メニ出立セシ○聯邦ノ船隊ガ速ニ「フォルト、フ







シヤーマ  
ノ軍勢  
ハ次ニ如  
何ナルモ  
動ラナセ  
シヤ

イツシヤールノ銃砲ヲ鎮定ニセシ然シナガラ大將「バルター」ハ攻撃ニ由テ取ラレベク余リ

強ク城壘ヲ考ヘテ企テヲ見捨タ○其後或日ニ企ガ十分ナル成功ヲ以テ大將「テラー」ニ由テ

新ニサレダ○堡砦ガ取ラレシ而シテ千八百六十五年二月ノ二十二日ニ於テ聯邦ノ旗章ガ

「ウイルミングトン」ノ上ニ翻リタ

(八)千八百六十四年ノ終ノ方ニ眞實ナル州ノ人民而シテ所有物ヲ害スルコトニ向ヒテ色々ノ

企ガ「カナダ」ニ於ル同盟ニ由テ初メラレシ○一ツノ組合ハ「ヴェルモンド」ノ北部ニ於ル

「シントオルバンズ」ニ於テ掠奪ヲ爲セシ銀行ヲ強奪セシ而シテ國界ヲ横キリテ遁逃シ他ノ

組合ハ「イリー」湖ニ於テ二艘ノ漁船ヲ奪ヒシ而焼焚セシ○第三ノ組合ハ大ナル客舎ノ種々

ニ放火スルコトニ依テ新約克ノ首府ヲ焼クベク企ダテシ然レモ多クノ損害カ爲サレシ以前ニ

火燄ガ消サレシ

### 第五十六章

#### 軍終尾ノ舉動

(一)「カロリナ」ヲ通過シ「シエルマン」ノ進軍○「サヴァンナ」ニ於テ暫時ノ休憩ノ後「シエ

ルマン」ノ軍隊ガ再ヒ戰場ニ於テアリシ○彼等ハ千八百六十五年ノ二月ノ十七日ニ於テ州

ノ首府ナル「コロンビヤ」ヲ取りテ南方「カロリナ」ヲ横切リテ進ミシ○其時ヨリ彼等ハ北方

「カロリナ」ニ進ミシ○彼等ノ進ミニ抵抗スルベク會合シタリシ所ノ敵ト二ツノ戰爭ノ後彼

「カロリナ」ニ進ミシ○彼等ノ進ミニ抵抗スルベク會合シタリシ所ノ敵ト二ツノ戰爭ノ後彼

(八)兇犯ヲ捕獲スル爲メニ激シキ盡力が爲サレシ或日ノ後「ブース」及び同類ガ小舎ニ追尾

サレシ而シテ降參スベク呼ビ出サレシ○終リノ者ガ左様ニ爲セシ然シナガラ「ブース」ハ承

諾セヌ所テ彼ノ追跡人ニ於テ狙撃スルコノ所業ニ於テノ間ニ射倒サレタ○同類ガ上訴セシ

而シテ三人ノ他ノ者ハ兵部ノ訟庭ニ於テ有罪ト見出サレシ而シテ絞刑ニ處セラレタル○陰

謀者ト連合シタル三人ノ他ノ者ハ生涯禁獄ニ宣告サレシ而シテ一人ハ六年間苦役ニ宣告サ

レタ

# 第六十六章

## 「シヨンスン」ノ管理

(一)大統領「リンコルン」ノ暗殺ノ後ノ日ニ「テンチツシー」ノ「アンドリウシヨンスン」ガ合

衆國ノ大統領トシテ登任誓ヲ取りテ彼ハ種々ノ役ヲ徑テ彼ノ州ノ知事及び合衆國ノ議員テ

アルベク身上ニ於テ低キ位置ヨリ昇リタリシ○彼ハ軍ヲ通シテ信實ニ止マリシ而シテ大統領

領「リンコルン」ノ下ニ「テンチツシー」ノ司令官トシテ勤仕スルコノ中ニ合衆國ノ副大統領

ニ撰擧サレタリシ

(二)「リー」ノ降參ガ同盟軍ノ頭痛テアリシ○北「カロリナ」ニ於テ「シエルマン」ニ抵抗シタ

リシ所ノ凡ソ三萬人ノ「シヨンストン」ノ軍勢ガ四月二十六日ニ降參セシ而シテ翌月ニ殘ル

レタ

大宛頂リ  
ハ誰レガ  
ハ誰レガ  
ヤ

レノ從  
屬ニ就キ  
テ如何ナ  
ル結果ヲ  
生セシヤ

レノ軍勢如何ナル地ニ達スベク試ミシヤ

大統領リ  
ンコル  
ノ説話ヲ  
問フ

邦ノ軍勢ニ由テ攻撃ガ爲サレシ而シテ同盟軍ハ彼等ノ哨堡カラ逐レシ「ペートルスボルグ」  
及ビ「リツチモンド」ガモハヤ保持サレ能ハザリ又而シテ其同夜ニ彼等ハ同盟軍ニ於テ除去  
サレシ○今夫レガ速ニ軍ガ終ハラテバナラヌコノ夫レガ感ゼラレダ  
「(六)「リー」ノ軍勢ハ他ノ抵抗ヲ爲スベク夫レガ企テラレシ所ノ「レインチボマルグ」ノ方ニ  
退去シナガラ「シルタン」ハ逃走者ヲ絶チシ十分ニ彼等ヲ敗リシ而シテ數千人ノ俘囚ヲ取リ  
シ「リー」今降參スルベク迫ラレシ而シテ千八百六十五年四月ノ九日ニ於テ彼ノ全軍ガ降參  
セシ○此歡バシキ報知ガ「モビル」ノ降服ノ新聞及ビ大將「ストンマン」及ビ「ウイルソン」ノ  
下ノ聯邦ノ軍隊ノ大分隊ニ由テ北「カロリナ」「アラバマ」及ビ「シタルシヤ」ニ於テ得ラレタ  
ル切要ノ成功ニ由テ次ガレシ

(七)大統領「リンコルン」ノ暗殺○是等ノ歡バシキ音信ノ最中ニ大統領「リンコルン」ガ暗殺  
サレタコトノ驚クベキ新聞ガ來タリタ彼ハ南方ノ劇烈黨タリシ「ジョンウイルクスブース」ニ  
由テ華盛頓ニ於テ戲場ニ於テ四月ノ十四日ノ夕方ニ於テ放發サレシ而シテ翌朝死去セシ○  
此恐ロシキ出來コトガ報知サレシキノ通り國ヲ經過シテ左様ニ烈シク而シテ一般ニ見ラレタ  
ル悲ガ決シテアラサリシ○大統領ガ殺サレシ所ノ同夜ニ其時ニ於テ病ニ由テ彼ノ寢所ニ閉  
チ込リタル國務卿「ミストルスワルド」ノ生命ノ上ニ企ガ爲サレシ○假令ハ彼ハ「ミストル  
スワルド」及ビ現ハレテアリシ所ノ三人ノ他ノ者ニ負傷セシト雖モ刺客ハ彼ノ目的ヲ失望

大統領「リンコルン」ノ暗殺○是等ノ歡バシキ音信ノ最中ニ大統領「リンコルン」ガ暗殺  
サレタコトノ驚クベキ新聞ガ來タリタ彼ハ南方ノ劇烈黨タリシ「ジョンウイルクスブース」ニ  
由テ華盛頓ニ於テ戲場ニ於テ四月ノ十四日ノ夕方ニ於テ放發サレシ而シテ翌朝死去セシ○  
此恐ロシキ出來コトガ報知サレシキノ通り國ヲ經過シテ左様ニ烈シク而シテ一般ニ見ラレタ  
ル悲ガ決シテアラサリシ○大統領ガ殺サレシ所ノ同夜ニ其時ニ於テ病ニ由テ彼ノ寢所ニ閉  
チ込リタル國務卿「ミストルスワルド」ノ生命ノ上ニ企ガ爲サレシ○假令ハ彼ハ「ミストル  
スワルド」及ビ現ハレテアリシ所ノ三人ノ他ノ者ニ負傷セシト雖モ刺客ハ彼ノ目的ヲ失望

一千八百六十六年八月十七日  
及八百七十年七月  
七年ニ於テ大ナル  
激烈ノ議論ハ如何  
ナルモノヲ誘導セ  
シヤ

大流  
ヨソ  
ノ  
説話  
フ

一千八百六十八年  
大統領及副統領  
ニ誰ヲ共  
印黨ハ信  
令セシヤ

ニ於テ同盟軍ヲ助ケタリシトハ雖モ大統領「ジョンソン」ハ直ニ國ノ中立ガ保タレテバナラヌコトヲ告テ發シテ而シテ舉動ニ迄止メテ置キシ通リ簡様ナル方法ヲ取リタ  
又「コック」ノ報告ニ依リテ「ジョンソン」ハ直ニ國ノ中立ガ保タレテバナラヌコトヲ告テ發シテ而シテ舉動ニ迄止メテ置キシ通リ簡様ナル方法ヲ取リタ  
又「コック」ノ報告ニ依リテ「ジョンソン」ハ直ニ國ノ中立ガ保タレテバナラヌコトヲ告テ發シテ而シテ舉動ニ迄止メテ置キシ通リ簡様ナル方法ヲ取リタ

(六) 千八百六十六年及ヒ千八百六十七年中ニツコニ再建ノ議論委細ニ云ヘバ合衆ニ於テ彼等ノ以前ノ位置ニ別レタル州ヲ恢復スルコトノ評論ニ於テ多クノ激勳ト而シテ烈シキ感覺ガアリシ  
○大統領及ビ會議ハ説ニ於テ遠ク違ヒシ終リノ者ハ他ノモノ、中ニ自由ノ權埋ノヨリ遠キ保領ニ於テ主張シテ○別レタル州ノ最モ多クガ千八百六十八年七月ニ於テ合衆ニ於テ彼等ノ以前ノ位置ニ恢復サレシコトノ夫ハ永キ争ヒノ後チノミテアリシ

(七) 千八百六十八年ニ於テ北亞米利加ノ西北ノ部分ニ於テ殆ト六十萬平方里ノ量ルベカラル所領ノ魯西亞米利加ガ金價ニ於テ七百二十萬圓ニ替ヘテ合衆國ニ由テ買ハレシ○夫ハ其レノ漁業及ビ毛皮ニ向ヒテ重ク價アル寒キ而シテ粗末ナル地方デア  
○夫ハ其レノ漁業及ビ毛皮ニ向ヒテ重ク價アル寒キ而シテ粗末ナル地方デア

(八) 「ジョンソン」ノ告發○會議ト而シテ大統領ノ間ノ致手が千八百六十八年ノ春ニ於テ嘗テヨリ猶大クアリシ○陸軍大臣ヲ轉任スベク大統領ノ企ルコトニ於テ會議ニ於テ過半ハ彼ガ箇様ナル轉更ニ要用ナル議員ノ一致ヲナセシ所ノ法ヲ破リタリシコトヲ表明セシ而シテ役目カラ彼ヲ轉スルコトノ見込ヲ以テ高キ罪ト而シテ過ニ付テ彼ヲ宣告セシ彼ハ議員ニ依テ吟味サレシ然シナガラ其郡集ノ三分ノ二ガ有罪ト彼ヲ陳述スベク失望シタ所テ彼ハ保釋サレシ

(九) 千八百六十八年ノ大統領撰擧ノ間近ニ於テ共和黨ハ「イルリノイス」ノ大將「ウセツス」ヲ選ビテ之ヲ推シテ而シテ舉動ニ迄止メテ置キシ通リ簡様ナル方法ヲ取リタ

○夫ハ其レノ漁業及ビ毛皮ニ向ヒテ重ク價アル寒キ而シテ粗末ナル地方デア

○夫ハ其レノ漁業及ビ毛皮ニ向ヒテ重ク價アル寒キ而シテ粗末ナル地方デア

○夫ハ其レノ漁業及ビ毛皮ニ向ヒテ重ク價アル寒キ而シテ粗末ナル地方デア



ノ五月ニ  
於テ大事  
業ガ如何  
ニ成功セ  
ラレシヤ

大切ナル  
條約ガ一  
千八百七  
十一年ニ  
如何ニ成  
サレシヤ

里ノ大平洋鐵道デアリシ○夫レハ「オマハウ」ニ於テ「ミシヨリー」河ト面シテ其レノ東方ノ

結ヒ付キニ依テ大西洋ノ海邊ト大平洋海岸ニ於ケル「サンフランシスコ」ヲ結ヒ付シ○政府

ハ夫ヲ構造スルヲ助ケルベク持ツ如何トナレバ住民サレザル地方ヲ通シテ而シテ海ノ平面

ノ上一里或ハヨリ多シノ高サニ於ケル二ツノ大ナル山脈ヲ横キリテ左様ニ長キ道路ヲ走ル

ベシ夫ハ些少ナラザル企テアシシ○ソコニ結結チ釘ガ打ダレシトニ大ナル歡喜ガアリシ而

シテ能キ道理ヲ以テアリシ

(四)「アラバマ」ノ請求○千八百七十一年ニ於テ大切ナル條約ガ合衆國ト而シテ大英國トノ

間ニ種々ノ争フタル點ヲ極メル爲メニ華盛頓ニ於テ爲サレシ○是等ノ中ノ尤モ重モナルモ

ノハ「アラバマ」ノ請求デアリシ内亂中ニ英ノ港ニ於テ艦集サレタル「アラバマ」及ビ他ノ船

ガ亞米利加ノ船舶ニ大ナル損害ヲ爲シタリ而シテ是レニ向ヒテ合衆國ハ拂フベシ英倫ニ決

メシ○議論ハ千八百七十二年ニ於テ「スウイツルランド」ノ「ゼ子バ」ニ於テ會合セシ所ノ而

シテ金貨ニ於テ一千五百五十萬圓ヲ合衆國ニ裁斷セシ所ノ色々ノ國民ノ判訟者ニ委任サレ

(五)恐シキ火事が千八百七十一年ノ秋ニ於テ滅亡ニ於テ「チカコ」ノ府ノ半分ヲ置キシ○其

後凡ソ一年ニ「ボストン」ガ等シキ候間ヨリ難澁セシ○地方ニ於テ建物ノ尤モ美麗ナル木石

ノ或ル者ガ簡様ニシテ毀害サレシ然シナカラ府民ノ勢力ガ速ニ再ヒ彼等ノ灰ヨリ彼等ヲ建

テ



エス、グタント」ヲ大統領ニ向ヒテ「インシアナ」ノ「スキューレルコルフアツクス」ヲ副大統領ニ向ヒテ指名セシ○民政黨ノ候補ハ新約克ノ「ホラチチセーモーア」ト而シテ「ミシヨ  
 プレシデント ノミネーターズド デモクラキック コンテンデーツ  
 リー」ノ大將「コランシスヒーブライア」デアリシ○共和黨ノ候補ガ成功デアリシ而シテ千  
 八百六十九年三月ノ四日ニ於テ大將「グラント」ガ任命サレシ  
 レバプリカンス コンティデー、サグセスフル  
 マーチ  
 ノンノキユレーツド

### 第六十七章

#### 「グラント」ノ管理

(一)大將「グラント」○大統領「グラント」ハ兵士トシテ彼ノ勤務ノ譯合ニ於テ大統領職ヲ以テ報ハレシ彼ハ「ウエスト、ホイント」ニ於テ充分ナル兵事ノ教育ヲ受ケタリシ而シテ高名  
 レトリテツド ソルセイアイ  
 ナ以テ「メキシコ」ノ軍ヲ通シテ行キタリシ然シナガラ船將ノ等級ニ投達スルコトノ後軍勢ヨ  
 ノクモヨソ  
 ゴン  
 ナリヌリ、エデコケーション  
 テ退キタリシ○内亂ガ起リシキニ嘗テ大統領テアルテアロウコト僅少ニ考ヘテ彼ハ「イル  
 レタイアド シヴィル、ブローグ、アフト、ウアー、プレシデント  
 リノイス」ニ於テ職業ニ於テ係リテアリシ  
 ビシチス エンゲージド  
 (二)大統領「グラント」ハ尤モ多クノ公論ニ於テ會議ト一致セシ○政體ガ白人ノ府民ト同様  
 プレシデント  
 ニ染色人(銅色ノ土人チ云フ)ニ投票スルコトノ權力ヲ保證スベク通り左様ニ改正サレタ猶合  
 キー、カヨード、ウオーラング、ライト、セキコア、ファンデッド  
 衆ノ外ニ在リシ通り別ダレタル州ノ簡様ナルモノガ再ビ許容サレシ而シテ千八百七十年ノ  
 アウト、セシエツド、ヒアミリアド  
 春ニ於テ總テノ州ガ舊時ノ通りニ會議ニ於テ代理サレシ  
 スワリグ、オールド、コングレス、プレセンナッド  
 (三)大平洋鐵道○千八百六十九年ノ五月ガ大造工ノ落成ヲ見シ是レハ長サニ於テ千九百余  
 ハシヒツグ、レイムロード、グレート、ウオー、コルプ、ライオン、ワイット、子スド、レングス

一千八百六十九年

早ク生活セシ大統領  
 頭グラントニ就テノ奇話ヲ與ヘヨ

大統領及ビ會議ガ如何ニヤ致セシヤ

ロイシナ  
ハ如何  
ハ如何

西班牙ヲ  
以テ困難  
ノ說話ヲ  
與ヘヨ

大ナル顯  
然ナル者  
ノ說話ヲ  
聞フ

(九)和親ノ委員ガ彼等ト條約スベシ派遣セラレシ然シナカラ千八百七十三年ノ四月ニ於テ保  
ダレタル會議ノ於テ返逆シタル野蠻人ガ休戦ノ旗ヲ破リタ而シテ委員ノ一人及ヒ縣ノ知事  
ヲ殺セシ○兇犯ガ捕ヘラレシ迄軍ガ然ルキニ迫マラレシ秘ニ於テ彼等ハ絞罪ニサレシ  
ガキル  
ダ  
ミ  
チ  
カ  
ル  
デ  
イ  
フ  
イ  
カ  
ル  
チ  
ス  
セ  
ベ  
ル  
セ  
バ  
ル  
セ  
コ  
ン  
ド  
タ  
ム  
オ  
ウ  
カ  
ド  
バ  
チ  
キ  
ユ  
リ

(十)政府ノ困難ガ南方ノ州ノ各々ニ於テ「グラント」ノ第二ノ期限内ニ起リシ別シテ「ルイ  
シアナ」ニ於テ起リシ○茲ニ二人ノ競争シタル知事ガ撰擧サレベシ請求セシ而シテ彼等ノ  
黨派ガ亂暴ナル衝突ニ來リシ○大統領ハ彼ガ撰擧セシ通りニ願シ所ノ請求者ヲ補助スル爲  
メニ聯邦ノ軍隊ヲ遣リシ然シナカラ是ハ大切ナル衝突トシテ多ニ由テ視ラレシ○困難ガ續  
テ新ニサレシ而シテ「グラント」ノ管理ノ終ニ於テソコニ各定法ノモノデアアルベシ求ムル所  
ノ二ツノ整頓シタル州ノ政府ガアリシ  
オ  
ル  
ガ  
ナ  
イ  
ヅ  
ド  
ゴ  
バ  
ー  
メ  
ン  
ト  
レ  
イ  
シ  
ン  
グ

(十一)此管理ノ殘ル所ノ出來ノ中ニ重ナルモノハ次回ノモノテアリシ○數年間職業ノ押  
斥ニ由テ次カレタル千八百七十二年ニ於テノ不幸ナル商業ノ必迫○彼女ノ軍艦ノ一ニ依テ  
亞米利加ノ國旗ヲ保ツ所ノ船舶ノ奪フノ譯ニ於テ西班牙トノ困難○西班牙人議論ニ於テ  
ノ船舶ハ西班牙ノ管轄ヲ脱スヘク試ミテアリシ處ノ「キユバ」人ヲ助クル爲メニ人及ヒ兵器  
ヲ携ヘテアリシヲ主張セシ○此困難カ穩カニ定メラレシ然シナカラ凡ソ百人カ陸地ニ捕  
ヘラレ而シテ刑セラレタリキ後マテハアラサリシ○第三十八ノ州トシテ合衆ニ「コロラ  
ド」ノ許容○大將「カスター」及ヒ彼ノ分隊ガ殺戮サレシ所ノ間ガ「スウ」人トノ軍ナリ

ア  
ド  
ミ  
ニ  
シ  
ヨ  
ン  
フ  
リ  
ン  
グ  
ト  
リ  
ー  
チ  
ャ  
ー  
ラ  
ス  
サ  
ー  
ペ  
ー  
ジ  
ス  
ツ  
ル  
ム  
ス  
フ  
ラ  
ツ  
ク  
ヴ  
ノ  
イ  
テ  
レ  
テ  
ツ  
ド  
コ  
ン  
ミ  
ラ  
シ  
ヨ  
ナ  
ー  
ス  
デ  
バ  
ー  
ト  
メ  
ン  
ト  
コ  
ン  
マ  
ン

一千八百七十二年  
於大總統及副總統  
統領及副統領  
レガ提擧  
セラレシ

グレート  
イペリー  
アハ誰ツ

モドース  
ガ何處ニ  
住居セシ  
ヤ

テダ  
スト

(六)千八百七十二年十一月ニ於テ大將「グラント」が大統領ニ再撰サレタ面シテ「マサチユ

ーセツツ」ノ議員「ウイルソン」が副大統領ニ撰擧サレシ新約克「トライブーン」ノ設立者テ

而シテ記者トシテ久シク拔郡ナル自由ノ共和黨ノ「ホラーズグリーレー」ガ民政黨ノ投票ニ

於テ大統領「グラント」ニ對シテ進ミシ○彼ハ唯數週間戰場ノ激動ニ存命セシ

(七)「クレドットモピリアー」○此時ノ頃ニ大ナル謠言ガ「クレドットモピリアー」ニ依テ

起サレシ○是ハ合衆ノ太平洋鐵道ヲ建設スルコトニ依テ大ナル利益ヲ爲シタリシ處ノ財本ノ

會社テアリシ○夫ハ財本ノ或ルモノガ會議ノ議員ノ手ノ内ニ消失シタリシコト顯出シタ面

シテ彼等ノ發言ガ箇様ニシテ線路ニ關係スル處ノ議論ニ於テ惡害ニ感セラレ得タコト夫ガ

疑ハシク○會議ガ事情ヲ吟味セシ而シテ種々ノ抽ンテタル公業ニ迄損害シテアリシ所ノ物

件ヲ見出セシ

(八)「モドツク」印度人○「チレゴン」ノ南方ノ境ニ於テ住居スル處ノ「モドツク」印度人ガ

「グラント」ノ第二ノ期限ニ於テ早く困苦ヲ與ヘシ彼等ハ彼等ノ土地ヲ見捨ルベク而シテ秘

密ニ於テ行フベク一致シタリシ然シナガラ合衆國ノ有司ガ彼等ヲ轉任サセル可ク企シ時ニ

彼等ハ抵抗セシ而シテ彼等ニ達スルコトノ夫ガ困難テアリシ所ノ火燈石ノ床ニ於テ逃避場ヲ

取リシ

ツク

レサイテツド

アグリード





ヒテ如何ナル景況デアリシヤ

大將「フリード」ノ生活ノ概略ヲ聞ク

我が大統  
頭ハ如何ナルコトヲ言ヒシヤ

「チイングリズ」ト云ヘル民政黨ノ候補ヲ越ヘテ「オハイオ」ノ大將「ゼイムスターエーアーサー

」ガ副大統領ノ撰擧サレシ○大將「ガーフヒルド」ハ千八百八十一年三月四日ニ於テ任命

サレシ七月二日ニ於テ彼ハ失望シタ諸侯者ニ依テ華盛頓ニ於テ打テ例サレタ而シテ九月十

九日ニ生及死ノ間ノ十一週間ノ痛ムコトノ後チニ死セリ

(八)大將「ガーフヒルド」ハ千八百三十一年ニ於テ「オハイオ」ニ於テ誕生サレシ○彼レノ

壯年ガ貧困チ以テ續テ辛苦シテアリシ而シテ彼レハ彼ノ働キヨリ地方ノ學校ニ於テ氣付ル

コト各ノ冬三ヶ月節用スベク惡シク與ヘシ能ヘシ○彼ノ十四才ノキニ彼ハ工人ノ商業ヲ學

ビシ而シテ彼レノ十七年ノ夏ガ「オハイオ」ノ掘割リニ於テノ禦者トシテ通サレタ抛船路ヨ

リ我等ガ見タ通り彼ハ大統領ノ坐席ニ登リタ而シテ彼ノ成功ノ機密ハ彼ノ耐忍ノ精勤及ヒ

道理ニ彼レノ變ラサル固結ニ於テ見出サルベクアル

### 第六十九章

#### 「アーサー」ノ執政

(一)大將「ガーフヒルド」ノ死スルコト由テ副大統領大將「チエスターエーアーサー」ガ合

衆國ノ大統領トナリシ「ミスター、アーサー」ハ他ノ自ラ出世シタル人デアリシ○千八百四

十九年ニ於テ聯邦學校ヨリ彼レノ位階ヲ受與セラル、コトノ後チ彼ハ法律ノ學業ニ從事スル

コトノ間教授スルコトニ於テ彼自ラチ支ヘシ○彼ハ新約克府ニ於テ彼ノ職業ノ實地ヲ始メシ内

...

引續キニ於テ如何ナル事買ガ起リシヤ

カリフオ  
ルニヤニ  
於テ大十  
ガ如何ニ  
尊敬セラ  
レシヤ且  
其所以ヲ  
問フ

一千八百  
八十年ノ  
大統領ノ  
撰擧ニ付

能ヒシコホト左様ニ定法ノ價額ト夫ヲ爲セシ

(五)「ウート」ノ戰ヒ○「コロラード」ノ西北ノ部分ニ於テ獵スルコト而シテ耕作ル彼等ノ野生

ノ生路ヲ撰ヒシ所ノ印度人ノ人種ナル「コート」人ガ住居セシ○千八百七十九年ニ於テ合衆

國ノ代理者ガ地味ヲ彼等ガ耕スコトニ於テ主張セシ而シテ彼等カ反對ト而シテ相手顯ハセシ

トハ軍勢ノ小隊カ彼ノ威力ヲ保ツ爲メニ進ンダ○彼等ノ秘密ニ於テ白人ノ礦夫ノ獵兵ニ由

テダケ夫レダケヨク是ニ由テ怒リテ「エート」人ハ代理者ヲ殺戮セシ軍隊ヲ攻撃シタ而シテ

司令官ヲ殺セシ援兵ガ速ニ到着シタ而シテ是等ノ助ケヲ以テ而シテ親シキ酋長ノ盡力ニ由

テ平和ガ遂ニ恢復サレタ

(六)支那人ヲ以テ新シキ條約○非常ナル支那人ノ移住ニ對シテ強キ感覺ガ「ヘース」ノ期限

中ニ「カリフォルニア」ニ於テ流行セシ○支那人ノ大勢ガ續テ具州ニ迄太平洋ヲ渡リテアリ

タ而シテ彼等ノ必要カ僅少デアル所テ彼等ハ亞米利加ノ職人ガ生活シ能ヒシヨリハ低價ノ

賃錢ヲ取ルベク好ミテアリシ箇様ニシテ全ク工事ノ終リノ或ル部ガカラ塞ギテアリシ○此

困難ニ出會フベシ以前ノ國カラ移住ノ管轄ヲ合衆國ニ擔當スル處ノ新シキ條約ガ千八百八

十年ニ於テ支那人ト爲サレシ

(七)千八百八十年ノ大統領撰擧ニ於テ共和黨ノ投票ガ有功テアリシ「ペンシルヴァニア」ノ

大將「ウイリアム」ト而シテ「インシアナ」ノ名譽アル「ウイリアム」エツ

## クレブラント氏ノ在職

クローブー、クレブラント氏ハ千八百三十七年ニ「ニューゼルシー」州「カルトウナル」ニ於テ生レテアリシ○彼ハ田舎店ノ番頭トシテ生活ヲ始メ齡十八才ノ時「バアーロー」ノ代言ノ位置ヲ得テ一周間ニ四弗ノ爲ニ勞働セリ法律ヲ氏ノ職業トナシ勤務中法庭ニ於テ名高クナリシハアーハアローノ市尹トナリ市尹ノ間ニ「クレブラント」ハ正理ニ組シ嚴格ナルニ依リテ非常ニ人望ヲ得○千八百八十二年新約克州ノ知事ハ撰ダリ○彼約言セシ如ク人民ノ爲メニ深切ニ勤務セリ○千八百八十四年ニ人民ヨリ褒賞トシテ最モ高貴ノ役ヲ報ヘリ

「クレブラント」彼ハ千八百八十五年二月四日合衆國ノ公禮ヲ以テ任セラレタル大統領トナリ彼ノ公禮ノ演說ニテ「シピツルフ」改正ノ賛成者ナルヲ布告シ黨派心ヲ去リ公平ノ政治ヲ與ヘ人民ニ深切ナル扶助ヲ與ヘシヲ總テノ人ニ報告セリ



一千八百八十二年四月ニ於テ支那ノ植民人ガ如何ニ限ギラレシヤ  
一夫多妻ノ法則ハ如何

亂中拔郡ナル仕組ニ於テ彼ノ擇ミタル國家ニ勤メシ而シテ千八百七十一年及ヒ千八百七十八年ノ間新約克ノ港ニ向ヒテ稅銀ノ收稅官テアリシ

(二)大統領「ヘース」ノ在役間ニ流行セシ所ノ支那人ノ移住ニ對シテノ感慨ガ十年間夫レサ

停止スルコトノ議案ニ議決ニ迄導キシ此議案ガ大統領ニ依テ准可サレシ而シテ千八百八十二年四月ニ於テ憲法トナル

(三)罰金及ビ禁獄ニ由テ一夫二婦一婦二夫及ビ一夫多妻一妻多夫ヲ罰スルコトニ向ヒテ備ヘ

ル所ノ他ノ議案カ又大統領「アーサー」ニ由テ准可サレシ

(四)千八百八十二年第十二月四日ニ會議ニ彼ノ例年ノ公報コ於テ大統領ハ或ル租稅ノ停止

スルコト稅銀ヲ減スルコト及ビ印度人ノ有様ヲ改良スルコトニ計ラレタル方案ヲ採用スルコトヲ薦

メシ

(五)大統領「アーサー」氏ハ又強ク公ノ役目ニ指名スルノ方法ニ改正ハ或ル手段ヲ採用スル

ベル國會ニ報告シタリ夫故ニ兩院ハ直ニ文官改正ノ主意ヲ討議シ公ノ位置ハ議員ノ

推舉ノ代ハリニ固キ試驗ニ由テ充サル、所ノ文官改正ノ議案ガ兩院ノ准可ヲ經過シ而シテ千八百八十三年七月ニ法律トシテ實施セラル最大ナル善事が既ニ其法律ニ依リテ成シ

得ラレタリ

明治二十年十二月十二日版權免許

全 廿一年二月十八日印刷

全 年二月 日出 版

東京府士族

譯述人

福田永直

京橋區新肴町十七番地

福井縣平民

發行人

小川寅松

京橋區南紺屋町一番地

新潟縣士族

印刷人

吉塚順作

同區弓町廿四番地





# 小川尙榮堂新刻書目

蘆田東雄譯述

一 第二版スウキンントン氏英文典直譯

全

正價金 廿二錢

全氏譯述

一 第二版スウキンントン氏萬國史直譯

全二冊

同 金四十二錢ッ、

小峯正意譯述

一 第二版パーレー氏萬國史直譯

全

同 金五十五錢

福田永直譯述

一 ユニウナシヨナル第三リードル直譯

全

同 金二十三錢

全氏譯述

一 ヲワケンボス氏英文典直譯

全

同 金二十五錢

全氏譯述

一 ヲワケンボス氏合衆國史直譯

全

同 金三十錢

岸田嘉陸譯述

一 スウ井ント氏英文典獨案内

全

同 金五十錢

飯塚榮太郎譯

一 ニユウナシヨナル第一リードル獨案内

全

同 金七錢

小池隼太編

一 吉禍福判断虎之卷

全

同 金十錢

小松雪山編

一 吉九星獨判断

全

同 金六錢







UC-NRLF



\$B 209 897



MADE IN JAPAN